W62SH
by SHARP

取扱説明書

CDMA 1X WIN

au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、W62SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

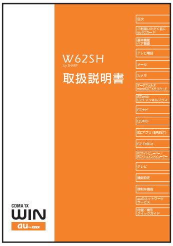
ご使用の前に、W62SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

W62SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W62SHのマニュアル

W62SHには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合



このW62SH『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合



付属のW62SH『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
  (http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)
- キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
[EZ] ▶ au one トップ ▶ auお客さまサポート ▶ 調べる ▶ オンラインマニュアル

▲
バーコード(QRコード)を読み取ってauオンラインマニュアルにアクセス

簡易英語版／簡易中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

簡易英語版／中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

W62SHをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に以下のauのホームページ、お客さまサポート「困ったときは／故障診断」で症状をご確認ください。

- W62SHからは
  [EZ] ▶ au one トップ ▶ auお客さまサポート ▶ 調べる ▶ オンラインマニュアル ▶ 故障診断Q&A
- パソコンからは
  http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

■ お知らせ

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W62SHは国内でのご利用を前提としています。国外へ持ち出してのご利用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

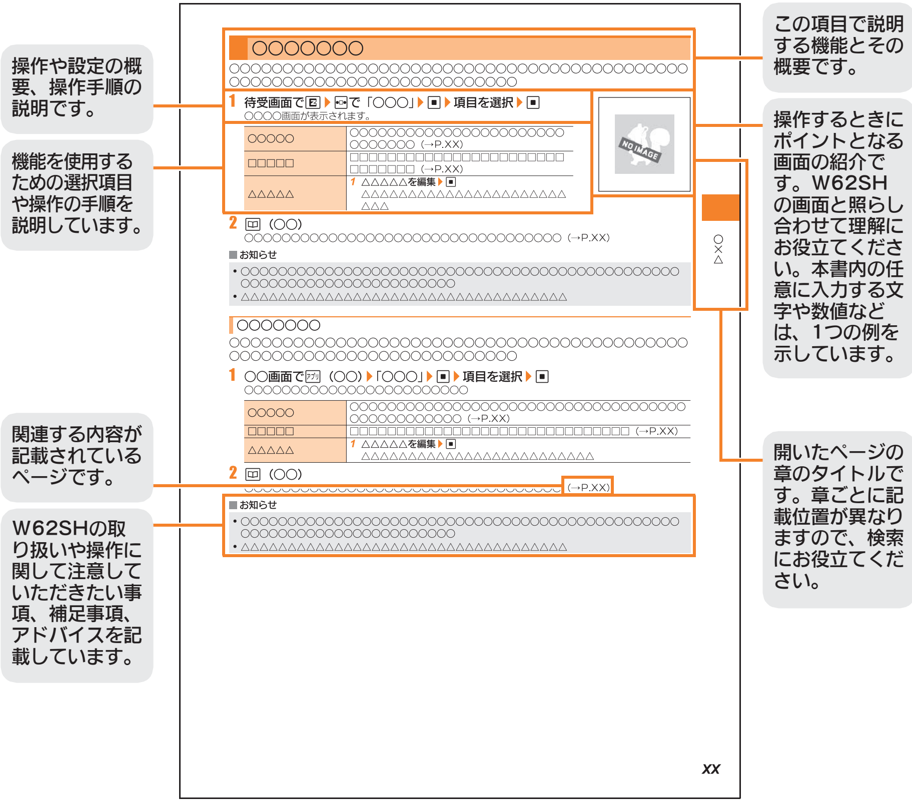
免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

本書の見かた

本書の構成やマークの意味についてご紹介します。お読みになる前にご確認ください。



■ お知らせ

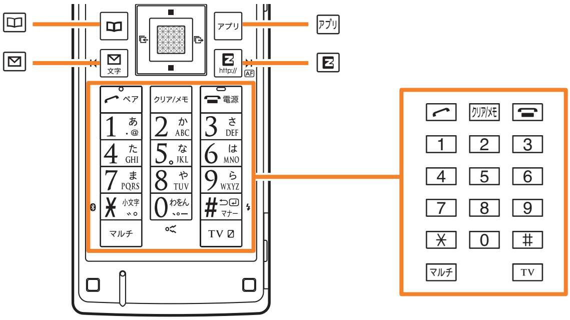
- 本書の見かたで説明しているページは1つの例を示しており、実際のページとは異なります。

操作説明について

本書では断りのない限り、オープンポジションでの操作を中心に説明しています。また、イラスト、画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

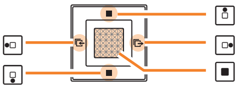
各キーの操作説明

本書では、それぞれのキーを次のように表記して説明しています。



センター／カーソルキーの操作説明

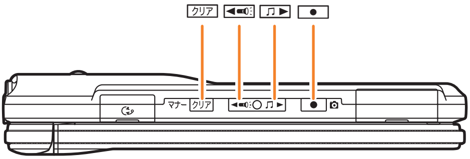
項目を選択するときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときなどはセンター／カーソルキーを使用します。本書では、センター／カーソルキーを次のように表記して説明しています。



● 使用するキーによっては次のように表記して説明している場合もあります。
- ・ や を押すとき：
- ・ や を押すとき：
- ・ を押すとき：

サイドキーの操作説明

カメラを使用するときや音量の調節などを行うときは、本体側面のサイドキーを使用することもできます。本書では、サイドキーを次のように表記して説明しています。



■ お知らせ

- 本書に掲載された説明画面は、基本的にW62SH発売当時の1つの例を示しています。W62SH発売後にサービス変更や機種改良が行われるなどして、一部の画面や字体、形状が異なることがあります。ご了承ください。
- 本書に掲載した説明画面は、画面の一部を省略して、解説に必要な箇所のみを掲載している場合があります。ご注意ください。
- 本書では、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
- 本書では、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取替えいたします。
- 本書内の任意に入力する文字や数値などは、1つの例を示しています。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W62SHを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示	表示の意味
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

図記号	図記号の意味
禁止　分解禁止　水濡れ禁止　濡れ手禁止	してはいけないこと（禁止）を表しています。
指示　プラグをコンセントから抜く	しなければならないこと（指示）を表しています。

W62SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ、au ICカード、USBケーブル共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示
必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
W62SH専用および共通周辺機器
- 電池パック（62SHUAA）
- 卓上ホルダ（62SHPUA）
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ03（03SHQNA）（別売）
- USBケーブル（試供品）
- USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

禁止
高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

指示
ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。）

禁止
電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止
充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

禁止
共通ACアダプタ01／02（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止
カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解禁止 お客様による分解・改造・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

指示 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止 au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水濡れ禁止 濡れ手禁止 水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証外となり、修理ができません。

指示 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止 傾いた所やぐらついた台など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

禁止 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。また、アンテナを伸ばした状態でのご使用時にご注意ください。

指示 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの接続端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

指示 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用を中止してください。異常が起きた場合、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01／02（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認します。その後au電話の電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止 外部から電源が供給されている状態のW62SH本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止 コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止 電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

禁止 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

W62SH本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止　自動車・オートバイ・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因になります。自動車・オートバイ運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

指示　航空機内での携帯電話の使用（電波OFFモード含む）は法律で禁止されています。電源をお切りください。アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

指示　植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

指示　高精度な電子機器の近くではW62SHの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

禁止　モバイルライト（簡易ライト）をご使用になる場合、モバイルライト（簡易ライト）を人の目の前で発光させないでください。また、モバイルライト（簡易ライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライト（簡易ライト）を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

禁止　自動車やバイク、自転車などの運転者に向けてモバイルライト（簡易ライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

指示　ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

指示　通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビを見たり、ラジオや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

禁止　赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示　FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

禁止　ステレオイヤホンやハンドストラップ、ホイップアンテナなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

禁止　自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止　夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。W62SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

指示　皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
サイドカバー	ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理 （下地スズ蒸着）
サイド飾り	ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理 （下地スズ蒸着）
ロゴパネル	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
コーナー カバー	エラストマー樹脂	なし
メイン ディスプレイ	強化ガラス	アクリル系 UV硬化処理
レシーバー部 パネル	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
ビスカバー （メインディスプレイ下部）	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
ビスカバー （ヒンジ下部）	PC樹脂	なし
当りカバー	ウレタン樹脂	なし
カメラパネル	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
モバイルライト レンズ	ABS樹脂	なし
ホイップ アンテナ	ABS樹脂	なし
	黄銅	クロムメッキ
	PA樹脂	なし
	エラストマー樹脂	なし
	SUS	クロムメッキ
外部接続端子 カバー	PC樹脂・ エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
スロット カバー	PC樹脂・ エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
端子カバー	PC樹脂・ エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
センターキー カーソルキー 電源キー クリア／メモキー 発信キー ダイヤルキー マルチキー TVキー	PC樹脂	なし
アプリキー アドレス帳キー メールキー EZキー サイドキー	PC樹脂	なし
充電端子	SUS	金メッキ
電池パック カバー	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理

禁止　人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

禁止　キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

指示　通常はmicroSDカードスロットカバー、平型ステレオイヤホン端子カバー、外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示　心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

指示　受話口部、スピーカー／ヒンジ部（つなぎ目）の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部などに異物がないかを必ず確かめてください。

禁止　本体を閉じるときは物を挟まないでください。LCD（液晶ディスプレイ）などの破損の原因となります。本体を開くとき、ディスプレイを回転させるときは、ヒンジ部（つなぎ目）やLCDとヒンジ部の間に指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止　au電話を振り回さないでください。けがの原因となります。

禁止　アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

禁止　テレビ（ワンセグ）視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。本体一部が温かくなり、火災・やけど・故障の原因となります。

禁止　ディスプレイの表面には、落下や衝撃などにより破損した場合の安全性確保（強化ガラスパネルの飛散防止）を目的とする保護フィルムがあります。
このフィルムは無理にはがしたり、傷つけたりしないでください。フィルムをはがして使用した場合、ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

電池パックについて

W62SHの電池パックはリチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion 00

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などの恐れがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止　電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。

指示　電池パックをau電話本体に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。

禁止　釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

分解禁止　お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止　破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

禁止　持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

指示　内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止　電池パックを水や海水などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにau電話の電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

指示　漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止　指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）はAC100Vから240Vまで対応していますが、W62SHにおいては日本国内でのみご利用いただくことができます。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指示　電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01／02（別売）・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

指示　共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。共通DCアダプタ01のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。

禁止　電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止　雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

プラグをコンセントから抜く　お手入れをするときには、共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指示　車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水濡れ禁止　水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

指示	充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
禁止	au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01／02（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示	充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。
水濡れ禁止	濡れた電池パックを充電しないでください。
水濡れ禁止	風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。
指示	共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。
禁止	共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。
禁止	卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。
指示	卓上ホルダ裏面のスタンドを開閉する際は、指や物など挟まないようご注意ください。けがや破損の原因となる場合があります。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタについて

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	ゲームや音楽再生、テレビ視聴などをする場合は、適度なボリュームに調整してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になることがあります。また、音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で事故の原因となることがあります。
指示	皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
指示	シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）のコネクタは、au電話本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性エラストマー	なし
丸型イヤホンジャックカバー	サーモポリオレフィン	なし
丸型イヤホンジャック先端	真鍮	金メッキ
平型コネクタカバー	サーモポリオレフィン	なし
平型コネクタ先端	ポリアミド	なし
平型コネクタロックメタル	リン青銅	Niメッキ

試供品のステレオイヤホン（ソニー製）の詳細につきましては、ステレオイヤホンに付属のチラシをご参照ください。

au ICカードについて

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示	au ICカードを本体に取り付けるときや、取り外すときは、手や指を傷つけないようご注意ください。
指示	au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
分解禁止	au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
禁止	au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
禁止	au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
禁止	au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。内部データの消失・故障の原因となります。
禁止	au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
禁止	au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せないでください。故障の原因となります。
水濡れ禁止	au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。
禁止	au ICカードのIC部分を傷つけないでください。故障の原因となります。
禁止	au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
禁止	au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。
指示	au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

W62SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ、au ICカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
  特に開いた状態、ディスプレイを回転させた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、テレビ視聴中および充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- W62SHが高温となった場合、本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックはau電話の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失する恐れがあります。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出してのご利用はできません。
  This product is exclusively for use in Japan.
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

W62SH本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。
  万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W62SHで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体の開閉時やご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）や回転軸部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、W62SH本体が損傷する恐れがあります。
- カバンやポケットに入れているときにサイドキーが誤動作しないように、サイドキー操作が無効になる設定をしておくことをおすすめします。
- ホイップアンテナを伸ばしたり、立てた状態でテレビ（ワンセグ）を視聴する際に、電話に出る場合は、特にホイップアンテナの先端部分が周囲の方々へ危害など及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。ホイップアンテナを伸ばしたり、立てた状態で本体を開閉する場合には、必ずホイップアンテナを収納してください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ視聴・EZwebを繰返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

- W62SHに磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W62SH内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- W62SHは、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子および平型ステレオイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバーおよびmicroSDカードスロットカバー、平型ステレオイヤホン端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- W62SHは、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付やLISMO Portなどの利用により個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- W62SHは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、携帯電話の改造は電波法違反になります。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、道路交通法で禁止されています。
- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気を付けてください。心臓に影響を与える可能性があります。
- テレビ（ワンセグ）ご利用中は、W62SHが温かくなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- W62SHはディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ディスプレイの開閉の際に指などの挟み込みにご注意ください。
- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 直射日光などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

FeliCaリーダー／ライターについて

- au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W62SH本体から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使用できる時間が、次第に短くなります。目安として、十分充電しても使用できる時間が購入時の半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、普通のゴミと一緒に捨てないでください。また、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）
- 電池パックは使用条件によって、寿命が近づくにつれて膨らむ場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上には問題ありません。

充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）のプラグおよび卓上ホルダをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 共通ACアダプタ01／02（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードをプラグおよび卓上ホルダに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタについて

- コードを本体に巻き付けて使用しないでください。音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- 防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。

- 騒音のひどい所や強風下でのご使用は避けてください。
- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。
- 強い衝撃（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
- 直射日光の当たる所や、高温多湿の所には保管しないでください。
- 携帯するときは袋などに入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。

著作権／肖像権について

- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の対象となっている画像を転送することはできません。
- お客様がW62SHで撮影・録音したものを個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で複製・改変・編集などをすることはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やラジオ、テレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラスなどを視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。

au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC部分に触れないようにご注意ください。

〈本機の記憶内容の控え作成のお願い〉

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。
  ※ 控え作成の手段
  アドレス帳などの文字情報や撮影したフォト／ムービーデータ、着メロなどの音楽データは、メール添付やLISMO Portを利用して個別にパソコンに転送しておいてください。
  またはmicroSDカードに保存しておいてください。
  ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

目次

テレビ電話 77

Eメール 85

au one メール 110

Cメール 111

ケータイdePCメール 119

カメラ 124

データフォルダ 140

microSD™メモリカード 151

EZweb 161

EZチャンネルプラス／EZチャンネル 172

EZニュースフラッシュ 180

au one ガジェット／検索ウィンドウ 184

au one My Page 186

EZナビ 189

LISMO 212

EZアプリ（BREW®） 223

EZ FeliCa 236

PCサイトビューアー 247

PCドキュメントビューアー 255

テレビ 257

FMラジオ 271

機能設定 274

便利な機能 295

auのネットワークサービス 329

付録 351

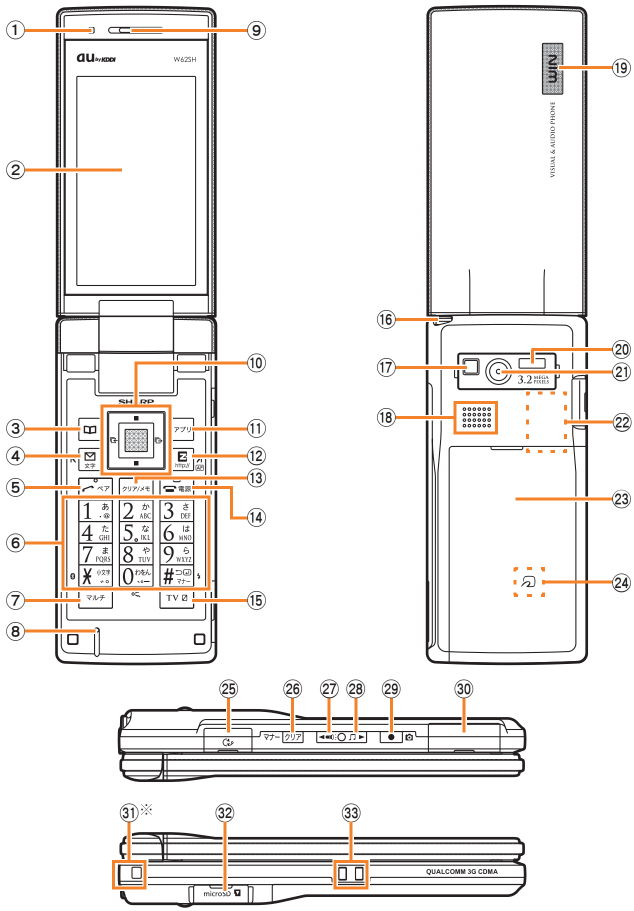
利用許諾契約 375

索引 390

クイックガイド 巻末

ご利用いただく前に

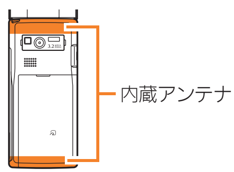
各部の名称と機能



※ストラップなどがヒンジ部（つなぎ目）に入らないようご注意ください。

内蔵アンテナについて

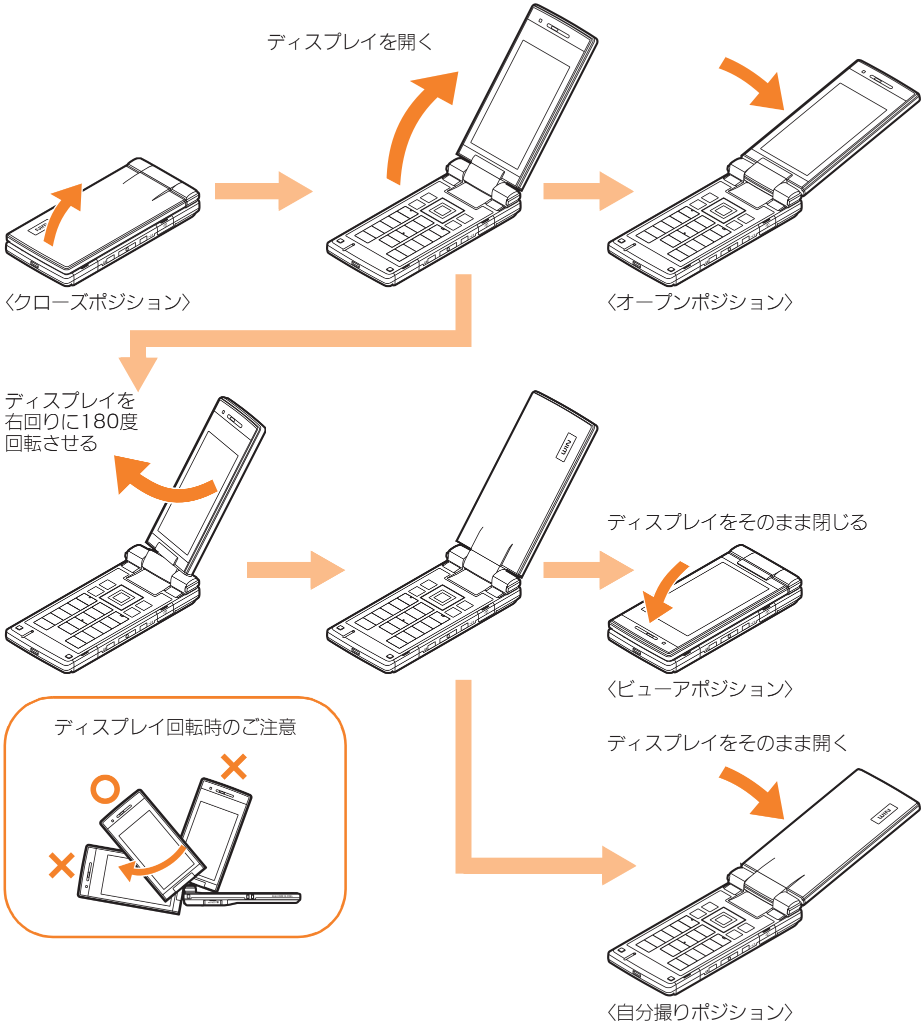
通話やEZweb、Bluetooth®機能で通信するためのアンテナが、本体の上下部分（Bluetooth®機能は本体の下部分のみ）に内蔵されています。手でおおわないようにしてご使用ください。また、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。



① 明るさセンサー
周囲の明るさを感知するセンサーです。周囲の明るさに応じて、メインディスプレイの明るさを自動調整します。また、キーライトの点灯／消灯を自動で行います。
② メインディスプレイ
W62SHの状態や電話番号などを表示します。
③ [アドレス帳]アドレス帳キー
アドレス帳を呼び出します。また、メインディスプレイの左下に表示される内容を実行します。
④ [メール]メール／文字キー
Eメール／Cメールメニューを呼び出します。
⑤ [発信]発信／ペアキー
入力した電話番号へ電話をかけたり、着信した電話に応答するときに使用します。また、ペアメニューを呼び出します。
⑥ ダイヤルキー
電話番号／数字／文字などを入力するときに使用します。
待受画面で[#]を長押しするとマナーモードの設定／解除を切り替えることができます。
待受画面で[*]を長押しするとBluetooth®機器の接続待ちを開始／停止することができます。
防犯ブザー機能を「ON」にして、待受画面で[0]を長押しすると、防犯ブザーが鳴ります。
⑦ [マルチ]マルチキー
操作中に別の機能を実行するときに使用します。
⑧ マイク（送話口）
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
⑨ レシーバー（受話口）
通話中の相手の声が聞こえます。
⑩ センター／カーソルキー
カーソルを上下左右に移動するときなどに使用します。また、センターキーは各機能の決定、選択などメインディスプレイの中央下に表示される内容を実行します。
⑪ [アプリ]アプリキー
EZアプリフォルダを呼び出します。また、メインディスプレイの右下に表示される内容を実行します。
⑫ [EZ]EZキー
EZサービスメニューを呼び出します。カメラ利用時は、ピント調整に使用します。
⑬ [クリア/メモ]クリア／メモキー
メモメニューの呼び出しや、簡易留守メモの設定／解除に使用します。また、文字の消去などにも使用します。
⑭ [終話]電源／終話キー
長押しで電源のON／OFFを行います。また、通話／通信を終了するときに使用します。
⑮ [TV]TVキー
待受画面ではau Media Tunerの起動に使用します。待受画面以外の拡張エリアが表示されている画面では、拡張エリアにカーソルが移動します。また、長押しすると新ベールビューを設定／解除することができます。
⑯ ホイップアンテナ
テレビ（ワンセグ）を視聴する場合に電波を十分に受信できるよう、伸ばして使用します。
⑰ モバイルライト
暗い場所などでフォトやムービーを撮影するときに使用します。
⑱ スピーカー
着信音やLISMO Playerで再生する音楽などが聴こえます。
⑲ 充電／着信ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信すると設定した色で点滅します。充電時は赤色に点灯します。
⑳ 赤外線ポート
赤外線通信の送受信に使用します。
㉑ 内蔵カメラレンズ
フォトやムービーを撮影するときに使用します。
㉒ au ICカード内蔵部
電池パックカバーを取り外した電池パック収容部横に、au ICカードが収納されています。
㉓ 電池パック（内蔵）／カバー
電池パックが収納されています。
㉔ FeliCaマーク
非接触ICを搭載しています。EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉕ 平型ステレオイヤホン端子／カバー
ステレオイヤホン／イヤホンマイクの平型コネクタの接続に使用します。
㉖ [クリア]サイドクリアキー
マナーモードの切り替え、設定をするときに使用します。
㉗ [◀■]サイドキー上
待受画面で長押しするとモバイルライトを点灯することができます。
㉘ [♫▶]サイドキー下
待受画面で長押しするとLISMO Playerを起動することができます。
㉙ [●]シャッターキー
選択、決定動作時やカメラの起動、撮影に使用します。フォト撮影時に[●]を軽く押す（半押し）とフォーカスをロックし、[●]をさらに深く押す（全押し）と撮影することができます。
㉚ 外部接続端子／カバー
共通ACアダプタ01／02（別売）や、外部機器と接続するためのUSBケーブルなどの接続に使用します。
㉛ ストラップ取付穴
ストラップを取り付けます。
㉜ microSDカードスロット／カバー
microSDカードを挿入します。
㉝ 充電端子
卓上ホルダで充電するときの端子です。

本体の開きかた

本書では、W62SHの状態をそれぞれ「クローズポジション」、「オープンポジション」、「ビューアポジション」、「自分撮りポジション」と記載しています。

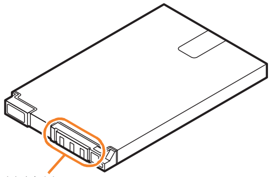


■ お知らせ

- ディスプレイを回転させるときは、ディスプレイ側をボタン面や本体にあてないようにご注意ください。ディスプレイ、ボタン面または本体を傷つけたり破損する場合があります。
- ディスプレイが途中で止まる位置まで開いてから、ディスプレイの回転を行ってください。また、ディスプレイは逆方向に回転させたり180度以上回転させることはできません。無理に回転させないでください。W62SHが破損する恐れがあります。
- ビューアポジションでの操作については、「ビューアポジションでのサイドキーの操作」（→P.33）をご参照ください。
- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、クローズポジションで収納してください。ビューアポジションのまま収納すると、傷の発生や破損の原因となります。
- ビューアポジションでは、マイク（送話口）をご利用いただけません。

電池パックについて

電池パック（62SHUAA）が本体に正しく取り付けられていないと、電源が入らなかったり、充電が正しく行われない場合があります。
また、電池パックの接続端子を綿棒や先の細いもので触らないようにしてください。接続端子は溝形状の金属バネになっているため、端子金属以外のものが挿入されると変形して正常に使用できなくなることがあります。

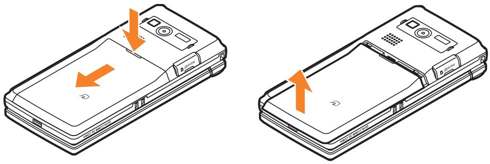


電池パックの取り外しかた

1 待受画面で[終話キー]を長押しして電源を切る

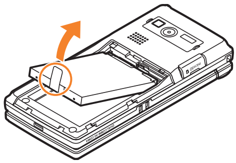
2 電池パックカバーを取り外す

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り外します。



3 電池パックを取り外す

電池パックのPULLタブを持って、上方へ持ち上げて取り外します。



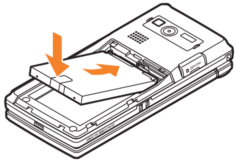
■ お知らせ

- PULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、接続端子が破損する恐れがあります。

電池パックの取り付けかた

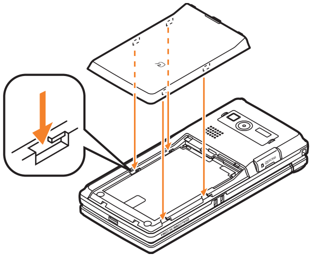
1 電池パックを取り付ける

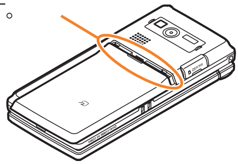
電池パック上方を斜め下へ向けて、接続端子を合わせて差し込み、続いて電池パック下方を差し込みます。
※ PULLタブが電池パックの上に出るようにしてください。



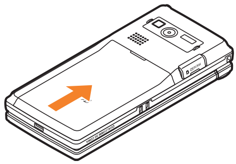
2 電池パックカバーの爪の部分（4ヶ所）をW62SH本体の溝に合わせて取り付ける

※ 爪の部分を溝に合わせないで無理に取り付けようとすると破損する恐れがあります。





3 電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り付ける



■ お知らせ

- 高温／低温環境では、電池パックの性能が十分に発揮できません。自動車の中や炎天下、また低温環境へ放置せず、なるべく常温でご使用ください。また、高温／低温環境へ放置すると、電池パックの使用時間や寿命が短くなります。
- 電池パックには寿命があります。充電／放電を繰返すことで使用できる時間が徐々に短くなっていきます。電池パックの寿命は、使用状態により差があります。使用時間が極端に短くなったら電池パックの交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからご使用ください。
- 電池パック単体では充電できません。W62SHに取り付けた状態で充電してください。

電池パックの充電

お買い上げ時には、電池パック（62SHUAA）は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかった場合、電池残量が少なくなっている場合は、充電してからご使用ください。充電方法には、卓上ホルダ（62SHPUA）と共通ACアダプタ01／02（別売）の両方を使う方法、共通ACアダプタ01／02（別売）のみを使う方法、共通DCアダプタ01（別売）のみを使う方法があります。

ご利用可能時間

連続通話時間	テレビ電話連続通話時間	連続待受時間
約250分	約65分	約260時間

■ お知らせ

- 通話時間が長くなるほど、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用状況などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外アイコンが表示される場所で待受状態が長く続く場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- au Media Tuner、メール機能、EZweb機能、EZアプリ機能、カメラ機能、FMトランスミッター、テレビ電話、Myボイスメモ（録音）などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。また、機能によっては、電池残量が少ないと起動できない場合があります。
- 照明の点灯時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。ただし、過剰に発熱している場合は直ちに使用を止め、auショップもしくはauお客様センターへご連絡ください。
- W62SHの外部接続端子をご使用にならないときは、端子保護のため、外部接続端子カバーを閉じてください。
- 充電中は本体の充電／着信ランプが赤色に点灯します。赤色に点灯しない場合は、正しく充電のセットが行われていない可能性があります。接続を確認してください。
- 充電／着信ランプが赤色に点滅した場合は充電が正常に行われていません。指定の共通アダプタを使用しているか、電池パックが正しく取り付けられているかをご確認ください。
- 故障の原因となりますので、次の充電用共通アダプタ以外は使用しないでください。
  - ・共通ACアダプタ01（0202PQA）
  - ・共通ACアダプタ02（0203PQA）
  - ・共通DCアダプタ01（0201PEA）
- W62SHご使用中に「充電してください」とディスプレイに表示されたときは、電池切れです。充電を行ってください。また、電池切れになると電源が切れ、充電を行うまで電源を入れることができません。ご了承ください。
- 充電済みの状態で長時間ご使用にならないで放置した場合は、自己放電により電池が減っていることがあります。ご使用になる前に、電池残量をご確認ください。
- 外部接続端子にはほこりなどが付着しないようご注意ください。機器接続を正しく認識できなくなる場合があります。
- 共通ACアダプタ01／02（別売）や共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを外すときは、コネクタ両側のボタンを押しながら平行に抜いてください。無理に抜き差しすると、故障の原因となります。

共通ACアダプタ01／02（別売）と卓上ホルダを使って充電

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。

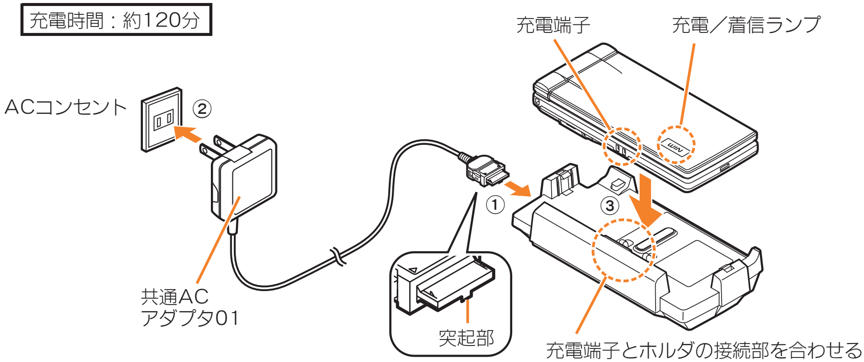
1 **共通ACアダプタ01／02（別売）のコネクタを卓上ホルダに接続する（①）**
コネクタの形状や向きを確認して、平行になるように接続してください。

2 **共通ACアダプタ01／02（別売）の電源プラグをACコンセントに差し込む（②）**

3 **電池パックを取り付けたW62SHを、向きに注意して卓上ホルダに取り付ける（③）**
本体の充電／着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。（本体の電源が切れている状態では、点灯までに時間がかかります。）充電が完了すると充電／着信ランプが消灯します。

4 **充電が完了したらW62SHを卓上ホルダから取り外し、電源プラグをACコンセントから抜く**

充電時間：約120分

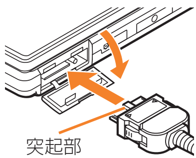


■お知らせ

- W62SHを卓上ホルダに取り付ける際、押しつけたり無理な力を加えないでください。W62SHが傷ついたり、接触不良の原因となります。

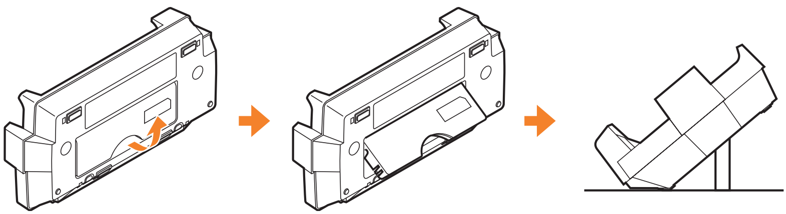
共通ACアダプタ01／02（別売）を使って充電

共通ACアダプタ01／02（別売）のコネクタをW62SHの外部接続端子に接続しても充電できます。使用後は外部接続端子カバーを閉じてください。



卓上ホルダの立てかた

充電しながらテレビ（ワンセグ）を視聴する場合など、卓上ホルダを立てた状態でご利用いただくことができます。



1 **卓上ホルダ裏のスタンドを開く**

2 **斜めにして立てた状態で置く**

データ通信をしながら充電する

USBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）、USB充電ケーブル01（別売）をご利用になる前には、ドライバの設定が必要です。あらかじめ付属のCD−ROMからUSBケーブルのドライバをインストールしてください。（→P.346）

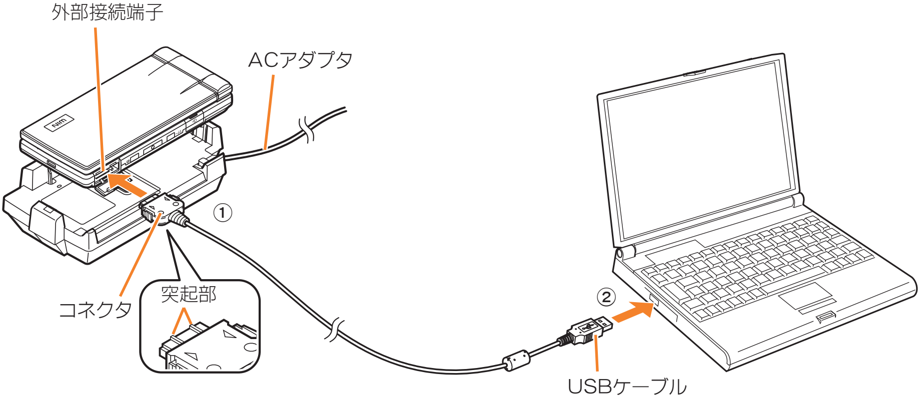
USBケーブルでデータ通信をしながら充電する

共通ACアダプタ01／02（別売）と卓上ホルダ、USBケーブル（試供品）を使用して、データ通信をしながら充電できます。

1 **USBケーブル（試供品）のコネクタをW62SHの外部接続端子へ接続する（①）**
USBケーブルWIN（別売）もご利用いただけます。

2 **USBケーブル（試供品）のUSB端子をデータ通信機器に接続する（②）**

3 **引き続き、「共通ACアダプタ01／02（別売）と卓上ホルダを使って充電」（→P.26）の手順を行う**



■ お知らせ

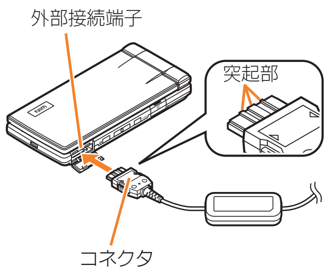
- 「USB充電〈M574〉」を「OFF」に設定している場合、「共通ACアダプタ01／02（別売）と卓上ホルダを使って充電」（→P.26）を行ってから、USBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）をW62SH本体の外部接続端子へ接続すると、充電することができません。

USB充電ケーブル01（別売）でデータ通信をしながら充電する

「USB充電〈M574〉」を「ON」に設定し、USB充電ケーブル01（別売）を使用すると、データ通信しながら充電ができます。

1 **USB充電ケーブル01（別売）のコネクタをW62SHの外部接続端子に接続する**

2 **USB充電ケーブル01（別売）のUSB端子をデータ通信機器に接続する**



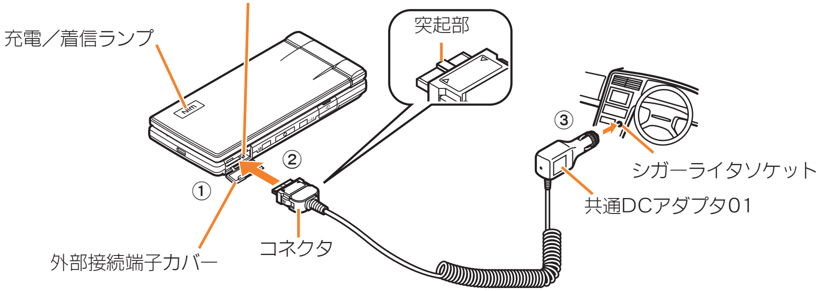
■ お知らせ

- W62SHの電源を切っている状態でUSB充電ケーブル01（別売）を接続しても充電は開始されません。
- 「USB充電〈M574〉」を「OFF」に設定している場合、共通ACアダプタ01／02（別売）と卓上ホルダを接続し、USB充電ケーブル01（別売）を併用した場合は充電できません。

共通DCアダプタ01（別売）を使って充電

共通DCアダプタ01（別売）を使用し、自動車のDC電源（シガーライタソケット）から充電を行うことができます。

充電時間：約140分



1 W62SHの側面にある外部接続端子カバーを開く（①）

2 W62SHの外部接続端子に共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを差し込む（②）
コネクタの形状や向きを確認して、平行になるように接続してください。

3 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットへ差し込む（③）
本体の充電／着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。充電が完了すると充電／着信ランプが消灯します。

4 充電が完了したらコネクタをW62SHから外し、共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く
使用後は外部接続端子カバーを閉じてください。

ディスプレイの見かた



① **電波状態**※

- ：強
- ：中
- ：弱
- ：微弱
- 圏外：圏外

② **電池残量**

- ：レベル3（十分）
- ：レベル2（少ない）
- ：レベル1（充電必要）
- ：レベル0（残量なし）
- ：充電中（点滅）

③ **microSDカード**

- ：microSDカード挿入中
- ：microSDカードに書き込み中／読み込み中（点滅）
- ：閲覧中（色が付きます）

④ **通話状態／FMラジオ／LISMO Player／au Media Tuner／FMトランスミッター**

- ：通話中
- ：テレビ電話通話中／グループテレビ電話通話中
- ：FMラジオ起動中
- ：LISMO Player起動中
- ：LISMO Player一時中断中（グレー）
- ：FMトランスミッター（LISMO Player）出力中
- ：FMトランスミッター（LISMO Player）一時中断中（グレー）
- ：au Media Tuner起動中

⑤ **EZアプリ／FMトランスミッター**

- ：EZアプリ起動中
- ：FMトランスミッター出力中
- ：FMトランスミッター一時中断中（グレー）

⑥ **EZwebセキュリティ**

- ：EZwebで暗号化された情報を表示中

⑦ **EZweb／PCサイトビューアー**

- ：EZweb利用中
- ：PCサイトビューアー起動中

⑧ **新ベールビュー／マルチキャスト**

- ：新ベールビュー設定中
- ：マルチキャスト配信受信中

⑨ **Bluetooth®**

- ：Bluetooth®の接続中
- ：Bluetooth®の待機中（ハンズフリー、ダイヤルアップ接続待機中）
- ：Bluetooth® の待機中（ワイヤレス出力対応機器、ハンズフリー、ダイヤルアップ接続待機中）
- ：SCMS−T方式に非対応のワイヤレス機器と接続中

⑩ **不在着信お知らせ**

- ：未確認の不在着信あり

⑪ **Eメール／Cメール受信状況**

- ：Eメールセンターに未受信のEメールあり
- ：未読のEメールあり
- ：未読のCメールあり
- ：未読のEメールとCメールあり
- ：緊急地震速報あり

⑫ **日付／曜日／時刻**

⑬ **電波OFFモード**
: 電波OFFモード設定中

⑭ **EZ FeliCa**
: FeliCaロック中
: FeliCaロック一時解除中

⑮ **サイドキー操作無効／オートロック／シークレット**
: サイドキー操作無効設定中
: オートロック中／遠隔ロック中
: シークレットを「表示する」に設定中

⑯ **マルチプレイウィンドウ**
: 複数の機能が起動中

⑰ **アラーム**
: アラーム設定中

⑱ **スケジュール／タスクリスト**
: スケジュールアラーム設定中
: タスクアラーム設定中
: スケジュールアラーム／タスクアラーム両方設定中

⑲ **EZチャンネルプラスの番組登録**
: 登録番組あり（自動更新チェック「ON」）
: 登録番組あり（自動更新チェック「OFF」）（グレー）
: 未再生の更新番組あり

⑳ **USB接続**
: USB2.0接続中（High Speed）
: USB1.1接続中（Full Speed）

㉑ **マナーモードの設定**
: 通常マナー設定中
: ドライブ設定中
: サイレントマナー設定中
: オリジナルマナー設定中

㉒ **着信音量**
: 音声着信音量「OFF」に設定中

㉓ **バイブレータ**
: バイブレータ設定中

㉔ **簡易留守メモ**
: 簡易留守メモ設定中で未確認のメモなし
: 簡易留守メモ設定中で未確認のメモあり（赤色）
: 簡易留守メモと通話音声メモの合計が6件（フル）

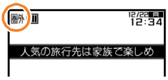
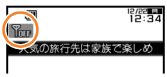
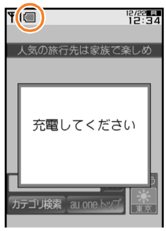
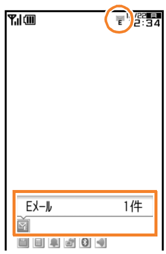
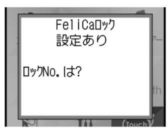
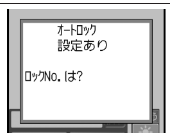
※電波OFFモード設定中、au ICカードが挿入されていない、またはお客様のau ICカード以外が挿入されているときは表示されません。

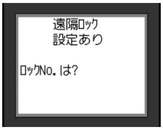
■ **お知らせ**

- EZケータイアレンジの設定によってアイコンが変更される場合があります。
- ①～㉔（⑫を除く）のアイコンはピクトともいいます。
- 表示されているアイコンの状態は、ピクトガイドで確認できます。（→P.323）
- ①～⑫は、待受画面以外でも表示されます。

ディスプレイにこんな表示が出たら

「ピクトガイド〈M#2〉」で待受画面に表示されているアイコンの説明を確認できます。（→P.323）

ディスプレイ	現象	対処法
	サービスエリア外や、サービスエリア内でも電波が届かない場所にいるため、通話や着信、EZwebの通信が行えません。	電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、「 」／「 」／「 」などが表示される場所）へ移動します。
	電波OFFモードが「ON」に設定されています。	「電波OFFモード〈M52〉」を解除します。（→P.289）
	電池残量がほとんどありません。 しばらくすると電源が切れます。通話中に表示された場合は、途中で通話が切れることがあります。	電池パックの充電を行います。（→P.25）
	応答しなかった着信（不在着信）があります。	着信履歴を使って応答しなかった電話にかけ直します。電波状態が良い場所へ移動します。
	「 」が表示されているときは、お留守番サービスの伝言が蓄積されている場合があります。	お留守番サービスの伝言の内容を確認します。（→P.332）
	「 」／「 」が赤色で表示されている場合は、簡易留守メモが録音されています。	簡易留守メモの内容を確認します。（→P.57）
	「 」が表示されている場合は、未読Eメールがあります。	受信Eメールの内容を確認します。（→P.92）
	「 」が表示されている場合は、Eメールセンターに未受信Eメールがあります。	Eメールを受信します。（→P.94）
	「 」が表示されている場合は、未読Cメールがあります。	受信Cメールの内容を確認します。（→P.114）
	「 」が表示されている場合は、未確認の緊急地震速報があります。	緊急地震速報の内容を確認します。（→P.117）
	FeliCaロックがかかっています。ロックを解除するまで、EZ FeliCa対応機能を利用できません。	「FeliCaロック〈M412〉」を解除します。（→P.239）
	オートロックがかかっています。ロックを解除するまで、操作が行えません。	「オートロック〈M411〉」を解除します。（→P.282）

ディスプレイ	現象	対処法
	遠隔ロックを行ったときは、次に使用する際に、遠隔ロックを解除する必要があります。	「遠隔ロック〈M414〉」を解除します。(→P.283)
	音声着信音量を「OFF」に設定しています。	マナーモードを解除するか、「着信設定〈M21〉」の着信音量を変更します。(→P.57、P.276)

au ICカード（UIM）エラーが表示されたときは

「カードを挿入してください」と表示された場合は、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。
「カードが異なるためご利用できません（0051）」、「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示された場合は、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。

au ICカード（UIM）アクセスエラーが表示されたときは

落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではなく、電源を入れ直すと使用できる場合があります。

基本的なキー操作

電源を入れると、EZニュースフラッシュテロップ、EZニュースフラッシュウィンドウ、検索ウィンドウ、ガジェットなどが表示された待受画面が表示されます。［ ］を押すと、これらを非表示にする（隠す）ことができます。隠した情報を再表示するには、［ ］▶［ ］を押します。

待受画面に戻る

- ［ ］を押します。複数の機能を起動している場合は［ ］を繰返し押します。
- 複数の機能を起動している場合は、［ ］を長押しします。
- ［マルチ］を押して、［ ］で「［待］」（待受画面）を選択します。



待受画面

1つ前の画面に戻る

［クリア/メモ］を押すと1つ前の画面に戻ります。

サブメニューの利用

画面右下に「サブメニュー」と表示されているときに［アプリ］を押すと、関連する操作項目がサブメニューとして表示されます。
表示される項目は操作状況によって異なります。



サブメニュー表示例

項目を選択する

目的の項目を[上下キー]／[十字キー]で選択して[●]を押すと次の画面へ移行したり、その機能を利用できます。
項目の先頭に「1」、「2」などが表示されている場合は、ダイヤルキーを押しても選択できます。

数字の入力

[1]～[9]、[0]を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、[上下キー]を押すことで数を増減できます。



数字入力の表示例

画面をスクロールする

Eメール表示中や登録内容の一覧画面（リスト表示）など情報を一画面内で表示しきれない場合、[◀]で前のページ、[▶]で次のページを表示します。

前後のデータを表示する

[✉]、[EZ]が表示されている画面や、音／画像などのデータ表示／再生中に[✉]で前のデータ、[EZ]で次のデータを表示します。

ビューアポジションでのサイドキーの操作

ビューアポジションの状態で、サイドキーを使ってテレビ（ワンセグ）の視聴やカメラ機能の利用などができます。

操作キー（サイドキー）	待受画面	テレビ（ワンセグ）	カメラ機能
[クリア]	マナーモードメニューの表示 マナーモード切り替え（長押し）	画面上の情報を表示／非表示	サブメニューを表示 カメラ終了（長押し）
[◀]	[上キー]と同じ動作	音量調節	ズームイン
[▶]	[下キー]と同じ動作 LISMO Player起動（長押し）	音量調節	ズームアウト
[●]	メインメニューを表示 カメラ起動（長押し）	チャンネル切り替え チャンネルサーチ（長押し）	フォーカスロック（半押し） シャッター（全押し）

■ お知らせ

- ビューアポジションでは、サイドキー以外のキー操作はできません。
- サイドキー操作無効（→P.318）が設定されている場合、ビューアポジションでは、サイドキー操作ができません。

待受画面上の表示情報について

待受画面から様々な情報にすばやくアクセスできます。



待受画面上の表示情報

① 拡張エリア	情報、天気、占いを表示（→P.280） 待受画面では操作できません。
② EZニュースフラッシュテロップ	最新のニュースタイトルを表示（→P.181） 待受画面で[上キー]を押します。
③ ガジェット	待受画面にお好みのガジェットを設定可能（→P.184） 待受画面で[上キー]を押します。
④ EZニュースフラッシュウィンドウ	天気、占いなどを表示（→P.182） 待受画面で[上キー]を押します。
⑤ 検索ウィンドウ	検索を実行したり、au one トップに接続（→P.185） 待受画面で[上キー]を押します。
⑥ お知らせ	新着通知などを表示、内容を確認（→P.34） 待受画面で[下キー]を押します。
⑦ ショートカットアイコン	あらかじめ設定した機能を実行（→P.324） 待受画面で[下キー]を押します。

■ お知らせ

- 待受画面のいずれかの項目を選択中に[戻る]（戻る）／[電源]／[ﾏﾅｰ]／[ｸﾘｱ]を押すと待受画面に戻ります。
- 待受画面に表示される内容によっては、壁紙や時計設定などが動作しない場合があります。

お知らせ画面について

不在着信があった場合、メールを受信した場合などに、待受画面に通知アイコンが表示されます。待受画面で[ｉ]▶[十字キー]で通知アイコンを選択▶[■]と操作すると、各機能を起動し、通知の詳細を確認することができます。
通知アイコンから確認できる項目は次のとおりです。

通知アイコン	通知種別	ページ
	着信あり	P.53
	簡易留守メモ	P.57
	留守・音声メモ件数フル	P.55、P.57
	センターにEメールあり	P.94
	Eメール	P.92
	Cメール	P.114
	緊急地震速報	P.117
	更新番組	P.178
	番組お知らせ	P.177
	ダウンロード予約更新	P.150
	テレビ（ワンセグ）スタート！	P.265

通知アイコン	通知種別	ページ
	予約録画スタート！	P.266
	録画完了	P.266
	録画中止	P.266
	録画失敗	P.266
	My Page新着あり	P.188
	自動保存設定OFF	P.75
	Touch Message	P.304
	auケータイクーポン通知	P.243
	スヌーズモード	P.308
	期限切れファイルあり	P.314

例：不在着信を確認する



待受画面

待受画面で[ｉ]



お知らせ画面

[十字キー]で「[着信]」を選択▶[■]



着信履歴画面

■ お知らせ

- [十字キー]で通知アイコンを選択すると、吹き出しで通知種別、件数を確認できます。
- 通知内容を確認するまでは、待受画面で[ｉ]を押すと再度通知アイコンを表示することができます。W62SHを閉じて、再度開いても同様に表示できます。
- 通知の内容を確認する操作を行うと、その通知アイコンは消えます。
- 通知があるときに充電／着信ランプを点滅させることができます。（→P.278）
- 「メモリリセット〈M453〉」／「オールリセット〈M455〉」を行うと、通知アイコンによっては削除されます。

拡張エリアについて

拡張エリアには、情報、天気、占いを表示することができます。

拡張エリアから情報を閲覧

1 待受画面以外で[TV]▶[■]

■ お知らせ

- 待受画面で拡張エリアに各種表示をするには、「表示情報設定〈M312〉」のニュースフラッシュテロップ表示を「OFF」にしてください。拡張エリアの表示内容は「拡張エリア設定〈M318〉」をご参照ください。
- 文字サイズとスクロールスピードは「表示情報設定〈M312〉」の「ニュースフラッシュテロップ」の設定に従います。
- 起動している機能によっては、拡張エリア表示ができない場合があります。

ショートカットアイコン

よく使う機能／データをショートカットアイコンに登録しておくと、待受画面から簡単に呼び出すことができます。
登録の方法など詳細については、「ショートカットアイコン」（→P.324）をご参照ください。

新着通知について（待受画面以外で通知があった場合）

「新着通知優先〈M542〉」が「ON」に設定されているときに、各機能起動中に新しい通知があった場合は、新着通知としてお知らせを表示します。
通知を選択して[■]を押すと通知内容を確認できます。
起動中の機能の操作を続けたい場合は[📖]（戻る）／[終話]／[クリア/メモ]を押してください。



新着通知の表示例

機能の呼び出しかた

W62SHでは、様々な機能を呼び出す方法として「メインメニュー」、「EZサービスメニュー」、「メモメニュー」、「ショートカットアイコン」、「マルチプレイウィンドウ」があります。

メインメニューから呼び出す

お買い上げ時は、W62SH本体の色によって異なったメインメニューが設定されています。
本機にはデザインや選択できる項目の異なる「スタンダード」、「えすえいち村」、「Music Lover」、「Jewel」、「Urban」、「シンプルでか文字」の6種類のメニューがプリセットされており、メインメニュー設定（→P.323）やケータイアレンジ設定（→P.314）により変更することができます。

1 待受画面で[■]

メインメニューが表示されます。メインメニューに表示される機能は次のとおりです。ただし、表示される機能はデザインによって異なります。

「スタンダード」メインメニュー

アンティークゴールドの本体をお買い上げ時にあらかじめ設定されているメインメニューです。また、ケータイアレンジを解除したり、機能リセットをしたときに表示されるメインメニューです。



「スタンダード」メインメニュー

第1項目	第2項目	ページ
赤外線		P.306
LISMO Player		P.212
microSD		P.153
カメラ	フォト（壁紙モード）	P.130
	フォト（デジカメモード）	P.130
	ムービー	P.131
	バーコードリーダー	P.229
	名刺リーダー	P.138
データフォルダ		P.140
PCサイトビューアー		P.248
ツール	スマートリンク辞書	P.312
	時計／カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	ボイス／メモ	P.55、P.56、P.310
	サポートブック	P.311
	au one アドレス帳	P.75
	ケータイアレンジ設定	P.314
TV／ラジオ	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272
Bluetooth		P.297
EZ FeliCa		P.238
設定		P.274
Touch Message		P.303

「えすえいち村」メインメニュー

パールホワイトの本体をお買い上げ時にあらかじめ設定されているメインメニューです。



「えすえいち村」
メインメニュー

第1項目	第2項目	ページ
赤外線		P.306
LISMO Player		P.212
microSD		P.153
カメラ	フォト（壁紙モード）	P.130
	フォト（デジカメモード）	P.130
	ムービー	P.131
	バーコードリーダー	P.229
	名刺リーダー	P.138
データフォルダ		P.140
PCサイトビューアー		P.248
ツール	スマートリンク辞書	P.312
	時計／カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	ボイス／メモ	P.55、P.56、P.310
	サポートブック	P.311
	au one アドレス帳	P.75
	ケータイアレンジ設定	P.314
TV／ラジオ	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272
Bluetooth		P.297
EZ FeliCa		P.238
設定		P.274
Touch Message		P.303

「Music Lover」メインメニュー

ロイヤルパープルの本体をお買い上げ時にあらかじめ設定されているメインメニューです。



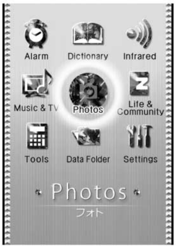
「Music Lover」
メインメニュー

第1項目	第2項目	参照ページ
ツール	スマートリンク辞書	P.312
	時計／カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	赤外線通信	P.306
	PCサイトビューアー	P.248
	ボイス／メモ	P.55、P.56、P.310
	サポートブック	P.311
	Touch Message	P.303
	au one アドレス帳	P.75
	microSD	P.153
	EZ FeliCa	P.238
	ケータイアレンジ設定	P.314
カメラ	フォト（壁紙モード）	P.130
	フォト（デジカメモード）	P.130
	ムービー	P.131
	バーコードリーダー	P.229
	名刺リーダー	P.138
TV／ラジオ	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272
LISMO	LISMO Player	P.212
	音楽友達と出逢う	P.217
	楽曲を探す	P.218
	au one ミュージックへ接続	P.212
	au Recordsへ接続	P.169
	待ちうたを設定する	P.341

第1項目	第2項目	参照ページ
データフォルダ		P.140
Bluetooth		P.297
設定		P.274

「Jewel」メインメニュー

ライフ&コミュニティなども呼び出せるメインメニューです。「Jewel」メインメニューは、ケータイアレンジ設定で、データフォルダ内の「Jewel」を設定した場合に表示されます。



「Jewel」
メインメニュー

第1項目	第2項目	参照ページ
アラーム		P.308
辞書	内蔵辞書	P.312
	ネット辞書	P.313
赤外線		P.306
Music &TV	LISMO Player	P.212
	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272
フォト		P.130
ライフ&コミュニティ	コミュニティへ接続	P.161
	グルメへ接続	P.161
	ビューティへ接続	P.161
	MYスタイリングへ接続	P.161
	占いへ接続	P.161
ツール	時計/カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	カメラ	P.130、P.131、P.138、P.229
	PCサイトビューアー	P.248
	ボイス/メモ	P.55、P.56、P.310
	サポートブック	P.311
	Bluetooth	P.297
	Touch Message	P.303
	au one アドレス帳	P.75
	microSD	P.153
	EZ FeliCa	P.238
	ケータイアレンジ設定	P.314
データフォルダ		P.140
設定		P.274

「Urban」メインメニュー

EZ FeliCaやニュースなども呼び出せるメインメニューです。「Urban」メインメニューは、ケータイアレンジ設定で、データフォルダ内の「Urban」を設定した場合に表示されます。



「Urban」
メインメニュー

第1項目	第2項目	参照ページ
EZ FeliCa		P.238
microSD		P.153
データフォルダ		P.140
フォト		P.130
ライフ&ニュース	最新ニュースへ接続	P.161
	旅行へ接続	P.161
	グルメへ接続	P.161
	乗換案内へ接続	P.161
	マネー情報へ接続	P.161
テレビ(ワンセグ)		P.260
Music &TV	LISMO Player	P.212
	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272

第1項目	第2項目	参照ページ
ツール	スマートリンク辞書	P.312
	時計／カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	赤外線通信	P.306
	カメラ	P.130、P.131、P.138、P.229
	PCサイトビューアー	P.248
	ボイス／メモ	P.55、P.56、P.310
	サポートブック	P.311
	Bluetooth	P.297
	Touch Message	P.303
	au one アドレス帳	P.75
	ケータイアレンジ設定	P.314
設定		P.274

「シンプルでか文字」メインメニュー

文字のサイズを大きく表示したメインメニューです。「シンプルでか文字」メインメニューは、ケータイアレンジ設定で、データフォルダ内の「シンプルでか文字」を設定した場合に表示されます。



「シンプルでか文字」メインメニュー

第1項目	第2項目	参照ページ
Music &TV	LISMO Player	P.212
	テレビ	P.260
	EZチャンネルプラス	P.174
	FMラジオ	P.272
カメラ		P.130、P.131、P.138、P.229
辞書	内蔵辞書	P.312
	ネット辞書	P.313
アラーム		P.308
ツール	時計／カレンダー	P.227、P.308～P.309、P.314～P.318
	電卓	P.310
	赤外線通信	P.306
	PCサイトビューアー	P.248
	ボイス／メモ	P.55、P.56、P.310
	Bluetooth	P.297
	Touch Message	P.303
	au one アドレス帳	P.75
	microSD	P.153
	EZ FeliCa	P.238
	ケータイアレンジ設定	P.314
データフォルダ		P.140
サポートブック		P.311
設定	着信設定	P.276
	画面	P.279
	文字サイズ	P.281
	料金／申込	P.274
	プロフィール	P.294
	全ての機能	P.274

■お知らせ

- 本書のメインメニューや待受画面の表示は、ご購入時に設定されているケータイアレンジを解除した、「スタンダード」メインメニューの場合での画面や操作方法を基準に説明しています。
- ケータイアレンジ（→P.314）を解除（有効期限／期間満了により）、「機能リセット〈M452〉」／「メモリリセット〈M453〉」／「オールリセット〈M455〉」を行うと、「スタンダード」メインメニューとなります。

EZサービスメニューから呼び出す

待受画面で[EZ]を押すと「EZweb」、「LISMO」、「EZナビ」、「EZチャンネルプラス」、「ショッピング&オークション」、「EZブック」、「EZアプリ」の各メニューを呼び出すEZサービスメニューのアイコンが選択できます。

1 待受画面で[EZ]

2 [←→]でサービスを選択

EZサービスメニューに表示される機能は次のとおりです。



アイコン	項目	ページ
	EZweb	P.161
	LISMO	P.212
	EZナビ	P.189
	EZチャンネルプラス	P.172
	ショッピング&オークション	P.169
	EZブック	P.170
	EZアプリ	P.223

メモメニューから呼び出す

待受画面で[クリア/メモ]を押すと、「メモ帳」（→P.310）、「簡易留守メモ」（→P.56）、「通話音声メモ」（→P.55）、「Myボイスメモ」（→P.311）の各機能を呼び出すメモメニューが表示されます。[↕]で選択し、[■]を押すと機能を呼び出すことができます。

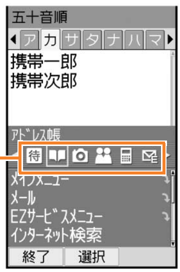
ショートカットアイコンから呼び出す

よく使う機能／データをショートカットアイコンに登録しておくと、待受画面から簡単に呼び出すことができます。登録の方法など詳細については、「ショートカットアイコン」（→P.324）をご参照ください。

マルチプレイウィンドウから呼び出す

W62SHでは、複数の機能を同時に起動し、切り替えて使用したり（プレイ切替）、2つの機能を同時に表示（2画面表示）したりできます。
[マルチ]を押すと、現在起動中の機能の確認と切り替えができます。

1 各機能を利用中に[マルチ]



起動中の機能の一覧

マルチプレイ
ウィンドウメニュー

■ お知らせ

- 操作について詳しくは、「マルチプレイウィンドウ」（→P.325）をご参照ください。

共通操作について

電話番号、Eメールアドレス、URLの選択メニューを利用する

Eメール／Cメールのメール表示画面やアドレス帳／プロフィール／スケジュール／メモ帳の詳細画面などに表示されている情報を利用できます。

1 電話番号／Eメールアドレス／URLを選択 ▶ [■]

2 項目を選択する ▶ [■]

表示される項目は、操作するときの状況によって異なります。

電話番号	音声電話	音声電話で発信
	テレビ電話	テレビ電話／グループテレビ電話で発信
	Cメール作成	Cメールを作成（→P.112）
	アドレス帳へ登録	アドレス帳へ電話番号を登録（→P.73）
	特番付加	サービス特番／プレフィックスを付けて発信（→P.51）
	プッシュ信号送信	プッシュ信号として送信（→P.52）
	コピー	電話番号を貼り付けデータに保存
	振分け登録	Cメールの振り分け条件に登録（→P.95）
	受信フィルター登録	Cメール設定の受信フィルターの指定番号一覧へ登録（→P.114）
Eメールアドレス	Eメール作成	Eメールを作成（→P.87）
	デコレーションメール作成	デコレーションメールを作成（→P.90）
	アドレス帳へ登録	アドレス帳へEメールアドレスを登録（→P.73）
	コピー	Eメールアドレスを貼り付けデータに保存
	振分け登録	Eメールの振り分け条件に登録（→P.95）
	拒否リストへ登録	メールフィルター（指定拒否リスト設定）の個別指定先に登録（→P.105）
URL	EZナビウォーク	URLに付加されたGPS情報を利用（→P.196）
	EZwebで接続	EZwebで接続
	PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーを起動（→P.248）
	お気に入りへ登録	お気に入りへ登録（→P.166）
	アドレス帳へ登録	アドレス帳へGPS情報を登録（→P.73）
	コピー	URLを貼り付けデータに保存

■ お知らせ

- 貼り付けデータは文字入力時に利用できます。（→P.68）
- 電話番号としてご利用できるのは、次の条件に従って入力されている数字です。
  - ・「☎」、「✎」、「TEL」、「tel」、「tel:」（大文字と小文字または、全角と半角が混在していても認識）に続く32桁までの数字（「¥」、「#」を含む）（「P」、「—」、「(」、「)」があっても認識）
  - ・「0」または「(0」で始まる9～11文字の数字（「—」、「(」、「)」があっても認識）

登録内容をデータフォルダ／microSDカードに保存する

1 各機能を呼び出して[アプリ]（サブメニュー）▶「データコピー」▶ [■]

詳細画面から操作を行うと表示中の1件のみコピーされます。

2 コピー方法を選択 ▶ [■]

1件コピー	*1* 「はい」▶ [■] 選択している内容がコピーされます。
選択コピー	*1* コピーする内容を選択 ▶ [■] ▶ [アプリ]（実行）▶「はい」▶ [■] • 複数選択が可能です。選択を解除するには[■]（解除）を押します。
全件コピー	*1* 「はい」▶ [■]

3 「データフォルダ」／「microSD」▶ [■]

■お知らせ

- シークレット設定に登録しているアドレス帳などをデータフォルダに保存する場合は、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定してください。
- 複数のデータを1回の操作で保存した場合も、1つのデータ名で保存されます。
- アドレス帳などに画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。著作権保護画像が設定されている場合は、「画像ありで実行」を選択しても該当する画像を除いて保存されます。「中止」を選択すると保存は中止されます。
- メモ帳で「データコピー」を行うと、1件コピーとなります。

情報を削除する

1 各機能を呼び出して アプリ（サブメニュー）▶「削除」▶ ■

詳細画面から操作を行うと表示中の1件のみ削除されます。

2 削除方法を選択 ▶ ■

1件削除	*1*「はい」▶ ■ 選択している内容が削除されます。 • 削除する内容により「1件削除」を選択して操作が終了する場合があります。
選択削除	*1* 削除する内容を選択 ▶ ■ ▶ アプリ（実行）▶「はい」▶ ■ • 複数選択が可能です。選択を解除するには■（解除）を押します。
全件削除	*1* ロックNo.を入力 ▶ ■ ▶「はい」▶ ■ • 削除する内容によりロックNo.を入力しない場合があります。

■お知らせ

- 全件削除を行うと、「シークレット〈M427〉」を「表示しない」に設定していても、シークレットデータも削除されます。

シークレットを一時的に表示する

1 一覧画面で アプリ（サブメニュー）▶「シークレット一時表示」▶ ■ ▶ ロックNo.を入力 ▶ ■

各種暗証番号について

W62SHをご利用いただくときに、各種の暗証番号をご入力いただく場合があります。設定された暗証番号は各種操作やご契約を行うときに必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会、申込・変更をする場合 ③ Eメールの「その他の設定」(→P.108）から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

ロックNo.

お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。
ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なナンバーです。ロックNo.をお忘れにならないよう、控えておいてください。

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツ契約／解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

プレミアムEZパスワード

使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約／解除する場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

ナビパスワード

使用例	① 安心ナビの起動 ② au電話からの許可ユーザーリストへの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定（4桁）

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティ PINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

PIN1コード	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。（→P.288）また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。 • お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（→P.287）
セキュリティ PINコード	EZweb、EZアプリ（BREW®）の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティ PINコードの入力を必要にすることができます。また、セキュリティ PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。 • お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（→P.287）
署名PINコード	デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。 • 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。（→P.287） • 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。
PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティ PINコード共通）	PIN1コード／セキュリティ PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。 • 解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。 • PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティ PINコードを設定してください。（→P.288） • 解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
PINロック解除コード（署名PINコード用）	署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。 • PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください。（→P.288） • 解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。 • 解除コードは、証明書によって異なります。

■ お知らせ

• 「PIN1コード」、「セキュリティ PINコード」、「署名PINコード」は「リセット〈M45〉」を行ってもリセットされません。

電話をかけるまでの準備

電池パックを取り付ける（→P.24）

電池パックを充電する（→P.25）

電源を入れる

1 を長押し

電源を切るには

1 待受画面でを長押し

■ お知らせ

- 電源を入れたときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キー操作ができなくなることがありますが故障ではありません。
- 電源を切るときに複数の機能を同時に使用しているときは待受画面が表示されます。待受画面でもう一度を長押しして電源を切ってください。
- 起動中に電源が切れたときは、電池残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。

電波状態／電池残量を確認する

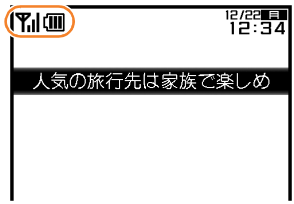
通話など、W62SHご利用の前に、画面に表示される電波状態、電池残量（電池レベル）を確認してください。

● 電波の強さです。アンテナの本数が多いほど良好な電波状態です。

強	中	弱	微弱	圏外

● 電池残量を4段階で表示します。

レベル3（十分）	レベル2（少ない）	レベル1（充電必要）	レベル0（残量なし）	充電中（点滅）



■ お知らせ

- 「」のときはディスプレイに「充電してください」と表示されます。
- 電池残量は目安です。ご使用の状態により、表示が変動する場合があります。
- サービスエリア内でも電波の弱い場所では、通話中に音声が聞きとりにくくなったり、映像が乱れたり、通話が切れてしまうことがあります。
- 「電波OFFモード〈M52〉」設定中は、電波状態のアイコンは表示されません。電波OFFモードを示す「」アイコンが待受画面に表示されます。（→P.31）

Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）

Eメール、EZwebのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、次の初期設定を行ってください。

1 **待受画面で[✉]／[E]／[アプリ]▶[■]**

EZwebの初期設定が行われ、現在のEメールアドレスが表示されます。

2 **[■]**

■ お知らせ

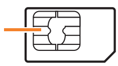
- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度かかります。特に、機種変更によりEZwebを継続してご利用になるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様の場合は時間を要します。
- 初期設定途中で何らかの理由により設定が失敗した場合、エラー発生をお知らせする画面が表示されますので、初期設定をやり直してください。
- Eメールアドレスの変更をご希望のお客様は、「その他の設定」（→P.108）をご参照ください。
- 次のサービスは初期設定が必要です。Eメール／EZwebの初期設定を行うことによりご利用いただけます。
  - ・au one アドレス帳
  - ・Eメール
  - ・au one メール
  - ・au one データフォルダ
  - ・EZweb
  - ・URLお預り
  - ・お預りURL確認
  - ・ショッピング&オークション
  - ・EZブック
  - ・EZムービー
  - ・EZチャンネルプラス
  - ・EZニュースフラッシュ
  - ・au one ガジェット
  - ・au one My Page
  - ・EZナビ
  - ・EZ「着うたフル®」
  - ・うたとも®
  - ・LISMO Music Search
  - ・EZアプリ
  - ・EZ FeliCa
  - ・PCサイトビューアー
  - ・au Media Tuner
  - ・FMラジオ
  - ・EZ待ちうた

au ICカードについて

au ICカードには自局電話番号などが記録されています。

au ICカード

IC面



au ICカードが本体に挿入されていない場合または、お客様のau ICカード以外が挿入されている場合

au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、次の操作ができません。また、電波状態を表すアイコンは表示されません。

- 電話をかける※1／受ける
- テレビ電話をかける／受ける
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- プロフィールの利用
- 著作権のあるデータの利用※2
- LISMO Player
- PINコード設定〈M47〉
- 証明書設定〈M48〉
- 料金照会〈M11〉
- 各種申込〈M16〉
- EZアプリの利用※3
- 通信環境確認〈M571〉
- auオンラインマニュアル〈M#3〉
- ファイル変換

※1 警察／消防機関／海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送や赤外線通信で取得したデータは利用できます。また、それ以外のデータも消去や並べ替えはできます。待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音が利用されます。
※3 EZアプリによっては、一部利用できるものがあります。

PINコードによる制限設定

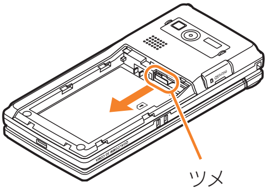
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。（→P.287）

au ICカードの取り付け／取り外し

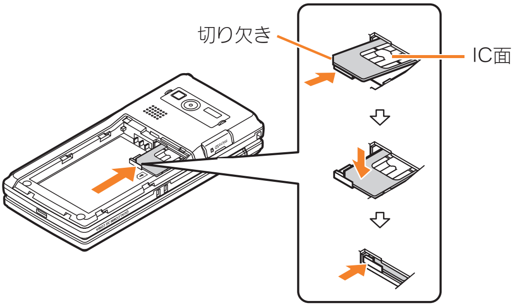
電源を切り、電池パックを外して（→P.23）から次の手順でau ICカードの取り付け／取り外しを行います。

取り付けかた

1 トレイを引き出す

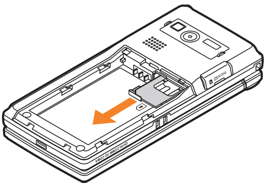


2 トレイにau ICカードを載せ、奥に押し込む

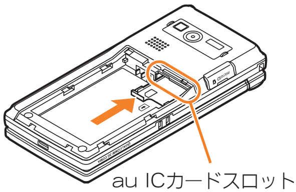


取り外しかた

1 トレイを引き出し、au ICカードを取り外す



トレイが外れたときは
au ICカードスロットにトレイをまっすぐ押し込んでください。



■ お知らせ

- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- 無理に取り付けようとしたり、無理に取り外そうとするとau ICカードが破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードを本体に取り付けるときにIC部分に触れると、汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。（→P.32）

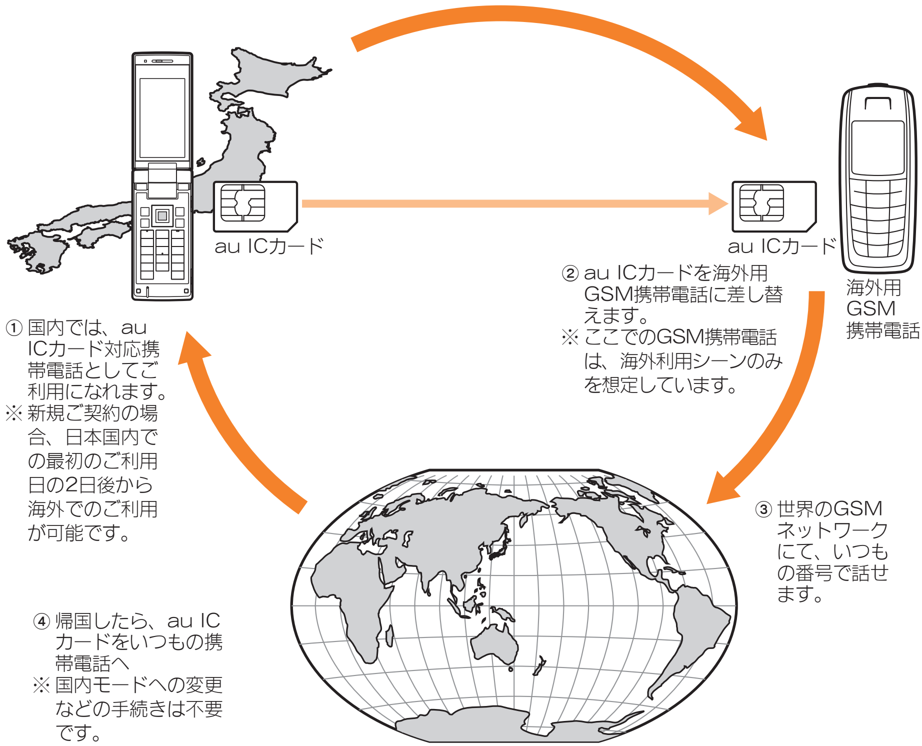
Global Passport GSM（グローバルパスポートGSM）について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額／月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
- ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、同梱の「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」にてご確認ください。

※1 GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。
※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

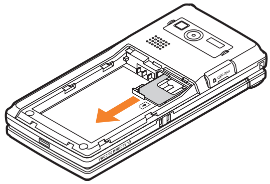
ご利用イメージ



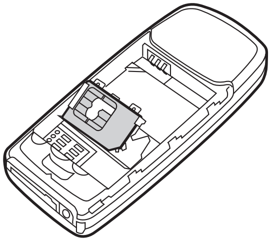
海外でご利用になるときは

ご利用前にau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 W62SHの電源を切り、au ICカードを取り外す



2 海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを取り付ける



海外用GSM携帯電話

■ お知らせ

- 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをお勧めします。
- 以後、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってご利用ください。
- 「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」にて記載している以外のGSM携帯電話による本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化／消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。詳しくは、「PINコード設定〈M47〉」をご参照ください。

ご利用上のご注意

● 新規ご契約の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
● 海外旅行の際は「グローバルパスポート端末レンタルサービスご利用ガイド」をお持ちいただき、携帯電話もしくはau ICカードを紛失／盗難された場合は、巻末のお問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。
● グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
● au ICカードを盗難／紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをお勧めいたします。（→P.287）

電話

電話をかける

相手の電話番号をダイヤルキーで入力し、W62SHから電話をかけます。

1 待受画面で相手の電話番号を入力

[クリア]を押すと1桁ずつ消去します。また、[クリア]を長押しすると入力した電話番号を全桁消去し、待受画面に戻ります。

2 [発信]

通話を終了するときは[終話]を押します。

■ お知らせ

- 一般電話へかける場合には、市外局番からダイヤルしてください。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- 通話中は指や顔などでマイク（送話口）（→P.21）をおおわないようにしてください。
- 「電波OFFモード〈M52〉」を「ON」に設定中でも、緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へは電話をかけることができます。
- 通話中に本体を閉じると通話は切れます。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話／PHS／自動車電話との通話
- au国際電話サービス
  （005345：お申し込みは不要です）
- 171（災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）※
- 119（消防機関への緊急通報）※
- 118（海上保安本部への緊急通報）※
- 船舶電話

※ 警察／消防機関／海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

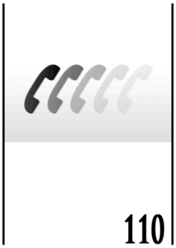
■ お知らせ

- 次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

緊急通報位置通知について

W62SHは、警察／消防機関／海上保安本部へ緊急通報の際、お客様の現在地がGPS測位方法により、通知されます。

例：お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面



電話番号入力中画面



発信中画面



通話中
（現在地通知完了）画面

■お知らせ

- 警察／消防機関／海上保安本部について、ここでは、緊急通報受理機関と記載します。
- 本機能は、一部の緊急通報受理機関で、ご利用いただけない場合もあります。
- 緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）の前に「184」をつけた場合は、自局電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- 「発信者番号通知〈M46〉」の設定にかかわらず、自局電話番号とお客様の現在地を緊急通報受理機関に通知します。
- GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街／建物内／ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により通知されます。
- 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ず、お客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますよう、お願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体に差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 待受画面で[■][4][9]と操作すると、通知した位置情報の履歴を見ることができます。（→P.289）

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 待受画面で[アドレス帳]▶相手を選択▶[発信]

「通常」が表示されている電話番号に電話がかかります。

■お知らせ

- 電話番号を2つ以上登録しているアドレス帳の「通常」以外の電話番号に電話をかける場合は、待受画面で[アドレス帳]▶相手を選択▶[■]（詳細）▶かけたい電話番号を選択▶[発信]と操作します。

スピードダイヤルを使って電話をかける

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000～099に登録しておくと、メモリNo.の下1～2桁を入力するだけで電話をかけることができます。

例：メモリNo.012の場合

1 待受画面で[1][2][発信]

メモリNo.000～009は[1]～[9]、[0]の1桁を入力するだけで電話をかけることができます。

■お知らせ

- 2つ以上の電話番号が登録されている場合は、「通常」が表示されている方に発信します。

au電話から海外にかける（au国際電話サービス）

W62SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：アメリカの「212−123−XXXX」にかける場合

1 待受画面で電話番号を入力 ▶ ⌒

005345	−	1	−	212	−	123−XXXX
アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番		相手の電話番号

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

■ お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。（→P.337）
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
  【au電話からは】（局番なしの）157番（通話料無料）
- KDDI（001）の国際電話サービスについてのお申し込み／お問い合わせ：
  【一般電話／au電話からは】 0077−7160（通話料無料） 受付時間 毎日9：00〜20：00

サービス特番の利用

サービス特番（184、186、1612、131、1401、1452）を電話番号の先頭に付けて電話をかけることができます。プレフィックス付加については、P.290をご参照ください。

1 待受画面で電話番号を入力 ▶ ■（発信）▶「特番付加」▶ ■ ▶ 特番を選択 ▶ ■（付加）

184	「発信者番号通知〈M46〉」の設定にかかわらず、相手に発信者番号を通知しない
186	「発信者番号通知〈M46〉」の設定にかかわらず、相手に発信者番号を通知する
ボイスメール	特番「1612」を付加 相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音（→P.334）
分計	特番「131」を付加 分計ダイヤルした通話分について、分計明細書を発行（→P.344）
ぷりペイド	特番「1401」を付加 通話料はauぷりペイドカード（別売）の残高から引かれる
割込禁止	特番「1452」を付加 通話中の割込みを禁止（→P.338）

■ お知らせ

- 「1612」、「131」、「1401」、「プレフィックス付加」は同時に付加できません。
- 「1452」、「プレフィックス付加」は同時に付加できません。
- 「184」、「186」は同時に付加できません。

ポーズ（プッシュ信号）を使って電話をかける

銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを受けるために、一連の番号などをポーズ「P」でつないで電話をかけます。繰返してかけるポーズダイヤルは、アドレス帳に登録しておくと便利です。

例：電話番号（03−0001−XXXX）、ID番号（2XX）、口座番号（3XXXXXX）を入力して電話をかける

1 待受画面で電話番号（03−0001−XXXX）を入力▶■（発信）▶「特番付加」▶■▶「P」▶■（付加）

2 ID番号（2XX）を入力▶■（発信）▶「特番付加」▶■▶「P」▶■（付加）

3 口座番号（3XXXXXX）を入力

4 [通話キー]

03−0001−XXXXに電話をかけます。

5 [通話キー]／■（発信）

ID番号（2XX）を送ります。

6 [通話キー]／■（発信）

口座番号（3XXXXXX）を送ります。
最後の番号を送り終わると通常の通話中画面に戻ります。

■ お知らせ

- 電波状況が悪いと、正しく送れないことがあります。
- ポーズ「P」を含め最大32桁まで入力できます。
- 通話中にダイヤルキー（[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]）を押してプッシュ信号を送ることもできます。
- 通話中に発信履歴などを表示して[アプリ]（サブメニュー）▶「発信」▶■▶「プッシュ信号送信」▶■ と操作すると、プッシュ信号を一括して送ることができます。
- メインディスプレイの照明が消灯している場合は、いずれかのキーを押して、照明を点灯させた状態でご利用ください。

電話を受ける

1 着信中に[通話キー]

通話を終了するときは[終話キー]を押します。

■ お知らせ

- 着信から3秒経過すると、[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]、[クリア/メモ]、[メール]、[EZ]、[カメラ]のいずれかのキーを押しても通話状態になります。（エニーキーアンサー）
- 電話がかかってきたときは[サイドキー]で着信音量の調節ができます。
- クローズポジションで着信した場合、本体を開いただけでは電話に出ることはできません。
- メールの作成中やメモ帳編集時など、登録／編集中に着信した場合は、編集中の内容は一時的に保存され、通話終了後に編集を行うことができます。
- ビューアポジションでは、着信から3秒経過すると[クリア]で通話状態になります。

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここでご説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

例：アメリカから日本国内のau電話「090−0001−XXXX」にかけてもらう場合

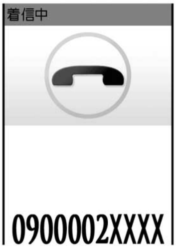
011 − 81 − 90 − 0001 − XXXX

- 011：国際アクセス番号※
- 81：日本の国番号
- 90 − 0001 − XXXX：お客様のau電話の電話番号（最初の「0」は除く）

※ アクセス番号は国によって異なります。

着信時の表示

着信時に、相手が電話番号を通知している場合は、メインディスプレイにその番号が表示されます。また、相手の電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、その登録名が表示されます。





相手が発信者番号を通知してこなかった場合は、通知されない理由が表示されます。

非通知設定	電話番号を通知してこなかった場合
公衆電話	公衆電話からかけてきた場合
通知不可能	電話番号を通知できない相手からの場合

■ お知らせ

- 次の設定の場合、名前と電話番号、Eメールアドレスの登録があっても名前は表示されません。
  - ・アドレス帳をシークレット設定に登録していて、「シークレット〈M427〉」を「表示しない」に設定している場合
  - ・「アドレス帳ロック〈M413〉」を「ON」に設定している場合
    ただし、着信時相手表示を「表示する」に設定すると、名前が表示されます。
  - ・「遠隔ロック〈M414〉」が起動している場合

不在着信の確認

電話に出られなかったり電話を受ける前に相手が電話を切った場合は、不在着信の「」アイコンが待受画面に表示されます。

1 お知らせ画面で「」を選択▶[■]

着信履歴が表示されます。不在着信のアイコンについては、「発信履歴／着信履歴の確認」(→P.54)をご参照ください。



応答保留

電話がかかってきてもすぐに応答できない場合は、応答を保留できます。

1 着信中に[終話]

警告音が鳴り、通話が保留になります。相手側にメッセージ(アナウンス)が流れます。
[通話]、[1]～[9]、[0]、[*]、[#]、[クリア]、[メール]、[EZ]、[•□•]で通話できます。

■ お知らせ

- 着信中に[■](メニュー)▶「応答保留」▶[■]でも操作できます。
- 応答保留中でも、相手に通話料がかかります。
- 応答保留中に再度[終話]を押すと、通話が切れます。また、W62SHを閉じると通話は切れます。
- 保留を解除したあと、もう一度応答保留にはできません。
- 応答保留中は、約30秒ごとに受話口から警告音が鳴り、保留中であることをお知らせします。ただし、マナーモードを設定している場合は、警告音は鳴りません。

着信拒否

かかってきた電話に出ないで電話を切ることができます。

1 着信中に[□](拒否)

相手側では呼び出し音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

■ お知らせ

- 着信中に[■](メニュー)▶「着信拒否」▶[■]でも操作できます。
- お留守番サービス／着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしてもお留守番サービス／着信転送サービスが優先されます。

着信転送

着信転送サービスを利用すると、電話がかかってきたときにあらかじめ登録した別の電話に転送できます。着信転送サービスについて詳しくは、「着信転送サービス」（→P.335）をご参照ください。

1 着信中に[アプリ]（転送）

■ お知らせ

- 着信中に[■]（メニュー）▶「着信転送」▶[■] でも操作できます。

簡易留守メモで応答

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を最大約30秒録音できます。簡易留守メモについて詳しくは、「簡易留守メモの設定」（→P.56）をご参照ください。

1 着信中に[クリア/メモ]を長押し

相手側に応答メッセージが流れ、録音を開始します。

発信履歴／着信履歴の確認

発信履歴（電話をかけた記録）および着信履歴（電話がかかってきた記録）をそれぞれ新しいものから最大50件記憶できます。この発着信履歴を使って電話をかけることができます。

1 待受画面で[□•]／[•□]

[□•]を押すと発信履歴、[•□]を押すと着信履歴の一覧画面が表示されます。
履歴一覧画面で[■]（詳細）を押すと、選択されていた履歴の詳細画面が表示されます。
発信履歴／着信履歴に表示されるアイコンの意味は次のとおりです。

[未]：未確認の着信履歴
[アイコン]：発信／通常着信（音声電話／テレビ電話／グループテレビ電話）
[アイコン]：着信拒否（音声電話／テレビ電話／グループテレビ電話）
[アイコン]：不在着信（音声電話／テレビ電話／グループテレビ電話）
[短][アイコン]：不在着信（ワン切り）（音声電話／テレビ電話／グループテレビ電話）
[アイコン]：モニタリング着信
[アイコン]：通常着信、着信拒否（「auで着信確認」の通知）
[アイコン]：伝言お知らせ（→P.331）／着信お知らせ（→P.332）

※ ワン切りとは、番号を通知した状態で1コールだけ鳴らして電話を切り、着信履歴を残してその電話番号に折り返し電話をさせる悪質な迷惑電話です。W62SHでは、約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。

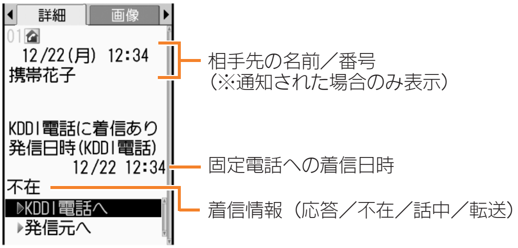
■ お知らせ

- 電源を切っても、発着信履歴は消去されません。
- 発着信履歴がそれぞれ50件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 発着信履歴には電話番号のほかに相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。（→P.340）
- 各履歴のサブメニューのフォト表示が「ON」のとき、アドレス帳に画像と電話番号を登録している場合は、その画像を一覧画面に表示します。また、詳細画面表示中は[•□•]を押すと詳細表示と画像表示を切り替えることができます。
- 発着信履歴一覧表示中は[•□•]を押して、発信履歴と着信履歴を切り替えることができます。また、[✉]（メール履歴）を押すと送受信メール履歴を表示できます。
- 同じ電話番号に連続してかけた場合は、音声電話／テレビ電話の区別なく最新の発信履歴の日時のみ更新されます。ただし、グループテレビ電話の場合は同じ宛先であっても別の履歴として記憶します。
- お留守番サービス、着信転送サービスなどの特番へかけた場合の履歴には、機能名称が表示されます。
- 着信履歴に電話番号が表示されるのは、相手から電話番号が通知されてきた場合のみです。
- 着信履歴の伝言お知らせ（発番情報なし）の詳細画面には「auお留守番センター」の表示があり、着信お知らせの詳細画面には「センターアクセス日時」の表示があります。伝言お知らせ（発番情報あり）の詳細画面には「auお留守番センター」と「センターアクセス日時」の表示があります。

■ お知らせ

- 着信履歴の伝言お知らせ（発番情報なし／あり）の場合は、詳細画面で「メッセージ確認」▶[■]▶[発信]と操作すると、留守伝言が再生されます。また、伝言お知らせ（発番情報あり）／着信お知らせの場合は、詳細画面で「ダイヤル発信」▶[■]▶[発信]と操作すると、電話をかけてきた相手に電話をかけます。

「auで着信確認」の通知について



「auで着信確認」とは、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。（KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、au one トップで「au お客さまサポート」▶[■]▶「申し込む／変更する」▶[■]▶「「au で着信確認」サービス」からお申し込みいただけます。）
「auで着信確認」の通知を受けたときは、着信詳細画面でKDDI電話か発信元（KDDI電話にかけてきた相手先）を選択して電話をかけることができます。

通話中の操作

受話音量の調節

相手の声の大きさを「Level1」～「Level5」に調節できます。

1 通話中に[上下キー]

声の録音（通話音声メモ）

通話中の相手の声（約30秒／1件）を録音できます。通話音声メモは簡易留守メモと合わせて6件まで録音できます。（テレビ電話／グループテレビ電話では操作できません。）

1 通話中に[クリア/メモ]を押す

録音中に[■]（停止）／[クリア/メモ]を押すと録音が停止します。約30秒経過すると自動的に終了します。[終話]を押すと、通話終了と同時に録音も終了します。

■ お知らせ

- 電波の状態により録音内容が途切れたりする場合があります。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「通話音声メモ」▶[■]

2 再生したい通話音声メモを選択▶[■]（再生）

■ お知らせ

- 通話音声メモを削除するには、手順1のあと削除したいメモを選択または再生中に[メニュー]（サブメニュー）▶「削除」▶[■] と操作します。
- 通話音声メモ再生中に[メニュー]（サブメニュー）▶「スピーカー ON」▶[■] と操作すると、スピーカーから出力します。（イヤホン使用時は操作できません。）

通話中のマイクをオフ

通話中にマイクをオフにして、こちらの声が相手に聞こえないようにできます。

1 通話中に[クリア]を長押し

マイクオフ中は画面の右上に「[マイクオフ]」が表示されます。解除する場合は、再度[クリア]を長押しします。

ハンズフリー通話

ハンズフリー通話に切り替えると、スピーカーから相手の声が聞こえるようになります。

1 通話中に[アプリ]（[スピーカー]）

ハンズフリー通話中は画面の右上に「[スピーカー]」が表示されます。解除する場合は、再度[アプリ]（[スピーカー]）を押します。

■ お知らせ

- ハンズフリーキットやイヤホン使用時は、この操作はできません。

簡易留守メモの設定

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を録音できます。1件の録音時間は最大約30秒で、通話音声メモと合わせて6件まで録音できます。

1 待受画面で[クリア/メモ]を長押し

設定中は待受画面に「[簡易留守メモ]」が表示されます。

■ お知らせ

- 解除するには[クリア/メモ]を長押しします。
- 簡易留守メモを設定していない場合でも、着信中に[クリア/メモ]を長押しすると、相手のメッセージを録音できます。（簡易留守メモは設定されません。）
- クローズポジション時は着信中に[サイドキー]を長押し、ビューアポジション時は着信中に[クリア]を長押ししても、簡易留守メモでの応答になります。
- 録音件数が6件になった時点で、お知らせ画面にその旨が表示され、簡易留守メモは機能しなくなります。ただし、再生済みで保護されていない簡易留守メモがある場合はそれを削除して新しい伝言を録音します。
- 電話がかかってくると、応答メッセージのあと、相手の伝言を録音します。録音が終わると、お知らせ画面が表示されます。「[留守メモ]」を選択▶[■]と押して、メッセージを確認できます。
- 応答メッセージ送信中や伝言録音中は、[通話]を押すと相手と通話できます。
- オート着信と簡易留守メモを「ON」に設定している場合は、応答時間の短い機能が優先されます。応答時間が同じ場合は、簡易留守メモが優先されます。
- 応答メッセージや相手の伝言はイヤホンからのみ聞こえます。イヤホンを使用していないときは[アプリ]（受話ON）／[音量]を押して受話音量を調節すると、受話口から聞くことができます。
- マナーモード中に設定／解除したときは、マナーモード解除後に有効になります。

応答メッセージの選択

相手に流れる応答メッセージは、あらかじめ用意されている固定メッセージ（「通常」、「ドライブ」、「公共」）から選択できます。

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「簡易留守メモ」▶[■]▶「応答メッセージ設定」▶[■]

2 応答メッセージを選択▶[■]

[再生]（再生）を押すと内容を確認できます。

通常	ただいま電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。
ドライブ	ただいま移動中ですので電話にでることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。
公共	ただいま携帯電話の利用を控えなければならない場所にいるため電話にでることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。

応答時間の設定

電話がかかってきてから簡易留守メモの自動応答が開始されるまでの時間を設定します。

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「簡易留守メモ」▶[■]▶「応答時間設定」▶[■]▶応答時間を入力▶[■]

1～16秒まで入力できます。

■ お知らせ

- マナーモードに「ドライブ」設定時、またはオリジナルマナーで簡易留守メモの応答メッセージに「公共」設定時は3秒固定となります。

簡易留守メモの再生

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「簡易留守メモ」▶[■]▶「簡易留守メモリスト」▶[■]

2 再生したい簡易留守メモを選択▶[■]（再生）

■ お知らせ

- 簡易留守メモリスト画面に表示されるアイコンの意味は次のとおりです。
  [未]：未再生　[音声]：音声電話　[テレビ]：テレビ電話　[保護]：保護
- 簡易留守メモを削除するには、手順1のあと削除したい簡易留守メモを選択または再生中に[アプリ]（サブメニュー）▶「削除」▶[■]と操作します。
- 簡易留守メモを保護するには、手順1のあと保護したい簡易留守メモを選択中に[アプリ]（サブメニュー）▶「保護／解除」▶[■]と操作します。もう一度同じ操作を行うと、保護解除になります。
- 簡易留守メモ再生中に[アプリ]（サブメニュー）▶「スピーカー ON」▶[■]と操作すると、スピーカーから出力します。（イヤホン使用時は操作できません。）

マナーモードの設定

1 待受画面で[クリア]を長押し

お買い上げ時は通常マナーが設定されます。

■ お知らせ

- 解除するには[クリア]を長押しします。
- 待受画面で[#]を長押ししても、マナーモードの設定／解除を切り替えることができます。

マナーモードの種類を設定する

マナーモードは4種類あります。各マナーモードでは次のように設定されています。

	通常マナー	ドライブ	サイレントマナー	オリジナルマナー※4
各発着信音量	OFF	OFF	OFF	OFF
各バイブレータ	各着信設定に従う（→P.276）※1※2	OFF	OFF	OFF／パターン1～5
各アラーム音量	OFF	OFF	OFF	OFF
各操作音量	OFF	OFF	OFF	OFF
簡易留守メモ	ON	ON※3	ON	OFF

※1　ただし、各着信設定でバイブレータが「OFF」／「メロディ連動」に設定されている場合は、「パターン1、バイブレータ強度：中」で動作します。
※2　ニュースフラッシュ受信は「OFF」に設定されます。
※3　ドライブの応答メッセージは、「応答メッセージの選択」（→P.56）をご参照ください。応答時間は3秒に固定されています。
※4　オリジナルマナーはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。

1 待受画面で[クリア]▶マナーモードを選択▶[■]

マナーモードを選択して[回]（詳細）を押すと、設定内容を確認できます。
解除する場合は「OFF」を選択します。

■お知らせ

- 自動車の運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり危険なため、法律で禁止されています。車を運転する際は、あらかじめマナーモードの種類をドライブモードに設定することをお勧めします。
- マナーモードを設定すると待受画面にマナーモードの種類を表すアイコンが表示されます。
- マナーモードの設定にかかわらずカメラのシャッター音、防犯ブザーは聞こえます。
- マナーモード設定中はモニタリング着信は自動的に応答しません。

オリジナルマナーを編集する

オリジナルマナーは各種音量、バイブレータ、簡易留守メモなどをお好みの組み合わせに編集できます。

1 待受画面で[クリア]▶「オリジナルマナー」▶[アプリ]（編集）

2 各項目を設定▶[アプリ]（保存）

発着信音量	*1* 項目を選択▶[■]▶[↕]で音量を調節▶[■]▶[アプリ]（完了）
バイブレータ	*1* 項目を選択▶[■]▶パターンを選択▶[■]▶バイブレータ強度を選択▶[■]▶[アプリ]（完了）
アラーム音量	*1* 項目を選択▶[■]▶[↕]で音量を調節▶[■]▶[アプリ]（完了）
操作音量	*1* 項目を選択▶[■]▶[↕]で音量を調節▶[■]▶[アプリ]（完了）
簡易留守メモ	*1*「ON」／「OFF」▶[■]▶(「ON」を選択した場合は）応答メッセージを選択▶[■]

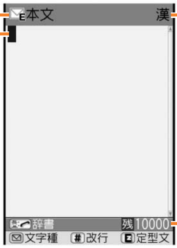
■お知らせ

- 設定画面で[アプリ]（確認）を押すと、設定内容を確認できます。
- [📖]（一括設定）を押すと、表示されている項目の音量／バイブレータを一括で設定できます。
- 設定内容をリセットするには、項目を選択し、[📖]（リセット）を押して、「1項目リセット」／「全項目リセット」を選択します。

文字入力

アドレス帳に登録する名前やメールで送るメッセージなどの入力方法です。
※ W62SHは文字入力ソフト「ケータイShoin6」を搭載しています。

入力画面の見かた



① 画面タイトル
② カーソル
③ 入力できる文字の種類
④ 入力可能な残り文字数

■ お知らせ

- アドレス帳やスケジュールなどの編集時、編集する項目を選択した状態でダイヤルキーを押して文字の入力ができます。

入力する文字種の切り替え

1 文字入力画面で[✉]（文字種）▶[◀▶]で文字の種類を選択▶[■]

かな方式

アイコン	入力モード
漢	かな漢字モード
ア	全角カタカナモード
ｱ	半角カタカナモード
Ａ	全角英大文字モード
A	半角英大文字モード

アイコン	入力モード
ａ	全角英小文字モード
a	半角英小文字モード
1	半角数字モード
区	区点コードモード

2タッチ方式

アイコン	入力モード
全	全角モード
半	半角モード
区	区点コードモード

アイコン	入力モード
大	大文字モード
小	小文字モード

■ お知らせ

- 入力モードの切り替え時は、[▲]で文字の種類を一番左に、[▼]で文字の種類を一番右に移動できます。
- 入力画面によって使用できる文字種が異なります。
- 入力方式（かな方式、2タッチ方式）の設定については、「文字入力の設定」（→P.68）をご参照ください。
- 入力モードを大文字／小文字で切り替えるには、[＊]を押します。

各キーの文字割当て

次の表に従って各キーを必要回数押して、目的の文字を入力します。

かな方式

<table>
<tr><th>キー</th><th>かな漢字モード</th><th>全角カタカナモード</th><th>半角カタカナモード</th><th>全角英字モード</th><th>半角英字モード</th><th>半角数字モード</th><th>区点コードモード</th></tr>
<tr><td>1</td><td>あいうえお
ぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオ
ァィゥェォ</td><td>ｱｲｳｴｵ
ｧｨｩｪｫ</td><td>．＠－＿／：～１</td><td>.@-_/:~1</td><td>1</td><td>1入力</td></tr>
<tr><td>2</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ</td><td>ｶｷｸｹｺ</td><td>ＡＢＣａｂｃ２</td><td>ABCabc2</td><td>2</td><td>2入力</td></tr>
<tr><td>3</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ</td><td>ｻｼｽｾｿ</td><td>ＤＥＦｄｅｆ３</td><td>DEFdef3</td><td>3</td><td>3入力</td></tr>
<tr><td>4</td><td>たちつてとっ</td><td>タチツテトッ</td><td>ﾀﾁﾂﾃﾄｯ</td><td>ＧＨＩｇｈｉ４</td><td>GHIghi4</td><td>4</td><td>4入力</td></tr>
<tr><td>5</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ</td><td>ﾅﾆﾇﾈﾉ</td><td>ＪＫＬｊｋｌ５</td><td>JKLjkl5</td><td>5</td><td>5入力</td></tr>
<tr><td>6</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ</td><td>ﾊﾋﾌﾍﾎ</td><td>ＭＮＯｍｎｏ６</td><td>MNOmno6</td><td>6</td><td>6入力</td></tr>
<tr><td>7</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ</td><td>ﾏﾐﾑﾒﾓ</td><td>ＰＱＲＳｐｑｒｓ
７</td><td>PQRSpqrs7</td><td>7</td><td>7入力</td></tr>
<tr><td>8</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ</td><td>ﾔﾕﾖｬｭｮ</td><td>ＴＵＶｔｕｖ８</td><td>TUVtuv8</td><td>8</td><td>8入力</td></tr>
<tr><td>9</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ</td><td>ﾗﾘﾙﾚﾛ</td><td>ＷＸＹＺｗｘｙｚ
９</td><td>WXYZwxyz9</td><td>9</td><td>9入力</td></tr>
<tr><td>0</td><td>わをんゎ
、。ー・～！？
（全角スペース）</td><td>ワヲンヮ
、。ー・～！？
（全角スペース）</td><td>ﾜｦﾝ
､｡ｰ･~!?
（半角スペース）</td><td>０
（全角スペース）
！？・，’”＿．－</td><td>0
（半角スペース）
!"#$%&'()*+,
-./:;<=>?@
[¥]^_`{|}~</td><td>0</td><td>0入力</td></tr>
<tr><td>＊</td><td>小文字⇔大文字※
濁点、半濁点付加※
、。ー・～！？
（全角スペース）</td><td>小文字⇔大文字※
濁点、半濁点付加※
、。ー・～！？
（全角スペース）</td><td>小文字⇔大文字※
濁点、半濁点付加※
ﾞﾟ､｡ｰ･!?｢｣</td><td>小文字⇔大文字</td><td>小文字⇔大文字</td><td>.</td><td>、。ー・～！？
（全角スペース）</td></tr>
<tr><td>＃</td><td colspan="5">バック機能※、改行</td><td colspan="2">改行</td></tr>
</table>

※ 確定前の文字入力中のみ有効です。

2タッチ方式（全角モード）

	あとに押すキー									
先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あぁ	いぃ	うぅ	えぇ	おぉ	Aa	Bb	Cc	Dd	Ee
2	か	き	く	け	こ	Ff	Gg	Hh	Ii	Jj
3	さ	し	す	せ	そ	Kk	Ll	Mm	Nn	Oo
4	た	ち	つっ	て	と	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt
5	な	に	ぬ	ね	の	Uu	Vv	Ww	Xx	Yy
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Zz	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆	⏰	☎	☕
8	やゃ	（	ゆゅ	）	よょ	＊	＃	※1	♥	※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わゎ	を	ん	゛、	゜。	6	7	8	9	0

2タッチ方式（半角モード）

	あとに押すキー									
先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱｧ	ｲｨ	ｳｩ	ｴｪ	ｵｫ	Aa	Bb	Cc	Dd	Ee
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	Ff	Gg	Hh	Ii	Jj
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	Kk	Ll	Mm	Nn	Oo
4	ﾀ	ﾁ	ﾂｯ	ﾃ	ﾄ	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	Uu	Vv	Ww	Xx	Yy
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Zz	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	￥	&	⏰	☎	☕
8	ﾔｬ	(	ﾕｭ	)	ﾖｮ	*	#	※1	♥	※2
9	ﾗ@	ﾘ/	ﾙ-	ﾚ_	ﾛ:	1※3	2※3	3※3	4※3	5
0	ﾜ~	ｦ'	ﾝ	ﾞ,	ﾟ.	6※3	7※3	8※3	9※3	0※3

※1　大文字モードの場合、全角／半角スペースを入力します。
※2　大文字／小文字モードを切り替えます。
※3　大文字モードの場合。小文字モードの場合は、1：.ne.jp　2：.co.jp　3：.ac.jp　4：@ezweb.ne.jp　6：www.　7：.com　8：.html　9：http://　0：https://をそれぞれ入力します。

■ お知らせ

- かな方式で入力時、全角数字は、全角英字モードを選択して数字が出るまでキーを押すか、「英数字の入力」（→P.65）の方法で入力してください。
- 濁音／半濁音を入力するには、文字を入力してカーソルを当てた状態で[＊]を押します。また、大文字を入力してカーソルを当てた状態で[＊]を押すと小文字に、小文字を入力してカーソルを当てた状態で[＊]を押すと大文字に変換されます。
  例：か→が→か…、は→ば→ぱ→は…、つ→っ→づ→つ…、A→a→A…
- 「あい」などのように同じキーで続けて文字を入力するには、最初の文字を入力し、[◎]でカーソル（■）を移動してから次の文字を入力します。

区点コード入力について

区点コードは4桁の数字を使って入力します。区点コード一覧については、auホームページのW62SHの取扱説明書（PDFファイル）をご参照ください。
auホームページ　http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

1 文字入力画面で[✉]（文字種）▶[◎]で「区」▶[■]

2 区点コードを入力

文字の変換

予測変換／連携変換

予測変換は、入力した文字から始まる変換候補を専用の辞書を使用して予測表示します。連携変換は、過去の入力履歴から確定した文字の次に入力すると思われる文字を予測して、候補を予測表示します。予測変換、連携変換の設定については、「文字入力の設定」（→P.68）をご参照ください。

例：会社経営

1 文字入力画面で「かいし」を入力

途中まで入力した状態で、入力した文字から予測される文字や文章が表示された予測変換画面が表示されます。

2

候補画面にカーソルが移動します。

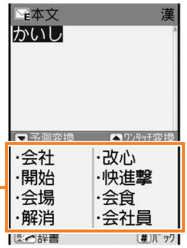
3 で「会社」▶ ■（確定）

確定した文字から予測されるそのあとに続く文字や文章が表示された連携変換画面が表示されます。

4

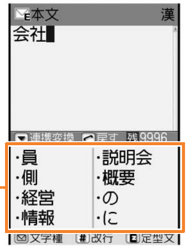
候補画面にカーソルが移動します。

5 で「経営」▶ ■（確定）



予測変換画面

候補画面



連携変換画面

■ お知らせ

- 「予測変換」を「OFF」に設定している場合は、文節変換画面が表示されます。
- 「連携変換」を「OFF」に設定している場合は、連携変換画面が表示されません。

ワンタッチ変換

ワンタッチ変換機能は、押したキーに割当てられているひらがなの組み合わせの中から、変換できる単語の候補を表示する機能です。また、少ないキー操作で目的の単語の候補を表示できます。ワンタッチ変換を行う場合はひらがなを入力して[ワンタッチキー]を押します。特に名詞を入力するときに便利です。

例：携帯

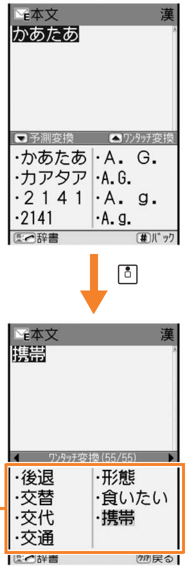
1 **文字入力画面で[2][1][4][1]**

画面には、「かあたあ」と表示されます。

2 **[ワンタッチキー]**

ワンタッチ変換画面が表示されます。

3 **[方向キー]で候補を選択▶[■]（確定）**



候補画面

ワンタッチ変換画面

■ お知らせ

- 同じ行の文字を入力する場合には、割当てキーを複数回押しても入力できます。例えば、「寿司」を入力したい場合、「ささ」と入力したあとワンタッチ変換することができますが、「し」（[3]を2回押す）と入力してもワンタッチ変換が可能です。
- すべての変換候補がワンタッチ変換で入力できるわけではありません。
- 一度ワンタッチ変換した単語は、ワンタッチ1文字学習機能により、次回以降最初の1文字を入力してワンタッチ変換をすることで入力できるようになります。また、1文字だけ入力してワンタッチ変換した場合には、あらかじめ決められた文字列候補が表示されることもあります。
- 現在の時間帯を考慮して、適切な変換候補を表示する機能があります。

文節変換

「予測変換」を「OFF」に設定している場合は、文節変換を使用して入力します。また、予測変換画面で[📖]（←文節）／[アプリ]（文節→）を押しても文節変換を使用できます。

例：ここにも字を入力します

1 **文字入力画面で「ここにもじをにゅうりょくします」を入力**

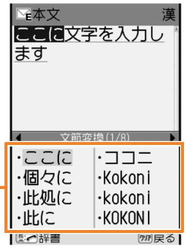
2 **[□]**

文節変換画面が表示され、候補画面にカーソルが移動します。

3 **[📖]（←文節）／[アプリ]（文節→）で「ここにも」を選択▶[⊕]で「ここにも」▶[■]（確定）**

4 **[⊕]で「字を」▶[■]（確定）▶[⊕]で「入力します」▶[■]（確定）**

候補画面



文節変換画面

単漢字変換

単漢字変換は、1つの漢字ごとに変換を行うときに使用する変換機能です。

例：健

1 **文字入力画面で「けん」を入力**

2 **[📖]（単漢字）**

単漢字変換画面へ切り替わります。

3 **[⊕]で候補を選択▶[■]（確定）**



単漢字変換画面

英数カナ変換

ひらがなを入力したあとに[アプリ]を押すと、ひらがなをそれぞれ対応する英数字、カタカナに変換することができます。

例：SHARP

1 **文字入力画面で「めちかむま」を入力**

2 **[アプリ]（英数カナ）**

英数カナ変換画面が表示されます。英字、数字はひらがな入力時に押したキーに対応する文字が候補として表示されます。

3 **[⊕]で候補を選択▶[■]（確定）**



英数カナ変換画面

絵文字／記号／顔文字の入力

絵文字／記号／顔文字の内容は、「お買い上げ時に登録されているデータ」（→P.361）をご参照ください。

例：絵文字を入力する

1 文字入力画面で[□]（😀・記・顔）

[□]を押すたびに絵文字→全角記号（半角記号）→顔文字と切り替えることができます。

2 絵文字を選択▶[■]

[アプリ]（連続）を押すと、続けて他の文字を選択して入力できます。



■ お知らせ

- 以前使用した文字は、絵文字一覧画面、顔文字一覧画面では「履歴」カテゴリに表示されます。記号一覧画面では候補画面の一番上のエリアに表示されます。
- 絵文字一覧画面、顔文字一覧画面では[✉]／[E]でカテゴリを切り替えます。記号一覧画面では[✉]で全角／半角を切り替えます。
- 「他社変換可能」カテゴリには、他通信事業者の携帯電話でも表示ができる絵文字が表示されます。Eメール、デコレーションメールの件名あるいは本文入力時に表示されるカテゴリです。
- お買い上げ時に登録されている顔文字は編集できます。（→P.70）
- 操作状況によって入力できない文字や記号などは、一覧画面（選択画面）に表示されません。

英数字の入力

文字種を切り替えずに連続して英数字を入力することができる機能です。特に入力方式を「2タッチ方式」に設定している場合は、英数字のキーの割当て（→P.61）を覚えていなくても入力することができます。

1 文字入力画面で[□]（😀・記・顔）を長押し

英数字候補画面が表示されます。

2 [✣]で候補を選択▶[■]（連続）

[クリア/メモ]を押すと、英数字候補画面を終了します。



英数字候補画面

■ お知らせ

- [□]を押すと全角／半角を、[アプリ]を押すと大文字／小文字を切り替えます。

定型文の入力

よく使用する文章や決まった文章を、定型文選択画面から簡単に入力できます。定型文は、インターネット／挨拶／伝言／返事／ビジネス／自由定型文の6つのカテゴリで分類されています。お買い上げ時に登録されている定型文の内容は、「お買い上げ時に登録されているデータ」(→P.363) をご参照ください。

1 文字入力画面で[E]（定型文）

[◀▶]でカテゴリーの切り替えができます。

2 定型文を選択▶[■]（挿入）

入力画面に定型文が挿入されます。

■ お知らせ

- 文字入力画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「定型文」▶[■]▶定型文を選択▶[■]（挿入）と操作しても、定型文を入力できます。
- 挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む定型文を挿入しようとした場合は、次のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示
  - ・入力可能な文字数までを挿入
  - ・入力できない文字をスペースに置き換えて挿入
- お買い上げ時に登録されている定型文は、編集できます。(→P.70)

辞書検索

文字入力画面で[↩]（辞書）を長押しすると、スマートリンク辞書を利用して単語の意味などを検索することができます。(→P.312)

■ お知らせ

- 文字入力画面から辞書検索を行った場合、内蔵辞書のキーワード検索モードが起動します。
- カーソルが変換パレットにない場合は入力中の文字列が、変換パレットにある場合は選択されている変換候補が検索ウィンドウに入力された状態で辞書が起動します。
- キーワードがアルファベットのみの場合は「ジーニアスモバイル英和辞典」が、それ以外の場合は「明鏡モバイル国語辞典」が選択されて内蔵辞書が起動します。

文字の修正

文字を挿入する

● [✥]でカーソルを移動して文字を入力すると、カーソルの左側に文字が挿入されます。

文字を消去する

● 文字の上で[クリア/メモ]を押すと、カーソルの位置にある1文字が消えます。
● 文字列の最後尾で[クリア/メモ]を押すと、カーソルの左にある1文字が消えます。
● 文字列の最後尾で[クリア/メモ]を長押しすると、すべての文字が消えます。
● 文字列の先頭または途中で[クリア/メモ]を長押しすると、カーソルから後ろの文字がすべて消えます。

■ お知らせ

- 消去したあとすぐに[↩]を押すと、消去した文字が再表示されます。最大3回分元に戻すことができます。

スペースを入れる

● [▶]でカーソルを進めます。文字を入力しているときは、文字を確定後に[▶]を押します。
● かな漢字入力、カタカナ入力、英数字入力では[0]にスペースが割当てられています。
● すでに入力済みの文章の途中にスペースを挿入する場合は、挿入したい位置まで[✥]でカーソルを移動し、[0]、[＊]または記号を使います。

バック機能

● 文字入力時にキーを押しすぎた場合でも、確定前であれば、[#]を押すと前の文字に戻すことができます。例えば、「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、[#]を押すと1つ前の文字「き」に戻ります。

文字や電話番号などの入力画面で使える機能

引用

アドレス帳、履歴（送信メール履歴／受信メール履歴／発信履歴／着信履歴）、メモ帳、お気に入りリスト、プロフィール、GPS情報、Eメールの冒頭文や署名、Cメールの署名に保存されているデータを貼り付けデータのように利用できます。

引用	アドレス帳	アドレス帳に登録されている内容から目的の項目を選択して入力
	履歴	送信メール履歴、受信メール履歴、発信履歴、着信履歴に記憶されている電話番号／Eメールアドレスを入力
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力
	プロフィール	プロフィールに登録されている内容から目的の項目を選択して入力
	GPS情報	各種のGPS情報の中から目的の情報を選択して入力
冒頭文を追加		Eメールの「冒頭文（テキスト）」／「冒頭文（デコレーション）」に登録した内容をEメール／デコレーションメールの本文に入力
署名を追加		Eメールの「署名（テキスト）」／「署名（デコレーション）」に登録した内容をEメール／デコレーションメールの本文に入力、または、Cメールの「署名」に登録した内容をCメールの本文に入力

例：Eメールの本文入力時にプロフィールを引用する場合

1 文字入力画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「引用」▶[■]▶「プロフィール」▶[■]

2 入力したい項目を選択▶[■]

選択した項目が入力されます。

■ お知らせ

- 貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む項目を貼り付けようとした場合は、次のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示
  - ・入力可能な文字数までを貼り付け
  - ・入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付け
- 無効な項目の場合は、貼り付けられません。

文字の範囲指定

入力した文字を範囲指定して文字のコピー／切り取りができます。利用できる機能は、操作するときの状況により異なります。

1 文字入力画面で[アプリ]（サブメニュー）▶項目を選択▶[■]

コピー	範囲指定した文字（全角最大1024文字（半角最大2048文字））をコピーするときに選択（文字は貼り付けデータに保存）
切り取り	範囲指定した文字（全角最大1024文字（半角最大2048文字））を移動するときに選択（文字は貼り付けデータに保存）

2 範囲開始位置で[■]（始点）▶範囲終了位置で[■]（終点）

貼り付けデータから文字入力

範囲指定して「コピー」／「切り取り」した文字は文字入力時に呼び出して貼り付けることができます。

1 文字入力画面で[十字キー]

貼り付け（挿入）したい位置へカーソルを移動させます。

2 [アプリ]（サブメニュー）▶「貼り付け」▶[■]

貼り付けデータ一覧が表示されます。最大16件まで表示されます。

3 貼り付ける文字を選択▶[■]

文字が貼り付けられます。

■お知らせ

- 貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む貼り付けデータを貼り付けようとした場合は、次のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示
  - ・入力可能な文字数までを貼り付け
  - ・入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付け
- 貼り付けデータは16件を超えると一番古いデータから消去されます。
- 貼り付けデータを削除する場合は、削除したいデータを選択して[アプリ]（削除）を押します。
- アドレス帳などの電話番号入力画面でサブメニューの「貼り付け」を選択すると、電話番号の貼り付けデータのみを呼び出して貼り付けることができます。

文字入力の設定

1 文字入力画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「入力設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

項目		説明
入力方式		文字の入力方式を設定 • 待受画面で[■][5][1][4]▶「入力方式」▶[■]と操作しても、設定できます。
	かな方式	キーに割当てられた文字を入力（→P.60）
	2タッチ方式	2桁の数字で文字を入力（→P.61）
予測変換		入力した文字から始まる変換候補を専用の辞書を使用して予測表示 • 待受画面で[■][5][1][4]▶「予測変換」▶[■]と操作しても、設定できます。
連携変換		過去の入力履歴から確定した文字の次に入力すると思われる候補を予測表示 • 待受画面で[■][5][1][4]▶「連携変換」▶[■]と操作しても、設定できます。
文字サイズ		画面に表示される文字サイズを選択 • 次に設定を変更するまで、文字サイズは変わりません。 • 待受画面で[■][3][3][1]と操作しても、設定できます。

ユーザー辞書〈M511〉

ユーザー辞書とは、よく使う言葉や単語をW62SHに登録しておき、候補画面に表示させることができる機能です。長い言葉などを短い文字で登録しておくと文字入力するときに便利です。250件登録できます。

1 待受画面で■ 5 1 1

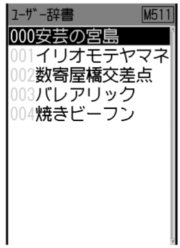
■（詳細）を押すと、登録されている内容を確認できます。

2 アプリ（新規）

読み入力画面が表示されます。

3 読みを入力▶■

ひらがな（全角）のみ最大8文字入力できます。

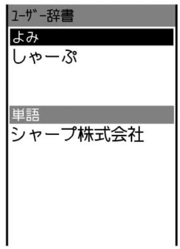


登録内容一覧画面

4 登録する単語を入力▶■

全角最大15文字（半角最大30文字）入力できます。

5 アプリ（登録）



登録内容詳細画面

■ お知らせ

- 登録している単語を削除するには、削除する単語を選択して［メール］（削除）を押します。
- 登録されている単語は読みの順に表示されます。

定型文編集〈M512〉、顔文字編集〈M513〉

定型文編集〈M512〉	編集可能な定型文が57件用意されています（→P.363） • 1件につき全角最大32文字（半角最大64文字）入力できます。
顔文字編集〈M513〉	編集可能な顔文字が70件用意されています（→P.362） • 1件につき全角最大10文字（半角最大20文字）入力できます。

例：定型文を編集する場合

1 待受画面で[■][5][1][2]

2 カテゴリーを選択▶[■]
選択したカテゴリーの定型文一覧が表示されます。

3 定型文を選択▶[■]（編集）▶定型文を入力▶[■]



カテゴリー画面

■ お知らせ

- 「自由定型文」カテゴリーの定型文は、お買い上げ時は空欄になっています。
- 「インターネット」のカテゴリの1件目（お客様のW62SHの電話番号）、2件目（お客様のW62SHのEメールアドレス）、3件目「@ezweb.ne.jp」は編集することができません。
- 定型文編集／顔文字編集のカテゴリー画面で[📖]（リセット）▶ロックNo.を入力▶「はい」▶[■]と操作すると、定型文／顔文字の編集内容を一括してお買い上げ時の内容に戻すことができます。

ダウンロード辞書〈M515〉

EZwebのSH@ez（シャープ携帯専用サイト）（→P.166）からお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、文字入力で使えるように設定します。設定した辞書は予測候補として表示されます。辞書データは5件まで設定できます。

辞書データをダウンロードする

1 待受画面で[■][5][1][5]▶「ダウンロード」▶[■]▶「はい」▶[■]
EZwebに接続します。（別途パケット通信料がかかります。）

辞書データを登録する

1 待受画面で[■][5][1][5]▶「設定／解除」▶[■]▶フォルダを選択▶[■]
ダウンロードした辞書データの一覧が表示されます。設定済みのデータにはチェックマークが付いています。

2 辞書データを選択▶[■]▶[アプリ]（実行）
選択を解除する場合は、[■]（解除）を押します。
[📖]（再生）を押すと、選択されている辞書データの詳細情報が表示されます。

アドレス帳

アドレス帳の登録

よく使用する電話番号やEメールアドレスなどを1000件まで登録しておき、呼び出して利用します。

1 待受画面で[📖]を長押し

画面は[◎]で切り替えます。



アドレス帳編集画面

2 必要な項目を入力 ▶ [ｱﾌﾟﾘ]（登録）

区分	項目	内容
基本	メモリNo.	No.000〜No.999
	名前	全角最大12文字（半角最大24文字）
	ヨミ	半角最大24文字 •「名前」を入力すると自動的に入力されます。ただし自動的に入力されない場合があります。
	電話番号1〜3	32桁以内で6種類の番号種別から選択
	Eメールアドレス1〜3	半角英数記号最大64文字で6種類のEメール種別から選択
	グループNo.	20のグループに分類管理（→P.74） 指定しない場合は自動的に「グループ0」に登録
	画像	静止画や動画を設定（→P.72）
	着信画像表示	登録した画像の表示を設定
	GPS情報	EZナビウォークを利用して位置を登録（→P.72）
設定	音声着信	特定の着信音などを設定 *1* **着信の種類を選択 ▶ [■] ▶「ON」▶ [■] ▶ 各項目を設定 ▶ [ｱﾌﾟﾘ]（確定）** • 設定方法は、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。 • 相手が電話番号を通知しなかった場合は、設定した音声着信動作を行いません。
	Eメール受信	
	Cメール受信	
	シークレット設定	アドレス帳の内容を表示しないように設定 •「ON」に設定すると「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定したときに表示されます。
その他	血液型	4種類と「設定なし」から選択
	誕生日	年月日を登録（1800年1月1日〜2099年12月31日）
	星座	13星座と「設定なし」から選択 •「誕生日」を入力すると自動的に設定されます。
	住所	全角最大40文字（半角最大80文字）
	メモ	全角最大40文字（半角最大80文字）

画像の設定

静止画や動画を設定します。

1 画像の設定方法を選択▶■

オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像から選択
フォト撮影	フォトを撮影（→P.130）
ムービー撮影	ムービーを撮影（→P.131）
OFF	画像は表示しない

2 画像を選択または撮影▶■

3 「はい」／「いいえ」▶■

「はい」を選択すると「[icon]（着信画像表示）」が「ON」に設定され、着信時に画像を表示させることができます。

GPS情報の設定

EZナビウォークを利用して位置を登録します。

1 項目を選択▶■

現在地	現在地を登録（→P.197）
新規スポットの検索	住所や駅名などで場所を検索して登録（→P.191）
データフォルダから	データフォルダに保存されているGPS情報付きのフォトやムービーから登録
更新※	新規登録の場合と同じ項目または「地図で修正する」から選択してGPS情報を更新
GPS情報詳細※	GPS情報の詳細を表示
削除※	GPS情報を削除

※ 登録済みのGPS情報に対する操作です。

■ お知らせ

- アドレス帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因で登録内容が変化／消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 登録する番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 画像を設定しても、音声着信音に画像付きの音データを設定すると、着信時には音声着信音の画像が優先して表示されます。
- 待受画面で[📖]▶[アプリ]（サブメニュー）▶「新規登録」▶■と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
- 新規に登録するとメモリNo.には一番小さい空きNo.が表示されていますが、メモリNo.を000～999まで指定することもできます。
  十または百の位を指定して[✱]を押すと、その範囲で一番小さい空きメモリNo.に自動登録できます。
- スピードダイヤル、速メールなどを利用したい場合は、No.000～No.099に登録してください。
- 「シークレット〈M427〉」を「表示しない」に設定中でも、一時的にシークレットを「表示する」に設定できます。（→P.42）
- 着信（受信）時のバイブレータは、グループ別設定や着信設定で設定できます。設定内容の優先順位は次のとおりです。
  「グループ別設定」（→P.74）＞「着信設定〈M21〉」
  ただし、「アドレス帳ロック〈M413〉」が「ON／表示しない」の場合は、着信設定が優先されます。
- 着信（受信）時の画像や着信動作は、アドレス帳画像設定、グループ別設定、着信設定で設定できます。設定内容の優先順位は次のとおりです。
  「アドレス帳画像設定」＞「グループ別設定」＞「着信設定〈M21〉」
  ただし、「アドレス帳ロック〈M413〉」が「ON／表示しない」の場合は、着信設定が優先されます。
- アドレス帳に誕生日を設定すると、カレンダーでその日付に「[icon]」が表示されます。
- GPS情報が登録されている場合はアドレス帳一覧画面に「[icon]」が表示されます。また、ペア機能に登録されている場合は「[icon]」が表示されます。
- アドレス帳に住所を登録している場合、アドレス帳詳細画面で「[icon]（住所）」▶■「住所でナビウォーク」と操作すると、登録した住所からナビウォークを起動することができます。

■お知らせ

- 画像に動画を設定している場合、Eメール／Cメール受信時には「着信設定〈M21〉」で設定されている画像が優先して表示されます。
- 登録済みのアドレス帳の個別着信設定やグループ別設定を「OFF」に変更すると、変更した設定の各項目は「着信設定〈M21〉」の設定、またはお買い上げ時の状態に戻ります。

アドレス帳の編集

1 待受画面で□
アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 修正するアドレス帳を選択▶■（詳細）
アドレス帳詳細画面が表示されます。

3 □（編集）▶修正したい項目を選択▶■▶内容を修正

4 アプリ（登録）▶「上書き登録」／「空きNo.へ登録」▶■
「空きNo.へ登録」を選択すると、空いているメモリNo.に新規登録します。

■お知らせ

- 手順3でメモリNo.を変更すると、現在の登録内容は新しいメモリNo.に登録され、変更前メモリNo.のアドレス帳は削除されます。
- アドレス帳詳細画面に表示されている画像を□で選択して■を押すと確認できます。ただし、画像が動画などの場合は音やテロップは再生されません。

他の機能からアドレス帳へ登録

他の機能に保存（登録）されている電話番号／Eメールアドレス／GPS情報をアドレス帳に登録できます。

新規登録する

例：着信履歴から電話番号を新規登録する

1 着信履歴一覧画面でアプリ（サブメニュー）▶「アドレス帳へ登録」▶■▶「新規登録」▶■

2 番号種別を選択▶■▶必要な項目を入力▶アプリ（登録）

追加登録する

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

1 着信履歴一覧画面でアプリ（サブメニュー）▶「アドレス帳へ登録」▶■▶「追加登録」▶■

2 追加登録する相手を選択▶■（詳細）▶■

3 番号種別を選択▶■▶通常使用する電話番号を選択▶■▶アプリ（登録）

4 「上書き登録」／「空きNo.へ登録」▶■
「空きNo.へ登録」を選択すると、空いているメモリNo.に新規登録します。

アドレス帳の検索

アドレス帳一覧画面の検索方法は、3種類から選択できます。

1 待受画面で□▶□（検索）▶検索方法を選択

ヨミ検索	ヨミを入力 • 2タッチ方式では入力できません。
メモリNo.検索	メモリNo.を入力
グループ検索	□でグループを選択

■ お知らせ

- 「シークレット〈M427〉」を「表示しない」に設定している場合で、アドレス帳のシークレット設定が「ON」のデータは表示されません。

アドレス帳で使える機能

アドレス帳一覧／詳細画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

新規登録	新しいアドレス帳を登録	
削除	アドレス帳を削除（→P.42）	
データコピー	アドレス帳を本体／microSDデータフォルダへ保存（→P.41）	
Eメール添付	アドレス帳をEメールへ添付（→P.89）	
デコレーションメール添付	アドレス帳をデコレーションメールへ添付（→P.89）	
赤外線送信	アドレス帳を赤外線通信で送信（→P.307）	
Bluetooth送信	アドレス帳をBluetooth®通信で送信（→P.301）	
TouchMessage送信	アドレス帳をTouch Messageで送信（→P.303）	
au one アドレス帳	アドレス帳をau one アドレス帳へ保存（→P.75）	
ペアへ登録	アドレス帳をペア相手として登録（→P.76）	
並び順設定	アドレス帳の並び順を設定	
	五十音順	ヨミ「カナ、英※」順に分類して一覧表示
	メモリNo.順	メモリNo.（000～999）順に一覧表示
	グループ順	グループ別に分類して一覧表示
グループ編集	グループを編集	
文字サイズ	アドレス帳一覧画面などの文字サイズをでか文字／やや大／中／やや小／小から設定 • 待受画面で■ 3 3 4と操作しても、設定できます。	
フォト表示ON／フォト表示OFF	登録されている画像を、アドレス帳一覧画面に表示／非表示	
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数を表示 • 「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定している場合は、シークレットデータの件数も確認できます。	
シークレット一時表示	シークレットを一時的に表示（→P.42）	
スケジュールへ登録	アドレス帳の誕生日をスケジュールへ登録（→P.75）	

※ ヨミが数字や記号で始まるアドレス帳、ヨミが登録されていないアドレス帳を含みます。

グループ編集

アドレス帳のグループごとに名前、アイコン、着信動作を設定できます。

1 アドレス帳一覧でアプリ（サブメニュー）▶「グループ編集」▶■

グループ編集画面が表示されます。

2 グループを選択▶■▶必要な項目を設定▶アプリ（保存）

Gr.	**グループアイコン**	59種類の中から選択
名	**グループ名**	全角最大6文字（半角最大12文字）
☎	**グループ音声着信**	*1* **着信の種類を選択▶■▶「ON」▶■▶各項目を設定▶アプリ（確定）** • 設定方法は、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。
✉E	**グループEメール受信**	
✉C	**グループCメール受信**	

■ お知らせ

- 「🔊（音量）」に「指定あり」を選択して音量を設定すると、グループ別着信動作時にここで設定した音量で着信音が鳴ります。「指定なし」を選択した場合は着信設定の音量で鳴ります。
- 設定内容をリセットするには、グループを選択し、📖（リセット）を押して、「1件リセット」／「全件リセット」を選択します。
- 各着信動作は、アドレス帳で個別に設定できます。その場合は、アドレス帳の設定が優先されます。ただし、「アドレス帳ロック〈M413〉」が「ON／表示しない」の場合は、着信設定が優先されます。

グループの順番を並べ替える

1 グループ編集画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「グループ並び替え」▶[■]

2 並べ替えるグループを選択▶[■]▶移動先を選択▶[■]（確定）▶[アプリ]（保存）

スケジュールへ登録

アドレス帳に登録してある誕生日を、スケジュールに登録できます。

1 待受画面で[□]▶相手を選択▶[アプリ]（サブメニュー）

2 「スケジュールへ登録」▶[■]▶項目を編集▶[アプリ]（登録）

au one アドレス帳 EZweb契約要

au one アドレス帳は、携帯電話のアドレス帳をサーバに預けることができる登録不要の無料サービスです。
携帯電話のアドレス帳メニューから、アドレス帳データの保存／復元を行うことができます。また、au one アドレス帳サイトにアクセスすることで預けたアドレス帳データを参照することができます。
au one-IDをお持ちのお客様はケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンから預けたデータの参照や編集ができます。

1 待受画面で[□]▶[アプリ]（サブメニュー）

2 「au one アドレス帳」▶[■]▶ロックNo.を入力▶[■]▶項目を選択▶[■]

保存	サーバに接続後、サーバ上のアドレス帳データと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとデータ（サーバ上のアドレス帳）を上書き／削除／追加
データを戻す	サーバに接続後、W62SHのアドレス帳データと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとデータ（W62SHのアドレス帳）を上書き／削除／追加
データを見る	保存したアドレス帳を閲覧
自動保存設定	「ON」の場合、決められた日時に、アドレス帳データをサーバへ自動保存

※ 各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

■ お知らせ

- 携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているアドレス帳データはすべて削除されます。
- アドレス帳データは自動保存設定が「OFF」の場合、自動的には保存されません。お客様の操作にて保存してください。
- アドレス帳とサーバ間でデータの上書き／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
- 「EZweb制限〈M422〉」が設定されている場合でも、アドレス帳の保存が可能です。
- シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
- アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
- アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバから携帯電話に戻せません。
- サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードの入力が必要になるようにロックがかけられます。
- 本体データフォルダやmicroSDカードに保存してあるアドレス帳データは保存の対象外となります。
- W62SHのアドレス帳とサーバ間のデータのやりとりで、登録可能な全アドレス帳件数や電話番号・Eメールアドレスの登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などに差異があった場合は、W62SH側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。W62SHに登録可能なアドレス帳件数を超えるアドレスがサーバに登録されている場合、その超えた分のアドレスに関しては、W62SHとサーバ間でのデータのやり取りは行われず、W62SHのアドレスに上書きされることはありません。また、電話番号・Eメールアドレスの登録件数、登録項目の最大入力可能文字数については、サーバ側の各登録可能数がW62SHの登録可能数を超える場合、サーバ側のその超えた部分の内容は削除されW62SHのアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
- アドレス帳の「保存」および「データを戻す」、「データを見る」場合には通信料がかかります。アドレス帳を初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。

■ お知らせ

- au one アドレス帳に保存したデータをW62SHに戻しているときに、電池残量がなくなったり、電池パックを取り外したりすると、登録済みのアドレス帳の画像や個別着信設定などが削除される場合があります。

ペア機能

よく連絡する相手（最大5件）をペア相手に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたりメールを送信することができます。

ペア相手の登録

1 待受画面で[発信]

ペアメニュー画面が表示されます。

2 [◉]で登録する番号を選択▶「登録／解除」▶[■]▶「はい」▶[■]

ペア相手がすでに登録されている場合は、登録を書換え／解除できます。

3 ペア相手を選択▶[■]（詳細）▶[■]

電話番号／Eメールアドレスが2件以上登録されている場合は、さらにペア機能に登録する電話番号／Eメールアドレスを選択して[■]を押します。



ペアメニュー画面

■ お知らせ

- ペア相手はアドレス帳から選択して登録します。ペア相手を登録する前に「アドレス帳の登録」（→P.71）でペア相手の情報をアドレス帳に登録してください。また、ペア相手をアドレス帳から削除するとペア登録も解除されます。
- アドレス帳に設定された電話番号、Eメールアドレス、名前、画像が表示されます。
- シークレット設定が「ON」のデータは登録できません。
- アドレス帳の一覧画面や詳細画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「ペアへ登録」▶[■]▶ペア1～5を選択▶[■]と操作しても、ペア相手を登録できます。
- [アドレス帳]（確認）を押すと、登録したアドレス帳が表示されます。

ペア機能の利用

1 ペアメニュー画面を表示し[◉]でペア相手を選択▶項目を選択▶[■]

項目	内容
電話	音声電話をかける
テレビ電話	テレビ電話をかける
Eメール※	Eメール作成画面を表示
デコレーションメール※	デコレーションメール作成画面を表示
Cメール	Cメール作成画面を表示
登録／解除	ペア相手の登録／書換え／解除

※ [アプリ]（全送信）▶「はい」▶[■]で登録しているペア相手全員に一括で送ることができます。

■ お知らせ

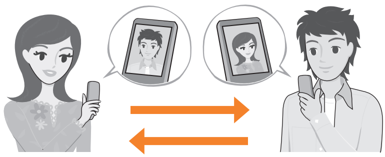
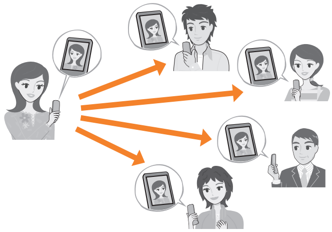
- ペアメニュー画面では、表示中のペア相手に次の操作ができます。

操作キー	操作内容
[発信]	音声電話をかける
[メール]	Eメール作成画面を表示
[メール]を長押し	Cメール作成画面を表示

テレビ電話

テレビ電話について

W62SHのテレビ電話には、1人の相手と話をするテレビ電話と、自分を含めて最大5人で話をするグループテレビ電話があります。

テレビ電話	グループテレビ電話
	
テレビ電話に対応したau電話または国内他社のテレビ電話機と2人で通話 • グループテレビ電話に切り替えることができます。 • 互いに相手の映像を表示できます。 • 互いに相手の音声を出力できます。	テレビ電話に対応したau電話と、最大5人で通話 • 文字メッセージを送受信することができます。 • 映像送信権を獲得した人の映像を表示できます。 • 自分以外の全員の音声を出力できます。

■ お知らせ

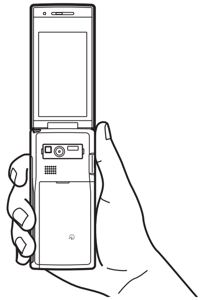
- テレビ電話は、3GPP2やIETFで標準化された仕様に準拠しています。
  - 3GPP2（3rd Generation Partnership Project 2）とは、CDMA2000方式の規格の標準化と普及推進を行う団体です。
  - IETF（Internet Engineering Task Force）はインターネットで利用される技術の標準を策定する組織です。
- テレビ電話／グループテレビ電話は、CDMA 1X WINサービスエリア内でのみ使用できます。「通信環境確認〈M571〉」でCDMA 1X WINサービスエリア内かどうかを確認できます。
- au国際電話サービスを含む海外とのテレビ電話はご利用いただけません。
- 110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）を相手に発信した場合は、自動的に音声発信します。また、テレビ電話からグループテレビ電話に切り替える際や、グループテレビ電話通話中にメンバーを追加する際に、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）を追加し発信した場合も、テレビ電話／グループテレビ電話を終了して音声発信します。
- テレビ電話／グループテレビ電話の発信／着信履歴については、音声電話と同じ画面に表示されます。（→P.54）
- 相手の音声はスピーカーから聞こえます。ただし、マナーモード設定中は、相手の音声が受話口から聞こえます。回（スピーカー／受話口）を押して、受話口とスピーカーを切り替えることができます。
- テレビ電話／グループテレビ電話の通話料は、発信者のみに時間に応じた料金がかかります。
- 使用環境／利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくくなったり、映像が乱れることがあります。
- テレビ電話／グループテレビ電話を長時間ご利用の場合、本体が熱くなることがありますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- 高温の環境や連続してのご使用で、本体が熱くなった場合は、テレビ電話が終了する場合があります。
- 温度により終了した直後、あるいは、本体が熱くなっている場合は、テレビ電話が起動しない場合があります。本体の温度が下がってからご利用ください。
- 一部の国内他社のテレビ電話と通話できない場合があります。
- お留守番サービス、着信転送サービスはご利用いただけません。
- 音声通話中は、テレビ電話／グループテレビ電話を受けることができません。
- 割込通話サービスを停止している場合、CDMA 1X WINサービスエリア内でパケット通信をしているときは、テレビ電話／グループテレビ電話を受けることができません。

■ お知らせ

- ハンズフリー対応機器などによるテレビ電話／グループテレビ電話の使用はできません。

テレビ電話通話時の持ちかた

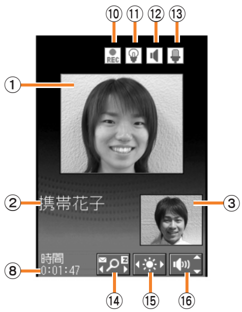
テレビ電話で通話する場合、自分のカメラ映像を相手に送るには、自分撮りポジションにしてください。



■ お知らせ

- 通話中、マイク（送話口）を指などでおおわないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- 自分のカメラ映像を送る場合は、カメラのレンズに指がかからないようにご注意ください。
- 通話開始時は送信する画像は代替画像となります。
- 通話中に■（マイ映像）▶「カメラ」▶■、または通話中に[■]を押すと、カメラ映像に切り替えることができます。

通話中画面の見かた



テレビ電話時



グループテレビ電話時

① 親画面（通話相手の映像を表示）
② 通話相手の電話番号／名前
③ 子画面（送信する画像を表示）
発信／着信ともに通話開始時は、代替画像が表示されます。
④ 送信映像画面
⑤ コメント表示
⑥ メンバー表示（電話番号／名前／メンバー 1～4のいずれか）
白色：通話中
グレー：非通話中
■: コメント送信者（コメント表示には、このメンバーのコメントを表示）
⑦ 映像送信権ガイド（映像を送信しているメンバーの名前を表示）
⑧ 通話時間
⑨ 映像送信権表示
⑩ 録画中表示
⑪ カメラライト点灯中表示
⑫ スピーカー設定中表示
⑬ 音声送信中表示
⑭ ズームガイド
⑮ 明るさガイド
⑯ 音量ガイド

テレビ電話をかける

1 待受画面で相手の電話番号を入力

[クリア/メモ]を押すと1桁ずつ消去します。また、[クリア/メモ]を長押しすると入力した電話番号を全桁消去し、待受画面に戻ります。

2 [■]（発信）▶「テレビ電話」▶[■]▶「テレビ電話」▶[■]

通話を終了するときは[終話]を押します。

■ お知らせ

- アドレス帳、発信／着信履歴、ペア機能などからも、テレビ電話をかけることができます。
- 「184」、「186」以外のサービス特番（1612、131、1401、1452）を付加する（→P.51）と、テレビ電話接続できません。
- 自分や相手がCDMA 1X WINサービスエリア外にいるときや、相手にテレビ電話を拒否された場合など、続けて音声電話で再発信することができる場合があります。
- テレビ電話がつながらなかったときは、接続できなかった理由がメッセージで表示されます。

メッセージ	理由
テレビ電話の発信ができない環境または状態です。音声電話で再発信しますか？	自分の電話機の通信環境などにより、テレビ電話が発信できなかった場合
テレビ電話発信規制中のため発信できません。音声電話で再発信しますか？	テレビ電話発信規制中の場合
相手のお客様の環境によりテレビ電話の接続ができません。音声電話で再発信しますか？	相手がテレビ電話に対応していない場合、着信を拒否された場合
音声通話中または圏外によりテレビ電話の接続ができません	相手が音声通話中または圏外にいるか、電源が入っていない場合
音声通話中またはテレビ電話通話中によりテレビ電話の接続ができません	相手が音声通話中またはテレビ電話通話中の場合
テレビ電話の接続ができません	上記以外の場合

スピードダイヤル

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000～099に登録しておくと、メモリNo.の下1～2桁を入力し、簡単な操作でテレビ電話をかけることができます。

例:メモリNo.012の場合

1 待受画面で[1][2]▶[■]（発信）▶「テレビ電話」▶[■]▶「テレビ電話」▶[■]

■ お知らせ

- 2つ以上の電話番号が登録されている場合は、「[通常]」が表示されている方に発信します。

テレビ電話を受ける

1 テレビ電話着信中に[発信]

■ お知らせ

- 着信から3秒経過すると、[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]、[クリア/メモ]、[メール]、[EZ]、[アプリ]のいずれかのキーを押しても通話状態になります。（エニーキーアンサー）
- テレビ電話がかかってきたときは[サイドキー]で着信音量の調節ができます。
- イヤホン使用時にオート着信が「ON」に設定されている場合、設定時間が経過すると自動的に応答します。
- テレビ電話着信準備中画面が表示されている間は、テレビ電話に応答することができません。
- テレビ電話を受けたときにハンズフリー対応機器が接続されていた場合、簡易留守メモが自動的に起動され、相手の用件が録画されます。簡易留守メモについては、「簡易留守メモの設定」（→P.56）をご参照ください。
- ハンズフリー対応機器が接続されていても、接続されていないときのようにテレビ電話が着信する場合があります。

テレビ電話の応答保留

テレビ電話がかかってきてもすぐに応答できない場合は、応答を保留できます。

1 着信中に[終話キー]

警告音が鳴り、通話が保留になります。相手側にメッセージ（アナウンス）が流れます。
[開始キー]で通話できます。

■ お知らせ

- 応答保留中でも、相手に通話料がかかります。
- 応答保留中は相手の映像は表示されません。また、音声も聞こえません。
- 応答保留中に再度[終話キー]を押すと、通話が切れます。また、相手がテレビ電話を切ると、通話は切れます。

テレビ電話の着信拒否

かかってきたテレビ電話に出ないでテレビ電話を切ることができます。

1 着信中に[📖]（拒否）

テレビ電話に簡易留守メモで応答

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を最大約30秒録画できます。簡易留守メモは、音声電話とテレビ電話で共通の機能です。簡易留守メモについては、「簡易留守メモの設定」（→P.56）をご参照ください。

1 着信中に[クリア/メモ]を長押し

相手側に応答メッセージが流れ、録画を開始します。

■ お知らせ

- 簡易留守メモ録画中に、[アプリ]（受話ON）を押すと、相手の映像が表示されます。
- 着信中に[アプリ]（留守メモ）を押した場合も、簡易留守メモでの応答になります。
- クローズポジション時は着信中に[サイドキー]を長押し、ビューアポジション時は着信中に[クリア]を長押ししても、簡易留守メモでの応答になります。

テレビ電話通話中の操作

テレビ電話通話中は、次の操作ができます。

操作キー	操作内容
[上下キー]	音量調節
[左右キー]	明るさ調節
[✉]／[Ezweb]	自分の映像のズーム
[アプリ]（メニュー）	メニューを表示
[■]（マイ映像）	送信する映像を変更（→P.81）
[📖]（スピーカー／受話口）	スピーカー／受話口を切り替え
[0]※	代替画像のアクション一覧を表示・実行
[1]～[9]※	代替画像のアクションを実行
[●]	送信する映像を変更（→P.81）

※ 代替画像によっては操作できません。

テレビ電話中のメニューについて

テレビ電話中に[アプリ]（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

マイクOFF／マイクON	音声を送信しない／するを設定
録画開始	相手の映像と音声を録画（→P.81）
アドレス帳表示	アドレス帳からメンバーを追加※して、グループテレビ電話に切り替え
カメラライトON／カメラライトOFF	モバイルライトをON（約60秒間点灯）／OFF
画面照明	ディスプレイの照明（バックライト）の点灯時間を設定
子画面設定	子画面に表示する映像を設定（親画面には、子画面に設定しなかった項目が表示されます。）
メンバー追加※	メンバーを追加して、グループテレビ電話に切り替え
プロフィール表示	プロフィール（名前、ヨミ、電話番号、Eメールアドレス）を表示

※ 発信者のみ行うことができます。

グループテレビ電話への切り替え

1 **テレビ電話中に[アプリ]（メニュー）▶「メンバー追加」▶[■]**

2 **追加するメンバーを選択▶[アプリ]（発信）▶「はい」▶[■]**

メンバーの追加方法については、「グループテレビ電話をかける」（→P.82）をご参照ください。

送信する映像の変更

テレビ電話中／グループテレビ電話中に送信する映像（マイ映像）を変更します。テレビ電話の場合は、保留にすることもできます。

1 **テレビ電話中に[■]（マイ映像）▶項目を選択▶[■]**

グループテレビ電話中は、[アプリ]（メニュー）▶「マイ映像選択」と操作します。ただし、映像送信権を持っているときに送信する映像を変更できます。

<table>
<tr><td rowspan="4">代替画像</td><td colspan="2">代替画像を送信
• 著作権ありのデータは選択できません。</td></tr>
<tr><td>オリジナル</td><td>あらかじめ登録されている画像から選択</td></tr>
<tr><td>アバター画像</td><td>データフォルダからアバター画像を選択</td></tr>
<tr><td>データフォルダ</td><td>データフォルダから画像を選択</td></tr>
<tr><td>保留中映像※</td><td colspan="2">テレビ電話を保留にし、相手に保留中映像と保留音を送信
• 通話に戻るときは[■]（解除）を押します。
• 代替画像送信中または「マイ映像OFF」のときは、選択できません。
• 相手の映像は通常どおり表示されます。</td></tr>
<tr><td>マイ映像ON</td><td colspan="2">カメラの映像を送信</td></tr>
<tr><td>マイ映像OFF</td><td colspan="2">「OFF」と書かれた画像を送信</td></tr>
<tr><td>カメラ</td><td colspan="2">カメラの映像を送信
•「マイ映像ON」を選択してもカメラの映像を送信できます。</td></tr>
</table>

※グループテレビ電話では、表示されません。

■ お知らせ

- テレビ電話中に[カメラ]を押しても、送信する映像の切り替えができます。

アクションを実行するには

アクションが登録された代替画像を設定した場合は、代替画像のアクションを実行して画像を切り替えることができます。

1 **テレビ電話中に[1]～[9]、[0]**

[0]を押すと、アクションの一覧が表示されます。

テレビ電話の録画

通話中の相手の映像と声（最大約10分）を録画できます。

1 **テレビ電話中に[アプリ]（メニュー）▶「録画開始」▶[■]**

録画中に[■]（停止）を押すと録画が停止します。約10分経過すると自動的に終了します。（データフォルダの空き容量によっては、10分未満で終了する場合があります。）[終話]を押すと、通話終了と同時に録画も終了します。

■ お知らせ

- 録画データのタイトル名は「VT_YYMMDD_HHMM~nn」（VT_年+月+日_時+分~連番）で表示されます。
- 録画データは、データフォルダの「EZムービー」フォルダ（音声のみの場合は「ボイス」フォルダ）に著作権ありで保存されます。Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動はできません。

グループテレビ電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力▶■（発信）▶「テレビ電話」▶■▶「グループテレビ電話」▶■

2 ■（追加）▶追加するメンバーの選択方法を選択▶■

アドレス帳	アドレス帳から選択
発信履歴	発信履歴から選択
着信履歴	着信履歴から選択
送信メール履歴	送信メール履歴から選択
受信メール履歴	受信メール履歴から選択
直接入力	電話番号を入力

3 メンバーが登録されていない名前欄を選択▶■（追加）▶メンバーの選択を繰返す

メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選択▶■（削除）▶「はい」▶■と操作します。
メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから選択し直してください。

4 アプリ（発信）

映像送信権を獲得した状態で、グループテレビ電話が開始されます。
通話を終了するときは■を押します。

■ お知らせ

- アドレス帳、発信／着信履歴などからも、グループテレビ電話をかけることができます。
- グループテレビ電話で一度に通話できる人数は自分を除いて4人までです。
- グループテレビ電話の発信者が通話を終了すると、全員のグループテレビ電話が終了します。なお、グループテレビ電話の着信者が通話を終了しても、他の着信者が通話中であれば、グループテレビ電話は継続されます。
- グループテレビ電話は、「テレビ電話」対応のau電話同士のみでご利用できます。
- 「184」、「186」以外のサービス特番（1612、131、1401、1452）を付加する（→P.51）と、グループテレビ電話接続できません。
- 「184」を付加した電話番号がメンバーに含まれる場合（ただし、全員ではない場合）は、発信の確認画面が表示されます。「はい」を選択して■を押すと、すべてのメンバーに対して非通知で発信されます。「いいえ」を選択すると、発信しません。
- グループテレビ電話がつながらなかったときは、接続できなかった理由がメッセージで表示されます。

メッセージ	理由
グループテレビ電話の発信ができない環境または状態です	自分の電話機の通信環境などにより、グループテレビ電話が発信できなかった場合
グループテレビ電話発信規制中のため発信できません	グループテレビ電話発信規制中の場合
全てのメンバーにグループテレビ電話が接続できませんでした	メンバー全員がグループテレビ電話に出られなかった場合

グループテレビ電話を受ける

1 グループテレビ電話着信中に■

■ お知らせ

- 着信から3秒経過すると、1～9、0、＊、＃、クリア/メモ、■、■、■のいずれかのキーを押しても通話状態になります。（エニーキーアンサー）
- グループテレビ電話がかかってきたときは■で着信音量の調節ができます。
- イヤホン使用時にオート着信が「ON」に設定されている場合、設定時間が経過すると自動的に応答します。
- グループテレビ電話着信準備中画面が表示されている間は、グループテレビ電話に応答することができません。
- グループテレビ電話の着信では、簡易留守メモは起動しません。また、応答を保留できません。
- グループテレビ電話を受けたときにハンズフリー対応機器が接続されていた場合は、着信拒否されます。
- ハンズフリー対応機器が接続されていても、接続されていないときのようにグループテレビ電話が着信する場合があります。
- グループテレビ電話を受けたメンバーが通話を終了しても、2人以上のメンバーが通話中であれば、グループテレビ電話は継続されます。

グループテレビ電話の着信拒否

かかってきたグループテレビ電話に出ないでグループテレビ電話を切ることができます。

1 着信中に[□]（拒否）

グループテレビ電話通話中の操作

グループテレビ電話通話中は、次の操作ができます。

操作キー	操作内容
[↕]	音量調節
[↔]	明るさ調節
[✉]／[E]	映像送信権獲得時のズーム
[ｱﾌﾟﾘ]（メニュー）	メニューを表示
[■]（コメント）	文字メッセージを送信
[□]（スピーカー／受話口）	スピーカー／受話口を切り替え
[↗]	映像送信権の獲得／開放
[•]	送信する映像を変更

グループテレビ電話中のメニューについて

グループテレビ電話中に[ｱﾌﾟﾘ]（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

マイ映像選択	映像送信権を持っているとき、送信する映像を変更（→P.81）
メンバー追加※	メンバーを追加 • [□]（中止）を押すと、追加をキャンセルします。
マイクOFF／マイクON	音声を送信しない／するを設定
録画開始	映像と音声を録画（→P.81）
アドレス帳表示	アドレス帳からメンバーを追加
カメラライトON／カメラライトOFF	モバイルライトをON（約60秒間点灯）／OFF
画面照明	ディスプレイの照明（バックライト）の点灯時間を設定
プロフィール表示	プロフィール（名前、ヨミ、電話番号、Eメールアドレス）を表示

※ 発信者のみ行うことができます。

■ お知らせ

• グループテレビ電話からテレビ電話への切り替えはできません。

文字メッセージの送信

1 グループテレビ電話通話中に[■]（コメント）

2 メッセージを入力▶[■]

■ お知らせ

• 文字メッセージは、全角／半角最大24文字まで送信できます。
• 文字メッセージはすべてのメンバーに送信されます。メンバーを指定して送信することはできません。
• 文字メッセージは、最後に送受信した1件のみ表示されます。

映像の送信

[↗]を押すと、マイ映像をメンバーに送ることができます。

1 グループテレビ電話中に[↗]

映像送信権を獲得すると、「LIVE」が表示され、映像の送信が開始されます。
送信を終了するときは[↗]を押します。

■ お知らせ

• 他のメンバーが映像送信権を持っている間は、映像を送信できません。

テレビ電話の設定

1 待受画面で■ 6 ▶項目を選択▶■

テレビ電話発信〈M61〉	テレビ電話発信時の発信音、音量、画像を設定 • 設定方法は、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。	
テレビ電話着信〈M62〉	テレビ電話着信時の着信音、音量、画像、バイブレータ、ランプを設定 • 設定方法は、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。	
通話中代替画像〈M63〉	テレビ電話通話中の代替画像を設定 • 著作権ありのデータは選択できません。 • データサイズによって、代替画像が表示されない場合があります。	
	オリジナル	あらかじめ登録されている画像から選択
	アバター画像	データフォルダからアバター画像を選択
	アバター画像作成	EZwebへ接続し、アバター画像を作成
	データフォルダ	データフォルダから画像を選択
モニタリング着信〈M64〉	モニタリング着信を設定	

モニタリング着信の設定

モニタリング着信は、あらかじめ設定した電話からのテレビ電話着信に自動的に応答する機能です。「モニタリング着信〈M64〉」を「ON」に設定し、動作条件（応答時間、有効番号リスト）を設定しておきます。

モニタリング着信の動作条件を設定する

1 待受画面で■ 6 4 ▶「ON」▶■▶ロックNo.を入力▶■▶項目を選択▶■

有効番号リスト	自動的に応答する電話番号を5件まで登録 *1* 「新規登録」▶■▶「直接入力」▶■▶電話番号を入力▶■▶アプリ（完了） •「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力できます。 • 電話番号を削除するには、有効番号リスト画面で削除したい電話番号を選択して 📖（削除）を押します。
応答時間	自動的に応答するまでの時間を3～16秒の範囲で設定 *1* 応答時間を入力▶■

2 アプリ（保存）

設定確認のメッセージが表示された場合は、「はい」を選択してください。

■ お知らせ

- テレビ電話対応の電話番号を登録してください。
- 有効番号リストに登録した電話番号が、「着信拒否〈M43〉」に設定されている場合は、着信拒否が優先されます。
- 簡易留守メモ／オート着信が設定されていても、有効番号リストに登録した電話番号から電話がかかってきた場合は、モニタリング着信が優先されます。

登録した電話からW62SHのモニタリングを行う

1 モニタリング着信の「有効番号リスト」に登録した電話から、W62SHにテレビ電話をかける

モニタリングが開始されます。

■ お知らせ

- マナーモード設定中はモニタリング着信できません。
- 着信音や画像は、モニタリング専用の着信音、着信画像、充電／着信ランプに固定で設定や変更ができません。また、着信音量も変更できません。

Eメール

EZweb契約要

Eメールは、au電話同士だけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメールのやりとりができるサービスです。Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。ご利用になるには、初期設定が必要です。初期設定については、「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）をご参照ください。

Eメールについて

Eメールは、最大で全角5000文字、半角10000文字の本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。送信されたEメールは、Eメールセンター蓄積後、すぐに送信されます。電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでEメールセンターでお預かりします。

お知らせ

- Eメールの送受信には、データ量に応じてパケット通信料がかかります。料金詳細については、「auお客さまサポート」（→P.163）をご参照ください。
- 作成したEメールは、電波の届く場所で送信してください。電波が届かない場所では、送信できません。
- 一度に送信できるEメールの宛先は、30件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）です。宛先件数制限を「ON」に設定すると、5件に制限されます。
- 1通のEメールを複数の宛先に送信した場合もパケット通信料は1通分です。
- 通話中は、Eメールの送受信を行うことはできません。
- 添付データが含まれている場合、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。
- Eメールアドレスが存在しないなど、何らかの理由で送信できなかった場合は、通信終了後にエラーメッセージがW62SHへ送られてきます。
- Eメールを送信できる件数は、1日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先にTo／Cc／Bccをそれぞれ1件指定した場合は3件とカウントされます。
- Eメールに添付できるファイルの数は、1件につき最大5ファイル、合計500KBまでです。
- W62SHでは受信したパステルメールを表示することはできますが、作成／送信することはできません。

Eメールメニュー

1 待受画面で[✉]

新規作成	Eメールを作成／送信（→P.87）
デコレーションメール作成	デコレーションメールを作成／送信（→P.90）
受信ボックス	受信したEメールを確認（→P.94）（未読のメールがある場合、「✉」と件数を表示）
送信ボックス	送信したEメールを確認（→P.92）（送信されていないメールがある場合、「✉」と件数を表示）
新着メール問合せ	新着メールを確認（→P.94）
なかよしボックス	特定の相手先との送受信メールを確認（→P.94）（未読／送信されていないメールがある場合、「✉」を表示）
インフォボックス	受信したEZホットインフォなどを確認（→P.96）（未読のメッセージがある場合、「✉」と件数を表示）
au one メールを確認	au one My Pageに保存されたメールを確認（→P.96）
メールサイトへ接続	メールの素材やツールを取得できるサイトへ接続
Eメール設定	Eメールの各種設定および内容を確認（→P.103）

お知らせ

- Cメールメニューで[✉]（Eメール）を押すと、Eメールメニューを表示できます。

Eメールのアイコンについて



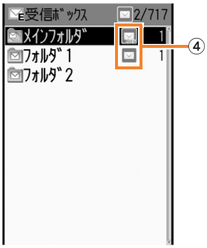
送信ボックス画面



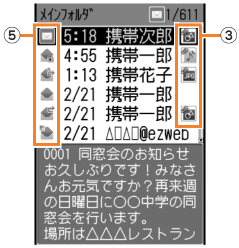
送信メール一覧画面



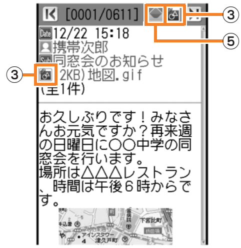
送信メール表示画面



受信ボックス画面



受信メール一覧画面



受信メール表示画面

① ：送信されていないメールあり

② メール送信状況
- ：送信済み（Eメール／デコレーションメール）
- ：未送信（Eメール／デコレーションメール）
- ：送信失敗（Eメール／デコレーションメール）
- ：Eメールセンターにメールなし（Eメール／デコレーションメール）

※保護されたメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。

③ 添付データ
- ：メロディデータ
- ：静止画データ
- ：動画データ
- ：ラッピングメールデータ
- ：装飾データ
- ：プレイリストデータ
- ：Flash®データ
- ：クーポンデータ
- ：テキストデータ
- ：その他データ
- ：無効なデータ

④ ：新着メールあり、：未読メールあり

⑤ メール受信状況
- ：既読（Eメール／デコレーションメール）
- ：未読（本文受信済み）（Eメール／デコレーションメール）
- ：未読（本文未受信）（Eメール／デコレーションメール）
- ：Eメールセンターにメールなし（Eメール／デコレーションメール）

※保護されたメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。
※返信済みのメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。
※転送済みのメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。
※返信・転送済みのメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。

Eメールの作成／送信

1 待受画面で[✉] ▶「新規作成」／「デコレーションメール作成」▶ [■]

送信メール作成画面／デコレーションメール作成画面が表示されます。



2 項目を選択 ▶ [■]

[宛先アイコン]	宛先	*1* **「直接入力」▶ [■] ▶ 宛先を入力 ▶ [■]** 「グループ引用」を選択して、宛先にアドレス帳のグループを指定できます。「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「受信履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、宛先に指定できます。
[Sub]	件名	*1* **件名を入力 ▶ [■]** 全角最大50文字（半角最大100文字）入力できます。
[添付アイコン]	添付／ラッピング	画像やラッピングメールデータなどを添付（→P.89）
[本文アイコン]	本文	*1* **本文を入力 ▶ [■]** 全角最大5000文字（半角最大10000文字）入力できます。 • デコレーションメールの本文入力については、「デコレーションメールの作成」（→P.90）をご参照ください。

3 [📖]（送信）

画像や絵文字、デコレーションメールを各サービス非対応のau電話やau以外の携帯電話などに送信するときは[アプリ]（サブメニュー）を押して送信方法を選択します。

作成したEメールを送信しないで送信ボックスに保存するときは、[アプリ]（サブメニュー）▶「上書き保存」／「新規保存」▶ [■]と操作します。

■ お知らせ

- 宛先（To）が入力されていない状態では送信できません。
- 一度に送信できるEメールの宛先は、30件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）です。宛先件数制限を「ON」に設定すると、5件に制限されます。
- 件名、本文に半角カタカナは入力できません。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Eメールの宛先（To／Cc／Bcc）に、Eメールアドレス（変更可能部分）を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」が付与されますので、[クリア/メモ]で誤った文字を消去してから宛先入力を終了してください。
- 「グループ引用」では、アドレス帳に「[通常]」が表示されているEメールアドレスが宛先として登録されます。
- 送信メール作成画面では、送信する前に[■•]を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。（送信プレビュー）
- ラッピングメールをラッピングメール非対応機種に送信した場合は、本文は普通のEメールとして受信されます。添付データは受信可能なデータのみ受信し、ラッピングメールデータは受信されません。パソコンへ送信した場合は、普通のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。パソコンで受信したラッピングメールデータを再生することはできません。非対応機種に送信する際に「ラッピング変換送信」で送信すると、ラッピングメール非対応のau電話や他社携帯電話などでも見られるように変換して送信します。

■お知らせ

• Eメール作成画面やデコレーションメール作成画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、メールによっては表示される項目が異なります。

デコレーションメール切替／テキストメール切替※1	入力した文字を削除することなく、デコレーションメールと通常のEメールを切り替え
上書き保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに新規保存
テンプレート読み込み	テンプレートを利用してデコレーションメールを作成
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとして保存
送信プレビュー	作成中のEメールの内容確認画面を表示
文字サイズ	Eメール作成画面、文字入力画面での文字サイズを設定
ラッピング変換送信	作成したラッピングメールをラッピングメール非対応のau電話や他社携帯電話などで見られるように変換して送信
デコレ&絵文字送信※2	auの絵文字を他社携帯電話でも見ることができるようにアドレスを変換して送信
デコレーション送信	作成したデコレーションメールを、デコレーションメール非対応のau電話や、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話などで見られるように変換して送信
参照元メール画面へ※3	参照元メール画面を下段に表示 • コピーや辞書検索ができます。

※1　デコレーションメールから通常のEメールへ切り替える場合は、装飾データが削除されます。
※2　EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが必要です。
※3　「参照返信」の送信メール作成画面で表示されます。（→P.98）

速メール

よく送信するEメールアドレスは、アドレス帳のメモリNo.000～099に登録しておくと、メモリNo.の下1～2桁を入力するだけでEメール作成画面を表示することができます。

例:メモリNo.012の場合

1 待受画面で[1][2][✉]

■お知らせ

• メモリNo.を入力したあと、[✉]を長押しすると、Cメール作成画面が表示されます。
• 2つ以上のEメールアドレスが登録されている場合は、「[通常]」が表示されている方に送信します。

宛先の編集

宛先を追加する

1 送信メール／デコレーションメール作成画面で「[宛先アイコン]（宛先）」を選択▶[■]

宛先一覧画面が表示されます。

2 「新規追加」▶[■]▶宛先を入力▶[📖]（戻る）

入力済みの宛先を選択すると、宛先の変更、[アプリ]（サブメニュー）から宛先の削除を行うこともできます。

■お知らせ

• 一度に送信できるEメールの宛先は、30件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）です。宛先件数制限を「ON」に設定すると、5件に制限されます。
• 宛先件数制限を「ON」に設定した場合、入力できる宛先は5件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）までとなります。グループ引用などで一度に6件以上の入力をした場合は、宛先は5件目まで入力されます。

宛先のTo／Cc／Bccを変更する

宛先には「To」のほかに「Cc」、「Bcc」があり、宛先入力前／入力後のいずれの場合にも変更できます。「Cc」はEメールを同報する際に使用します。受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。「Bcc」はEメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス（Toも含めて）に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

1 宛先一覧画面で入力済みの宛先を選択▶アプリ（サブメニュー）▶「Toへ変更」／「Ccへ変更」／「Bccへ変更」▶■

選択したアドレスのTo／Cc／Bccが変更されます。

データの添付

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影した画像、録音したボイスデータなどをEメールに添付できます。添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大500KB（データフォルダでのサイズ）です。

1 送信メール／デコレーションメール作成画面で「（添付／ラッピング）」を選択▶■

2 添付したい項目を選択▶■

添付データは、データフォルダ／ラッピングメールデータ／フォト撮影／ムービー撮影／Myボイス録音／プロフィール／アドレス帳／スケジュール／タスクリストから選択できます。
「プロフィール」を選択した場合は、■を押すと添付が完了します。
データを複数添付する場合は、再度「（添付／ラッピング）」を選択▶■▶「添付追加」▶■と操作します。

■ お知らせ

- 手順2で「Myボイス録音」を選択した場合、録音可能時間は10秒です。
- PCドキュメントデータは添付できません。

他の機能からデータを添付する

例：データフォルダ内のデータを呼び出して添付する場合

1 添付したいデータを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「Eメール添付」▶■▶「Eメール」／「デコレーションメール」▶■

送信メール／デコレーションメール作成画面が表示されます。

■ お知らせ

- デコレーションメールの場合、添付データは5件、インライン添付（画像、デコレーションエモジ）は20件、合計で500KBまでとなります。
- 著作権保護されたデータなど、Eメールに添付できないデータは選択できません。
- プレイリストは1件あたり300KBを超えるものは添付できません。
- 複数のラッピングメールデータを添付できません。
- microSDデータフォルダに保存されているデータを添付する場合、添付データは本体データフォルダに保存されます。
- シークレット設定に登録されているアドレス帳などをEメールへ添付する場合は、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定してください。
- データフォルダ内のデータ以外（アドレス帳など）を選択して、「1件添付」、「選択添付」、「全件添付」が表示された場合の操作については「登録内容をデータフォルダ／microSDカードに保存する」（→P.41）と同様に操作します。
- アドレス帳などに画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。著作権保護画像が設定されている場合は、「画像ありで実行」を選択しても該当する画像を除いて添付されます。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- DCF規格に準拠した画像データ（サムネイル画像付き）で500KBを超える場合、「QQVGAサイズで添付」を選択すると160×120ドットのJPEG画像としてEメールに添付できます。

■ お知らせ

- GPS情報付きのデータを選択した場合は、表示される画面で「GPS情報のみ」を選択すると、Eメール添付できないデータの場合でも、付加されているGPS情報のみを添付できます。
- 壁紙（標準）の画像サイズを超える画像データを添付する場合、他の携帯電話で表示されないことがある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると添付できます。

デコレーションメールの作成

デコレーションメールでは、次のような装飾をしたEメールを送付できます。

- 文字色を変更する
- 文字サイズ（大／標準／小）を変更する
- 文字を点滅させる
- データフォルダ内に保存した画像を挿入する
- 文字列をテロップ（右から左へ流れる）として表示する
- 文字列をスウィング（左右に往復）させて表示する
- 文字列の位置（左寄せ／中央／右寄せ）を変更する
- 背景色を変更する
- 行間にライン（罫線）を入れる
- デコレーションエモジを挿入する

データフォルダ内のデコレーションメールのテンプレートを利用すると、簡単に作成できます。

■ お知らせ

- デコレーションメール本文画面に表示される残り入力可能文字数（バイト数）には、装飾情報のデータ量が入力バイト数としてカウントされています。デコレーションメール本文は、装飾情報のデータ量も含めて約10KBまでです。
- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。装飾解除を行ってから、文字を削除してください。なお、クリア/メモを長押しすると、装飾データ（背景色を除く）も含めて文字が削除されます。
- デコレーションメール非対応機種に送信すると、普通のEメールとして受信／表示されます。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されない場合があります。
- パソコンに送信すると、普通のEメールとして受信／表示される場合があります。

デコレーションメールの装飾

文字の装飾は、装飾を先に選択してから入力する方法と、あらかじめ入力した本文に対して範囲指定をしてから装飾を選択する方法があります。

1 **デコレーションメール作成画面で「（本文）」を選択▶■**

「本文」の右側に現在の装飾設定が表示されます。「」は画像（デコレーションエモジを含む）の挿入可能バイト数を表します。

2 **アプリ（サブメニュー）▶「デコレーション」▶■▶項目を選択▶■**

Eを押しても、デコレーションメニューを表示できます。



デコレーションメニュー

項目	操作
（範囲指定）	入力済みの文字を範囲指定して装飾（→P.92）
（背景色）	1 背景色を選択▶■
（文字色）	1 文字色を選択▶■▶文字を入力
（文字サイズ）	1「（大）」／「（標準）」／「（小）」から選択▶■▶文字を入力
（文字位置）	1「（左寄せ）」／「（センタリング）」／「（右寄せ）」から選択▶■▶文字を入力

（デコレーションエモジ）	デコレーションエモジを入力
（画像挿入）	**1** フォルダを選択▶■▶画像を選択▶■
（文字点滅）	**1**「（開始）」を選択▶■▶文字を入力▶Ⓔ▶「（文字点滅）」▶■▶「（終了）」を選択▶■
（テロップ）	**1**「（開始）」を選択▶■▶文字を入力▶Ⓔ▶「（テロップ）」▶■▶「（終了）」を選択▶■
（スウィング）	**1**「（開始）」を選択▶■▶文字を入力▶Ⓔ▶「（スウィング）」▶■▶「（終了）」を選択▶■
（テンプレート読み込み）	**1** テンプレートを選択▶■ • 本文を入力したあとにテンプレートを読み込むと、本文を削除してテンプレートを読み込むかどうかを確認するメッセージが表示されます。削除してよければ「はい」を選択します。
（ライン挿入）	行間に罫線を挿入
（やり直し）	直前に実行した操作を取り消す
（装飾情報解除）	装飾設定をすべて解除
（EZサイトで探す）	EZwebに接続してデコレーションメール画像をダウンロード

■ お知らせ

- 「画像挿入」、「デコレーションエモジ」で挿入できる画像は.jpg、.gifのファイルで、最大20件、合計100KBまでです。
- 「画像挿入」、「デコレーションエモジ」で同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は1件として扱われます。ただし、冒頭文（デコレーション）／署名（デコレーション）の挿入画像は同じ画像でも、異なるファイルとして扱われます。
- テンプレート読み込みを行うと画像データが自動的にデータフォルダの「テンプレート展開」フォルダ内へ保存されますので、不要データは必要に応じて削除してください。（作成途中のメールを破棄した場合も含む）
- デコレーションメール本文画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

デコレーション	デコレーションメニューを表示	
コピー／切り取り	**1** 項目を選択▶■▶指定範囲の最初の文字を選択▶■（始点）▶最後の文字を選択▶■（終点）	
	コピー／切り取り	範囲指定の文字をコピー／移動するときに選択（貼り付けデータに保存） • 範囲内の装飾情報や画像、ラインは無効になります。
	装飾付きコピー／装飾付き切り取り	指定範囲の文字（文字色／文字サイズ／点滅情報を含む）や画像、ラインをコピー／移動するときに選択（装飾貼り付けデータに保存）
貼り付け／装飾付き貼り付け	コピー／切り取りしたデータを貼り付け • 装飾付き貼り付けデータは最新の指定範囲が1件のみ保存されます。また、本文画面を終了すると保存データは消去されます。 •「スウィング」、「テロップ」、「文字位置」は貼付したときに反映されません。	
引用	「アドレス帳」／「履歴」／「お気に入り」／「メモ帳」／「プロフィール」／「GPS情報」に保存されているデータを選択して入力（→P.67）	
顔文字	顔文字を選択して入力	
定型文	定型文を選択して入力	
元に戻す	直前に実行した操作の取り消し	
編集キャンセル	変更を取り消してデコレーションメール作成画面に戻る	
入力設定	「入力方式」／「予測変換」／「連携変換」／「文字サイズ」を設定（→P.68）	
冒頭文を追加	冒頭文（デコレーション）に登録した内容を入力	
署名を追加	署名（デコレーション）に登録した内容を入力	
デコレーションプレビュー	作成中のデコレーションメールの内容確認画面を表示	

範囲指定して装飾する

1 デコレーションメール本文画面で[E]（デコレーション）▶「ABCDE（範囲指定）」

2 [✥]で文字の始点を選択▶[■]（始点）▶[✥]で文字の終点を選択▶[■]（終点）

3 項目を選択▶[■]

A（文字色）	*1* 文字色を選択▶[■]
AAA（文字サイズ）	*1* 文字サイズを選択▶[■]
A（文字点滅）	*1*「START（開始）」▶[■]▶[■]（完了） • 指定範囲の各装飾（文字点滅、テロップ、スウィング）を解除するときは「END（終了）」を選択します。
A（テロップ）	
A（スウィング）	

ラッピングメールの作成

ラッピングメールは、Eメールを作成する際にラッピングメールデータを添付することで送信相手側での受信時にラッピングメールデータが再生され、メール開封前に気持ちを伝えることができます。

1 送信メール／デコレーションメール作成画面で「[添付]（添付／ラッピング）」を選択▶[■]

2「ラッピングメールデータ」▶[■]▶ラッピングメールデータを選択▶[■]

「宛先」／「件名」／「本文」の入力方法や送信については、「Eメールの作成／送信」（→P.87）をご参照ください。

送信メールの確認

送信済み／未送信（送信失敗を含む）のメールは送信ボックスに保存されます。添付データを含まずに送信ボックスには最大約1.5MBまたは500件まで保存できます。

1 待受画面で[✉]▶「送信ボックス」▶[■]▶フォルダを選択▶[■]▶メールを選択▶[■]

■お知らせ

- 最大約1.5MBまたは500件を超えると古い送信済みメールから削除されます。削除されたくないメールは保護しておいてください。（→P.101）
- 「ラッピングメール表示」を「ON」に設定している場合は、送信メール一覧画面でラッピングメールを選択したときラッピングメールデータが再生されます。
- フォルダの操作については、「送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス」（→P.94）をご参照ください。

Eメールの受信

Eメールをお預かりすると

EメールセンターはEメールをお預かりするとすぐにW62SHにEメールを送信します。EメールセンターからEメールが送られてくると、「Eメール受信〈M212〉」で設定されている動作でお知らせし、お知らせ画面が表示されます。



1 お知らせ画面で「[E]」を選択▶[■]

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択▶[■]▶メールを選択▶[■]

■お知らせ

- 添付データがある場合は、手順2のあと、添付データを選択▶[■]▶再生する添付データを選択▶[■]（再生）と操作すると、添付データを確認できます。

■お知らせ

- 「ラッピングメール表示」を「ON」に設定している場合は、ラッピングメールを受信したときと、受信メール一覧画面でラッピングメールを選択したときにラッピングメールデータが再生されます。お知らせ画面では通知種別の左端に絵文字が表示されます。
- メール受信時に、ラッピングメールと通常のメールを同時に受信した場合、最後に受信したメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータを再生します。
- 受信ボックス内のメールは、約3.0MBまたは最大1000件を超えると既読メールで古いものから削除されます。定期的に確認して不要なメールを削除してください。削除されたくないメールは保護しておいてください。
- 受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかることがあります。
- HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
- 本文の文字数が半角10000文字より多い場合は、超過分の文字がEメールセンターで消去されます。
- 文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 添付自動受信を「ON」に設定している場合、添付データがあれば本文に続けて添付データも受信されます。
- 受信ボックスのフォルダ表示を「OFF」に設定している場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。
- お買い上げ時は、すべての受信メールがメインフォルダに保存されます。また、メインフォルダにはご案内メールが保存されております。ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うと再度受信ボックスに表示されます。
- 本文中に電話番号／Eメールアドレス／URLが含まれている場合は、[↕]で選択して[■]を押すと、メニューが表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。（→P.41）
- 本文中に「file://localhost」で始まる半角英数記号の文字列が含まれている場合は、その文字列を選択して[■]を押すとFeliCa対応EZアプリが起動します。
- パステルメールの受信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「装飾データ削除」▶[■]と操作すると、装飾情報が削除されて通常のEメール表示になります。
- パステルメールの受信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「通常表示」▶[■]と操作すると、装飾を一時的に解除した本文が表示されます。「装飾表示」を選択すると、パステルメールに戻ります。
- 受信したラッピングメールデータはデータフォルダの「ラッピング」フォルダに保存されます。
- デコレーションメール受信時、デコレーションメール本文内に挿入された画像はデータフォルダの「受信デコレーション」フォルダに保存されます。
- 「メール自動受信」を「ON」に設定している場合は、Eメールセンターにメールが届くと自動的にメールを受信します。ただし、データ通信中など操作状況によっては受信されない場合があります。
- 受信、確認できる添付データは次のとおりです。

データ属性	拡張子
ピクチャ※1	.png、.jpg、.jpe、.jpeg、.gif
Flash®※2	.swf
マルチメディア※1	.mmf、.m3f、.mqf
ボイス※1	.qcp、.hvs
アドレス	.vcf
auケータイクーポン（クーポン情報）	.auc
PCドキュメントデータ	.doc、.pdf、.xls、.ppt、.htm、.mht、.html、.mhtml

データ属性	拡張子
ムービー	.amc、.3gp、.3g2
装飾データ※3	.ntl
テキスト	.txt
プレイリスト	.kpl
ラッピングメールデータ※2	.mcx
スケジュール、タスクリスト	.vcs
ライセンス未取得	.kcf

※1　インライン再生で再生できるデータです。（マルチメディアデータは音声のみ再生）
※2　受信可能なサイズは、最大約137KBです。
※3　パステルメールの装飾データです。データの内容は確認できません。

本文未受信のメールの受信

メール受信方法の設定により差出人と件名のみ受信している場合は、本文の受信を行ってください。

1 受信メール一覧画面で アプリ （サブメニュー）▶「選択受信」▶ ■

2 本文を受信するメールを選択 ▶ ■ ▶ アプリ （実行）

最大10件まで選択して受信できます。選択を解除する場合は■（解除）を押します。

■ お知らせ

- 1件のみ受信する場合は、受信メール表示画面で「本文を受信」▶ ■（受信）と操作しても受信できます。

新着メールの問い合わせ

Eメールセンターに新しいメールが届いていないか確認します。メール自動受信を「OFF」に設定している場合などに、ご都合に合わせたタイミングでメールを受信できます。

1 待受画面で ✉ ▶「新着メール問合せ」▶ ■

新着メールがある場合はメールが受信されます。

■ お知らせ

- 待受画面で✉を2回連続して押しても、新着メールの問い合わせを行うことができます。

未受信の添付データの受信

受信メールに添付されているデータを25件（1件あたり最大約685KB）まで受信できます。
受信した添付データはデータフォルダに保存されます。
添付自動受信を「OFF」に設定している場合などに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 受信メール表示画面で添付データを選択 ▶ ■ ▶ 受信する添付データを選択 ▶ ■（受信）

■ お知らせ

- Eメールセンターからメールが削除されている場合は、添付データは受信できません。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データを受信できない場合もあります。
- 本文が未受信の場合は添付データを受信できません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。データの消去を行ってください。
- 添付データを表すアイコンについては、「Eメールのアイコンについて」(→P.86) をご参照ください。
- 受信した添付データをデータフォルダから消去した場合は、その添付データは未受信の表示になります。
- 静止画の添付データが複数の場合は、データによってはインライン再生されない場合があります。

送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス

送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスでは、送受信メールの操作のほかに、フォルダの設定を変更するなどの操作ができます。ここでは、送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスのフォルダに関する操作について説明します。

1 待受画面で ✉ ▶「送信ボックス」／「受信ボックス」／「なかよしボックス」▶ ■

送信メールを確認する場合は「送信メールの確認」(→P.92)、受信メールを確認する場合は「Eメールの受信」(→P.92) をご参照ください。

2 フォルダ一覧画面でフォルダを選択 ▶ アプリ （サブメニュー）

3 項目を選択 ▶ ■

サブメニューの項目は操作するときの状況によって異なります。

振分け登録	送受信メールを指定条件に従って送信／受信ボックスの各フォルダに自動で振分け (→P.95)

Eメール

なかよし登録	送受信メールを相手別になかよしボックスの各フォルダに自動で振分け（→P.96）
フォルダ名編集	*1* フォルダ名を編集▶■ 全角最大8文字（半角最大16文字）入力できます。
メール再振分け	登録した振分け条件に従って受信したメールを再度振分け
フォルダ新規作成	*1* フォルダ名を入力▶■ 全角最大8文字（半角最大16文字）入力できます。 • フォルダがすでに10個（メインフォルダ含む）あるときは作成できません。 • microSDカードの送信／受信ボックスにはそれぞれ最大100個まで作成できます。
フォルダ並び替え	*1* 移動するフォルダを選択▶■▶移動先を選択▶■（実行）▶📖（戻る）
フォルダロック	*1* ロックNo.を入力▶■▶「ON」▶■ • 解除する場合はロックNo.を入力▶■▶「OFF」▶■と操作します。
フォルダ設定リセット	フォルダ名や振分け条件をリセット *1* ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■ • 各フォルダに振分けられているメールはそのまま残ります。メール再振分けを行ってください。 • 並べ替えたフォルダの順番や削除したフォルダはお買い上げ時の状態に戻りません。 • フォルダロックも解除されます。
削除※ フォルダ内全件削除	*1* ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■
削除※ フォルダ削除	選択したフォルダをその中のメールごと削除（メインフォルダは削除できません） *1* ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■
削除※ 全件削除	*1* ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■

※ なかよしボックスではフォルダ内全件削除のみ表示されます。

■ お知らせ

- フォルダをロックすると次の操作を行うときにロックNo.の入力が必要になります。
  - ・ロックされたフォルダ内のメール表示
  - ・メール再振分け
  - ・送信／受信ボックスのフォルダ表示を「OFF」に設定変更
  - ・ロックされたフォルダの削除
  - ・ロックされたフォルダのメール削除
  - ・振分け登録

振分け条件の設定

メールを送受信した際、保存するフォルダを宛先や差出人ごとに最大9フォルダ（Cメールの受信ボックスは最大10フォルダ）に振分けることができます。ただし、メインフォルダには登録できません。

送信／受信ボックスの場合

1 **送信／受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「振分け登録」▶■**

振分け登録画面が表示されます。

2 **■▶「直接入力」▶■▶アドレスを入力▶■**

半角最大64文字（大文字／小文字の区別なし）入力できます。
「グループ引用」を選択して、アドレスにアドレス帳のグループを指定できます。「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「受信履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、アドレスに指定できます。

3 **📖（戻る）**

■ お知らせ

- 振分ける条件は、受信ボックスに最大200件、送信ボックスに最大100件登録できます。
- 振分け条件にドメイン（例：ezweb.ne.jp）も入力できます。その場合はドメインの先頭に「@」を入力してください。
- Cメールの場合は、手順2で「電話番号入力」を選択します。電話番号は19桁まで入力できます。
- グループ引用と個別登録で重複しているEメールアドレス（または電話番号）がある場合は、個別登録されているフォルダに優先して振分けられます。

■ お知らせ

- 登録済みの振分け条件を選択▶■▶「はい」▶■と操作すると編集することができます。
  ・グループの編集では、グループに登録されているメンバーの構成は変更できません。

登録した振分け条件を削除する

1 振分け登録画面から削除したいアドレス／グループを選択▶アプリ（削除）

以降の操作は「情報を削除する」（→P.42）をご参照ください。

なかよしボックスの場合（なかよし登録）

なかよしボックスでは、特定の相手との送受信メールを一覧表示できます。なかよしボックスは10フォルダ用意されており、1つのフォルダに1件のEメールアドレスを登録できます。

1 なかよしボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「なかよし登録」▶■

以降の操作は受信ボックスと同様です。ただし、「グループ引用」の選択はできません。

■ お知らせ

- なかよし登録した相手との送受信メールは、なかよしボックスと受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。いずれかのボックスから消去／保護を行うと、どちらも消去／保護となります。

インフォボックス

インフォボックスには、KDDI（株）から送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やKDDI（株）からの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。保存可能容量／件数は受信ボックスと共有です。操作方法は、一部の機能がないこと以外は受信ボックスと共通です。

1 待受画面で✉▶「インフォボックス」▶■

以降の操作は「Eメールの受信」（→P.92）をご参照ください。

■ お知らせ

- EZホットインフォの差出人アドレスは表示されません。
- 待受画面に表示される受信メール件数には、メッセージも含まれ、受信ボックスの容量を超えた場合は、既読、未読にかかわらず古いメッセージから自動的に削除されます。そのため、待受画面に表示される受信メール件数と、実際の受信ボックス内の新着メール数＋インフォボックス内の新着メッセージ数とで異なる場合があります。
- 30日間以上経過した本文未受信メッセージの本文は取得できません。

au one メールを確認

au one メールのご利用登録を行うと、Eメールセンターが自動的に送受信Eメールをau one My Pageへ転送／保存します。au one My Pageに接続して、保存されたEメールを確認できます。

1 待受画面で✉▶「au one メールを確認」▶■

送信／受信メールで使える機能

受信メールへの返信

受信メールの差出人と自分以外の受信者（合計30件、またはTo／Cc／Bccを含んだ合計でメールアドレス半角640文字まで）へ返信できます。

1 受信メール一覧／表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「返信」▶[■]

2 返信方法を選択▶[■]

返信	差出人にEメールを返信 • Eメール作成画面が表示されます。
参照返信	差出人にEメールを返信 • 上画面に受信Eメールを表示しながら、下画面にEメール作成画面を表示します。
クイック返信	定型文（→P.66、P.363）の「返事」から返信文を選択し、差出人にすばやくメールを返信 *1* **返信文を選択▶[■]** 返信文が入力されたEメール作成画面が表示されます。
デコレーションメール返信	差出人にデコレーションメールを返信 • デコレーションメール作成画面が表示されます。
PCメールで返信	差出人にケータイdePCメールを使って返信 • ケータイdePCメール作成画面が表示されます。（→P.122）

3 追加する本文を入力したりデータを添付▶[📖]（送信）

■ お知らせ

- 受信メール表示画面で[📖]（返信/長押しクイック返信）を押しても、差出人のみにEメールを返信することができます。また、[📖]（返信/長押しクイック返信）を長押しした場合は、差出人のみに「クイック返信」をすることができます。
- 元のメールの宛先が複数あった場合は、手順2のあと「差出人返信」／「全員へ返信」▶[■]と操作するとEメール／デコレーションメール作成画面が表示されます。ただし、「クイック返信」、「PCメールで返信」を除きます。
- 「返信メール引用」を「ON」に設定している場合の動作は次のとおりです。
  - ・サブメニューの「返信」で返信すると装飾情報を消去した本文が引用されます。
  - ・デコレーションメールに[📖]（返信/長押しクイック返信）を押して返信すると、装飾情報が消去されずに本文が引用されます。
  - ・パステルメールに返信すると装飾情報を消去した本文が引用されます。
  - ・ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」を「使用する」に設定している場合は、本文が引用されます。
- 「[Sub]（件名）」には「Re:」が付加されます。
- 「全員へ返信」を選択した場合は、受信メールの差出人が「To」に、自分以外の宛先が「Cc」に設定されます。
- 宛先件数制限を「OFF」に設定している場合、受信したEメールに31件以上の同報があるときは、「全員へ返信」を選択し送信すると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 宛先件数制限を「ON」に設定した場合、返信できる宛先は5件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）までとなります。
- 本文が長い受信メールに返信する場合、返信メールの作成画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

受信メールを参照しながら返信する

画面の上半分に元の受信メールを表示させ、その内容を見ながら返信メールの作成ができます。

1 **受信メール一覧／表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「返信」▶[■]▶「参照返信」▶[■]**

上半分に参照元メール画面が表示され、下半分に返信メール用の送信メール作成画面が表示されます。送信メール作成画面に対して操作が可能です。返信メールの宛先や件名については「受信メールへの返信」（→P.97）をご参照ください。



送信メール作成画面（参照）

■ お知らせ

- この操作で参照できるのは、手順1で選択した受信メールのみです。
- 参照元メールから本文をコピーする場合は、送信メール作成画面が表示されている状態で、[アプリ]（サブメニュー）▶「参照元メール画面へ」▶[■]▶[■]（コピー）と操作します。文字のコピーについては「文字の範囲指定」（→P.67）をご参照ください。コピー後、[📖]（切替）を押すと送信メール作成画面に戻ります。
- 参照元メールではデコレーションメールやパステルメールの装飾情報を消去した本文が表示されます。
- 送信メール作成画面のサブメニューから「デコレーションメール切替」を選択し、メッセージに従って操作すると二画面表示は解除されてデコレーションメール作成画面が表示されます。
- 参照元メールの単語を辞書検索できます。参照元メール画面で[アプリ]（🔍検索）を押し、文字を範囲指定すると内蔵辞書が起動します。内蔵辞書については、「内蔵辞書の利用」（→P.312）をご参照ください。

受信メールの転送

1 **受信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「転送」／「本文転送」▶[■]**

転送	Eメールセンターに保存されている本文や添付データを付加して転送
本文転送	受信メールの本文のみを引用して転送

2 **転送先、本文などを入力▶[📖]（送信）**

■ お知らせ

- 「[Sub]（件名）」には、「Fw:」が付加されます。
- 「転送」の場合はメールの本文および添付データは[📖]（送信）を押した時点でEメールセンター側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。「本文転送」の場合は、受信メールの本文が引用されるため、転送する本文が表示されます。
- Eメールセンターにメールがない場合は、「転送」を選択してもメールは転送できません。
- 転送する元のメールがEメールセンターから削除されていた場合は、エラーメッセージが表示され、Eメールセンターにないメールとして送信ボックスに保存されます。
- デコレーションメールでは「本文転送」のみ可能です。ただし著作権保護画像が使用されている場合は転送できません。
- パステルメールでは「本文転送」のみ可能です。ただし装飾情報を消去した本文が引用されます。

メールの編集

送信ボックスのメールやデコレーションメールを編集して、送信／保存できます。

1 **送信メール一覧画面／表示画面で[アプリ]（サブメニュー）**

2 **「編集」▶[■]**

手順1で保護メール／送信済みメールを選択した場合は、「コピーして編集」を選択します。

3 **編集する項目を選択▶[■]▶内容を編集▶[■]**

内容の編集については、「Eメールの作成／送信」（→P.87）をご参照ください。

4 アプリ（サブメニュー）▶項目を選択▶■

〒（送信）を押しても送信できます。
サブメニューの項目は操作するときの状況によって異なります。

デコレーションメール切替／テキストメール切替※1※2	入力した文字を削除することなく、デコレーションメールと通常のEメールを切り替え
上書き保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに上書き保存
新規保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに新規保存
テンプレート読み込み	テンプレートを読み込んで適用（→P.91）
テンプレート保存	編集したデコレーションメールをテンプレートとして保存
送信プレビュー	作成中のEメールの内容確認画面を表示
文字サイズ	Eメール作成画面、文字入力画面での文字サイズを設定
ラッピング変換送信	アドレス自動変更の設定に従ってEメールアドレスを変更して送信
デコレ&絵文字送信	
デコレーション送信	

※1　デコレーションメールから通常のEメールへ切り替える場合は、装飾データが削除されます。
※2　送信メール／デコレーションメール作成画面で〒を押しても切り替えることができます。

メールの宛先や差出人の確認

送信メールの「👤(To)」、「Cc(Cc)」、「Bcc(Bcc)」に指定されているアドレス、および受信メールの「👤(To／From)」、「Cc(Cc)」に指定されているアドレス、受信メールに設定されている返信先アドレスが確認できます。

送信メール一覧画面の場合

1 送信メール一覧画面でアプリ（サブメニュー）▶「アドレス詳細表示」▶■

アドレス詳細表示画面が表示されます。

受信メール一覧画面の場合

1 受信メール一覧画面でアプリ（サブメニュー）▶「メール情報表示」▶■▶項目を選択▶■

アドレス詳細表示	アドレス詳細表示画面を表示
差出人件名詳細	差出人や件名詳細画面を表示

■お知らせ

- 送信／受信メール表示画面で「👤」を選択して■を押すと、選択メニュー画面が表示されます。（→P.41）
- 受信メールのアドレス詳細表示画面でアドレスを選択して■▶「拒否リストへ登録」▶■と操作すると、選択したEメールアドレスがメールフィルター（指定拒否リスト設定）の個別指定先に登録されて、受信を拒否できます。（→P.105）
- 受信メールに返信先アドレスが設定されている場合は、アドレス詳細表示画面に「ReTo」と返信先に設定されているアドレスが表示されます。
- メール1通あたりの情報量に応じて、すべてのアドレスを表示できない場合があります。

メール表示の文字サイズを変更

送信／受信メール表示画面の文字サイズは8段階から選択できます。

1 送信／受信メール表示画面でアプリ（サブメニュー）▶「文字サイズ」▶■

2 文字サイズを選択▶■

■お知らせ

- デコレーションメールではご利用できません。
- 待受画面で■322と操作しても、メールを起動したときの文字サイズを設定できます。

メールの並べ替え

メール一覧画面で、Eメールの順番を一時的に並べ替えます。

1 送信／受信メール一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「ソート」▶[■]

2 並べ替える条件を選択▶[■]

■お知らせ

- ソートの条件は次のとおりです。

送信Eメール	日付順、未送信順、宛先名順、件名順、保護順
受信Eメール	受信順、未読／未受信順、差出人名順、件名順、保護順
microSDカードの送信Eメール	日付順、未送信順、宛先名順、件名順
microSDカードの受信Eメール	日付順、差出人名順、件名順
microSDカードの送信Cメール	日付降順、日付昇順、電話番号順
microSDカードの受信Cメール	

メールの表示形式の変更

メール一覧画面の表示方法を切り替えます。

1 送信／受信メール一覧画面で[□]（切替）

2 表示方法を選択▶[■]

件名一覧＋5行／本文一覧＋5行※1	件名（本文）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
件名一覧＋1行／本文一覧＋1行※1	件名（本文）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
差出人一覧＋5行／宛先一覧＋5行※2	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
差出人一覧＋1行／宛先一覧＋1行※2	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
2行表示※1※2	差出人名（宛先）と件名（本文）のリストを表示

※1 Eメールの場合は件名、Cメールの場合は本文を表示します。
※2 受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先を表示します。

メールの本文／件名の文字の利用

1 送信／受信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「本文コピー」▶[■]

Eメールの件名の文字をコピーする場合は、「[Sub]（件名）」▶[■]（コピー）と操作します。

2 範囲の最初の文字を選択▶[■]（始点）▶範囲の最後の文字を選択▶[■]（終点）

コピーは全角最大1024文字（半角最大2048文字）まで選択できます。

メールの検索

1 送信／受信メール一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「検索」▶[■]

2 検索方法を選択▶[■]

操作するときの各種ボックスによって、項目は異なります。

差出人検索※1	差出人のEメールアドレスに、入力した文字がすべて一致するメールや部分的に一致するメールのみを一覧で表示 **1「全部一致検索」／「部分一致検索」▶[■]▶検索する文字を入力▶[■]（検索）**
宛先検索※2	宛先のEメールアドレスに、入力した文字がすべて一致するメールや部分的に一致するメールのみを一覧で表示 **1「全部一致検索」／「部分一致検索」▶[■]▶検索する文字を入力▶[■]（検索）**
添付メール検索	添付データのあるメールのみを一覧で表示
件名検索	件名に入力した文字を含むメールのみを一覧で表示 **1 検索する文字を入力▶[■]▶[■]（検索）**
本文検索	本文に入力した文字を含むメールのみを一覧で表示 **1 検索する文字を入力▶[■]▶[■]（検索）**
件名&本文検索	件名または本文に、入力した文字を含むメールのみを一覧で表示 **1 検索する文字を入力▶[■]▶[■]（検索）**

※1 受信ボックスのみで選択できます。
※2 送信ボックスのみで選択できます。

■ お知らせ

- 送信／受信ボックスのフォルダ表示が「ON」の場合は、フォルダ内のメールのみが検索対象となります。ボックス全体のメールを検索する場合は、「OFF」に設定してください。

メールの保護

1 送信／受信メール一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「選択保護／解除」▶[■]

2 保護するメールを選択▶[■]▶[アプリ]（実行）

保護メールには「🔒」が表示されます。解除するには保護メールを選択し[■]（解除）を押します。

■ お知らせ

- 保護可能件数は次のとおりです。

	送信メール	受信メール
Eメール	送信ボックス最大容量の50%または250件	受信ボックス最大容量の50%または500件
Cメール	25件	100件

- 送信／受信メール表示画面で保護する場合、または保護を解除する場合は、[アプリ]（サブメニュー）▶「保護」／「保護解除」▶[■]▶「はい」▶[■]と操作します。

メールを別のフォルダへ移動

1 送信／受信メール一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「メール移動／コピー」▶[■]▶「フォルダ移動」▶[■]

1件移動する場合はあらかじめ移動させたいメールを選択しておくか、送信／受信メール表示画面から操作します。

2 移動方法を選択▶[■]

1件移動	手順3へ進む
選択移動	**1 メールを選択▶[■]▶[アプリ]（実行）** 選択を解除する場合は[■]（解除）を押します。
全件移動	手順3へ進む

3 フォルダを選択▶[■]▶「はい」▶[■]

データフォルダ／microSDカードへコピー

1 送信／受信メール一覧／表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「メール移動／コピー」▶[■]▶「データフォルダへコピー」／「microSDへコピー」▶[■]

1件コピーする場合はあらかじめメールを選択しておくか、送信／受信メール表示画面から操作します。

2 コピー方法を選択▶[■]

1件コピー	手順3へ進む
選択コピー	*1* **メールを選択▶[■]▶[アプリ]（実行）** 選択を解除する場合は[■]（解除）を押します。
全件コピー	手順3へ進む

3 フォルダを選択▶[■]▶「はい」▶[■]

「データフォルダへコピー」の場合は、フォルダの選択操作がありません。

■ お知らせ

- データフォルダにコピーすると、メールの添付データ情報は表示されません。
- 「microSDへコピー」の場合は、次のデータを除いて、添付データもmicroSDカードに保存されます。
  - ・データフォルダにデータがない
  - ・著作権があるデータ
  - ・パステルメールの装飾データ
  - ・プレイリストデータ
- 手順2で「全件コピー」を選択した場合、microSDカードへ保存できない添付データが含まれているときは、メッセージが表示されます。「実行」を選択すると、該当する添付データを外してメールをコピーします。
- デコレーションメールをコピーすると、装飾情報が解除されて通常のEメールとして保存されます。
- 本体データフォルダ／microSDカードの空き容量が不足になる場合またはフォルダが件数オーバーになる場合は、可能な容量／件数までがコピーされます。
- 次の状況では1件コピーの操作になります。
  - ・送信／受信メール表示画面
  - ・なかよしボックスのメール一覧／表示画面
- microSDカードへ保存したメールデータを、本体データフォルダへはコピーできません。

スマートリンク辞書で検索

メール表示画面からスマートリンク辞書を起動して、単語の意味などを調べることができます。(→P.312)

1 送信／受信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「辞書検索」▶[■]

2 始点を選択▶[■]（始点）▶終点を選択▶[■]（終点）

選択された範囲が検索ウィンドウに入力された状態で内蔵辞書のキーワード検索モードが起動します。

3 「検索」▶[■]

■ お知らせ

- 選択されたキーワードがアルファベットのみの場合は「ジーニアスモバイル英和辞典」が、それ以外の場合は「明鏡モバイル国語辞典」が選択されて内蔵辞書が起動します。

Eメール設定

受信／表示設定

1 待受画面で[✉]▶「Eメール設定」▶[■]▶「受信／表示設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

<table>
<tr><td>メール自動受信</td><td colspan="2">Eメールセンターにメールが届くと、自動でメールを受信する（ON）／しない（OFF）を設定</td></tr>
<tr><td rowspan="3">メール受信方法</td><td>全受信</td><td>差出人／件名／本文を受信</td></tr>
<tr><td>指定全受信</td><td>アドレス帳や個別アドレス登録に登録されているアドレスが差出人のときは全受信し、それ以外のEメールは差出人／件名を受信</td></tr>
<tr><td>差出人・件名受信</td><td>差出人／件名を受信、本文は手動で受信</td></tr>
<tr><td>添付自動受信※</td><td colspan="2">メールの添付データを自動受信する（ON）／しない（OFF）と、受信するデータの種類／サイズを設定
1 「ON」▶[アプリ]（詳細）▶データの種類を選択▶[■]▶「ON」▶[アプリ]（詳細）▶数値を入力▶[■]
[アプリ]（リセット）を押すと、お買い上げ時の数値に戻ります。
• ご使用エリアの電波状況によっては、メールの受信に時間がかかる場合があります。</td></tr>
<tr><td>フォルダ表示</td><td colspan="2">受信ボックスにフォルダ一覧を表示する（ON）／しない（OFF）を設定
•「OFF」に設定すると、受信ボックスのすべてのメールを一覧で表示します。</td></tr>
<tr><td>ラッピングメール表示</td><td colspan="2">ラッピングメール受信完了時や受信ボックスでラッピングメールを選んだときに、ラッピングメールデータを再生する（ON）／しない（OFF）を設定</td></tr>
</table>

※お買い上げ時には、次のサイズのデータが自動受信されます。

種類	拡張子	お買い上げ時の数値／最大値（KB）
静止画	.png、.jpe、.jpeg、.jpg、.gif	137／685
音声	.mmf、.m3f、.mqf、.qcp、.hvs	060／685
動画	.amc、.3gp、.3g2	060／685
プレイリスト	.kpl	060／411
装飾データ※	.ntl	010／685
ラッピングメールデータ	.mcx	137／137
Flash®	.swf	137／137
テキスト	.txt	205／685

※パステルメールの装飾データ

送信／作成設定

1 待受画面で[✉]▶「Eメール設定」▶[■]▶「送信／作成設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

<table>
<tr><td>返信先アドレス</td><td colspan="2">マイアドレス以外のEメールアドレスに返信してもらいたいときに設定
1 「ON」▶[■]▶返信先アドレスを入力▶[■]
半角最大64文字入力できます。</td></tr>
<tr><td>差出人名称</td><td colspan="2">相手の受信メールに表示される差出人名称を設定
1 「ON」▶[■]▶差出人名称を入力▶[■]
全角最大10文字（半角最大20文字）入力できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">冒頭文</td><td colspan="2">メール本文を作成する際に、登録した冒頭文を「冒頭文（テキスト、デコレーション）＋改行」の形式で自動的に入力（冒頭文はメール本文に含まれます）</td></tr>
<tr><td>冒頭文（テキスト）</td><td>1 「ON」▶[■]▶冒頭文を入力▶[■]
全角最大128文字（半角最大256文字）入力できます。</td></tr>
<tr><td>冒頭文（デコレーション）</td><td>1 「ON」▶[■]▶冒頭文を入力▶[■]
• 入力可能文字数は、入力した文字と装飾データ合わせて最大2500バイトです。
• 画像は最大10件、合計50KBまで挿入できます。
•「[背景色アイコン]（背景色）」、「[テンプレートアイコン]（テンプレート読み込み）」、「[EZアイコン]（EZサイトで探す）」はできません。
• 入力中に[アプリ]（サブメニュー）▶「デコレーションプレビュー」▶[■]と操作すると、デコレーションプレビュー表示されます。</td></tr>
</table>

項目		内容
署名		メール本文を作成する際に、登録した署名を「改行＋署名（テキスト、デコレーション）」の形式で自動的に入力（署名はメール本文に含まれます）
	署名（テキスト）	**1**「ON」▶■▶**署名を入力**▶■ 全角最大128文字（半角最大256文字）入力できます。
	署名（デコレーション）	**1**「ON」▶■▶**署名を入力**▶■ • 入力可能文字数は、入力した文字と装飾データ合わせて最大2500バイトです。 • 画像は最大10件、合計50KBまで挿入できます。 • 「（背景色）」、「（テンプレート読み込み）」、「（EZサイトで探す）」はできません。 • 入力中にアプリ（サブメニュー）▶「デコレーションプレビュー」▶■と操作すると、デコレーションプレビュー表示されます。
返信メール引用		返信時、受信メールの内容を本文に引用する（ON）／しない（OFF）を設定 （引用文はメール本文に含まれます）
アドレス自動変更※		画像や絵文字、デコレーションメールなどを各サービス非対応のau電話やau以外の携帯電話などに送信するときの変換するEメールアドレスの変更ルールを設定 **1**「**変更内容編集**」▶■▶**項目を選択**▶■ 「初期値に戻す」▶■▶「はい」▶■と操作すると、編集したアドレスやタイトルがお買い上げ時の状態に戻ります。 **2**「**はい**」▶■▶**タイトル／アドレスを選択**▶■ アプリ（リセット）▶「はい」▶■と操作すると、お買い上げ時の内容に戻ります。 **3 編集する**▶■▶（**戻る**） アドレスは半角最大62文字、タイトルは全角最大8文字（半角最大16文字）入力できます。
宛先件数制限		メールの宛先を5件までしか入力できないように設定 •「OFF」に設定した場合、宛先（Cc、Bccも含む）に31件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
フォルダ表示		送信ボックスにフォルダ一覧を表示する（ON）／しない（OFF）を設定 •「OFF」にすると、送信ボックスのすべてのメールを一覧で表示します。

※ 自動変更するEメールアドレスおよびタイトルは、通常の設定では次のとおりです。

タイトル	基本アドレス	ラッピング変換送信	デコレ&絵文字送信	デコレーション送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-w.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-d.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-w.jp	@jp-*.ne-u.jp	@jp-*.ne-d.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-w.jp	@ezweb.ne-u.jp	@ezweb.ne-d.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-w.jp	@*.vodafone.ne-u.jp	@*.vodafone.ne-d.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-w.jp	@softbank.ne-u.jp	@softbank.ne-d.jp

※ 表中の「*」は地域ごとに異なります。

● 基本アドレスのタイトルは編集できません。

■ お知らせ

- 登録した冒頭文や署名は設定を「OFF」にしていても、メール本文入力中にサブメニューから呼び出すことができます。
- Eメール作成時に（デコレーションメールを含む）ラッピングメールデータを添付して非対応機種に送信するときは「ラッピング変換送信」／「デコレーション送信」を選択してください。どちらを選択しても変換されたメールが送信相手に送信されます。

メールフィルターの設定

メールフィルターは、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。これらの機能は、「個別設定」により設定することや、「カンタン設定」より一括して設定したり、質問形式で設定することが可能です。また、メールフィルターで拒否された場合に、拒否通知エラーメールを返信する／しないを設定することができます。メールフィルターの設定は携帯電話とお持ちのパソコンから可能です。

1 待受画面で[✉]▶「Eメール設定」▶[■]▶「メールフィルター」▶[■]▶「次へ」▶[■]

2 入力欄を選択▶[■]（入力）▶暗証番号を入力▶[■]▶「送信」▶[■]

3 項目を選択▶[■]

カンタン設定	サポート設定	質問形式で簡単にフィルター設定	
	フィルターレベル	フィルターレベル（高）（中）（低）から選択して簡単に設定	
個別設定	基本設定	未承諾広告規制	「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否
		なりすまし規制	携帯電話／PHSになりすまして送られてくるメールの受信を拒否
		一括指定受信	インターネット／携帯電話からのメールを一括で受信／拒否
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信	
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否	
	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」、「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信
		URLリンク規制	URLが含まれるメールを拒否
		HTMLメール規制	HTML形式のメールを拒否
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるメールを拒否
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたメールに対して、拒否通知メールを返信する／しないを設定
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	パソコンからメールフィルター設定を行う際に必要なワンタイムパスワードを発行（→P.107）	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を表示	

■ お知らせ

- 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を同日以内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
- メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

「未承諾広告規制」

- 「未承諾広告※」とは
  受信者の同意なしに一方的に広告／宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- 「未承諾広告規制」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

「指定受信リスト設定」

- 指定受信リストに登録したアドレス以外のメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。

■ お知らせ

「指定拒否リスト設定」

- 受信メールの差出人にあるメールアドレスから、次の操作で簡単に指定拒否リストへ登録することができます。
  ・拒否したいアドレスからのEメールを表示▶From（差出人）を選択▶■▶「拒否リストへ登録」▶■▶「登録」▶■

「宛先指定受信」

- 自動転送されてきたメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo（宛先）もしくはCc（同報）に含まれているメールを規制を受けることなく受信できます。なお、Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メルマガ含む）は、「宛先指定受信」の対象外となりますのでご注意ください。

「拒否通知メール返信設定」

- メールフィルター設定時、「拒否通知メール設定」は「返信しない」に初期設定されています。
- 「返信する」に設定している場合、送信側に拒否通知メールが返信されます。そのため、当該アドレスを使用している者がいることや、また、なりすましメールの場合に、予期せぬ第三者にメールアドレスが知られてしまう可能性があります。ただし、「未承諾広告規制」、「ドメイン認証規制」、「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
- 「全受信」設定時に、拒否通知メールを「返信する」に設定していると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定変更されます。メールフィルター条件の設定変更を実施される場合は、再度拒否通知メール返信設定を行ってください。

「URLリンク規制」

- URLリンク規制を実施すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

「HTMLメール規制」

- HTMLメール規制を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるメールの中にHTML形式で記述されているメールが含まれる場合、それらのメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。

「ドメイン認証規制」

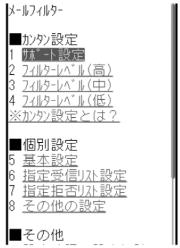
- ドメイン認証規制は、送られてきたメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
- この判定は、送られてきたメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。（ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。）
- パソコンなどで受け取ったメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。
- 現在ドメイン認証規制を設定しているにもかかわらず自動転送メールが受信できている場合でも、プロバイダやメールマガジン発行者側のドメイン認証対応により受信できなくなる場合が想定されますので、最初から「宛先指定受信」に登録しておくことをお勧めします。

「フィルター優先順位」

- メールフィルターは次の優先順位にて判定が実施されます。
  未承諾広告規制＞宛先指定受信＞指定拒否リスト設定＞指定受信リスト設定＞なりすまし規制＞ドメイン認証規制＞HTMLメール規制＞URLリンク規制＞一括指定受信

「カンタン設定」から設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのオススメ設定を簡単に設定できます。



サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

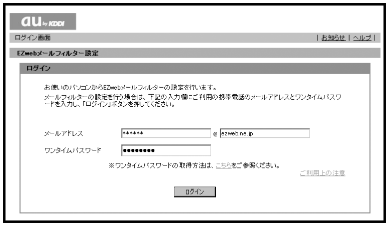
フィルターレベル選択設定

3つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選択していただくことで、必要なメールフィルター機能を一括で設定できます。

レベル	概要	適用機能
フィルターレベル（高）	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールやりとりしかされない方にお勧め	未承諾広告規制 なりすまし規制 指定受信リスト設定
フィルターレベル（中）	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方にお勧め	未承諾広告規制 なりすまし規制 指定拒否リスト設定
フィルターレベル（低）	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方にお勧め	未承諾広告規制 なりすまし規制

パソコンでのメールフィルター設定

メールフィルターの各機能は、お持ちのパソコンから設定を行うことが可能です。
auホームページ内の「迷惑メール・電話でお困りの方へ」の画面内にある「メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。



PCログイン画面

PC設定用ワンタイムパスワード発行

PC設定用ワンタイムパスワードは「メールフィルター」の「その他」の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードは、発行してから15分のうちに「メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

その他の設定

Eメールセンターに接続して「Eメールアドレスの変更」、「メールフィルター」、「au one メールへ自動保存」、「自動転送先」、「Eメールヘッダ情報表示」、「その他の設定の確認」、「auのメルマガサービス設定」などの各設定や操作ができます。

1 待受画面で[✉]▶「Eメール設定」▶[■]▶「その他の設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

暗証番号入力画面が表示されますので、暗証番号を入力して「送信」を選択してください。暗証番号については、「各種暗証番号について」(→P.42)をご参照ください。「auのメルマガサービス設定」の操作時は暗証番号による認証はありません。

Eメールアドレスの変更	**1 入力欄を選択▶[■](入力)▶暗証番号を入力▶[■]▶「送信」▶[■]** **2 注意事項を確認▶「承諾する」▶[■]** **3 画面をスクロールして入力欄を選択▶[■](入力)** **4 Eメールアドレスを入力▶[■]▶「送信」▶[■]** **5 新しいアドレスを確認▶「OK」▶[■]** • Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」(ハイフン)、「.」(ドット)、「_」(アンダーバー)を含め、30文字まで入力できます。 • Eメールアドレスの最初に「.」(ドット)や数字の「0」は使用できません。 • Eメールアドレスは次を考慮すると取得しやすくなります。 ・文字と文字の間に「-」(ハイフン)、「.」(ドット)、「_」(アンダーバー)の記号を使う ・英字と数字とを組み合わせる ・できるだけ長い文字とする(30文字以内) • Eメールアドレスが未入力あるいは入力間違いがある場合は、メッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認のうえ、再入力してください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使われている場合は、Eメールアドレスを変えて再入力してください。
メールフィルター	「メールフィルターの設定」(→P.105)
au one メールへ自動保存(通信料有料)	au one メールにメールを保存する/しないを設定 「au one メール」(→P.110)
自動転送先	転送先のEメールアドレスを登録し、W62SHで受信したEメールを自動的に転送(パソコンなどの転送先でEメールを見ることができます。自動転送先は2件まで登録できます) **1 入力欄を選択▶[■](入力)▶暗証番号を入力▶[■]▶「送信」▶[■]** **2 入力欄を選択▶[■](入力)▶転送アドレスを入力▶[■]** **3「送信」▶[■]▶「終了」▶[■]** •「エラー! Eメールアドレスを確認してください。」と表示される場合、次の原因が考えられます。 ・自動転送先として入力した文字が使用できない ・指定のEメールアドレスが規制されている • 転送は1日に100件までで、宛先は1件のみ入力できます。本文の入力はできません。
Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)	Eメールヘッダ情報表示を利用して、Eメールセンターにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認 (表示したEメールを転送したり、Eメールセンター上から削除したりもできます) **1 入力欄を選択▶[■](入力)▶暗証番号を入力▶[■]▶「送信」▶[■]** **2「メール一覧へ」▶[■]▶Eメールを選択▶[■]** 選択したEメールのヘッダ情報が表示されます。 「転送」▶[■]と操作すると、選択したEメールを転送できます。 「削除」▶[■]と操作すると、選択したEメールを削除できます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバなどの詳細情報です。
その他の設定の確認	**1 入力欄を選択▶[■](入力)▶暗証番号を入力▶[■]▶「送信」▶[■]** **2 設定内容を確認▶「更新」▶[■]▶[■]**
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定 • メールマガジンではauからの最新情報やお得な情報を配信しています。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

■ お知らせ

- 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- Eメールアドレスの変更直後は、しばらくの間メールが受信できないことがあります。
- Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスが変更できない期間にこの操作を行うとメッセージが表示されます。
- 自動転送先の登録や変更は、1日3回までです。3回を超えた場合、翌日まで登録／変更はできません。
- 自動転送先を誤って設定すると、他の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。
- 設定終了後には、「その他の設定の確認」で設定を確認し、更新を行ってください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

Eメールの設定の確認

Eメールに関する機能の設定内容（「その他の設定」、「メールフィルター」を除く）を一覧表示させて確認できます。

1 **待受画面で[✉] ▶「Eメール設定」▶ [■] ▶「Eメール設定確認」▶ [■]**

送受信メール履歴

送信（送信失敗を含む）／受信したEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号がそれぞれ新しいものから最大50件記憶されます。この履歴を使って電話をかけたり、Eメール／Cメールを作成して送信できます。

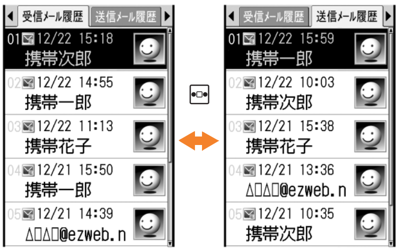
1 **待受画面で[□•]／[•□] ▶ [📖]（メール履歴）**

履歴一覧画面が表示されます。

Eメール履歴には「[E]」が表示されます。Cメール履歴には「[C]」が表示されます。

2 **履歴を選択 ▶ [■]（詳細）**

選択している履歴の詳細画面が表示されます。



受信メール履歴　　送信メール履歴

■ お知らせ

- 受信メールのCメール履歴は、電話番号が通知された場合のみ受信メール履歴に記憶されます。
- 送信メール履歴、受信メール履歴が50件を超えた場合は、一番古い履歴から削除されます。
- 各履歴のサブメニューのフォト表示が「ON」のとき、アドレス帳に画像と電話番号／Eメールアドレスを登録している場合は、その画像を一覧画面に表示します。また、詳細画面表示中は[•□•]を押すと詳細表示と画像表示を切り替えることができます。
- 手順2でCメール履歴を選択して[☎]を押すと電話をかけることができます。また、Eメール履歴でも、アドレス帳に電話番号が登録されている相手の場合は、[☎]を押すと電話をかけることができます。

au one メール

EZweb契約要

au one メールは、情報料無料のwebメールサービスで、会員登録を行うことで「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。
au one メールには大容量／高機能検索／高性能迷惑メールフィルターなどを搭載しています。また、webメール機能のほか、W62SHでのEメールの自動保存や、携帯電話用の絵文字の送受信を行うことができます。なお、au one-IDを取得されているお客様は、ケータイPC連動を行うことにより、PCからもau one メールのご利用が可能です。

au one メールをご利用になるには、最初にご利用登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。
au one メールへの接続は、次の各機能から行うことができます。

Eメール	Eメールメニューで「au one メールを確認」▶■（→P.85）
EZweb	au one トップで「メール」▶■（→P.161）

■ お知らせ

- 一定期間、お客様による本サービスの利用が全くない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
- 「au one メール」の解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているメールデータはすべて削除されます。

会員登録

1 au one メールトップ画面▶「会員登録（規約の同意）」▶■

画面に表示された利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 会員登録画面▶メールアドレス／差出人名入力▶「確認」▶■▶登録内容確認▶「OK」▶■

登録が完了します。

■ お知らせ

- 登録が完了すると、続けて、「携帯メール自動保存設定」もしくは「au one My Pageお預りメール移行設定」のページに移動します。

メール機能について

au one メールでは、次の機能を提供しています。

メール検索	入力されたキーワードを元に、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索
メール送信	新規メールの作成／送信や返信／転送
メール受信	• 受信したメールはスレッド（最初のメールへのすべての返信）単位で表示されます。 • 重要なメールに「☆」を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能 • メッセージを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	W62SHのEメールで送受信したメールを自動的にau one メールに保存する機能

Cメール

標準サービス

Cメールとは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としたメールをやりとりできるサービスです。

Cメールではこんなことができます

- Cメールは最大全角50文字（半角100文字）のメッセージを作成して送信できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は、Cメールセンターに Cメールを蓄積できます。蓄積されたCメールは相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信されます。

Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（→P.112） → Cメールセンター → Cメールを受信して読む（→P.113）

Cメールの料金について

Cメール送信.....有料
Cメール受信.....無料

Cメール安心ブロック機能について

「Cメール安心ブロック機能」は、Cメール本文内に接続先URL（http://＊＊＊、https://＊＊＊）や電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっています。
接続先URLや電話番号をメッセージ本文内に含むCメールを受信したい場合は、「Cメール安心ブロック機能」の解除設定を行ってください。（→P.115）

■ お知らせ

- 受信メール、送信メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- 次の場合、登録内容が消失することがありますのでご注意ください。
  - ・電池残量がなくなってから約20日間以上充電を行わず放置した場合
  - ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- 発信者番号を通知せずにCメールを送信することはできません。

Cメールメニュー

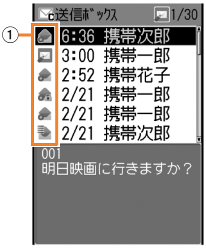
1 待受画面で を長押し

新規作成	Cメールを作成／送信（→P.112）
受信ボックス	受信したCメールを確認（→P.114）（未読メールがある場合、「 」と件数を表示）
送信ボックス	送信したCメールを確認（→P.113）（送信されていないメールがある場合、「 」と件数を表示）
緊急地震速報	受信した緊急地震速報の確認や設定の変更（→P.116）
Cメール設定	Cメールの各種設定（→P.114）

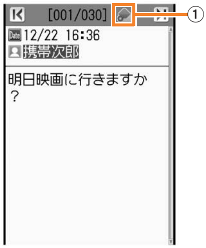
■ お知らせ

- Eメールメニューで （Cメール）を押すと、Cメールメニューを表示できます。

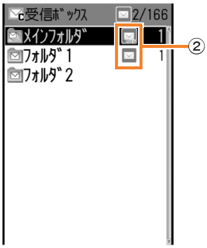
Cメールのアイコンについて



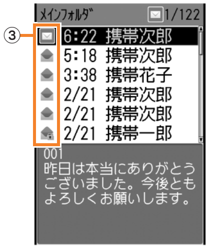
送信メール一覧画面



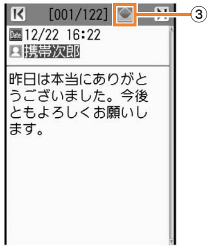
送信メール表示画面



受信ボックス画面



受信メール一覧画面



受信メール表示画面

① メール送信状況
- ：送信済み
- ：未送信
- ：送信失敗
- ：蓄積
- ：ぷりペイド送信済み
- ：ぷりペイド送信失敗

※保護されたメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。

② ：新着メールあり、：未読メールあり

③ メール受信状況
- ：既読
- ：未読
- ：既読（Eメールお知らせ）
- ：未読（Eメールお知らせ）
- ：既読（その他お知らせ）
- ：未読（その他お知らせ）

※保護されたメールの場合は、それぞれのアイコンに「」が付きます。

Cメールの作成／送信



送信メール作成画面

1 待受画面で[✉]を長押し▶「新規作成」▶[■]

送信メール作成画面が表示されます。

2 「（宛先）」を選択▶[■]

3 「電話番号入力」▶[■]▶送信先の電話番号を入力▶[■]

送信先の電話番号は19桁まで入力できます。
「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「受信履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力できます。

4 「（本文）」を選択▶[■]▶本文を入力▶[■]

署名設定が「ON」の場合は署名が表示されます。
全角最大50文字（半角最大100文字）入力できます。

5 [📖]（送信）

Cメール送信中の画面が表示され、送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示されます。

■お知らせ

- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」などと表示される場合があります。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合は、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Cメールを送信して相手が受信できなかったときは、蓄積機能の設定に従います。
- 作成したメールを送信しないで送信ボックスに保存するには、送信メール作成画面で[アプリ]（サブメニュー）を押して「新規保存」を選択してください。
- 編集中に電話がかかってきたときなどは、通話などが終了後、編集中データを編集できます。
- 契約期間などの条件により、送信数に制限があります。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様.....3,000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様、「スマイルハート割引」ご加入のお客様...6,000通／月
- W62SHをぷりペイド専用電話としてお使いの場合、本文／宛先を入力したあとで[アプリ]（サブメニュー）を押して「ぷりペイド送信」を選択してください。Cメールの送信を開始します。
  - ・ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。（送り先の方がC100、C200、C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません。）
  - ・ぷりペイド送信で送信できる絵文字は「☕」、「♥」、「⏰」、「☎」の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます。（ぷりペイドの度数は減りません。）

送信ボックス

送信済み、未送信メール（送信失敗を含む）などを最大50件保存できます。

1 待受画面で[✉]を長押し▶「送信ボックス」▶[■]

[📖]（切替）を押すと、一覧画面の表示を切り替えることができます。

2 メールを選択▶[■]

■お知らせ

- 送信ボックスの保存可能件数（50件）を超えたときは、送信済みメール→送信失敗メール→未送信メールの順に消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。
- 送信メール表示画面で「👤」を選択して[■]を押すと、選択メニュー画面が表示されます。（→P.41）

送信結果詳細

1 送信メール一覧画面／送信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「送信結果詳細」▶[■]

Cメールの受信

配信されるタイミング

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW62SHを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

■ お知らせ

- Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1	お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメールをお預かりすると

CメールセンターはCメールをお預かりするとすぐにW62SHにCメールを送信します。CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、お知らせ画面が表示されます。

1 お知らせ画面で「[アイコン]」を選択▶[■]
フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択▶[■]▶メールを選択▶[■]

■ お知らせ

- Cメール受信音については、「Cメール受信〈M215〉」をご参照ください。
- 画面上部に「[アイコン]」、「[アイコン]」が表示されているときは、「未読メール」があります。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 受信ボックスのフォルダ表示を「OFF」に設定している場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。
- 受信メール表示画面で「[アイコン]」を選択して[■]を押すと、選択メニュー画面が表示されます。(→P.41)
- Cメールの本文中に電話番号／Eメールアドレス／URLが含まれている場合は、[キー]で選択して[■]を押すと、メニューが表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。(→P.41)
- [キー](返信)を押すと受信メールの相手にメールを作成して送信できます。

受信ボックス

受信したCメールを最大200件保存できます。

1 待受画面で[キー]を長押し▶「受信ボックス」▶[■]

2 フォルダを選択▶[■]▶メールを選択▶[■]

■ お知らせ

- 受信ボックスの保存可能件数(200件)を超えたときは、既読メール→未読メールの順に古いメールから消去されます。定期的に確認して不要なメールを消去してください。消去されたくないメールは保護しておいてください。

Cメール設定

1 待受画面で[キー]を長押し▶「Cメール設定」▶[■]

2 項目を選択▶[■]

署名	メール本文を作成する際に、登録した署名をテキストの形式で自動的に入力(署名はメール本文に含まれます)(→P.104)
蓄積機能	相手の方が圏外などでCメールを送信できなかった場合、Cメールセンターに蓄積する／しないを選択(選択蓄積)または自動的にCメールセンターに蓄積(自動蓄積)を設定
受信フィルター	1 ロックNo.を入力▶[■]▶拒否条件を選択▶[■]
受信フォルダ表示	フォルダ一覧を表示する(ON)／しない(OFF)を設定
メール件数確認	受信ボックス／送信ボックスに保存されているメール件数を確認

■お知らせ

- 受信フィルターの拒否条件は次のとおりです。

指定番号	***1*** **「指定番号一覧」▶■▶■▶「電話番号入力」▶■▶電話番号を入力▶■▶□（戻る）** • 「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「受信履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力できます。 • 最大10件まで登録できます。 • 電話番号を修正するには、電話番号を選択して■を押します。 • 電話番号を削除するには、電話番号を選択してアプリ（削除）を押します。 ***2*** **「設定」▶■▶「ON」▶■**
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否する（ON）／しない（OFF）を設定
非通知	電話番号が通知されていないCメールを受信拒否する（ON）／しない（OFF）を設定
Eメールお知らせ	「Eメールお知らせ」を受信拒否する（ON）／しない（OFF）を設定

- 受信フィルターを設定しても相手側では正常に送信された形となり送信料がかかります。
- 電話がかかってきた場合の着信拒否は、別途設定する必要があります。（→P.285）

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメール本文に接続先URL（http://＊＊＊、https://＊＊＊）や電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。

● ご契約時、Cメール安心ブロック機能は有効になっています。
● 機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。

Cメール安心ブロック機能を設定／解除する

接続先URLや電話番号をCメール本文に含むメールを受信したい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。（設定時のCメールは無料です。）

内容	操作手順
設定を解除する	本文に「解除」と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文に「確認」と入力して09044440012へCメール送信

■お知らせ

- 設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 機種変更されたお客様で既に設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
- 受信拒否となるCメール

対象	通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
対象外	Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

Cメール安心ブロック機能にて受信拒否された場合

● 送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、お届けできなかった旨のエラー Cメールが、Cメールセンターから送信者に返信されてきます。
● 受信拒否された場合も、通信料がかかります。
● 受信拒否されたCメールを再送する場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手先でCメール安心ブロック機能を解除してから再送してください。

	送信相手先が「解除」に設定	送信相手先が「有効」に設定（初期状態）
電話番号、URLを送信した場合	○（送信可）	×（送信不可）

■お知らせ

- 受信フィルター設定の「アドレス帳登録外」を「ON」に設定していると、Cメール安心ブロック機能のエラー Cメールが破棄されてしまい、受信できません。その場合は、エラー Cメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラー Cメールを受信できます。

緊急地震速報について

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉お知らせするサービスです。緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願い致します。

※ 気象庁が配信する緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限りすばやくお知らせします。ただし、震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

緊急地震速報メニューについて

1 待受画面で✉を長押し▶「緊急地震速報」▶▣

緊急地震速報メニューが表示されます。

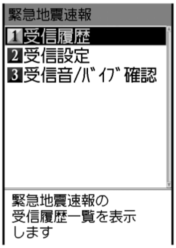
受信履歴	受信した緊急地震速報を保存
受信設定	緊急地震速報を受信する／しないを設定
受信音／バイブ確認	警報音をリハーサル再生

お買い上げ時の受信設定は「受信しない（OFF）」になっています。緊急地震速報を受信するには、受信設定が必要です。



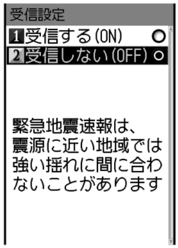
Cメールメニュー

「緊急地震速報」▶▣



緊急地震速報メニュー

「受信設定」▶▣



受信設定画面

受信設定

緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。

1 緊急地震速報メニューで「受信設定」▶▣

2 「受信する（ON）」／「受信しない（OFF）」▶▣

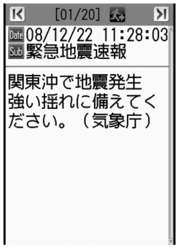
緊急地震速報の受信

緊急地震速報を受信すると、待受画面に緊急地震速報をお知らせする画面が表示され、緊急地震速報の警報音が鳴ります。



お知らせ画面表示

■ →



通知内容表示画面

1 お知らせ画面で「 」を選択 ▶ ■

受信した緊急地震速報の通知内容が表示されます。

■ お知らせ

- 緊急地震速報は、専用の警報音とバイブレータ、画面上の表示で通知します。
- 専用警報音の変更と音量の調整をすることはできません。
- マナーモードの設定によっては、警報音は鳴らず、画面上の通知のみとなる場合があります。
- Cメール受信音量の設定が「OFF」の場合、警報音は鳴りません。また、Cメール受信バイブレータの設定が「OFF」の場合は振動しません。
- EZweb、EZアプリ、LISMOなどのアプリ利用中は警報音は鳴らず、画面上の通知となる場合があります。
- 通話中は緊急地震速報を受信できません。また、Eメール／Cメール送受信中やEZwebなどの通信中は緊急地震速報を受信できない場合があります。
- 震源に近い地域では、強い揺れの前に、緊急地震速報が間に合わないことがあります。
- 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできませんので、ご注意ください。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
- 日本国内のみのサービスです。（海外ではご利用になれません。）
- 緊急地震速報は情報料、通信料とも無料です。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
  http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

受信履歴の表示

1 **緊急地震速報メニューで「受信履歴」▶■**

受信履歴一覧画面が表示されます。

2 **表示させたい緊急地震速報を選択▶■**

選択した緊急地震速報の通知内容表示画面が表示されます。

■お知らせ

- 緊急地震速報の受信履歴では最大20件まで保存します。最大件数を超えて緊急地震速報を受信すると、一番古いものから順に削除されます。
- 未読の緊急地震速報がある場合は、受信履歴の横に「 」が表示されます。既読の緊急地震速報がある場合は、受信履歴の横に「 」が表示されます。
- 緊急地震速報の通知内容表示画面でアプリ（削除）を押すと、表示されている緊急地震速報が削除されます。
- 受信履歴一覧画面でアプリ（削除）を押すと次の項目が表示されます。

1件削除	あらかじめ選択した緊急地震速報を削除します。
選択削除	複数の緊急地震速報を選択して、まとめて削除します。 1 **削除する緊急地震速報を選択▶■** 選択した緊急地震速報には「☑」が表示されます。■（解除）を押すと、選択が解除されます。複数の緊急地震速報を選択／解除するときは、この操作を繰返します。 2 **アプリ（実行）▶「はい」▶■**
全件削除	すべての緊急地震速報を削除します。 1 **ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■**

Cメール

ケータイdePCメール

EZweb契約要

「ケータイdePCメール」とは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールの送受信ができるサービスです。メールアドレスは最大で5件まで設定でき、au電話で手軽に複数のメールアドレスを使い分けることができます。

- お買い上げいただいてすぐにケータイdePCメールをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。アプリを削除した場合は、ダウンロードすることができます。
- ケータイdePCメールのご利用にあたっては、別途お申し込みが必要です。お申し込み後、月額使用料がかかります。
- メールの送受信、新着メール確認およびアプリダウンロードにおいては、別途パケット通信料がかかります。
- ケータイdePCメールは、POP対応のメールサービスに対応しております。POP以外は対応しておりません。
- ケータイdePCメールにおけるEメール送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1:00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。

メールアカウントの設定

ケータイdePCメールを利用する前にメールアカウントの設定が必要です。各情報を設定してください。

簡単設定を利用する

簡単設定を利用することで、メールアドレス、メールアカウント、メールパスワード、差出人名称の設定のみでサービスがご利用できます。また、メールアカウントは最大5件まで設定することができます。

1 待受画面で[✉]▶[アプリ]（PCメール）

ケータイdePCメールメニューが表示されます。

2 [アプリ]（アカウント）▶「空き」アカウントを選択▶[■]

3 「はい」▶[■]

4 ISPを選択▶[■]

設定するサービスプロバイダを選択します。

5 各項目を設定

【STEP1】 メールアドレス設定（必須）	ご利用になるメールアドレスを設定 • 最大64byteまで設定できます。
【STEP2】 メールアカウント設定（必須）※	ご利用になるメールのアカウント名を設定 • 最大40byteまで設定できます。
【STEP3】 メールパスワード設定（必須）	ご利用になるメールのパスワードを設定 • 最大40byteまで設定できます。
【STEP4】 差出人名称設定（必須）	送信相手へ通知する名前を設定 • 最大20文字（全角半角合計）まで設定できます。

※ メールサービスによっては省略されます。

■ お知らせ

- 手順4でご使用のサービスプロバイダが一覧にない場合は、「その他」を選択します。設定方法については、「アカウント設定」（→P.123）をご参照ください。

ケータイdePCメールメニュー

1 待受画面で✉▶[アプリ]（PCメール）

新規作成	新しくEメールを作成／送信／保存
受信ボックス	受信したEメールを保存
送信ボックス	送信済みのEメールまたは未送信メールを保存
新着メール問合せ	新しくEメールが届いているかを確認
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」（→P.123）に登録しているメールアドレスについて新しくEメールが届いているかを確認
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールの詳細設定／登録／解約
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了



ケータイdePC
メールメニュー

メールアカウントを切り替える

メールアカウントを切り替えると、各メールアカウントでの新規作成、送受信ボックス確認、新着メール問い合わせを行うことができます。

1 ケータイdePCメールメニューで[アプリ]（アカウント）

2 アカウントを選択▶■



メールアカウント
選択画面

■ お知らせ

- ご利用になるメールサービスの設定内容がプロバイダで変更された場合、簡単設定で設定される内容と異なる場合があります。この場合、メールサービスのプロバイダで設定内容をご確認のうえ、アカウント設定を行ってください。（→P.123）

ケータイdePCメールの作成／送信

1 ケータイdePCメールメニューで「新規作成」▶■▶項目を選択▶■

宛先	*1*「追加」▶宛先設定方法から1つ選択▶宛先を入力 • 一度に送信できる宛先は最大10件（To／Cc／Bccを含む）までです。
件名	件名を入力 • 全角／半角最大103文字まで入力できます。
添付	データフォルダに保存されているデータを添付 • 添付可能なデータ件数は5件、100KBまでです。
本文	本文を入力 • 全角／半角最大2048文字まで入力できます。



送信メール作成画面

2 [📖]（送信）

Eメールが送信され、送信ボックスに保存されます。

ケータイdePCメールの受信

新着メール問い合わせ

設定したメールアドレスのメールサーバへ新着メールが届いているか確認します。

1 ケータイdePCメールメニューで「新着メール問合せ」▶■

ケータイdePCメールで未受信の新着メールがある場合は、メールサーバの未読メール件数と受信した新着メール件数を表示します。

2 「OK」▶■▶メールを選択▶■

全アカウントの新着メールを問い合わせするにはケータイdePCメールメニューで「全アカウント新着メール問合せ」を選択します。

「全アカウント新着問合せ対象」(→P.123) に登録を行うだけで、アカウント切り替えを行わなくても、新着メールが届いているか登録対象のメールサーバへ一度に確認します。

ケータイdePCメールで未受信の新着メールがある場合は、問い合わせを行ったアカウントのメールサーバの未読メール件数の合計と受信した新着メールの件数の合計を表示します。

■ お知らせ

- 新着メールは、本文は5行(添付ファイルがある場合は2行)まで受信します。6行目(添付ファイルがある場合は3行目)以降を受信する場合は、本文下に表示される「継続行受信」▶■と操作すると受信できます。ただし、行数は受信するメールによって異なります。
- ケータイdePCメールで受信したメールは、メールサーバでは削除されたり既読になりません。
- 受信ボックスが設定上限件数の場合、既読メール(保護設定は除く)を削除し新着メールを保存します。

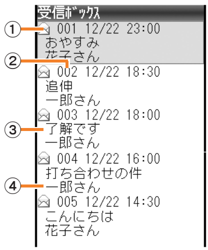
受信メールの閲覧

1 ケータイdePCメールメニューで「受信ボックス」▶■

2 メールを選択▶■

受信メール表示画面が表示されます。

受信ボックス



受信メール一覧画面

① 状態アイコン

- ：未開封(本文が5行以上のメール)
- ：新着受信(本文が5行未満のメール)
- ：開封済み(本文5行目まで)
- ：開封済み(本文全文受信)
- ：添付ファイル付メール(本文が5行未満のメール)
- ：サーバから削除済メール
- ：保護設定メール
- ：非対応のメール

② メール番号
受信の新しい順に割り振ります。

③ 件名
件名を表示します。

④ 送信者名
メールの送信者名を表示します。

1 ケータイdePCメールメニューで「受信ボックス」▶■

受信メール一覧画面が表示されます。

2 アプリ(サブメニュー)▶項目を選択▶■

保護／保護解除	選択したメールを削除されないように保護／保護解除 • 保護されたメールは削除選択(全件削除以外)されても削除されません。
受信ボックスから削除	選択されたメールを受信ボックスから削除 • メールサーバのメールは削除されません。 • 全件削除を選択した場合は、保護されたメールも削除されます。
サーバから削除	選択されたメールをメールサーバから削除 • ケータイdePCメール受信ボックスのメールは削除されません。
表示切替	受信メール一覧画面の表示方法を切り替え •「3行表示」／「1行表示(件名)」／「1行表示(名前)」から選択します。
アドレス帳へ登録	送信または受信メールアドレスを携帯電話のアドレス帳に登録

■ お知らせ

- サーバから削除を選択した場合、メールサーバへの通信が発生します。また、メールサーバから削除したメールはパソコン等で受信できなくなります。
- 添付ファイルがあるメールを受信した場合、受信メール本文に「最大文字数超過のため受信はここまで」と表示される場合があります。

■お知らせ

- HTMLメールやケータイdePCメール非対応のメール形式の場合、受信メール本文に「本文なし」と表示されます。また「本文なし」と表示された場合でも「継続行受信」と表示される場合があります。

送信ボックス

1 ケータイdePCメールメニューで「送信ボックス」▶■

送信メール一覧画面が表示されます。

2 アプリ（サブメニュー）▶項目を選択▶■

送信	選択したメールを送信
編集	送信済みのEメールまたは未送信メールを編集
保護	選択したメールを削除されないように保護 • 保護されたメールは削除選択（全件削除以外）されても削除されません。
送信ボックスから削除	選択されたメールを送信ボックスから削除 • 全件削除を選択した場合は、保護されたメールも削除されます。
表示切替	送信メール一覧画面の表示方法を切り替え •「3行表示」／「1行表示（件名）」／「1行表示（名前）」から選択します。

送信／受信メールで使える機能

受信メールへの返信

ケータイdePCメールやEメール受信ボックス内のメールへケータイdePCメールのアカウントで返信します。

ケータイdePCメール受信ボックス内のメールへ返信

返信できる宛先は、受信メールの差出人と自分以外の受信者（合計10件まで）です。

1 受信メール表示画面でアプリ（サブメニュー）▶「返信」▶■

受信メールの宛先が複数あるときは、「全員に返信」を選択します。（Toアドレスに設定されます。）

2 追加する本文を入力▶□（送信）

データを添付して送信することもできます。

Eメール受信ボックス内のメールへケータイdePCメールで返信

1 待受画面で✉▶「受信ボックス」▶■▶フォルダを選択▶■

2 メールを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「返信」▶■▶「PCメールで返信」▶■

3 送信元のアドレスを選択▶■▶追加する本文を入力▶□（送信）

データを添付して送信することもできます。

■お知らせ

- Eメールに自動転送しているアドレスをケータイdePCメールに登録している場合、送信元アドレスが設定されます。

受信メールの転送

1 受信メール表示画面でアプリ（サブメニュー）▶「本文転送」▶■

2 転送先の宛先、本文などを入力▶□（送信）

メールの保護／保護解除

1 送信／受信メール表示画面でアプリ（サブメニュー）▶「保護」／「保護解除」

メールの編集

送信ボックスのメールを編集して、送信または保存します。

1 送信メール表示画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「編集」▶[■]▶「はい」▶[■]

2 編集する項目を選択▶[■]

3 [□]（送信）／[アプリ]（保存）

各設定項目について

アカウント設定

アカウントごとに詳細な環境設定をします。簡単設定で登録した内容の変更もできます。

1 ケータイdePCメールメニューで「PCメール設定／登録／解約」▶[■]

2 「アカウント設定」▶[■]

3 項目を選択▶[■]

項目	説明
メールアドレス	ご利用になるメールアドレスを設定
メールアカウント	ご利用になるメールのアカウント名を設定
メールパスワード	ご利用になるメールのパスワードを設定
差出人名称	送信相手へ通知する名前を設定
POPサーバー	ご利用になるメールサービスのPOPサーバーを設定
SMTPサーバー	ご利用になるメールサービスのSMTPサーバーを設定
APOP	APOPを利用するかを選択
SMTP Auth	SMTP Authを利用するかを選択
POP before SMTP	POP before SMTPを利用するかを選択
サブミッションポート	サブミッションポートを利用するかを選択
SSL通信	SSLを利用するかを選択
送信メールの署名	送信するメールに署名を付けるかを選択
署名内容	送信メールに付加する署名の内容を設定 • 全角／半角最大64文字まで設定できます。
全アカウント新着問合せ対象	全アカウント新着問い合わせ時に新着メールをメールサーバに確認するかを設定

詳細設定

登録アカウント共通の環境設定をします。

1 ケータイdePCメールメニューで「PCメール設定／登録／解約」▶[■]

2 「詳細設定」▶[■]

3 項目を選択▶[■]

項目	説明
通信確認画面	ケータイdePCメール起動時に通信発生メッセージを表示するかを選択
BccのFromアカウント設定	BccにFromアカウントを設定するかを選択
返信時の本文引用	返信メールに本文を引用するかを選択
受信ボックス最大保存件数	受信ボックスに保存できるメール件数（最大件数および初期値400件）を設定
送信ボックス最大保存件数	送信ボックスに保存できるメール件数（最大件数および初期値100件）を設定
起動時新着メール問合せ	ケータイdePCメール起動時、「全アカウント新着問い合わせ対象」に登録したメールをメールサーバに確認するかを設定
新着問合せ最大受信件数	1回の新着メール問合せで受信する最大メール件数を設定
スモールフォント	表示する文字の大きさを選択

カメラ

カメラでできること

W62SHは有効画素数約320万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーの撮影ができます。

W62SHで利用できます

撮影したフォトを待受画面や着信時に表示したり、アドレス帳に登録したりできます。

Eメールで送ることができます（→P.89）

500KB以下※のフォト／ムービーは、Eメールに添付して送ることができます。

※ご使用エリアの電波状況によっては、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

赤外線通信（→P.307）、シンプルショット送信（→P.307）、Bluetooth®送信（→P.301）、Touch Message送信（→P.303）が使えます

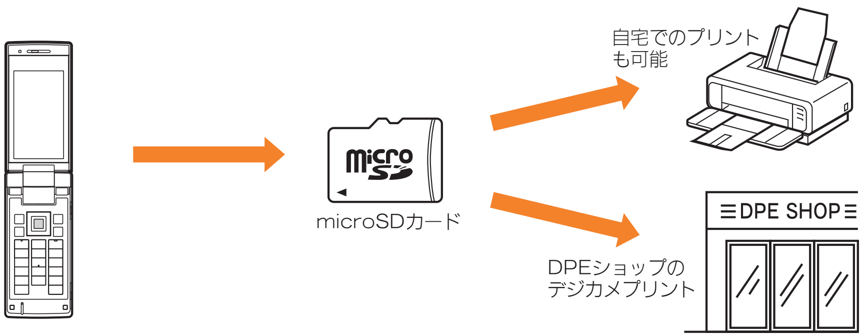
赤外線通信やBluetooth®機能、Touch Messageなどを利用して、対応外部機器にフォトやムービーのファイルを転送できます。

名刺リーダー機能が使えます（→P.138）

名刺を読み取ることができます。

撮影した画像をプリントできます（→P.157）

撮影した画像をmicroSDカードに保存して、フィルムを出す感覚でDPEショップでプリントできます。



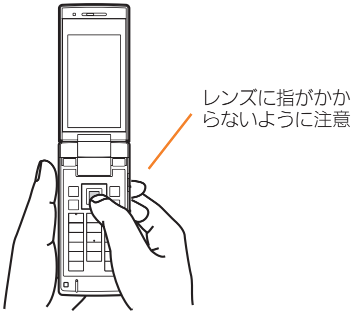
DPOF（Digital Print Order Format）とは

デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録用メディアに記録するフォーマットです。

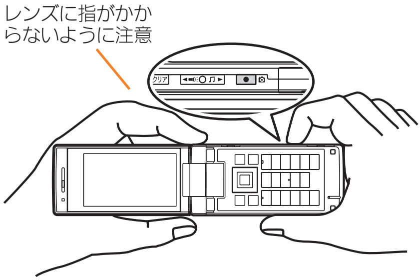
Exif Print対応

Exif Print（Exif2.2）対応プリンタをご使用の場合は、画像データに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

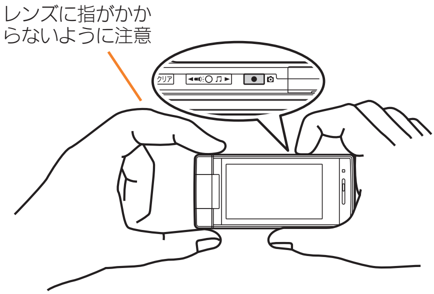
W62SHの持ちかた



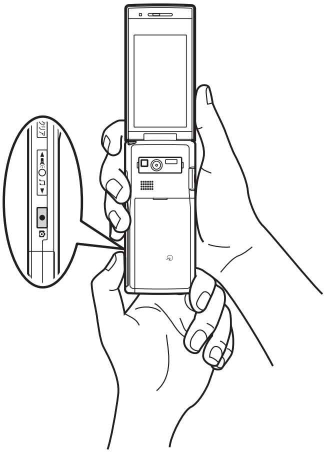
〈オープンポジション縦向き〉
両手で本体をしっかりと持ち、シャッター ■ を押して撮影します。



〈オープンポジション横向き〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ● を押して撮影します。



〈ビューアポジション〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ● を押して撮影します。



〈自分撮りポジション〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ● を押して撮影します。

■ お知らせ

- ビューアポジションへ切り替える場合は、ディスプレイを無理に回転させないでください。
- フォト／ムービーは、アイコンの向きが「▮」になるように撮影するポジションを変更してください。

上手に撮影するために

手ブレを防止する

手ブレは、撮影したフォトがぼやける、ぶれるなどの原因となります。

- 撮影時は、足を肩幅程度に開き、脇が開かないようにしっかりと構えます。脇が開いていたり、腕が伸びていると本体が動きやすくなり、手ブレの原因となります。
- シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されるまで手を動かさない。シャッターを押してすぐに手を動かすと、手ブレの原因となります。セルフタイマーを使用すると、撮影時にシャッターを押す必要がないので、シャッターを押したときの手ブレを防止できます。
- フォトを撮影する場合は、手ブレ補正機能も利用できます。（→P.134）

マクロ撮影について

フォトの場合は、標準撮影／マクロ撮影／遠景撮影の切り替えができます。
マクロ撮影の場合は、約10cm～30cmの範囲の被写体にピントを合わせることができます。
マクロ撮影を行うには、「フォーカス設定」（→P.129、P.134）を「マクロAF」／「マクロ固定」に設定します。
「マクロAF」／「マクロ固定」に設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。

オートフォーカスについて

W62SHは、オートフォーカス機能を搭載しています。フォト撮影時にシャッターを押すと、自動でピントを合わせて撮影します。オートフォーカスで撮影する場合は、「フォーカス設定」（→P.129、P.134）を「標準AF」／「マクロAF」に設定します。

■お知らせ

- W62SHのディスプレイの最大表示色は約26万色です。
- カメラの有効画素数は約320万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますのでご了承ください。
- フォトはJPEG形式で、ムービーは3GPP／3GPP2形式で保存されます。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- W62SHを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存した場合は、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラが出る場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
- 撮影するときに手ブレで本体（W62SH）が動くと、画像がゆがんだり、ぶれる原因となります。本体が動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマーを利用して撮影してください。（→P.135）特に、室内など光量が十分でない場所では手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がぶれる原因となります。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズが傷つく恐れがあります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁または空などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のある金属など明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きの速い被写体
- 撮影する場合は、レンズに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- マナーモードを設定している場合でもオートフォーカスのピント合わせの完了音やシャッター音が鳴ります。音量は変更できません。
- モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。またモバイルライト点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合は、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面がちらつく場合があります。
- ムービーを録画する場合は、マイク（送話口）を手や指でおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- オートフォーカスによるピント合わせの動作（撮影、フォーカスロック）時に微小な機械音が聞こえることがありますが、故障ではありません。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 白熱電球下などで撮影すると画面が赤くなる場合があります。その時は、ホワイトバランスを「電球」に設定して撮影すると改善されます。

■お知らせ

- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したとき、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。
- お客様がW62SH本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律・条令（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- ムービー録画を繰返し長時間連続作動させた場合、W62SH本体が温かくなります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- カメラ使用中は新ベールビューは使用できません。

フォトサイズ／録画モードと主な用途

撮影／録画の前に、目的に合ったフォトサイズ／録画モードを選択してください。設定方法については、P.134をご参照ください。

フォト

撮影モード	フォトサイズ	横×縦（ドット）	主な用途
壁紙モード	壁紙（標準）	240×320	Eメールに添付してQVGA対応の他の携帯電話へ送信
	壁紙（ワイド）	480×800	W62SHで待受画面の壁紙などに利用
デジカメモード	0.3M	640×480	パソコン用の画像として、メモリを節約してたくさんのフォトを撮影
	1M	1280×960	パソコン用の画像でL判サイズに引き伸ばしてきれいにプリント
	フルハイビジョン	1920×1080	フルハイビジョンテレビで表示するのに適した16：9の撮影サイズ
	2M	1600×1200	パソコン用の画像で2L判サイズに引き伸ばしてきれいにプリント
	2.5M（ワイド）	2048×1232	パソコン用の画像で2L判サイズに引き伸ばしてきれいにプリント ワイドサイズで撮影
	3M	2048×1536	パソコン用の画像でA4サイズに引き伸ばしてきれいにプリント

フォト画質の設定

フォトサイズが1M／フルハイビジョン／2M／2.5M（ワイド）／3Mの場合は、フォト画質を選択できます。（→P.135）

フォトサイズ		ファインモード	ノーマルモード
メール送信	1M	○	○
	フルハイビジョン	—	○
	2M	—	○
	2.5M（ワイド）	—	—
	3M	—	—

○：Eメール添付可能です。
—：そのままのサイズではEメールに添付できない場合があります。

■お知らせ

- フォト画質について
  - ・ファインモード：細部を詳細に表現できる画質です。
  - ・ノーマルモード：標準的な画質です。
- 500KBまで受信可能な携帯電話に対して2Mで撮影したフォトをそのままのサイズで送信したいときは、フォト画質を「ノーマルモード」に設定してください。

ムービー

録画モード	横×縦（ドット）	主な用途
高品質L	176×144	Eメールに添付して他の携帯電話へ送信
QVGA	320×240	簡易のビデオカメラとして、長めのムービーを録画 （Eメールには添付できません。）
VGA	640×480	

フォト撮影の容量／撮影可能枚数（目安）について

フォトサイズによってフォトの容量や撮影可能枚数が異なります。

フォトサイズ		保存可能枚数	1データあたりのファイルサイズ
壁紙（標準）		約5000枚	約30KB
壁紙（ワイド）		約1992枚	約120KB
0.3M		約2276枚	約100KB
1M	ノーマルモード	約838枚	約300KB
	ファインモード	約531枚	約470KB
フルハイビジョン	ノーマルモード	約549枚	約460KB
	ファインモード	約289枚	約870KB
2M	ノーマルモード	約590枚	約420KB
	ファインモード	約312枚	約800KB
2.5M（ワイド）	ノーマルモード	約388枚	約640KB
	ファインモード	約252枚	約1000KB
3M	ノーマルモード	約325枚	約770KB
	ファインモード	約201枚	約1250KB

※本体データフォルダに保存した場合の保存可能枚数です。

ムービー録画の容量／録画可能件数（目安）について

録画モードによってムービーの容量や録画可能件数が異なります。

録画モード	保存可能件数	1データあたりのファイルサイズ	録画時間
高品質L	約1593件	約144KB※1	15秒
QVGA	約86件	約2950KB※2	1件あたり最大約120分※3
VGA	約24件	約10200KB※2	1件あたり最大約90分※3

※　本体データフォルダに保存した場合の保存可能件数です。
※1　録画時間15秒の場合で算出しています。
※2　録画時間1分の場合で算出しています。
※3　データフォルダの空き容量によって録画時間は異なります。

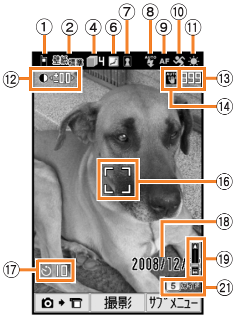
■ お知らせ

- microSDカードに保存の場合はP.360をご参照ください。

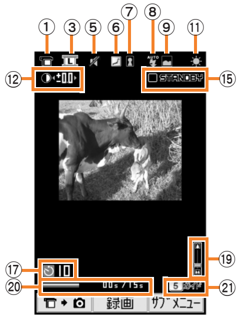
カメラの基本操作

ディスプレイの見かた

カメラ機能では、撮影／録画のモードや各種設定に応じて、いろいろなアイコンが表示されます。



フォト撮影時



ムービー録画時

① 撮影モード（→P.127）
- ：フォト（壁紙モード）
- ：フォト（デジカメモード）
- ：ムービー

② フォトサイズ（→P.127）
- 壁紙標準：壁紙（標準）
- 壁紙ワイド：壁紙（ワイド）
- 0.3M：0.3M
- 1M：1M
- Full HD：フルハイビジョン
- 2M：2M
- 2.5Mワイド：2.5M（ワイド）
- 3M：3M

③ 録画モード（→P.128）
- L：高品質L
- QVGA：QVGA
- VGA：VGA

④ フォト（壁紙モード時）

連写速度（→P.131）
- ：はやい
- ：ふつう
- ：おそい
- ：マニュアル

連写枚数（→P.131）
- ：4枚
- ：9枚

フォト（デジカメモード時）

フォト画質（→P.135）
- FINE：ファイン

⑤ 録画音声「音声なし」（→P.134）

⑥ GPS情報を付加（→P.134）

⑦ 撮影／録画の向きを表示

⑧ モバイルライト（→P.135）
- ：ON
- ：オート

⑨ フォーカス設定（→P.134）
- AF：標準AF
- ：マクロAF
- ：遠景固定
- ：マクロ固定

⑩ 撮影シーン（→P.134）
- ：夜景
- Aa：文字
- ：スポーツ

⑪ ホワイトバランス（→P.135）
- ：晴天
- ：曇天
- ：電球
- ：蛍光灯

⑫ 露出補正（→P.135）

～ ：－2.0～＋2.0

⑬ 撮影可能枚数

最高999枚まで表示可能

⑭ 手ブレ補正（→P.134）
- AUTO：オート
- OFF：OFF

⑮ 録画状態（→P.131）
- ●REC：録画中
- ■STANDBY：スタンバイ
- ⅡPAUSE：一時停止

⑯ オートフォーカス枠（→P.130）

⑰ セルフタイマー（→P.135）

秒数を表示

⑱ 日付スタンプの付加（→P.134、P.135）

⑲ ズーム／ワイド（→P.133）

⑳ 録画／再生の進行状況／録画可能時間

㉑ ガイド表示の操作キー（→P.133）

フォトの撮影

1 待受画面で■▶「カメラ」▶■▶「フォト（壁紙モード）」／「フォト（デジカメモード）」▶■

モニター画面が表示されます。必要に応じて、フォトサイズなどを変更してください。（→P.134）



モニター画面

2 ■（撮影）

撮影すると自動でピントを合わせ、シャッター音が鳴り、撮影したフォトが表示されます。[クリア/メモ]を押すと保存せずにフォトのモニター画面に戻ります。
自動保存設定が「ON」の場合は自動的に保存され、モニター画面が表示されます。

3 ■（保存）

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトが本体データフォルダの「フォトフォルダ」またはmicroSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」に保存されます。



プレビュー画面

■ お知らせ

- 待受画面で[カメラ]を長押ししても、モニター画面が表示されます。

フォーカスをロックする

オートフォーカスによる焦点距離の調整は、通常シャッターを押したあとに自動で行われますが、あらかじめ撮影前にフォーカスをロックしての撮影もできます。

1 モニター画面で[E]

被写体との距離を測定し、ロックが完了すると音が鳴り、オートフォーカス枠が「[ ]（緑色）」に変わります。
焦点距離が測定できなかった場合はオートフォーカス枠が「[×]（赤色）」に変わり、焦点距離は無限遠（∞）となります。
フォーカスロックを解除するには、[クリア/メモ]を押します。

■ お知らせ

- マナーモードに設定している場合でもフォーカスのロック完了音は鳴ります。音量は変更できません。
- [カメラ]（半押し）でフォーカスロックしたあと、[カメラ]（全押し）で撮影することもできます。
- ごく近くにある被写体をオートフォーカスで撮影すると、ピントが合わないことがあります。フォーカス設定（→P.129、P.134）を「マクロ固定」または「マクロAF」に設定してください。
- 「フォーカス設定」を「遠景固定」／「マクロ固定」にした場合は、オートフォーカス枠は表示されず、フォーカスロックの操作もできません。

連写モードで撮影する

壁紙モードでは、連写枚数を9枚／4枚に設定して連続撮影できます。

1 フォトのモニター画面でｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「連写設定」▶■▶「連写起動」▶■▶「ON（連写モード）」▶■

2 ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「連写設定」▶■▶「連写速度」▶■▶連写の速度を選択▶■

「マニュアル」を選択すると、1枚ごとに■（撮影）を押して連続撮影します。

3 ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「連写設定」▶■▶「連写枚数」▶■▶連写枚数を選択▶■

4 ■（撮影）

設定した枚数のフォトが連続で撮影されます。自動保存設定が「ON」の場合はすべての画像が自動的に保存され、モニター画面が表示されます。

5 ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「全保存」▶■

画像をすべてデータフォルダに保存できます。
■（表示）を押すと選択した画像が表示され、■（保存）を押すと選択した画像が保存されます。保存した画像にはプレビュー画面で「☑」が付きます。
すべての画像を保存すると、モニター画面が表示されます。



プレビュー画面

■ お知らせ

- 手順5で「インデックス保存」を選択すると、1枚の9分割／4分割画像として保存できます。
  フォトサイズが壁紙（標準）の場合は、保存する画像のサイズを選択してください。

壁紙（標準）サイズ	すべての画像を縮小して、壁紙（標準）サイズで保存
等倍サイズ	すべての画像をそのままのサイズで、9枚／4枚並べた状態で保存 • 壁紙サイズを超える場合は、microSDデータフォルダに保存されることがあります。

- 📖（Eメール）を押すと、選択した画像をEメールに添付して送信します。未保存の画像がある場合はメッセージが表示されます。「はい」を選択すると残りのすべての画像を保存し、「いいえ」を選択すると未保存の画像を破棄します。
- 「マニュアル」選択時は、連写中に📖（撮直し）／ｸﾘｱ/ﾒﾓを押すと、撮影済みのフォトをすべて削除して撮り直しができます。また、ｱﾌﾟﾘ（完了）を押すと連写を終了します。
- アドレス帳など他の機能からフォト撮影を行う場合には、連写モードを設定できません。
- 連写速度を「マニュアル」以外に設定している場合は、シャッター音は「カシャ」のみになります。

ムービーの録画

1 待受画面で⊡を長押し▶📖（📷▶🎥）

モニター画面が表示されます。必要に応じて、録画モードなどを変更してください。（→P.134）

2 ■（録画）

シャッター音（録画開始音）が鳴り、録画中のムービーが表示されます。
📖（⏸）を押すと、録画を一時中断できます。📖（●）を押すと再開します。



モニター画面

3 [■]（停止）

シャッター音（録画終了音）が鳴り、録画したムービーが表示されます。

録画可能時間が経過すると、[■]（停止）を押さなくても自動的に録画が終了します。

[クリア/メモ]▶「はい」▶[■]と操作すると、保存せずにムービーのモニター画面に戻ります。

録画モードを「高品質L」以外に設定して録画すると、録画可能時間経過後または[■]（停止）を押したときに、本体／microSDデータフォルダの「ムービーフォルダ」に自動保存されます。

[アプリ]（サブメニュー）▶「再生」▶[■]と操作すると、録画内容を確認できます。

4 [■]（保存）

録画したムービーがデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。



プレビュー画面

■ お知らせ

- 待受画面で[■]▶「カメラ」▶[■]▶「ムービー」▶[■]と操作しても、ムービーのモニター画面が表示されます。
- 録画中に[□]▶「はい」▶[■]と操作すると録画を中止できます。
- モニター画面で[□]（[ムービー]➡[カメラ]）を押すと、フォト撮影に切り替えられます。

フォト撮影／ムービー録画についてのお知らせ

● データの保存先やタイトルは撮影したフォト／ムービーの撮影モード／録画モードによって異なります。

撮影モード／録画モード		タイトルの構成	microSDカード	保存先
フォト	壁紙モード	YYMMDD_HHMM~nn（年+月+日_時+分~連番）	—	本体データフォルダの「フォトフォルダ」
	デジカメモード	SH35nnnn（SH35+連番）	あり※1	microSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」
			なし	本体データフォルダの「フォトフォルダ」
ムービー	高品質L	YYMMDD_HHMM~nn※2（年+月+日_時+分~連番）	—	本体データフォルダの「ムービーフォルダ」
	QVGA VGA		あり※1	microSDデータフォルダの「ムービーフォルダ」
			なし	本体データフォルダの「ムービーフォルダ」

※1 microSDカードに空き容量が少ない場合は本体データフォルダに保存されます。

※2 microSDデータフォルダに保存される場合は、連番ではなく秒となります。

● 1分間以上キー操作をしなかった場合は、カメラ機能は強制終了されます。（ムービー録画／再生中を除く）

● アドレス帳／プロフィール／スケジュールからフォト撮影する場合に選択できるフォトサイズは壁紙（標準）／壁紙（ワイド）／0.3Mです。

● Eメールの添付一覧（→P.89）からフォト撮影する場合に選択できるフォトサイズは壁紙（標準）／壁紙（ワイド）／0.3M／1Mです。

● アドレス帳／プロフィール／スケジュール、Eメールの添付一覧（→P.89）からムービー録画する場合に選択できる録画モードは「高品質L」のみです。

● アドレス帳／プロフィール／スケジュール、Eメールの添付一覧からフォト撮影／ムービー録画する場合の保存先は、本体データフォルダになります。

撮影／録画中に着信などがあった場合

発生した状況	カメラ機能の動作	
	撮影／録画前のモニター画面での確認中	[■]（撮影）／[■]（録画）を押したあと
着信	カメラ機能強制終了→着信動作→通話終了→モニター画面	カメラ機能強制終了→着信動作→通話終了→保存前のプレビュー画面 • 録画モードが「高品質L」以外で録画中は、録画を終了（データは自動保存）→着信動作→通話終了→モニター画面
Eメール／Cメール受信	カメラ機能継続しながら受信可能（お知らせ音なし）	
各種アラーム通知	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→アラーム内容表示→モニター画面	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→アラーム内容表示→保存前のプレビュー画面 • 録画モードが「高品質L」以外で録画中は、録画を終了（データは自動保存）→アラーム鳴動→アラーム内容表示→モニター画面
電池切れアラームの通知	カメラ機能強制終了→警告画面→待受画面※1	カメラ機能強制終了（データは自動保存※2）→警告画面→待受画面

※1 アドレス帳など他の機能からカメラを呼び出した場合は、それぞれ呼び出し元の画面に戻ります。
※2 撮影状況によっては、保存されない場合があります。

撮影／録画時に使える機能

1 フォト／ムービーのモニター画面を表示（→P.130、P.131）

操作するときの状況によって利用できない場合があります。

操作キー	操作内容
[上下]	ズーム（[上]：ズーム、[下]：ワイド）
[左右]	露出補正（[右]：明、[左]：暗）
[本]	フォト、ムービーを切り替え
[アプリ]	サブメニューを表示（→P.134）
[メール]	フォトサイズ／録画モードを切り替え
[EZ]	フォーカスをロック（フォーカス設定が「標準AF」／「マクロAF」のときのみ）
[1]	壁紙モード／デジカメモードを切り替え（フォト撮影時のみ）
[2]	手ブレ補正を切り替え
[3]	ホワイトバランスを切り替え（→P.135）
[5]	操作ガイドを表示／非表示
[7]	撮影シーンを切り替え
[0]	モニター画面／プレビュー画面の拡大表示を「ON」／「OFF」 • フォトサイズが壁紙（標準）の場合と、録画モードがVGA以外の場合のみ拡大表示が可能です。
[*]	フォーカス設定を切り替え
[#]	モバイルライトの設定を切り替え
[クリア/メモ]	カメラ終了（フォーカスロック時は、解除）
[●]	シャッター • 半押しでフォーカスをロックします。（フォーカス設定が「標準AF」／「マクロAF」のときのみ）
[終話]	カメラ終了

■ お知らせ

- 連続してモバイルライトをご使用になる場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- モバイルライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないようご注意ください。視力障がいを引き起こす原因となります。
  ※ モバイルライトは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。

モニター画面のサブメニューについて

モニター画面のサブメニューでは、様々な撮影や、撮影シーンに合わせた設定などができます。
サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で［アプリ］（サブメニュー）▶項目を選択▶［■］**

項目			説明
フォトサイズ 録画モード			フォトサイズ／録画モードを選択 • 各フォトサイズ／録画モードの詳細については、「フォトサイズ／録画モードと主な用途」（→P.127）をご参照ください。
撮影モード			撮影モードを切り替え
撮影シーン			フォトの撮影シーンを選択
日付スタンプ			撮影したフォト（壁紙モード）に日付を付加
フレーム			フレームを重ねてフォトを撮影 *1* **「オリジナル」／「データフォルダ」▶［■］** *2* **フレームを選択▶［■］** ［メール］／［E］で画像を確認しながらフレームを選択できます。 *3* **［■］** フレームを解除する場合は「フレームなし」を選択します。
録画音声			ムービー録画時に音声を録音するかどうかを設定 • 録音時のビットレート値は12.2kbpsに固定です。
GPS情報			フォトやムービーにGPS情報を付加（→P.71、P.191、P.197、P.294） 「現在地」、「新規スポットの検索」、「アドレス帳から」、「プロフィールから」の中から選択できます。 • GPS情報が登録されているフォト／ムービーの場合は「更新」、「GPS情報詳細」、「削除」から選択します。
バーコードリーダー			バーコードリーダー＆メーカーを起動（→P.229）
カメラ設定	フォーカス設定	標準AF	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲でオートフォーカス
		マクロAF	被写体との距離が約10cm～30cmの範囲でオートフォーカス
		遠景固定	被写体との距離を無限遠に固定
		マクロ固定	被写体との距離を約10cmに固定
	手ブレ補正		手ブレ補正機能のオート／OFFを切り替え • 次の場合は手ブレ補正機能は無効となります。 ・撮影シーン「オート」以外選択時　・連写モード撮影時 ・ホワイトバランス「オート」以外選択時　・ムービー録画時 • 手ブレ補正を「オート」にして撮影すると、次のようになることがあります。 ・画像は、全体的に多少ざらついた感じがしたり、解像度が低いように感じることがあります。 ・手ブレや被写体ブレが大きい場合には、補正効果のないことがあります。 ・被写体が動いている場合や、同じ模様が繰返している被写体を撮影する場合は、被写体の一部が重なった画像になることがあります。 ・補正処理を行うため撮影後の処理時間が長くなることがあります。 ・高輝度な発光で撮影できません。
	プレビュー設定		録画モードが「高品質L」の場合に、録画停止後にプレビューを自動再生するかどうかを設定
	特殊効果	セピア	セピア色（古い写真のような色調）で撮影
		モノクロ	カラーをつけずに白黒で撮影
		OFF	特殊効果を解除
	シャッター音 録画開始／終了音		フォト撮影時のシャッター音またはムービー録画時の録画開始／終了音を選択 • ［再生］（再生）を押すと、シャッター音または録画開始／終了音を再生します。 • マナーモードを設定している場合でもシャッター音または録画開始／終了音が鳴ります。音量は変更できません。 • 連写モードのシャッター音は変更できません。（連写速度が「マニュアル」に設定されている場合を除く。）
	全画面表示		モニター画面を全画面表示する／しないを設定 • 全画面表示すると、一部を除いてアイコンが非表示になります。
	拡大表示		モニター画面／プレビュー画面の拡大表示をする／しないを設定
	自動保存設定		フォト撮影時に自動保存をする／しないを設定 • 「ON」に設定すると、プレビュー画面は表示されません。

連写設定	連写モードを設定（→P.131）
セルフタイマー	セルフタイマーを設定
ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定を選択 • 撮影する場所の明るさや状況（例えば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、フォトの色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整できます。 •「オート」に設定すると、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適なホワイトバランスに調整されます。
露出補正	[■]で露出を補正（[■]：明　[■]：暗）
撮影データ確認	本体／microSDデータフォルダに保存されているフォト／ムービーを確認
フォルダ使用状況	本体データフォルダ／microSDカード全体の容量／空き容量などを確認
フォト画質	フォト画質を選択（デジカメモードの場合） • 各フォト画質の詳細については、「フォトサイズ／録画モードと主な用途」（→P.127）をご参照ください。
ライト	モバイルライト点灯方法を選択 • 手ブレ補正が「オート」に設定されている場合、高輝度で発光しません。 •「ON」に設定すると、モバイルライトが点灯し、フォト撮影時は高輝度で発光します。 •「OFF」に設定すると、モバイルライトが赤く点滅、撮影時に点灯します。（盗撮防止のため） •「オート」に設定すると、周辺の明るさによりモバイルライトが自動的に点灯します。（暗いときは、「ON」設定時と同様です。明るいときは、「OFF」設定時と同様です。）モバイルライトが点灯すると、撮影が終わるまで点灯します。
ガイド表示	キーの操作ガイドを表示

プレビュー画面のサブメニューについて

プレビュー画面のサブメニューでは、撮影したフォトや録画したムービーを確認したり、様々な効果を追加したりできます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 フォト／ムービーのプレビュー画面で[アプリ]（サブメニュー）▶項目を選択▶[■]

日付スタンプ	撮影したフォト（壁紙モード）に日付を付加
画像編集	撮影したフォトを編集（→P.136）
GPS情報	フォトやムービーにGPS情報を付加（→P.71、P.191、P.197、P.294）
全保存	連写モードで撮影したフォトを保存（→P.131）
インデックス保存	
拡大表示	モニター画面／プレビュー画面の拡大表示をする／しないを設定
タイトル編集	撮影したフォト／録画したムービーデータのタイトルを編集
再生	録画内容を確認
プレビュー設定	録画モードが「高品質L」の場合に、録画停止後にプレビューを自動再生するかどうかを設定
ムービー編集	録画したムービーを編集（→P.137）

セルフタイマー

1 フォト／ムービーのモニター画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「セルフタイマー」▶[■]

2 セルフタイマーの秒数を選択▶[■]

「OFF」を選択すると、セルフタイマーが解除されます。
「[⏲]」と秒数が表示されます。

3 [■]（開始）

画像とタイマーのカウントダウンが表示されます。



カメラ

■ お知らせ

- セルフタイマー作動中は、モバイルライトが赤く点滅します。
- セルフタイマー作動中に、■を押すと撮影／録画を開始します。
- セルフタイマー作動中に、📖（中止）を押すと撮影／録画を中止し、モニター画面に戻ります。

フォトやムービーをEメールで送信

1 フォト／ムービーのプレビュー画面で📖（Eメール）▶「Eメール」／「デコレーションメール」▶■

送信メール作成画面が表示されます。
壁紙（標準）以外で撮影したフォトを添付する場合、他の携帯電話で表示されないことがある旨のメッセージが表示されます。
以降の操作は、「Eメールの作成／送信」（→P.87）をご参照ください。

■ お知らせ

- メールで送信できるデータ容量は500KB以下です。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 撮影したデータは本体データフォルダに保存されます。

ムービーをEメールで送るには

録画モードを「高品質L」以外で録画したムービーをEメールに添付できるようにするには、「高品質L変換」（→P.138）を利用します。サイズ変換を行ったムービーは新規で保存され、Eメールに添付して送ることが可能になります。

フォトの編集

例：「フォトフォルダ」のデータを編集する場合

1 待受画面で■▶「データフォルダ」▶■▶「フォトフォルダ」▶■▶フォルダを選択▶■

2 画像データを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「画像編集」▶■▶項目を選択▶■

サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

フレーム	フォトにフレームを貼付 1「オリジナル」／「データフォルダ」▶■ 2 フレームを選択▶■ ✉／Ⓔで画像を確認しながらフレームを選択できます。 3 ■▶■（保存）
スタンプ	画像にスタンプを貼付 1 項目を選択▶■▶スタンプを選択▶■ ✉／Ⓔで別のスタンプを選択できます。 2 ✥で貼り付ける位置を調節▶■ 同じスタンプをさらに貼り付ける場合はアプリ（連続）を押します。 3 ■（保存）
文字合成	画像に文字を貼付 1「文字入力」▶■▶貼り付ける文字を入力▶■ 2「文字色」／「背景色」／「文字サイズ」▶■▶色／サイズを選択▶■ 3「合成」▶■▶✥で貼り付ける位置を調節▶■▶■（保存）
特殊効果	効果を加えた画像に変換 1「モノクロ」／「セピア」／「きらきら」／「波紋」／「魚眼」▶■ 2 ■▶■（保存）

トリミング※	画像を回転／トリミング（切り出し）してサイズを調整 **1 枠サイズを選択▶[■]** **2 [✥]で画像位置を調節** [↶]で画像を回転、[アプリ]（リサイズ）で枠サイズに合わせて画像を拡大／縮小できます。 **3 [■]▶[■]（保存）** • リサイズ後は画像を回転できません。
画像回転	画像を回転 **1 [📖]（左回転）／[アプリ]（右回転）▶[■]▶[■]（保存）** • 回転してはみだした画像部分は切り取られることなく保存されます。
保存	編集した画像を新規に保存
Eメール添付	Eメールに画像データを添付（→P.89）

※ フォト撮影後のプレビュー画面で「画像編集」を選択した場合は、表示されません。

■ お知らせ

- [■]（保存）のかわりに[アプリ]（編集）を押すと、続けて他の画像編集を行うことができます。
- 次の画像データは、画像編集ができません。
  - ・画像サイズが800×800ドットを超えるデータ※
  - ・512KBを超えるデータ※
  - ・著作権のあるデータ
  - ・150KBを超えるGIFデータ
  - ・再生できないデータ

  ※ 編集可能な画像サイズを超える場合は「画像切出」を、ファイルサイズを超える場合は「ファイルサイズ変換」を行うと画像編集ができます。
- 画像データの保存時に、データフォルダの空き容量不足や保存可能件数を超えた場合、メッセージが表示されます。「データ削除」／「EZアプリ削除」（容量不足の場合のみ）を選択し、不要なデータを削除してから新しい画像データを保存してください。（ただし、編集元の画像は削除できません。）microSDカード挿入時は、「microSDへ移動」を選択し、データフォルダ内のデータをmicroSDカードへ移動できます。
- GIF形式のデータを編集した場合は、PNG形式に変換して保存されます。

ムービーの編集

例：「ムービーフォルダ」のデータを編集する場合

1 待受画面で[■]▶「データフォルダ」▶[■]▶「ムービーフォルダ」▶[■]▶フォルダを選択▶[■]

2 動画データを選択▶[アプリ]（サブメニュー）▶「ムービー編集」▶[■]▶項目を選択▶[■]

サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

テロップ編集	新規	「高品質L」で録画したムービーに、テロップを作成 **1 ムービーを再生▶テロップ開始位置で[アプリ]（始点）▶[■]（▷）▶テロップ終了位置で[アプリ]（終点）** **2 テロップの内容を入力▶[■]** **3 [アプリ]（サブメニュー）▶「文字色設定」／「背景色設定」▶[■]▶色を選択▶[■]** 「文字編集」を選択すると、テロップの内容を編集できます。 **4 [■]** さらにテロップを追加する場合は[📖]（次へ）を押し、手順1～3を繰返します。 • 1件のムービーにつき最大4つのテロップを付けることができます。 • テロップ背景色は、テロップごとに変更できません。最後に設定した背景色がすべてのテロップに設定されます。
	編集	選択したテロップを編集 **1 編集するテロップを選択▶[アプリ]（サブメニュー）** **2 「編集」／「削除」／「挿入」／「上に移動」▶[■]** **3 [■]** •「上に移動」では、選択したテロップと1つ上のテロップの内容を入れ替えます。
	消去	作成したテロップをすべて消去
	再生	ムービーを再生（編集したテロップを確認できます。）

アフレコ編集		「高品質L」で録画したムービーの音声を再録音 **1** **■（開始）▶音声を録音** 途中でやり直すときは📷（キャンセル）または[クリア/メモ]を押します。 **2** **[アプリ]（OK）** ■（▷）を押すと音声を変更したムービーを確認できます。
シーン編集※	切り出し	QVGA・VGAで録画されたムービーの一部を指定して切り出し（最大約180秒） **1** **ムービーを再生▶切り出し開始位置で[アプリ]（始点）▶■（▷）▶切り出し終了位置で[アプリ]（終点）▶■（保存）**
	高品質L変換	QVGA・VGAで録画されたムービーの一部を指定して切り出し、Eメール添付可能な「高品質L」に変換（最大約15秒） **1** **ムービーを再生▶切り出し開始位置で[アプリ]（始点）▶■（▷）▶切り出し終了位置で[アプリ]（終点）▶■（OK）**
保存※		編集したムービーを新規に保存
Eメール添付※		Eメールに動画データを添付（→P.89）

※ムービー録画後のプレビュー画面で「ムービー編集」を選択した場合は、表示されません。

■ お知らせ

- テロップ編集では、全角最大20文字（半角最大40文字）の内容が入力できます。また、入力文字数が全角9文字（半角18文字）以内であれば、一度改行を入力することができます。
- 高品質L変換で変換されたムービーは、本体データフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。
- 動画データの保存時にデータフォルダの空き容量不足や保存可能件数を超えた場合、メッセージが表示されます。
- 次のムービーデータは、編集できません。
  ・著作権のあるデータ　・再生できないデータ　・再生制限のあるデータ

名刺リーダー

読み取った名刺を、アドレス帳に登録、あるいは、コピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 待受画面で■▶「カメラ」▶■▶「名刺リーダー」▶■

モニター画面が表示されます。

2 名刺をディスプレイに表示させ、■（撮影）

読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

3 ■（登録）

読み取った項目が入力されたアドレス帳登録画面が表示されます。アドレス帳への登録については、「アドレス帳の登録」（→P.71）をご参照ください。
また[アプリ]（コピー）を押すと、読み取り結果をW62SHのメモリへコピーすることができます。（→P.67）



名刺リーダー
モニター画面

モニター画面での基本的な操作について

操作キー	操作内容
[◂▫▸]	露出補正
■／[📷]	撮影
[E]／[📷]（半押し）	AFロック
[クリア/メモ]	終了
[#]	モバイルライトを「ON」→「オート」→「OFF」→「ON」の順に切り替え
[5]	ガイド表示のON／OFF切り替え

■お知らせ

- アドレス帳には、次の項目を登録できます。
  - ・名前
  - ・ヨミ（姓のみ）
  - ・電話番号
  - ・FAX番号
  - ・Eメールアドレス
  - ・住所、郵便番号
  - ・メモ（会社名、所属、役職、URL、名刺を読み取った日付、その他の項目）
- 名刺によっては読み取れないものや正しく認識しないもの、名刺にない文字や記号が表示されるものなど、読み取り結果が間違っていることがあります。
- 次のような名刺は読み取れません。
  - ・背景がついている名刺
  - ・手書きまたは手書き風のフォントを使用した名刺
  - ・縦書きと横書きが混在した名刺
  - ・ディスプレイなどに表示された名刺
- 次のような名刺は読み取れないことがあります。
  - ・文字が薄くコントラストの低い名刺
  - ・極端に小さい文字を含む名刺
  - ・斜体、旧字、異体字を含む名刺
  - ・光沢のある用紙に印刷された名刺
  - ・ロゴまたはロゴ風書体の文字を含む名刺
  - ・文字同士の間隔が狭く接触している文字を含む名刺
- 読み（ヨミガナ）は苗字のみ認識します。ただし、漢字によっては、読み（ヨミガナ）を認識しない場合もあります。
- 項目の分類など間違うことがあります。
- 一部の文字は読み取り結果表示の際に除去される場合があります。
- 読み取った情報をアドレス帳に登録する場合は、一部情報を失う場合があります。
- 国際電話番号の「+」の記号は名刺リーダーで読み取っても、アドレス帳に登録することはできません。
- 英文名刺は読み取りに時間がかかる場合があります。
- 読み取り精度が悪い場合は、柔らかい布などでレンズを拭くことで改善することがあります。
- 読み取り結果は間違っていることがあります。この場合は、手順2のあと[回]（再撮影）を押して再撮影するか、または、手順3のあとにアドレス帳登録画面で修正したい項目を選択して、内容を直接入力してください。
- 名刺全体がディスプレイ内に収まるようにW62SHを固定してください。また、名刺以外のもの、特に文字を含むものがディスプレイ内に入らないようにしてください。
- できるだけ名刺を大きく表示すると読み取りやすくなりますが、カメラを名刺に近づけすぎるとピントが合いにくくなります。名刺からカメラまでの距離は約10cm離してください。
- フォーカスロックをかけなくても自動的にピントが調整されます。ピントが合うまで時間がかかる場合があります。ピントが合っているかどうかは画面を見てご確認ください。
- 撮影時には手ブレにご注意ください。「手ブレを防止する」（→P.125）をご参照ください。
- 読み取りできない場合は、白い台紙の上に名刺を置いて再度撮影、読み取りしてください。
- 名刺の向きを上下反転すると、読み取れない場合があります。
- 名刺リーダー機能ご利用時はシャッター音やオートフォーカスロック音は鳴りません。
- 電話番号、Eメールアドレスは、各々最大3件までアドレス帳に登録することができます。
- 複数の住所をアドレス帳には登録できません。
- アドレス帳にない項目は、メモ欄に登録されます。

データフォルダ

撮影したフォトやムービー、Eメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。W62SHのデータフォルダには最大約280MBまで保存できます。

■ お知らせ

- 本体データフォルダのデータは、機種変更、故障、修理などによるau電話交換の際、当該データが有料／無料にかかわらず、引き継がれません。
- データフォルダで表示／再生したり、各操作に使用できる画像データのサイズについては、P.144をご参照ください。
- microSDデータフォルダについては、P.153をご参照ください。
- データフォルダで表示されるメモリ量は、おおよその数値です。

保存フォルダのデータ種類について

保存フォルダとデータ種類との関係は次のとおりです。

フォルダ	サブフォルダ	アイコン	データ種類	拡張子
全データ		—	全種類※1	—
ユーザーフォルダ	全データ	—	ユーザーフォルダのフォルダ1〜9内の全データ	
	フォルダ1〜9	—	任意のデータ	
	プライベート	—		
ムービーフォルダ	全データ	※2	他のau電話などで撮影された標準モードのムービー	.amc
	日付フォルダ／過去フォルダ	※2	W62SHで撮影した「高品質L」のムービー	.3gp
		※2	W62SHで撮影した「高品質L」以外のムービー	.3g2
フォトフォルダ	全データ	※2	W62SHで撮影した壁紙モードの「壁紙（標準)」、「壁紙（ワイド)」、デジカメモードのフォト	.jpg
	日付フォルダ／過去フォルダ	※2		
ボイスフォルダ			Myボイスメモで録音したボイスデータ	.qcp
テレビ録画番組			テレビ（ワンセグ）の録画データ	.tsf
LISMO	着うたフル		着うたフル®	.kmf
			着うたフル®（ダウンロード未完了データ）※3	.kmf
	ミュージック		LISMO Music Storeから購入した着うたフル®	.kmf
			CD読み込みデータ	.kmf
	ビデオクリップ		ビデオクリップ（PC配信）データ	.kmf
			ビデオクリップ（EZ配信）データ	
			ビデオクリップ（EZ配信）データ（ダウンロード未完了データ）※3	.kmf
	ビデオ	（緑色）	ビデオ（PC配信）データ	.kvf
			ビデオ（PC配信）データ（ダウンロード未完了データ）※3	
		（オレンジ）	ビデオ（EZ配信）データ	
			ビデオ（EZ配信）データ（ダウンロード未完了データ）※3	
	プレイリスト		ユーザープレイリスト	.kpl
			EZプレイリスト	

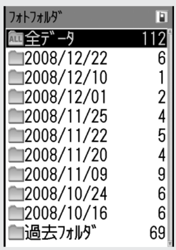
フォルダ	サブフォルダ	アイコン	データ種類	拡張子
ライセンス未取得		(グレー)	ライセンス未取得データ	.kcf
サウンド			メロディ、メロディ&ボイス	.mmf
			着うた®、着うたフル®からの 着うた保存データ	.3gp .3g2
			アニメ&メロディ、アニメ&ボイス、 アニメ&ボイス&メロディ	.mmf .m3f .mqf
			FMラジオ録音データ	.3g2
			着Flash(アニメ)	.swf
ガジェット			ガジェットコンテンツ	.auw
EZムービー		※2	動画	.amc .3gp .3g2
グラフィック※4		※2 ※2	ピクチャ	.jpg .png .gif
			アニメ	.gif .mmf .m3f .mqf
			Flash®	.swf
			テレビ(ワンセグ)静止画データ	.jpg
ボイス			ボイス	.3g2 .3gp .qcp .hvs
カラオケ			アニメ&テキスト	.mmf
			テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、 メロディ&テキスト&ボイス	
			アニメ&テキスト&メロディ、アニメ& テキスト&ボイス、アニメ&テキスト& ボイス&メロディ	
アバター			アバターファイル	.jpg
				.tar
クーポンフォルダ	クーポン		クーポン情報	.auc
	クーポン内容		クーポン内容	.auk
	お気に入り1〜10	—	任意のクーポン情報/クーポン内容	.auc .auk
ケータイアレンジ			ケータイアレンジファイル	.kar
メニュー			メニューアイコン	.swf
フレーム			静止画フレーム	.png
スタンプ			スタンプデータ	.png
辞書			辞書データ	.dsh .sdj
祝日データ			祝日データ	.cld
PIM情報			アドレスカード	.vcf
			スケジュールカード	.vcs
			タスクカード	.ics
テキスト			テキスト、メモ帳データ※5	.txt .mmf

フォルダ	サブフォルダ	アイコン	データ種類	拡張子
チャンネルボックス			EZチャンネルプラスの番組一覧	.tar
マルチフォルダ			マルチパック	
ブックフォルダ			電子書籍ファイル	
災害時ナビ		(オレンジ)	災害時ナビデータ	
地図フォルダ		(青色)	地図データ	
Eメールフォルダ	受信ボックス		受信メール	.vmg
	送信ボックス		送信メール	
Eメール装飾データ	テンプレート		デコレーションメール用テンプレートデータ	.khm
	デコレーションエモジ		デコレーションエモジパック	.tar
			デコレーションエモジデータ	.jpg .gif
	ラッピング		ラッピングメールデータ	.mcx
	受信デコレーション		受信デコレーションデータ	.jpg .gif
	テンプレート展開		テンプレート展開データ	.jpg .gif
TouchMessage			メッセージデータ	.vnt
			そのほかのvNoteデータ※4	
ダウンロード予約リスト			ダウンロード予約中のデータ※6	—
			ダウンロード完了のデータ※6	
			自動ダウンロードに失敗したデータ	
コンテンツパック			コンテンツパックデータ	.cpf
			EZアプリアーカイブデータ	.eza
PCドキュメント			Microsoft® Wordデータ	.doc
			Microsoft® Excelデータ	.xls
			Microsoft® PowerPoint®データ	.ppt
			PDFデータ	.pdf
			HTMLデータ	.htm
			mHTMLデータ	.mht
不明フォルダ※3			不明なデータ	—
各フォルダ共通			再生できないデータ	—

※1 プライベート／チャンネルボックス／Eメールフォルダ／ダウンロード予約リストフォルダのデータを除きます。
※2 GPS情報付きの場合に表示しますが、データによってはGPS情報を付加できない場合もあります。
※3 再生できません。
※4 データの種類やサイズによっては、正しく表示されない場合があります。
※5 TXT形式のデータは10KBまで表示が可能です。
※6 保存件数には数えられません。

■ お知らせ

- データを各機能に登録（→P.149）している場合、「 」が表示されます。
- 長いデータ名はデータ名がスクロールして表示されます。
- カメラでフォト／ムービーを撮影すると本体データフォルダの「フォトフォルダ」／「ムービーフォルダ」に撮影した日付のフォルダが自動で作成され、保存されます。日付フォルダはそれぞれ9個まで作成され、9個を超えた場合は、古いフォルダのデータから自動的に作成された「過去フォルダ」に移動し、新しい日付フォルダが作成されます。フォトフォルダ、ムービーフォルダの「全データ」フォルダには、それぞれのフォルダのすべてのデータが保存されます。



- 「プライベート」フォルダは、他人に知られたくないデータを保存するときに使用します。「プライベート」フォルダに保存されているデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。音声着信やEメール受信などに登録する場合にも、ロックNo.の入力が必要です。
- 「DCF規格」とは、JEITA（社団法人　電子情報技術産業協会）によって制定されたデジタルカメラ用画像フォーマットです。デジタルカメラ画像を様々な機器の間で交換できることを目的としています。
- W62SHのデジカメモードで撮影したフォトは、DCF規格に準拠しています。

■ お知らせ

- お買い上げ時には、データフォルダの「テンプレート」フォルダにテンプレートが24件、「グラフィック」フォルダに「画像挿入」を行う際の画像が20件、「ラッピング」フォルダにラッピングメールデータが30件、「デコレーションエモジ」フォルダにデコレーションエモジが200件、あらかじめ用意されています。データの削除、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うと削除されますが、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）からダウンロードすることができます。（別途パケット通信料がかかります。）
- PIMとは、名前／電話番号／スケジュール／アドレス帳などの個人用の情報です。W62SHで作成したスケジュール／アドレス帳／タスクリストのデータは、PIMデータとしてパソコン用のアドレス帳ソフトやメールソフト、スケジュール管理ソフトでも利用できます。また、パソコンのデータをW62SHへ取り込んで利用することもできます。やりとりに対応するデータは、vCalendar形式（拡張子.vcs）とvCard形式（拡張子.vcf）のデータです。

データの表示／再生

1 待受画面で■▶「データフォルダ」▶■

データの種類ごとにフォルダが分かれて保存されます。（→P.140）
データがあるフォルダのみ表示します。ただし、「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」、「ダウンロード予約リスト」フォルダはデータがなくても表示されます。
「⤵」が表示されているフォルダはサブフォルダが存在します。
microSDカード挿入時に□（microSD）を押すと、microSDデータフォルダが表示されます。

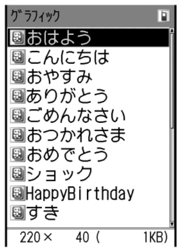


フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択▶■

3 データを選択▶□（再生）／■

再生されます。
ライセンス未取得データの場合は、指定されたURLに接続します。



データ一覧画面

■ お知らせ

- 着うたフル／ミュージック／ビデオクリップ／ビデオ／プレイリストを選択した場合は、手順3で■（プレイヤー）を押すとLISMO Playerを呼び出して再生することができます。（→P.212）
- デコレーションメール用のテンプレートの場合は、手順3で■（作成）を押すとデコレーションメールを作成します。
- デコレーションエモジパックの場合は、手順3でデータを選択▶■（展開）▶「はい」▶■と操作するとデコレーションエモジデータに展開します。データの展開が終了するとメッセージが表示されるので「はい」▶■と操作すると、デコレーションエモジパックを削除します。
- URLが登録されているデータでは、□（接続）を押すとサイトにアクセスできます。
- 再生音量は「音声着信〈M211〉」の設定に従います。
- 他のau電話で録音したボイスデータや録画したムービーは再生できない場合があります。
- ケータイアレンジファイルの場合は、登録される機能の一部が一覧表示されます。
- データフォルダに保存されたメールでは、メールの添付データ情報は表示されません。
- シークレットデータを含むアドレス／スケジュール／タスクカードを確認したり登録したりする場合は、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定してください。
- データ取得時と異なったau ICカードを挿入している場合や未挿入の場合には、著作権のあるデータを表示／再生できない場合があります。データ一覧画面ではデータ種類が「☒」で表示されます。

■お知らせ

- 以下のデータ一覧画面表示中に、ビューアポジションに切り替えると、データ再生中画面が表示／再生されます。
  - ・ムービーフォルダ　・EZムービー　・グラフィック
  - ・フォトフォルダ　・テレビ録画番組
- au one カレンダーアプリなどから書き出された予定／日記の混在したデータを読み込んだ場合、先頭のデータの種別ですべてのファイルを再生するため、正しいデータの種別で表示されない場合があります。
- 再生中は次の操作ができます。データによっては、操作どおりの動作をしない場合があります。

・一般的な操作

操作キー	操作内容
[5]	機能のガイドを表示／非表示
[✉]／[EZ]	前データ／次データ
[◀]／[▶]を長押し	巻き戻し／早送り
[クリア/メモ]	データ一覧画面表示
[■]（❚❚）／[■]（▷）	一時停止／再生
[↕]	音量調節
[✥]	上下左右にスクロール
[0]	拡大／通常表示を切り替え
[#]	全画面／通常表示を切り替え
[終話]	再生終了
[📖]	データを各機能に登録

・Flash®／着Flash（アニメ）／メニューアイコンのみの操作

操作キー	操作内容
[■]	再開、リンクを選択
[クリア/メモ]	一時停止／再生終了
[1]～[9]、[0]、[＊]、[#]	Flash側で決められた操作

・静止画のみの操作

操作キー	操作内容
[通話]	画像を90度回転
[■]（ズーム）	画像を拡大／縮小 [📖]（－）／[アプリ]（＋）：縮小／拡大 [■]（保存）：表示範囲で保存
[📖]を長押し	シンプルショット送信

・動画のみの操作

操作キー	操作内容
[📖]（リンク）	テロップのリンクを選択
一時停止中に[◀]／[▶]	コマ戻し／コマ送り
一時停止中に[▶]を長押し	スロー再生
[◀]／[▶]	巻き戻し／早送り • 押すたびに3段階で速度が変わります。

・メロディ、アニメ&メロディなどの操作

操作キー	操作内容
[◀]／[▶]	コマ戻し／コマ送り

- Flash®／着Flash（アニメ）／メニューアイコンにリンクが含まれている場合、[✥]で項目（リンク）を選択して[■]を押すと電話をかける／メールを送信／サイトに接続／EZアプリを起動することなどができます。
- テレビ（ワンセグ）の録画データを選択して[■]を押すと、au Media Tunerを起動して再生します。再生中は、次の操作が行えます。データ操作画面での操作は、「基本的な操作」（→P.264）をご参照ください。データや再生の状況によっては操作どおりの動作をしない場合があります。

操作キー	操作内容
[✉]／[EZ]	前データ／次データ
[■]（PAUSE／再生）	一時停止／再生
[↕]、[◀◀]／[▶▶]	音量調節
[◀]／[▶]	巻き戻し※1／早送り※1
一時停止中に[＊]／[#]	コマ戻し／コマ送り
[通話]	画面切り替え
[📖]（閉じる）	データ操作画面に切り替え
[終話]	終了選択画面を表示
[クリア/メモ]	画面上の情報を表示／非表示
[0]	操作ガイドの表示
[5]	指定した時間から再生※2 **1** **[↕]で再生を始める時間（分）を設定▶[■]（ジャンプ）▶[■]（再生）**
[アプリ]（機能）	字幕／音声を設定（→P.268）

※1　押すごとに速度が速くなります。
※2　録画時間が1分未満のデータは操作できません。

- W62SHで表示／再生できる画像の最大サイズは、次のとおりです。

種類	サイズ（横×縦ドット）
ピクチャ（.jpg）	2048×1536※
ピクチャ（.png、.gif）、アニメ（.gif）	800×800
アニメ（.mmf、.m3f、.mqf）	240×240
ムービー（.amc）	176×144
ムービー（.3gp）	320×240
ムービー（.3g2）	640×480

※DCF規格に準拠している画像ファイルで2048×1536ドットを超える場合は、DCFサムネイル画像を表示します。

フォルダとデータの管理

フォルダ一覧画面、サブフォルダ一覧画面、データ一覧画面、データ再生中の各画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

フォルダ使用状況	データフォルダ全体の容量、空き容量などを確認 • データフォルダの構造上、表示されている残容量より小さなサイズのデータでも保存できない場合があります。
au one データフォルダ	au one My Pageのau one データフォルダのトップページを表示して、保存データの確認、データのダウンロードが可能 • au one My Pageに保存したデータをダウンロードする際などに、データフォルダに空き容量が足りなくなった場合、既存データの削除確認画面が表示されます。
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ内のサブフォルダ／クーポンフォルダ内のお気に入りフォルダの名前を編集 • フォルダ名は全角最大6文字（半角最大12文字）まで入力できます。
フォルダ削除／全件削除	選択したフォルダ内のデータをすべて削除 *1* **ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■** • 着信音などに設定中のデータがある場合は、メッセージが表示されます。削除する場合は「はい」▶■と操作してください。
オートプレイ	フォルダ内のムービー／フォト／ピクチャなどを連続表示 *1* **フォルダを選択▶■** [メモ]／[クリア]を押すとオートプレイを終了します。 • 画像データ以外のデータ（アニメデータなど）や音のみの動画データ、再生制限のあるデータは再生されません。 • フォトやピクチャは約2秒間隔で切り替わります。
登録	データを各機能に登録（→P.149）
Eメール添付	データをEメールに添付（→P.89）
フォルダ移動	ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータを移動（→P.147）
microSDへ移動	microSDカードにデータを移動／コピー（→P.147）
microSDへコピー	
データお預り	au one My Pageへデータを移動／コピー（→P.148）
削除	データを削除（→P.42） • データフォルダの一覧画面から「削除」を選択した場合は、「期限切れ削除」が表示される場合があります。利用期限の切れているデータのみを一括して削除できます。
赤外線送信	データを赤外線通信で送信（→P.307）
Bluetooth送信	データをBluetooth®通信で送信（→P.301）
TouchMessage送信	データをTouch Messageで送信（→P.303）
画像編集	フォトを編集（→P.136）
画像切出	デジカメモードで撮影したフォトを、壁紙（小）（120×160）／壁紙（標準）／壁紙（ワイド）サイズで切出し *1* **切出しサイズを選択▶■▶切出し位置を設定▶■（保存）** • [十字キー]を押して切出し位置を調節できます。[発信]を押すと画像を90度ずつ回転します。 • 画像のリサイズ、ズームどちらかを行うことができます。 [アプリ]（リサイズ）：枠サイズに合わせて画像を拡大／縮小 [本]（ズーム）：[本]（－）／[アプリ]（＋）を押すたびに画像を縮小／拡大
ファイルサイズ変換	デジカメモードで撮影したフォトを、Eメール添付できるように変換 • 変換前のファイルサイズと画像サイズによって、100KB以下／500KB以下のどちらかに変換します。
ムービー編集	ムービーを編集（→P.137）
タイトル編集	タイトルを変更 • タイトルは全角最大20文字（半角最大40文字）まで入力できます。

GPS情報編集	画像に対してGPS情報を編集（→P.71、P.191、P.197、P.294） 「現在地」、「新規スポットの検索」、「アドレス帳から」、「プロフィールから」、「地図で修正する」（GPS情報が登録されている画像のみ）の中から選択できます。 • GPS情報が登録されている画像の場合は「更新」、「GPS情報詳細」、「削除」から選択します。 • 次のデータは、GPS情報を編集できません。 ・GIF形式のデータ ・再生できないデータ ・再生制限のある動画データ ・1532KBを超えるデータ ・横2048×縦1536ドットを超える静止画データ ・microSDデータフォルダのデジカメフォルダ内のデータ	
EZナビウォーク	データに登録されているGPS情報をEZナビウォークで利用	
	地図を表示する	データに登録されている場所の周辺地図を表示（→P.197）
	ここへ行く	現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始
サイトへ接続	データに登録されているURLに接続	
検索	データを検索（→P.148）	
ソート	データフォルダ内のデータの表示順（保存日時（降順））を一時的に変更	
	保存日時（降順）	保存日時の新しい順に並べ替え
	保存日時（昇順）	保存日時の古い順に並べ替え
	タイトル（降順）	タイトルを漢字→全角カナ→ひらがな→全角英字→全角数字→全角記号→半角カナ→半角英字→半角数字→半角記号順に並べ替え
	タイトル（昇順）	タイトルを半角記号→半角数字→半角英字→半角カナ→全角記号→全角数字→全角英字→ひらがな→全角カナ→漢字順に並べ替え
	容量（降順）	容量の大きい順に並べ替え
	容量（昇順）	容量の小さい順に並べ替え
サムネイル／リスト切替え	データ一覧画面の表示をサムネイル表示／リスト表示に切り替え • サムネイルは12枚表示になります。 • サムネイルが表示されるまで時間がかかることがあります。 • サムネイル表示中は、◎で画像を選択できます。	
詳細情報	データの詳細情報を表示	
楽曲詳細表示	着うたフル®などに含まれる曲名などの情報を表示	
映像詳細表示	ビデオデータに含まれるタイトル名などの情報を表示	
アドレス詳細表示	メールの差出人、宛先などの情報を表示	
本文指定コピー	メール本文の範囲を指定してコピー（→P.67）	
文字サイズ	文字サイズを切り替え	
全画面再生	全画面で表示／再生 • ムービーの全画面再生中は、■を押すと再生／一時停止できます。 • テロップは再生されません。	
拡大再生	フォト、ピクチャ、ムービーなどを拡大表示 *1*「ON」▶■ • 拡大表示で画面からはみだした部分は、◎を押すと見ることができます。	
時間指定ジャンプ	総再生時間から時間を指定して、そこから再生 • 📖（先頭）を押すと頭から再生を開始します。アプリ（最終）を押すと終了時間が入力されます。	
音量変更	Flash®／着Flash（アニメ）の音量を調節	
再生クオリティ変更	Flash®／着Flash（アニメ）の再生クオリティを「high」、「medium」、「low」から選択	
再開	一時停止したFlash®／着Flash（アニメ）の再生を再開	

■ お知らせ

- データ取得時と異なったau ICカードを挿入している場合や未挿入の場合には、著作権のあるデータを利用できない場合があります。
- 著作権のあるデータでは操作できない場合があります。

フォルダ移動（microSD内移動／microSD内コピー）

ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータを移動できます。クーポン情報／クーポン内容は「お気に入り1～10」のフォルダに移動でき、サブフォルダ／お気に入りフォルダ間の移動も可能です。デコレーションエモジデータなど、一部の静止画データは「グラフィック」フォルダにも移動できます。
また、データの属性に対応したフォルダに戻すこともできます。
microSDカード内では、データの移動だけでなくコピーもできます。

1 データ一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「フォルダ移動」／「microSD内移動／microSD内コピー」▶[■]▶項目を選択▶[■]

1件移動／コピー	選択したデータを別のフォルダに移動／コピー
選択移動／コピー	*1* 移動／コピーするデータを選択▶[■]▶[アプリ]（実行） • 選択を解除する場合は、[■]（解除）を押します。 • [📖]（再生）を押すと、選択しているデータを確認できます。
フォルダ内全件移動／コピー（全件移動）	フォルダ内のすべてのデータを別のフォルダに移動／コピー

2 フォルダを選択▶[■]

「対応フォルダ」を選択すると、データの属性に対応したフォルダに戻すことができます。

■お知らせ

- 移動先として「プライベート」フォルダを選択した場合、ロックNo.の入力が必要です。
- 次のフォルダ内のデータは、ユーザーフォルダに移動できません。
  - ・チャンネルボックス
  - ・ガジェット
  - ・不明フォルダ
  - ・ライセンス未取得
  - ・テンプレート展開※
  - ・Eメールフォルダ
  - ・クーポンフォルダ
  - ・LISMO
  - ・受信デコレーション※

  ※「グラフィック」／「デコレーションエモジ」フォルダに移動できます。
- microSDカード内では、「デジカメフォルダ」／「PCフォルダ」／「デコレーションエモジ」フォルダにも移動できます。

microSDへ移動（本体へ移動）／コピー（本体へコピー）

本体データフォルダのデータを、microSDカードの「ユーザーフォルダ」、データの属性に対応したフォルダ、「PCフォルダ」、「デジカメフォルダ」へ移動／コピーします。また、テレビ（ワンセグ）録画データは「テレビ録画番組」フォルダへ移動できます。
microSDカードから移動／コピーする場合は、「本体へ移動／本体へコピー」を選択します。

1 データ一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「microSDへ移動／microSDへコピー」／「本体へ移動／本体へコピー」▶[■]

2 移動／コピー方法を選択▶[■]

1件移動／コピー	選択したデータを移動／コピー
選択移動／コピー	*1* 移動／コピーするデータを選択▶[■]▶[アプリ]（実行） • 選択を解除する場合は、[■]（解除）を押します。 • [📖]（再生）を押すと、選択しているデータを確認できます。
フォルダ内全件移動／コピー（全件移動／コピー）	フォルダ内のすべてのデータを移動／コピー

3 フォルダを選択▶[■]

「対応フォルダ」を選択すると、データの属性に対応したフォルダに移動／コピーします。（ただし、テレビ（ワンセグ）録画データは移動しません。）

■お知らせ

- データをmicroSDカードへ移動／コピーするときには、microSDカードを抜かないでください。

■お知らせ

- W62SHでは、EZwebからダウンロードした著作権のあるデータを暗号化してmicroSDデータフォルダへ移動できます。データによっては、移動できないものもあります。（→P.154）
  対象データは、次の形式の著作権のあるデータです。
  .tar、.amc、.3g2、.3gp、.mmf、.hvs、.qcp、.jpg、.png、.gif、.kmf、.kpl、.swf、.khm、.kar、.kvf
- 「デジカメフォルダ」へ移動／コピーできるデータは、DCF規格（→P.142）に準拠した画像のみです。
- 受信デコレーションデータ、テンプレート展開データは、「グラフィック」フォルダへ移動／コピーします。
- 本体データフォルダ／microSDカードに移動／コピーできないデータは次のとおりです。

移動／コピー不可	辞書、クーポン内容、テレビ（ワンセグ）静止画データ、アバターファイル、不明なデータ、一部の3GPP形式のデータ、一部のアニメ&メロディデータ、不正なプレイリスト
移動不可	暗号化できないデータ、有効期限や期間が設定されているケータイアレンジファイル、設定中のケータイアレンジファイル
コピー不可	著作権のあるデータ、Flash®、テレビ（ワンセグ）録画データ

- 画像を含むアドレス帳やスケジュールをmicroSDデータフォルダへ移動／コピーする場合は、メッセージが表示されます。著作権保護画像が設定されている場合は、「画像ありで実行」を選択しても該当する画像を除いて、アドレス帳やスケジュールが移動／コピーされます。

データを検索

フォルダ内のデータを、条件を指定して検索できます。

1 データ一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「検索」▶[■]▶項目を選択▶[■]

タイトル検索	**1 検索したいタイトルを入力▶[■]** • 全角最大20文字（半角最大40文字）まで入力できます。入力した文字と部分一致するタイトルのデータを検索します。
日付検索	**1 検索したい日付（保存された日付）を入力▶[■]（検索）**
設定データ検索	設定中データを検索

■お知らせ

- 検索結果のサブメニューから「削除」を選択すると、検索結果のデータを1件削除／選択削除／検索データ全件削除／期限切れ削除（期限切れデータがある場合のみ）できます。

au one データフォルダ

データフォルダ内のデータを選択してau one My Pageへ移動／コピーできます。
また、著作権なしの画像（JPEG形式、GIF形式、PNG形式）／ムービー（AMC形式、3GPP形式、3GPP2形式）／アニメデータは、アルバム形式でau one My Pageに保存できます。

1 データ一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「データお預り」▶[■]▶項目を選択▶[■]

移動 コピー アルバム公開	**1 データを選択▶[■]▶[アプリ]（実行）▶「はい」▶[■]** • 最大5件、500KBまで選択可能です。 • [□]（再生）を押すと、データを再生します。 • 「アルバム公開」の場合は、保存が完了するとメッセージが表示されます。「はい」を選択すると保存したアルバムページを表示します。
確認する	au one My Pageのau one データフォルダのトップページを表示

■お知らせ

- au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの登録が必要です。また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うとパソコンからもau one My Pageの確認や編集ができます。
- EZ番号通知設定を「通知しない」に設定しているとau one My Pageは使用できません。
- au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
- サーバへデータを保存する場合は通信料がかかります。
- データ詳細画面で「データお預り：不可」が表示されているデータはau one My Pageに保存できません。

■ お知らせ

- ファイル種別によって、保存できるファイルサイズが異なります。なお、著作権ありのデータは保存できません。

ファイル種別	保存できるファイルサイズ
画像（JPEG形式）※、ムービー（3GPP2形式）※、EZ「着うた®」、ライセンス未取得	最大500KB
ムービー（AMC形式、3GPP形式）※、画像（GIF形式、PNG形式）※、ボイス、アニメ※、カラオケ、フレーム、スタンプ、PIM情報、テキスト、Eメール、Touch Messageのメッセージデータ	最大150KB
プレイリスト	最大300KB
ラッピング	最大100KB
auクーポン（クーポン情報）	最大1KB

※ au one My Pageのau one アルバムに公開できます。（一部のアニメデータを除く）

- プライベートフォルダ内のデータはau one My Pageに保存できません。
- 画像を含むアドレス帳やスケジュールを移動／コピーする場合は、メッセージが表示されます。著作権保護画像が設定されている場合は、「画像ありで実行」を選択しても該当する画像を除いて、アドレス帳やスケジュールが移動／コピーされます。

データを各機能に登録

撮影したデータやダウンロードしたデータをW62SHの着信音や待受画像などに登録できます。

1 データ一覧画面／再生画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「登録」▶[■]▶登録先を選択▶[■]

データによっては再生画面で[回]（登録）を押しても登録できます。
以降の操作は登録先により異なります。

対象データ	利用可能な登録先
メロディ（.mmf）	音声着信音、Eメール受信音、指定外Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、ニュースフラッシュ受信音、オープン音、クローズ音、ウェイクアップトーン、パワーオフトーン、テレビ電話発信音、テレビ電話着信音、アドレス帳個別着信音、アラーム音（アラーム、スケジュール、タスクリスト）、カウントダウンタイマー音
着うた®（.3g2）	
ボイス（.qcp、.hvs）	
アニメ&メロディ（.mmf、.m3f、.mqf）	
ムービー（.amc、.3gp）	
動画（.amc、.3gp、.3g2）	
着Flash（アニメ）（.swf）	
着うたフル®、ミュージック、ビデオクリップ（.kmf）	アラーム音（アラーム）
フォト（.jpg）	音声着信画像、Eメール受信画像、指定外Eメール受信画像、Cメール受信画像、ウェイクアップ画像、パワーオフ画像、待受画面、メール送信中画像、メール受信中画像、EZ接続画像、テレビ電話発信画像、テレビ電話着信画像、通話中代替画像※1、アドレス帳画像、スケジュール画像、アラーム画像
ピクチャ（.jpg、.png、.gif）	
Flash®（.swf）	
アニメ（.gif）	
ムービー（.amc、.3gp）	
動画（.amc、.3gp、.3g2）	
アバターファイル（.jpg、.tar）	
デコレーションエモジデータ（.jpg、.gif）	
受信デコレーションデータ（.jpg、.gif）	
テンプレート展開データ（.jpg、.gif）	
ケータイアレンジファイル（.kar）	登録先の選択はできません。
メニューアイコン（.swf）	メインメニュー
辞書データ（.dsh、.sdj）※2	ダウンロード辞書
ガジェットコンテンツ（.auw）	au one ガジェット
アドレスカード（.vcf）	アドレス帳
スケジュールカード（.vcs、.ics）	スケジュール
タスクカード（.vcs、.ics）	タスクリスト

※1 通話中代替画像に使用できるデータは画像（.jpg）とアバターファイル（.jpg、.tar）のみです。
※2 SH@ez（シャープ携帯専用サイト）からダウンロードしたデータです。

■ お知らせ

- 選択したデータのサイズや容量、データ形式などによっては登録できない場合があります。
- 選択したデータによって登録できる機能（登録先）は異なります。
- 機能によっては、著作権ありのデータは登録できません。
- 着うたフル®のデータ登録については、「着うたフル®の利用」（→P.216）をご参照ください。
- データ取得時と異なったau ICカードを挿入している場合や未挿入の場合には、著作権のあるデータを登録できない場合があります。

ダウンロード予約について

コンテンツをダウンロードする際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバが混雑している場合などダウンロード予約の選択ができる場合があります。
ダウンロード予約を選択すると、翌日（発売前のコンテンツなどの場合は指定された日）の深夜〜早朝時間帯に自動でダウンロードされます。また、ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約リスト」フォルダに予約内容が表示されます。
ダウンロード予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認や予約の取消しができます。

〈予約リストのステータス〉

予約中	ダウンロード予約中のコンテンツ
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツ • 選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツ • 選択すると手動でダウンロードできます。（失敗した日から7日間）

■ お知らせ

- ダウンロード予約は最大20件まで可能です。
- 翌日配信となるコンテンツの場合、深夜2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の3時〜8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。
- ダウンロード予約をする際、有料コンテンツの購入においては「プレミアムEZパスワード」の入力が必要となります。
- ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、予約した時点でデータフォルダの容量は確保しないため、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。
- 予約リストで予約済みのコンテンツを選択して▣（予約取消）を押すと、ダウンロード予約を取り消すことができます。また、ダウンロード済みのコンテンツを選択して▣（履歴削除）を押すと、予約リストからダウンロードの履歴を削除します。（コンテンツ自体は対応フォルダに保存されていますので、この操作では削除されません。）

microSD™メモリカード

W62SHでは、外部メモリとしてmicroSD™メモリカード（市販品）を利用できます。本文中は、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
microSDカードには、W62SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。お買い上げ時の設定では、すべてのデータが本体データフォルダへ保存されます。microSDカードにデータをコピー／移動、バックアップなどすることで、本体データフォルダのメモリ容量を節約し、より多くのデータ容量をW62SHで使えるようになります。
さらに、microSDカードへ保存したフォトデータをプリンタから写真印刷するなどの機能を楽しむことができます。

microSDカード（市販品）について

当社基準において動作確認したmicroSDカードは次のとおりです。その他のmicroSDカードの動作確認については、各microSDカード発売元へお問い合わせください。

メーカー名	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
SanDisk	―	○	○	○	○	○
ADTEC	○	○	○	○	○	○
東芝	―	―	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
バッファロー	―	○	○	○	○	○

○：動作確認済み
―：未確認もしくは未発売
2008年5月現在

※動作確認の最新情報については、auホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。
※W62SHでは、2008年5月現在発売されているmicroSDカードで動作確認を行っています。
※microSDHCカードは使用できません。

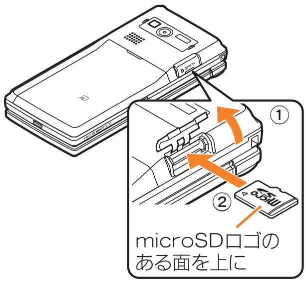
microSDカードの取り付け／取り外し

microSDカードを取り付ける

1 microSDカードスロットカバーを開ける（①）

2 microSDカードスロットにmicroSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む（②）
microSDカードを取り付けると、ディスプレイに「SD」が表示されます。

3 microSDカードスロットカバーを閉じる



microSDカードを取り外す

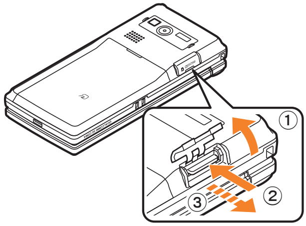
1 microSDカードスロットカバーを開ける（①）

2 microSDカードを軽く押し込んで指を離す（②）

microSDカードが少し出てきます。

3 microSDカードをゆっくりと引き抜く（③）

4 microSDカードスロットカバーを閉じる



■ お知らせ

- microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けていないとmicroSDカードの利用ができません。また、無理に差し込まないでください。
- microSDカードをW62SHに挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードの取り付け／取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
- microSDカードの取り付け／取り外しの際に、ツメではじくと勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようご注意ください。
- microSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDカードを曲げたり、折ったり、重い物を載せたりしないでください。
- microSDカードは、ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化の方法は、「microSDカードのフォーマット」（→P.155）をご参照ください。パソコンなどで初期化されたmicroSDカードは、W62SHでは認識できない場合がありますのでご注意ください。
- 長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- データの書き込み／読み出し中にmicroSDカードをW62SHから引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、消失したりする恐れがあります。（著作権保護のあるデータをmicroSDカードに移動中は、microSDカード内に保存されている著作権保護のあるデータがすべて消失する可能性がありますので、十分ご注意ください。）
- microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをお勧めします。ただし、著作権保護のあるデータはコピーできません。
- W62SHの電池残量が少ない場合は、データをmicroSDカードへ保存中に電源が切れ、正常に保存ができない場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用いただくことをお勧めします。
- microSDカードに保存したシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取り扱いには十分ご注意ください。
- microSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊したうえで処分することをお勧めします。他人に譲渡する場合も含めて、microSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。
- microSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDカードを取り付けたり取り外すとき以外は、microSDカードスロットカバーをはめてください。
- microSDカードの持ち運びまたは保管時は、ケースなどに入れ、金属部分がショートしないようにしてください。
- microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- W62SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップや、LISMO PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、ビデオクリップは、同じ電話番号であってもLISMO対応機器以外では使用できません。
- microSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。
- microSDカードを無理に差し込んだり、無理に引き抜かないでください。破損・故障・内部データ消失の原因となります。

■ お知らせ

- microSDカードの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- microSDカードは当社が指定する動作確認品をご使用ください。動作確認品以外のものを利用した場合、データの消失や故障の原因となります。

microSDメニューとデータ種類について

1 待受画面で[■]▶「microSD」▶[■]

microSDメニュー画面が表示されます。

フォルダ名	サブフォルダ名	データ種類
microSDデータフォルダ	デジカメフォルダ	• W62SHのデジカメモードで撮影したフォト • DCF規格に準拠したデータ
	各フォルダ	本体データフォルダと同様※
メールフォルダ	Eメール受信ボックス	Eメール／Cメールの送受信メール
	Eメール送信ボックス	
	Cメール受信ボックス	
	Cメール送信ボックス	
PCフォルダ		すべてのデータ
バックアップ	アドレス帳	アドレス帳のバックアップデータ
	スケジュール	スケジュールのバックアップデータ
	タスクリスト	タスクリストのバックアップデータ
	EZお気に入りリスト	EZwebのお気に入りのバックアップデータ
	PCサイトお気に入り	PCサイトビューアーのお気に入りのバックアップデータ
	ユーザー辞書	ユーザー辞書のバックアップデータ
テレビ録画番組		テレビ（ワンセグ）録画データ
DPOFプリント予約		デジタルカメラ画像印刷時の設定ファイル

※ 対応しないフォルダは表示されません。

■ お知らせ

- microSDカードをパソコンで表示した場合のフォルダ構成については、「microSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成」（→P.159）をご参照ください。

microSDデータフォルダについて

データの種類ごとに本体データフォルダと同様にデータを管理します。

1 microSDメニュー画面で「microSDデータフォルダ」▶[■]

■ お知らせ

- 本体データフォルダを操作中には[□]（microSD）、microSDデータフォルダを操作中には[□]（本体）を押すと各データフォルダに表示を切り替えられます。
- microSDデータフォルダでは、データが保存されているフォルダのみ表示されます。（デジカメフォルダ、ユーザーフォルダは除く。）
- microSDデータフォルダに保存されているデータをEメールに添付する場合、本体データフォルダにデータをコピーします。また、デコレーションメールに画像を挿入する場合（→P.91）は、本体データフォルダにデータを移動します。
- microSDデータフォルダに保存されているライセンス未取得データを選択した場合、本体データフォルダにデータをコピーしてから指定されたURLに接続します。
- microSDデータフォルダに保存されているデータを音声着信や待受画面などの各機能に登録する場合、本体データフォルダに移動する旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して登録を続けてください。

「著作権ありデータ」について

著作権のあるデータは、暗号化して本体データフォルダから移動できます。（→P.147）

■ お知らせ

- microSDデータフォルダに保存した著作権のあるデータは、データ取得時に使用された電話番号と異なるau ICカードが挿入されている場合は再生できません。また、移動もできない場合があります。
- アドレス帳など他の機能からの登録データとして利用できないことがあります。
- microSDデータフォルダの著作権のあるデータは、パソコンで見た場合、「EF」フォルダまたは「SD_BIND」フォルダ（→P.159）の下層に保存されています。
  このフォルダの下層に保存されたファイルを編集、操作した場合、データが消去される、または利用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。
- microSDデータフォルダのデータ一覧画面では、暗号化された著作権のあるデータに「」や「」が表示されます。
- W62SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®や、LISMO PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®は、同じ電話番号であってもLISMO対応機種以外では使用できません。

フォルダとデータを管理する

フォルダやデータの管理については、「フォルダとデータの管理」（→P.145）をご参照ください。

■ お知らせ

- microSDデータフォルダに保存されているデータを本体データフォルダに移動／コピーする場合は、「本体へ移動」／「本体へコピー」を選択します。（→P.147）
- microSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」からデータを本体データフォルダに移動／コピーする場合は、次のようになります。

データの内容	移動／コピー先フォルダ
• W62SHのデジカメモードで撮影したフォトデータ • 他のau電話などで撮影されたDCF規格に準拠したデータ • 本体データフォルダの「フォトフォルダ」から移動／コピーしたデータ	「フォトフォルダ」
• 本体データフォルダの「グラフィック」フォルダから移動／コピーしたデータ	「グラフィック」フォルダ

- ユーザーフォルダ内には、最大100個までフォルダを作成できます。ユーザーフォルダ画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「フォルダ作成」▶■▶フォルダ名を入力▶■を押してください。
- フォルダごとデータを削除する場合は、フォルダ一覧画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「フォルダ削除」▶■▶「フォルダ1件削除」／「フォルダ全件削除」▶■▶ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■と操作します。

メールフォルダについて

microSDカードの「メールフォルダ」には本体のEメールやCメールを移動／コピーして保存しておくことができます。（→P.147）保存先フォルダには「Eメール受信ボックス」、「Eメール送信ボックス」、「Cメール受信ボックス」、「Cメール送信ボックス」があります。

メールを確認する

例：受信ボックスのEメールを呼び出す場合

1 microSDメニュー画面で「メールフォルダ」▶■▶「Eメール受信ボックス」▶■

2 フォルダを選択▶■▶メールを選択▶■（表示）

■ お知らせ

- 「メールフォルダ」に保存したメールデータは本体データフォルダへ移動／コピーできません。ただし、サブメニューの「本文転送」や「コピーして編集」などを利用して、送信メールを作成することができます。
- 保護設定されていても、「メールフォルダ」に保存すると解除されます。

フォルダを作成する

microSDカードの「メールフォルダ」のメールボックスにフォルダを作成し、データを管理することができます。

1 microSDメニュー画面で「メールフォルダ」▶■▶メールボックスを選択▶■

2 アプリ（サブメニュー）▶「フォルダ作成」▶■▶フォルダ名を入力▶■

■お知らせ

- 作成できるフォルダ数は、最大100個までです。

PCフォルダについて

1 microSDメニュー画面で「PCフォルダ」▶■

■お知らせ

- パソコンなどとデータのやりとりをする場合は、「外部メモリ転送モード」をご利用ください。（→P.158）
- W62SHで新規microSDカードをご利用時は「PCフォルダ」（AU_INOUTフォルダ）が存在しませんので、microSDメニュー画面で「PCフォルダ」を選択し作成してください。
  本体／microSDデータフォルダから「PCフォルダ」にデータを保存した場合や、microSDカードをフォーマットした場合も作成されます。
- パソコンなどとデータをやりとりする場合は、データを本体／microSDデータフォルダの各フォルダから「PCフォルダ」に保存してください。（→P.147）
- パソコンなどから「PCフォルダ」に保存されたデータは、アプリ（サブメニュー）を押して「本体へ移動」／「microSD内移動」を行ってください。（→P.147）本体／microSDデータフォルダ（データ形式の属性に対応したフォルダ）にデータが移動し、再生や機能登録などができます。
- 「PCフォルダ」のデータを削除する場合は、アプリ（サブメニュー）を押して「削除」を行ってください。（→P.42）

テレビ録画番組フォルダについて

テレビ（ワンセグ）で録画したデータを保存します。

1 microSDメニュー画面で「テレビ録画番組」▶■▶データを選択▶■

au Media Tunerが起動し、再生されます。（→P.262）

■お知らせ

- 「テレビ録画番組」フォルダのデータを削除する場合は、アプリ（サブメニュー）▶「削除」▶■と操作します。（→P.42）

microSDカードのフォーマット

お買い上げになった市販品のmicroSDカードをご使用になる前に、初期化（フォーマット）してください。

1 待受画面で■▶「microSD」▶■▶アプリ（サブメニュー）

2 「microSD初期化」▶■▶ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■

microSDカードがフォーマットされます。

■お知らせ

- microSDカードをフォーマットすると、microSDカードのデータはすべて削除され、元に戻せませんのでご注意ください。
- パソコン側などでフォーマットするとW62SHで認識できない場合があります。また、他のau電話でフォーマットされたmicroSDカードは、著作権のあるデータを保存できない場合があります。
- microSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊したうえで処分することをお勧めします。他人に譲渡する場合も含めて、microSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。

microSDカードの使用状況

microSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認できます。

1 待受画面で■ ▶「microSD」▶ ■ ▶ アプリ（サブメニュー）▶「microSD使用状況」▶ ■

使用状況が表示されます。

■ お知らせ

- microSDカードはメモリの一部をmicroSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。

ファイル変換

機種変更で引き継いだmicroSDカード内のデータは、W62SHではそのままでご利用できないことがあります。その場合は、microSDカードに保存されているデータを次の操作で変換してください。

1 待受画面で■ ▶「microSD」▶ ■ ▶ アプリ（サブメニュー）▶「ファイル変換」▶ ■ ▶「はい」▶ ■

対象のデータを一括変換します。

■ お知らせ

- W62SHでファイル変換したデータは、別のau電話で使用できない場合があります。
- 再生制限のあるデータは変換できません。
- microSDカード内にある対象データを選択して■を押すと、メッセージが表示されます。
- データ取得時に使用された電話番号と異なるau ICカードが挿入されている場合は変換できません。

バックアップ機能

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZweb／PCサイトビューアーのお気に入りリスト、ユーザー辞書のバックアップデータを保存できます。また、保存したバックアップデータを読み込むことができます。

バックアップデータの保存

1 待受画面で■ ▶「microSD」▶ ■ ▶「バックアップ」▶ ■ ▶ データの種類を選択 ▶ ■

2 アプリ（サブメニュー）▶「microSDへ保存」▶ ■ ▶ ロックNo.を入力 ▶ ■

■ お知らせ

- アドレス帳やスケジュールにフォト／ムービーを登録している場合は、画像を含めてバックアップするかどうかを選択できます。
- アドレス帳やスケジュールに登録している著作権のある画像データは、microSDカードに保存できません。
- 保存したバックアップデータのタイトルは、「YYYY/MM/DD HH:MM」（年＋月＋日 時＋分）で表示されます。
- バックアップデータを削除する場合は手順1のあと、削除したいデータを選択し、アプリ（サブメニュー）▶「削除」▶ ■と操作し、ロックNo.を入力します。以降の操作は、「情報を削除する」（→P.42）をご参照ください。
- 詳細情報を表示する場合は、手順1のあと、詳細情報を確認したいデータを選択しアプリ（サブメニュー）▶「詳細情報」▶ ■と操作します。
- 電池残量がなくなった場合は、バックアップが中断され、電源が切れます。電池残量にご注意ください。

バックアップデータの読み込み

1 待受画面で■▶「microSD」▶■▶「バックアップ」▶■▶データの種類を選択▶■

2 読み込むデータを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「microSDから読込み」▶■

3 ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■

■ お知らせ

- バックアップデータを読み込むと、W62SH本体にある選択した項目の登録データは削除されます。
- 画像を含むアドレス帳データを読み込んだ場合、着信時やメール受信時画像として表示するかを設定します。

DPOFプリント予約

DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラの印刷用機能です。DPOFの機能を利用すると、デジカメプリントができるDPEショップやDPOF対応プリンタで写真を印刷するときに、印刷する画像や枚数をW62SHであらかじめ設定できるので、スムーズに印刷することができます。
W62SHでは、microSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」内に保存されたデータに対して、印刷／プリント条件を設定することができます。

1 待受画面で■▶「microSD」▶■▶「DPOFプリント予約」▶■▶項目を選択▶■

<table>
<tr><td rowspan="3">スタンダードプリント</td><td colspan="2">1枚の用紙に対して1枚の画像を印刷</td></tr>
<tr><td>全画像</td><td>最大100件までの画像を印刷
1 印刷する部数を0～100の範囲で入力▶■
2 「ON」／「OFF」▶■▶■
日付を印刷するかどうか（ON／OFF）を設定します。</td></tr>
<tr><td>選択画像</td><td>印刷する画像を選択
1 フォルダを選択▶■▶画像を選択▶■
選択を解除する場合は、■（解除）を押します。
2 📖（完了）▶■</td></tr>
<tr><td>インデックスプリント</td><td colspan="2">1枚の用紙に対して複数の画像を印刷
• 操作は「スタンダードプリント」の場合と同様です。</td></tr>
<tr><td>プリント予約解除</td><td colspan="2">スタンダードプリント、インデックスプリントの設定をすべて解除</td></tr>
<tr><td>予約状況確認</td><td colspan="2">予約された印刷部数の合計を表示</td></tr>
</table>

■ お知らせ

- 印刷する画像を選択するときに、印刷部数などを編集する場合は、画像を選択▶アプリ（サブメニュー）▶項目を選択▶■と操作します。

画像表示	選択した画像を表示
部数設定	印刷する部数を0～100の範囲で入力
日付設定	日付を印刷するかどうか（ON／OFF）を設定

- W62SH以外で設定されたDPOFプリント予約は解除されます。
- DPOF対応のプリンタのmicroSDカード対応スロットにmicroSDカードを差し込むと、プリンタから直接印刷することができます。
- すでに予約が設定されている場合は、予約を読み込んで編集を行う（「選択画像」の場合のみ選択可能）か予約を解除して新しく設定するかどうかを選択します。
- DPOFプリント予約できる画像は、最大100件までです。同一画像に2部以上設定しても1件と数えます。microSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」に100件以上の画像がある場合は、「全画像」を選択しても100件までしか印刷指定されません。
- DPOFプリント予約ができるのは、microSDデータフォルダの「デジカメフォルダ」に保存されているExif対応のJPEG形式のデータ（サムネイルデータ付きの著作権保護なし）のみです。
- 「Exif」とは、JEIDA（日本電子工業振興協会）によって規定されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中に様々な撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

外部メモリ転送モード〈M572〉

USBケーブルとmicroSDカードを使ってW62SHとパソコンを接続することで、ハードディスクと同じようにW62SHのmicroSDカードにデータの読み書きができます。microSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップをパソコンに簡単に転送できます。

W62SHとパソコンを接続して通信

お買い上げ時は、「PCフォルダ」が作成されていませんので、microSDメニュー画面（→P.153）で「PCフォルダ」を選択し作成してください。本体／microSDデータフォルダから「PCフォルダ」にデータを保存した場合も作成されます。

1. **W62SHにmicroSDカードを取り付ける（→P.151）**
2. **USBケーブルをW62SHの外部接続端子に接続する**
3. **待受画面で■ 5 7 2**
4. **USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する**
   パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルを接続してください。
   パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W62SHのmicroSDカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

■ お知らせ

- 「USB設定〈M573〉」で「外部メモリ転送モード」に設定して、待受画面が表示されている状態でパソコンのUSBポートに接続すると、手順3を行わなくても自動的に外部メモリ転送モードが起動します。
- W62SHとパソコンを通信させているときは、次の点にご注意ください。
  - ・通信中にUSBケーブルを抜かないでください。
  - ・通信中にmicroSDカードを取り出さないでください。
  - ・通信中に電池パックを取り外さないでください。
  - ・パソコン上でmicroSDカードのフォルダ名やファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
  - ・電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。（パソコンにエラー表示が出たり、データが破損したりなどの不具合の原因となります。）
    お買い上げ時の設定では、USB充電ケーブル01（別売）を接続したパソコンから充電できます。（→P.27、P.291）
- 外部メモリ転送モード中は、「電波OFFモード〈M52〉」が「ON」となるため、音声通話／テレビ電話の着信やCメール／Eメールの受信はできません。
- microSDカードはW62SHでフォーマットされたものをご使用ください。パソコンなどでフォーマットされたmicroSDカードをご使用になると、W62SHで認識できない場合があります。
- 外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できなくなる場合があります。

microSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成

- DCIM …… デジカメフォルダのデータを保存
- MISC …… DPOFプリント予約のデータを保存
- PRIVATE
  - AU
    - BU …… バックアップのデータを保存
    - DF …… microSDデータフォルダのデータを保存
    - EF …… 著作権のあるデータを保存（PC連携可能）
    - ML …… Eメール／Cメールのデータを保存
  - AU_INOUT …… PCフォルダのデータを保存
  - SHARP
    - MOBILE
      - USERDIC …… ユーザー辞書のバックアップデータを保存
- SD_BIND …… 著作権保護データを保存
- SD_VIDEO …… テレビ（ワンセグ）の録画データを保存

■お知らせ

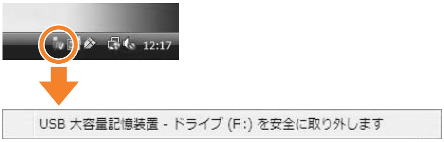
- 接続するパソコンのOSはWindows Vista®／Windows® XP／2000を推奨します。
  上記以外のOSでの動作は保証しておりません。（Windows® 98には対応しておりません）
  Windows Vista®は、Windows® Vista operating systemの略です。
  Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
  Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
  Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。
- パソコンとのデータの読み書きは、「PCフォルダ」（AU_INOUTフォルダ）をご利用ください。
  - ・W62SHからパソコンにデータを保存する場合、外部メモリ転送モードを開始する前に、本体／microSDデータフォルダのデータを、「PCフォルダ」に保存してください。（→P.147）
  - ・パソコンからW62SHにデータを保存する場合、「AU_INOUT」フォルダにデータを保存し、外部メモリ転送モードを終了後、PCフォルダでｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）を押して「本体へ移動」を行ってください。本体データフォルダにデータが移動し、再生や機能登録などを行うことができます。「microSD内移動」を行うと、microSDデータフォルダにも移動できます。
    「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、W62SHでデータを再生／認識できない場合があります。
- パソコンから「PCフォルダ」（AU_INOUTフォルダ）にサブフォルダを作成してもW62SHでは認識されません。

パソコンからのUSBケーブルの取り外し

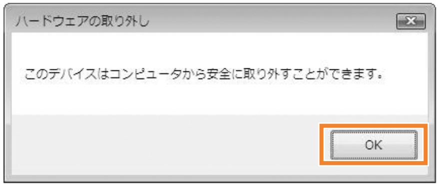
パソコンとの通信を終了してUSBケーブルを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

Windows Vista®の場合

1. Windows Vista®のタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置」をクリックする



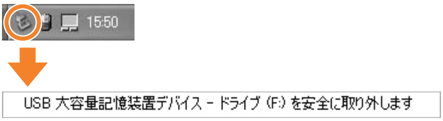
2. 「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」をクリックする



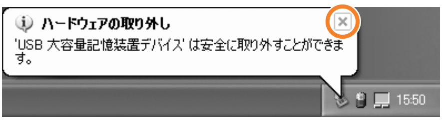
3. USBケーブルをW62SHとパソコンから取り外す

Windows® XPの場合

1. Windows® XPのタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする



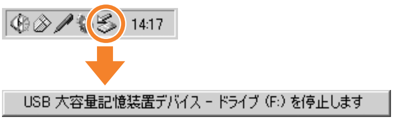
2. 「ハードウェアの取り外し」というポップアップ画面が表示されたら、「クローズ」をクリックする



3. USBケーブルをW62SHとパソコンから取り外す

Windows® 2000の場合

1. Windows® 2000のタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする



2. 「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」をクリックする
3. USBケーブルをW62SHとパソコンから取り外す

■お知らせ

- 「ハードウェアの取り外し」手順を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコン上での編集内容が反映されない場合があります。
- 「ハードウェアの取り外し」手順を終了すると、W62SHのディスプレイにUSBケーブルを抜いても良い旨のメッセージが表示されますので、確認してから抜いてください。（Windows® XP、2000の場合のみ）
- データの読み書きをしているときは、取り外し手順を行わないでください。

EZweb

EZweb契約要

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、EZwebの初期設定が必要です。初期設定についてはP.45をご参照ください。

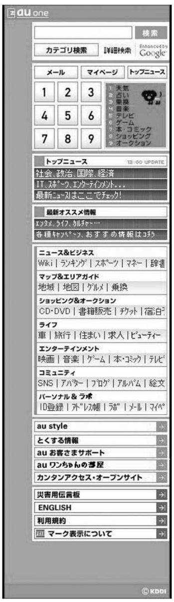
EZwebにアクセス

EZwebは、au電話向けのインターネットサイトを閲覧したり、情報サービスを受けることができるauのインターネットサービスです。

au one トップの表示

1 待受画面で[E]▶「au one トップ」▶[■]

EZブラウザが起動し、au one トップが表示されます。
各項目を選択して[■]を押すと、情報サイトにアクセスできます。



au one トップ画面

キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
メール	パソコンからも使えるもうひとつのメールアドレスをご提供
マイページ	お客様のご利用形態に合わせた各種情報や便利ツール、大容量のデータ保存領域をご提供
リモコン形式での直接アクセス	①天気　②占い　③乗換　④音楽　⑤テレビ　⑥ゲーム　⑦本・コミック　⑧ショッピング　⑨オークション
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebの様々なジャンルの特集やコンテンツ情報をご紹介
ニュース&ビジネス	ニュース、天気などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
マップ&エリアガイド	乗換・地図検索などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
エンターテインメント	ゲーム、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテインメントのトレンド情報などをご提供
コミュニティ	SNS、ブログなど使いたくなる便利で楽しい情報をご提供
パーソナル&ラボ	もうひとつのメールアドレスや、お客様のご利用形態に合わせた情報やツール、au one各サービスを便利にするID登録などをご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
auお客さまサポート	料金確認・各種申し込み・auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
auワンちゃんの部屋	auワンちゃんキャラクターのご紹介
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

■ お知らせ

- au one トップは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。

■お知らせ

- 「添付データ再生設定」（→P.169）を「再生しない」に設定した場合、au one トップのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。なお、この場合、ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときW62SHの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[マルチ]を押して操作したい機能に切り替えるか、[終話]を長押しして待受画面に戻ることで操作可能になります。なお[終話]を押した場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- 通話中はEZwebをご利用になれません。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 通信料金は通常の音声通話料やデータ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます。（有料情報の場合）
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料金（EZweb専用通信料金）がかかる場合があります。
- 「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

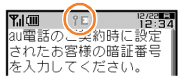
EZブラウザを起動させ、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W62SHで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW62SH内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
W62SH内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がW62SHのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずに、メモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出せます。
情報サイトなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきているのに、W62SHのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW62SHのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」（→P.166）／「ページ更新」（→P.168）を行ってW62SH内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

■お知らせ

- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- EZサーバと情報を送受信すると、料金がかかります。（初期設定を除く）また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

SSL／TLSについて

EZwebではSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、クレジットカード番号や企業秘密などを盗聴、改ざん、なりすましなどネット上の危険から保護するため、情報を暗号化して送受信できる通信方式です。W62SHでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。



SSLページに接続している場合

■ お知らせ

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関しなんら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
  認証会社： KDDI CORPORATION／SECOM Trust.net／ValiCert, Inc.／RSA Security Inc.／Comodo CA Limited／AddTrust AB／GlobalSign nv-sa／GlobalSign／VeriSign, Inc.／RSA Data Security, Inc.／Entrust.net／GTE Corporation／Baltimore／Equifax／GeoTrust Inc.／Equifax Secure Inc.

音や画像などのダウンロード

EZwebには、音声や画像などのデータをダウンロードできる情報サイトが数多くあります。ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存して、お好みに合わせて利用できます。

1 EZwebのダウンロードサイトにアクセスする

アクセス方法については、「EZwebにアクセス」（→P.161）をご参照ください。

2 ダウンロードするデータを選択 ▶ ■（実行※）

ダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。■を押すとダウンロードサイト画面に戻ります。📖（再生）を押すとダウンロードしたデータが再生されます。以降の操作は、「データの表示／再生」（→P.143）、「再生画面での操作／機能」（→P.214）をご参照ください。
※ 表示はダウンロードサイトによって異なります。

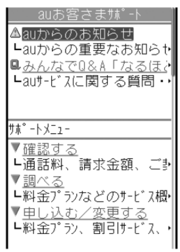
■ お知らせ

- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継ぐことができません。
- microSDカードの挿入時にデータのダウンロードが完了すると、アプリ（移動）を押してmicroSDデータフォルダへデータを移動できます。ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- 一部のサイトよりダウンロードしたデータについては、W62SHに対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一部コンテンツのダウンロードの際、ダウンロード予約のリンクが表示されている場合やサーバが混雑している場合などダウンロード予約（→P.150）の選択ができる場合があります。

auお客さまサポート

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの設定が必要です。（→P.42）

1 au one トップで「auお客さまサポート」▶ ■



auお客さまサポート画面

EZweb

2 項目を選択 ▶ ■

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認	
みんなでQ&A「なるほど！ au」	みんなで質問・回答を投稿するauQ&Aサイトへアクセス	
サポートメニュー	確認する	通話料、請求金額、ご契約内容などの確認
	調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認
	申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※の変更手続きの申し込み
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料の照会
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページへアクセス
便利なリンク集	au style（auホームページ）	au style（auホームページ）にアクセス
	auオンラインショップ	携帯電話のオプション品の購入やポイント交換
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ	

※ EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」へ設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

確認する

1 auお客さまサポート画面で「確認する」▶ ■

通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更
auインターネット料金お知らせサービス	毎月のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会
KDDIインターネット料金お知らせサービス	KDDIまとめて請求・KDDI他サービスの料金照会／登録内容の確認／変更
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員（登録料・月額料無料）の受付
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能

■ お知らせ

- 待受画面で ■ 1 1 と押しても接続できます。

EZリストの確認

1 auお客さまサポート画面で「確認する」▶ ■ ▶「有料サービス利用情報」▶ ■ ▶ ■ ▶「継続利用確認（EZリスト）」▶ ■

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。
「EZ有料情報サービスご利用上の注意」▶ ■ と操作すると、ご利用上の注意が表示されます。
有料情報サービスを選択 ▶ ■ と操作すると、有料情報サービスのコンテンツを表示します。

EZパスワードの初期化／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの初期化、または任意の番号への変更ができます。

EZパスワードを変更する場合

1 auお客さまサポート画面で「確認する」▶ ■ ▶「有料サービス利用情報」▶ ■ ▶「EZパスワード初期化・変更」▶ ■ ▶「EZパスワードの変更」▶ ■ ▶「OK」▶ ■

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。

2 現在のEZパスワードを入力 ▶「OK」▶ ■ ▶ 任意の4桁の数字を入力 ▶ ■ ▶ 再び同じ4桁の数字を入力 ▶ ■ ▶「OK」▶ ■

■ お知らせ

- 「EZパスワード初期化・変更」で「EZパスワードの初期化」を選択すると、パスワードは初期値に戻ります。
- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で「初期化」、「変更」ができます。

EZパスワード入力省略設定

有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。

EZパスワード入力を省略する場合

1 auお客さまサポート画面で「確認する」▶ ■ ▶「有料サービス利用情報」▶ ■ ▶「EZパスワード入力省略設定」▶ ■

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。

2 現在のEZパスワードを入力 ▶「OK」▶ ■ ▶「承諾する」▶ ■ ▶「入力を省略する」▶ ■ ▶「OK」▶ ■

■ お知らせ

- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で「入力省略設定」ができます。
- パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、これが契約者自らの利用とみなされることを承諾していただきます。
- 一部のデジタルコンテンツ（BREW®他）およびモバイルショッピングの商品をご購入の際はパスワードの毎回入力が必要となります。

調べる

1 auお客さまサポート画面で「調べる」▶ ■

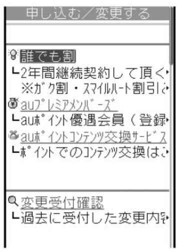
料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明
auショップ検索	お近くのauショップを検索
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法を確認
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取組
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録／確認できる災害用伝言板のデモ版
技術情報	お客様の「収容サーバ」、「設定情報」などを確認

申し込む／変更する

1 auお客さまサポート画面で「申し込む／変更する」▶ ■

お申し込みをする前には、W62SH購入時に記入された暗証番号を入力する必要があります。（→P.42）

2 変更する項目を選択 ▶ ■ ▶ 暗証番号を入力 ▶ ■ ▶「送信」▶ ■



auお客さま
サポート画面

EZweb

■お知らせ

- 各種お申し込みは、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分ご注意ください。
- 複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。
- 待受画面で■ 1 6 と押しても接続できます。

EZwebメニュー

1 待受画面でE ▶ 項目を選択 ▶ ■

項目	説明
au one トップ	au one トップを表示（→P.161）
お気に入りリスト	お気に入りリストを表示
画面メモリスト	画面メモリストを表示（→P.168）
有料サービス情報	有料サービス情報の確認（→P.164）
URLダイレクト入力	URLを入力して、見たい情報を表示、URLは半角最大1000文字まで入力可能 *1* **URLの入力欄を選択 ▶ ■（入力）▶ URLを入力 ▶ ■ ▶「OK」▶ ■**
ブラウザ履歴クリア	W62SHのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザの履歴をすべて消去 *1* **「はい」▶ ■**
EZ設定	EZwebの設定（→P.169）
前回画面表示	前回最後に表示させた画面を再度表示 • W62SHのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■お知らせ

- EZwebメニューで PC（PCサイトビューアー）を押すと、PCサイトビューアーに切り替わります。（→P.247）

SH@ez（シャープ携帯専用サイト）にアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできます。

1 EZwebメニューで アプリ（メーカーサイト）

お気に入りリスト

あらかじめお気に入りのサイトのURLを登録しておき、あとから呼び出せます。お気に入りは100件まで登録でき、最大9つのフォルダに分けて管理できます。

1 EZwebメニューで「お気に入りリスト」▶ ■

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダを作成して管理している場合、タイトルの前に「★」が表示されます。
フォルダに入っているお気に入りを表示する場合は、フォルダを選択して■を押します。

2 お気に入りを選択 ▶ ■（接続）

お気に入りを登録する

1 お気に入りリスト画面で アプリ（サブメニュー）▶「新規登録」▶ ■

2 各項目を設定 ▶ アプリ（登録）

項目	説明
タイトル	全角最大50文字（半角最大100文字）まで入力 *1* **タイトルを入力 ▶ ■**
URL	半角最大1024文字まで入力 *1* **URLを入力 ▶ ■**
フォルダ	フォルダは9つまで作成でき、フォルダ名は全角最大14文字（半角最大28文字）まで入力 *1* **アプリ（作成）▶ フォルダ名を入力 ▶ ■** • 作成済みのフォルダを選択することもできます。

■お知らせ

- アプリ（サブメニュー）▶「詳細／編集」▶■で登録済みのお気に入りのタイトルやURL、フォルダを編集することができます。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダやフォルダ外に移動したり、フォルダに未登録のお気に入りをフォルダに移動したりできます。

1 お気に入りリスト画面でアプリ（サブメニュー）▶「フォルダ移動」▶■▶移動方法を選択▶■

1件移動	選択したお気に入りを別のフォルダに移動 *1* 移動先のフォルダを選択▶■（確定）
選択移動	お気に入りを複数選択して別のフォルダに移動 *1* 移動するお気に入りを選択▶■▶アプリ（実行）▶移動先のフォルダを選択▶■（確定）
全件移動	すべてのお気に入りを別のフォルダに移動 *1* 移動先のフォルダを選択▶■（確定）

■お知らせ

- 「指定なし」を選択してお気に入りをフォルダ外に移動したり、アプリ（作成）を押してフォルダを作成したりできます。

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダ／お気に入りの順番を変更できます。

1 お気に入りリスト画面でお気に入りを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「並び替え」▶■

2 移動先を選択▶■（確定）

ショートカットキーを登録する

1～9に対応するお気に入りを登録して、情報サイト表示中に長押しすると登録先にアクセスできるようにします。

1 お気に入りリスト画面でお気に入りを選択▶アプリ（サブメニュー）▶「ショートカット登録」▶■

2 未登録の番号を選択▶■（登録）

登録済みの番号を選択して■（登録）を押した場合は、登録内容を再指定できます。



ショートカット登録画面

■お知らせ

- 手順1のあと登録済みのサイトを選択してアプリ（解除）を押すと、ショートカット登録を解除します。

URLお預り

すべてのお気に入りを1つのファイルに変換し、au one My Pageへ保存できます。

1 お気に入りリスト画面でアプリ（サブメニュー）▶「URLお預り」▶■▶「はい」▶■

お預りURL確認

au one My Pageへ保存したお気に入りを確認できます。

1 お気に入りリスト画面で[アプリ]（サブメニュー）▶「お預りURL確認」▶[■]▶「はい」▶[■]

画面メモリスト

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示／編集／消去できます。保存した内容を最新のものに更新もできます。

1 EZwebメニューで「画面メモリスト」▶[■]▶画面メモを選択▶[■]

画面メモのタイトルを編集する

1 画面メモリスト画面で編集したい画面メモを選択▶[📖]（オプション）

2 「詳細／編集」▶[■]▶タイトル欄を選択▶[■]（入力）▶タイトルを編集▶[■]▶「登録」▶[■]

タイトルは全角／半角最大50文字入力できます。

画面メモを更新する

1 画面メモリスト画面から更新したい画面メモを選択▶[📖]（オプション）

2 「画面メモ更新」▶[■]▶[■]（はい）

■ お知らせ

- 画面メモを消去するには、画面メモリスト画面から[📖]（オプション）を押し、「削除」を選択します。「全削除」を選択すると、すべての画面メモを消去します。

ブラウザメニュー

1 情報サイトを表示中に[アプリ]（ブラウザメニュー）▶項目を選択▶[■]

項目	説明
au one トップ	au one トップを表示（→P.161）
お気に入り登録	表示している情報サイトをお気に入りリストに登録 *1* タイトル、フォルダを設定（→P.166）▶[アプリ]（登録）
データフォルダへ保存	情報サイトのデータをデータフォルダへ保存 *1* [■]（保存） • 保存できるデータが複数ある場合は、[↕]を押して保存したいデータを選択してから[■]（保存）を押します。
画面メモへ保存	表示中の情報サイトを、画面メモとして20件または合計150KBまで保存（タイトル、保存日、添付データも保存） *1* タイトル欄を選択▶[■]（入力）▶タイトルを変更▶[■]▶「登録」▶[■]
ページ更新	サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新
お気に入りリスト	お気に入りリストを表示（→P.166）
画面メモリスト	画面メモリストを表示
URLダイレクト入力	URLを直接入力してアクセス（→P.166）
テキストコピー	表示中の情報サイトの文字をコピー
ページ情報表示	表示中の情報サイトのタイトル／URLを表示
サーバ証明書表示	表示中の情報サイトのサーバの証明書を確認

■ お知らせ

- 情報サイトによっては、画面メモへ保存やお気に入り登録ができないことがあります。
- データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを削除（→P.42）またはmicroSDカードへ移動（→P.147）してから新しいデータを保存してください。

EZ設定

1 EZwebメニューで「EZ設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

文字サイズ設定	文字サイズ（でか文字／やや大／中／やや小／小）を設定	
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを読み込んで「再生する」／「再生しない」に設定 •「再生しない」に設定すると、次のことができなくなります。 ・ページ内の画像などが表示されません。 ・EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」、EZムービーなどのダウンロードができません。 ・au one トップのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。	
ページスクロール設定	ブラウジング中に[↕]を長押しした場合に、「1行」単位／「1ページ」単位のどちらでスクロールさせるかを設定	
タイトル表示設定	情報サイトの1行目にタイトルを「表示する」／「表示しない」を設定	
ブラウザ履歴クリア設定	ブラウジング終了後、サイトの履歴を自動的にクリアする／しないを設定 **1「自動設定する」／「自動設定しない」▶[■]**	
タイムアウト設定	サイトへの接続を待つ時間を「30秒」／「60秒」に設定 • 設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。	
EZ設定確認	初期設定（→P.45）で設定されたEZサーバのドメイン名を確認	
一発ジャンプ設定	メーカーサイト	待受画面／ブラウジング中に[EZ]を長押しすると、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）（→P.166）へ接続します。
	お気に入りリスト	待受画面／ブラウジング中に[EZ]を長押ししたときに表示するページを、お気に入りリストから選択します。 • すでに設定したお気に入りがある場合は、そのタイトルが表示されます。変更する場合は[アプリ]（変更）を押してください。
	手動設定	待受画面／ブラウジング中に[EZ]を長押ししたときに表示するページを、URL を入力して設定します。URLは最大で半角256文字まで入力できます。「http://」／「https://」から入力してください。 • すでに設定したURLがある場合は、そのURLが表示されます。[アプリ]（サブメニュー）を押すと、URLの編集／削除ができます。
バージョン情報	W62SHに搭載されているEZブラウザのバージョンを確認	

ショッピング&オークション　EZweb契約要

お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しめます。いろいろと見比べて、お気に入りアイテムを入手できます。

1 待受画面で[EZ]▶[•□•]で「ショッピング&オークション」

ショッピング&オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
auショッピングモールへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索でお目当ての商品をご案内
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェック可能
au Recordsへ接続	CDや音楽／映画&ドラマDVDなどを購入可能
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入可能
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入可能
au Travelへ接続	人気の温泉宿、高級ホテルからビジネスホテルまで様々なシーンに合わせて予約が可能
auチケットへ接続	人気ライブの先行予約から、スポーツや演劇のチケットまで購入可能

EZブック

EZweb契約要

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐにダウンロードして楽しめます。

1 待受画面で[E]▶[●]で「EZブック」

au one ブックへ接続	EZブックのダウンロードや本を購入可能 検索機能や新刊情報、話題の書籍の特集など
EZブック一覧へ接続	EZブックをご提供しているサイト一覧
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示

■ お知らせ

- お買い上げ時には、データフォルダの「ブックフォルダ」に電子書籍「DRAGON BALL_ワイド版001」が用意されています。
- データの削除、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うと電子書籍と電子ブックビューアは削除されますが、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）からダウンロードすることができます。（別途パケット通信料がかかります。）

EZムービー

EZweb契約要

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

■ お知らせ

- EZムービーはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

著作権保護情報	内容
著作権あり	著作権情報が登録されているEZムービー
再生回数制限※	再生可能な回数が決められているEZムービー（再生すると「再生済回数」と「再生回数」を表示）
再生可能期限制限※ （有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているEZムービー（再生すると「再生期限」を表示）
再生可能期間制限※ （有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているEZムービー（再生すると「再生期間」を表示）

※ 各機能には設定できません。

- 著作権保護情報が登録されているEZムービーデータは、Eメールに添付したりシリアル転送したりできません。
- 著作権情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると、無効なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択してデータを削除してください。
- 著作権保護情報により再生期限／期間が設定されているEZムービーデータは、「[アンテナ]」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認を行っています。本体の電源を入れたあとにこの日時情報をW62SHが自動受信するまでの間は、再生できません。
- ダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日時+有効日数+最終日の24:00まで」となります。
  例： 有効日数が5日で2008年12月22日にダウンロードした場合は、2008年12月23日の0:00を基準として2008年12月27日24:00（12月28日の0:00）まで再生可能です。

EZムービーポータルサイトの表示

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

1 待受画面で[E]▶「au one トップ」▶[■]▶「カテゴリ検索」▶[■]▶「EZサービスで探す」▶[■]▶「映像・画像・音声」▶[■]▶「EZムービー」▶[■]

EZムービーの再生

ダウンロード再生の場合

1 EZムービーポータルサイトで情報サイトを選択 ▶ [■] ▶ 画面の指示に従って EZムービーを選択 ▶ [■]

2 [■]（実行）

EZムービーがダウンロードされ、データフォルダへ保存されます。

3 [□]（再生）

再生中画面の操作については、「データの表示／再生」（→P.143）をご参照ください。

ショートストリーミング再生の場合

「ダウンロード再生」の手順1を行うと、EZムービーのダウンロード終了後、自動的に再生されます。

ストリーミング再生（ライブカメラの場合）

「ダウンロード再生」の手順1を行うと、EZムービーの再生が開始されます。

■ お知らせ

- データの大きさによってはダウンロードできない場合があります。
- [□]（中止）を押すと、データの再生を中止することができます。
- 再生回数や再生期間に期限がある場合は、再生直前にメッセージが表示されます。
- ダウンロード再生の場合、ダウンロードが完了すると[アプリ]（移動）を押してmicroSDデータフォルダへデータを移動できます。
  ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。
- ストリーミング再生の再生終了後にデータの保存を確認するメッセージが表示された場合は、「はい」を選択するとデータフォルダに保存されます。
- 「添付データ再生設定」（→P.169）を「再生しない」に設定すると、EZムービーをダウンロードできません。
- 情報サイトには、特定の場所に設置したライブカメラからのリアルタイム映像を提供しているものがあります。
- 情報サイトにより操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生時には、固定のアニメーションが表示されます。
- ストリーミング再生中に、「中止」、「拡大再生」できる場合があります。

データフォルダのEZムービーを再生する

EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーを、「EZムービー」フォルダから再生できます。再生中画面の操作については、「データの表示／再生」（→P.143）をご参照ください。

1 フォルダ一覧画面（→P.143）で「EZムービー」▶ [■] ▶ データを選択 ▶ [■]

EZムービーが再生されます。テロップがあるときはテロップが表示されます。
再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

画面全体に表示する

ムービーを、画面全体で再生できます。

1 データの再生画面で[#]

90度回転して再生されます。[#]を押すと、通常の表示に戻ります。

EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーにリンクが設定されている場合は、[□]（リンク）を押すと再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレス宛にEメールを作成したり、URLに接続できます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネル

EZweb契約要

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。
見たい番組をW62SHに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、W62SHに自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスでは、従来のEZチャンネルの番組を3番組まで、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組はEZチャンネルの番組と合わせて最大で16番組まで登録できます。
※ 登録番組数は、提供番組数やデータフォルダの使用状況により変わることがあります。



E



EZサービス
メニュー画面

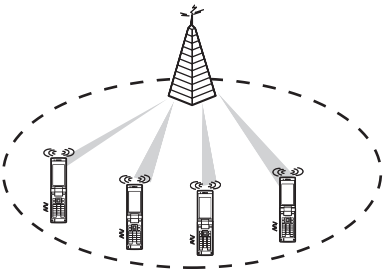
で「EZチャンネルプラス」



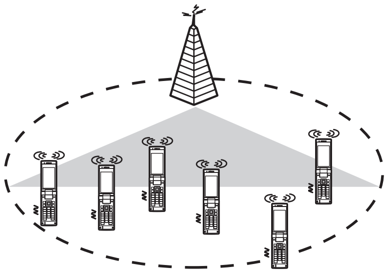
EZチャンネルプラス
メニュー画面

マルチキャスト通信方式について

EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。



パケット通信方式
（EZチャンネルの番組）



マルチキャスト通信方式
（EZチャンネルプラスの番組、
EZニュースフラッシュ）

ダウンロードされた番組を見るには「Myチャンネル」（→P.176）

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生できます。
※ダウンロードした番組は電波が届かない場所でも楽しめます。



©KDDI

番組を選択▶■（再生）

EZチャンネルプラスの番組を選択すると「ﾌﾟﾗｽ」が表示されます。



©KDDI

お好みの番組を探すには「番組ガイドへ接続」（→P.175）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。番組を登録すれば、配信日の深夜～早朝にかけて自動的にダウンロードされます。



©KDDI

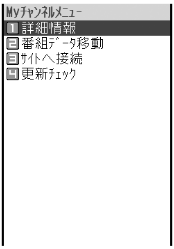
気に入った番組は「マルチフォルダ」へ移動（→P.177）

登録した番組が更新されると、古い番組は新しい番組に上書きされます。
残しておきたい番組は、上書きされないように「マルチフォルダ」へ移動しましょう。
※著作権により保護された番組が保存できない場合があります。



©KDDI

番組を選択
▶ｱﾌﾟﾘ（メニュー）



「番組データ移動」
▶■

マルチフォルダへ

※microSDカード挿入時は、移動先を本体データフォルダの「マルチフォルダ」またはmicroSDデータフォルダの「マルチフォルダ」から選択できます。
※一部ブック系の番組については「ブックフォルダ」へ移動されます。

■お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZチャンネルプラスで楽しむ

■お知らせ

- EZチャンネルプラスの番組を登録するには、パケット通信料定額サービスへのご加入が必要です。
  ご加入いただきますと、登録番組数にかかわらず月額一律315円（税込）のEZチャンネルプラス通信料でご利用いただけます。
  ※EZチャンネルプラスの番組を手動でダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。
- EZチャンネルの番組では、1回の配信ごとにパケット通信料がかかります。1回のダウンロードで1番組が最大約5MBという大きなデータをダウンロードすることになりますので、ご利用の際には、パケット通信料定額サービスへのご加入をお勧めします。
  ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW62SHに機種変更された方は、「番組ガイドへ接続」にアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。お客様が登録していた番組を引継ぐことができます。
  ※一部引き継ぎできない番組もあります。ご了承ください。
- EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。「各種暗証番号について」（→P.42）をご参照ください。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 待受画面で[EZ]▶[■]で「EZチャンネルプラス」

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

EZチャンネルプラスの主な操作

① 番組を登録する

EZチャンネルプラスメニュー



「Myチャンネル」▶[■]

「番組ガイドへ接続」▶[■]

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大16件（うちEZチャンネルの番組は3件まで）登録できます。登録すると、自動的に番組データがダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。

② 番組を再生する

Myチャンネル画面



©KDDI

[アプリ]（メニュー）

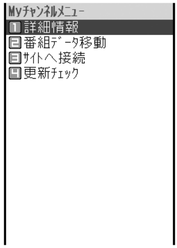
再生したい番組を選択▶[■]（再生）

選択した番組を見る

音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

③ 番組を保存する

Myチャンネルメニュー



「番組データ移動」▶[■]▶「データフォルダ」／「microSD」▶[■]

マルチフォルダ／ブックフォルダに保存

残しておきたい番組データは保存しておくことができます。番組データは本体／microSDデータフォルダの「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」へ、移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。

市販品のmicroSDカードをご利用の場合は、microSDデータフォルダへ保存することもできます。

※ 著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。

■ お知らせ

- EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組ともにEZチャンネルプラスメニューより操作します。

番組の登録

1 **EZチャンネルプラスメニューで「番組ガイドへ接続」▶ ■**

2 **番組のカテゴリを選択 ▶ ■ ▶ 番組を選択 ▶ ■ ▶「登録する」▶ ■**

以降の操作は画面の指示に従ってください。

EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録が可能 ※番組数に関係なく一律315円（税込）／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録が可能 ※ただし、1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨。
データサイズ（最大5MB／回）	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	全番組が無料	有料26番組／無料16番組（2008年6月現在）
最大登録番組数	最大16番組（うちEZチャンネルの番組を最大3番組含む）	最大3番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組配信の曜日のみ	登録翌日

■ お知らせ

- 番組によっては登録完了画面でも、番組データをダウンロードできます。
- 番組を登録した場合、配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に「」が表示されます。
- EZ番号を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。EZ番号について詳しくは、P.164をご参照ください。
- 配信時間内に自動受信が失敗しても、期限内に「更新する」を選択すると番組をダウンロードできます。（別途パケット通信料がかかります。）
- 登録した番組はEZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされますので、残しておきたい番組は「マルチフォルダ」に移動してください。（→P.177）
- 「再設定処理」が必要な場合があります。（→P.179）
- 接続される番組の登録先や番組の種類によっては、操作や表示画面が異なる場合があります。

番組の再生

Myチャンネルから再生

1 Myチャンネル画面で番組を選択▶[■]（再生）

■お知らせ

- 番組の再生可能期限、再生可能期間、再生回数の制限を超えている場合は再生できません。番組のダウンロードをしていない場合も再生できません。
- 番組の再生を途中で終了した場合、次回の再生開始時に番組を続きから再生するかどうか確認するメッセージが表示されます。「続きから再生」を選択すると、番組を続きから再生します。「最初から再生」を選択すると、番組を最初から再生します。
  ※番組によってはこの機能は利用できません。またこの機能は、「マルチフォルダ」では利用できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。ただし、再生途中で終了し、次回「続きから再生」する場合は、再生回数にカウントされません。
- 待受画面で[■]▶「データフォルダ」▶[■]▶「チャンネルボックス」▶[■]と操作しても、Myチャンネル画面を表示できます。
- 番組データ再生中の操作

操作キー	操作内容
[クリア/メモ]	一時停止（一時停止中に、メニュー表示された「再開」／「最初から再生する」／「終了」を選択できます。「再開」を選択すると一時停止を解除します。）
[□•]※	早送り（スキップ）
[•□]※	巻き戻し、長押しすると頭出し

操作キー	操作内容
[終話]	再生を終了
[アドレス帳]（音量↓）	音量を下げる
[アプリ]（音量↑）	音量を上げる
[■]	リンクの選択
[上下]	上下方向に移動
[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]	リンクの番号選択
[メール]	DBEXのON／OFFを切り替え

※番組によっては長押しで巻き戻し／早送りできます。
- 番組の再生時に調節した音量は、次回の再生まで保持されます。
- 番組データを移動している場合は、「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」から再生します。（→P.177）

Myチャンネルの内容



① 番組アイコン
② 番組タイトル
③ 更新状況

状況	内容
登録	番組の登録が完了してダウンロード待ち
更新あり	番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない • 更新チェックをしてください。
更新	番組データがダウンロード済み
更新未完了	番組データのダウンロードに失敗 • 次回配信日までお待ちください。
休止中	番組が休止中 • 更新チェックができません。
データなし	番組データを移動済み

④ 選択した番組がEZチャンネルプラスの場合に表示
⑤ 番組未再生の場合に表示

マルチフォルダ／ブックフォルダから再生

1 **EZチャンネルプラスメニューで「マルチフォルダ」▶ ■**

「ブックフォルダ」から再生する場合は、待受画面でE ▶ ◎で「EZブック」▶「ブックフォルダ」▶ ■と操作します。

2 **「データフォルダ」／「microSD」▶ ■ ▶ 番組を選択 ▶ ■**

■ お知らせ

- お買い上げ時の状態で、「マルチフォルダ」には「☆auのオススメ☆ケータイライフがもっと楽しく！」とサービス紹介番組「EZチャンネルプラスで広がるケータイライフ」がインストールされています。また、EZチャンネルプラスの番組がMyチャンネルに何も登録されていない場合、Myチャンネルを選択するとサービス紹介番組「EZチャンネルプラスで広がるケータイライフ」の再生確認画面が表示されます。

番組お知らせ機能

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。番組に情報が追加されたことをお知らせするので、前回再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。

■ お知らせ

- この機能をご利用いただくには「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時間は、「詳細情報」（→P.178）で確認できます。
- 「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」に番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 登録した番組にお知らせの設定がある場合、お知らせ受信音が鳴り、お知らせ画面に「□」が表示されます。■を押すとMyチャンネル画面が表示されます。番組を選択して■（再生）を押すと再生できます。
- 再生制限などにより番組を再生できない場合は、「番組お知らせ機能」は動作しません。

お知らせ表示

登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 **EZチャンネルプラスメニューで「お知らせ」▶ ■**

更新情報がある場合は、メッセージが表示されます。□（更新）を押して、更新する番組を選択すると、更新チェック（→P.178）を実行できます。

番組の保存

ダウンロードされた番組は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータは「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」へ移動して保存しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

番組データの移動

1 **Myチャンネルメニューで「番組データ移動」▶ ■**

2 **「データフォルダ」／「microSD」▶ ■ ▶「はい」▶ ■**

■ お知らせ

- 著作権情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は移動できません。
- 移動する番組がマルチデータの場合は「マルチフォルダ」に自動的に移動されます。移動時は移動先を選択できません。
- 「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に移動したデータは、EZチャンネルプラスメニューの「マルチフォルダ」やEZブックメニューの「ブックフォルダ」、または本体／microSDデータフォルダの「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」から再生できます。

サイトへ接続

番組にURLのリンク情報が含まれている場合は、サイトを表示できます。

1 Myチャンネルメニューで「サイトへ接続」▶■

詳細情報

1 Myチャンネルメニューで「詳細情報」▶■

番組の更新

更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新のチェックや番組のダウンロードが行えます。

1 Myチャンネルメニューで「更新チェック」▶■

■お知らせ

- Myチャンネル画面から更新チェックするには
  更新チェック日時が過ぎているのに更新されていないEZチャンネルの番組がある場合は、Myチャンネルの更新状況が「更新あり」の番組を選択すると番組更新の確認画面が表示されます。「はい」を選択して番組を更新してください。
- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 更新には時間がかかる場合があります。
- 「再処理設定」が必要な場合があります。(→P.179)

番組の解約

1 EZチャンネルプラスメニューで「番組ガイドへ接続」▶■▶「番組一覧」▶■▶「登録番組照会」▶■▶解約する番組の「解約先」を選択▶■

2 画面の指示に従って操作し、番組を解約

■お知らせ

- 番組を解約すると、「Myチャンネル」より番組データが削除されます。
- 番組を解約しても「マルチフォルダ」に移動した番組は再生できます。

EZチャンネルプラス設定

1 EZチャンネルプラスメニューで「EZチャンネルプラス設定」▶■

2 項目を選択▶■

項目		
自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定	
	ON	自動更新を設定する
	OFF	自動更新を設定しない
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面の表示／非表示を設定	
番組ガイドサーバ	番組ガイドサーバのURLを登録 • この設定を変更すると番組ガイドサーバへ接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。	
	URL変更	URLを変更 *1*「はい」▶■▶■（編集）▶URLを入力▶■▶アプリ（設定） • 半角256文字まで入力できます。
	初期化	URLをお買い上げ時の状態に戻す *1*「はい」▶■

コントロールサーバ	コントロールサーバのURLを登録 • この設定を変更すると接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。	
	URL変更	URLを変更 **1**「**はい**」▶■▶■（**編集**）▶**URLを入力**▶■▶アプリ（**設定**） • 半角256文字まで入力できます。
	初期化	URLをお買い上げ時の状態に戻す **1**「**はい**」▶■

■ **お知らせ**

- 「自動更新チェック」は、番組が登録されていない場合は設定できません。
- 「自動更新チェック」を「OFF」に設定していても、更新チェック日時を過ぎている場合は番組を更新できます。
- 「自動更新チェック」を「OFF」から「ON」へ設定を変更した時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
- 「自動更新チェック」を「ON」に設定すると、「EZweb制限〈M422〉」を設定していても、番組は更新されます。
- 「自動更新チェック」の設定により、待受画面に表示されるアイコンが異なります。
- 「手動更新チェック確認」は、番組が登録されていないときでも設定できます。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW62SHに機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をW62SHで引き継ぎお楽しみいただけます。
※一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

1 EZチャンネルプラスメニューで「番組ガイドへ接続」▶■▶「機種変更された方へ」▶■▶画面の指示に従って操作し、番組を登録

■ **お知らせ**

- 再設定処理
  番組の登録／更新時、番組照会時などにおいて、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従いW62SH内の情報を設定し直してください。設定し直した状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードできます。
  ※設定には時間がかかる場合があります。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」を選択して、登録状態を最新の状態に設定してください。
  ※設定には時間がかかる場合があります。

EZニュースフラッシュ

EZweb契約要

EZニュースフラッシュは、無料でニュースや天気、占いの最新情報が待受画面に届く情報配信サービスです。
待受画面上では、選択したエリアの天気を表示するアイコンや、最新のニュースが流れるテロップが常時表示され、テロップ／ウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。
また、設定により地域別の天気情報や星座別の占い情報が、待受画面のウィンドウからいつでも簡単に確認できます。
EZニュースフラッシュは、EZwebの初期設定（→P.45）のあとに簡単な設定を行うだけで、すぐにご利用になれます。マルチキャスト通信方式（→P.172）で配信される情報は、すべて無料です。

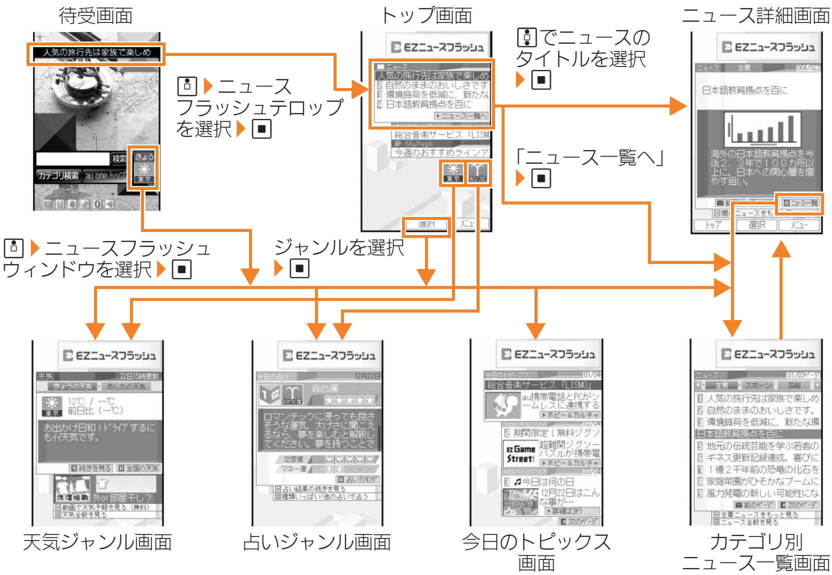
EZニュースフラッシュの配信情報

ジャンル	内容
ニュース	主要ニュース／スポーツニュース／芸能ニュースの3カテゴリ
天気	今日と明日の天気、気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運／金運／恋愛運とその星座間のランキング情報
今日のトピックス	注目キーワード情報、「今日」にまつわる情報、特集情報、au関連サービス情報など

※配信されるニュースは1時間に1回程度更新されます。

配信されたニュース／天気／占いのチェック

待受画面で[◎]を押して、テロップ／ウィンドウを選択して[■]を押します。



■ お知らせ

- EZニュースフラッシュの自動受信は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります。パケット通信料がかかる場合は、確認画面が表示されます。（→P.182）
- 「au one My Page」（→P.186）を利用設定している場合、EZニュースフラッシュのトップ画面から「My Page」を選択すると、My Pageの更新内容を確認できます。
- 災害用伝言板が起動している際、EZニュースフラッシュのカテゴリ「今日のトピックス」の情報として配信されます。
- 「▲上キー +OKボタンで、再設定を行って下さい。」と表示された際は、ニュースフラッシュを最新の状態にするため、ニュースフラッシュテロップを選択してください。
- 「EZニュースフラッシュ（無料）をご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースフラッシュアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された際は、ニュースフラッシュアプリを削除したあとに、再度EZニュースフラッシュアプリのダウンロードを行ってから使用してください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

利用設定

EZニュースフラッシュは簡単な設定（無料）でご利用いただけます。「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）の操作に続いてEZニュースフラッシュの設定を行ってください。

1 待受画面で□▶テロップを選択▶■▶「はい」▶■▶「OK」▶■

設定が完了します。完了したあとに待受画面に戻ると、テロップに「次回配信までしばらくお待ち下さい。」とメッセージが流れます。

■ お知らせ

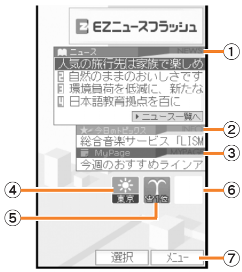
- EZニュースフラッシュのご利用設定は、Eメール／EZwebの初期設定時以外でも、またいったん解除したあとでも簡単に設定できます。待受画面でテロップ／ウィンドウを選択して■を押し、画面の指示に従って設定します。
- 設定を解除するにはテロップを選択して■を押し、[アプリ]（メニュー）▶「サービス設定解除」▶■▶「YES」▶■▶画面の指示に従って操作します。設定が解除され、ニュースは配信されなくなります。
- 設定の際に「データフォルダが一杯です。データフォルダのデータを削除しますか？」と表示された際は、データフォルダから不要なデータを削除してから設定を行ってください。

情報の閲覧

ニュースフラッシュテロップから情報を閲覧

トップ画面からは、配信された最新ニュースの詳細をはじめ、各ニュースカテゴリや天気、占い、今日のトピックスのページなどへアクセスできます。

1 待受画面で□▶テロップを選択▶■



EZ ニュースフラッシュ
トップ画面

① ニュース見出し	ニュースカテゴリごとの最新ニュースを表示
② 今日のトピックス	「今日のトピックス」ジャンルのトップへ
③ My Page	「au one My Page」サービスの更新情報を確認
④ 天気ナビアイコン	「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報閲覧
⑤ 占いナビアイコン	「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示
⑥ 拡張ナビアイコン	新たな情報が配信された際に詳細を表示
⑦ 設定メニュー	EZニュースフラッシュに関する設定（→P.182）

■ お知らせ

- テロップに広告が表示されているときに選択すると、広告画面が表示されます。

ニュースフラッシュ画面表示後の操作

ニュースフラッシュ画面、表示後の操作は次の表のとおりです。
ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

操作キー	操作内容
[■]	項目を選んで押す：次の画面を表示
[↕]	カーソルの移動、画面を上下にスクロール
[↔]	ニュース（一覧画面）：ジャンルを切り替え 天気（詳細コメント）：今日／明日の天気を切り替え
[✉]／[EZ]	ニュース（一覧画面）：ページ切り替え ニュース（詳細画面）：記事を切り替え
[アプリ]	メニューを表示
[📖]	トップ画面に戻る
[クリア/メモ]	1つ前の画面に戻る

ニュースフラッシュウィンドウから情報を閲覧

1 待受画面で[↕]▶ウィンドウを選択▶[■]

「待受画面ウィンドウジャンル設定」で設定したジャンル画面が表示されます。

お知らせ

- 待受画面で[アプリ]▶「EZニュースフラッシュ」▶[■]（起動）と操作しても、トップ画面を表示します。

EZニュースフラッシュの設定

1 待受画面で[↕]▶テロップを選択▶[■]▶[アプリ]（メニュー）▶項目を選択▶[■]

項目		内容
手動更新		手動で情報を更新（→P.183）
天気・占い設定	天気エリア設定	地域を設定
	占い生年月日設定	生年月日を設定
文字サイズ設定		表示する文字サイズを小（通常）／中から選択して設定 • お買い上げ時は「小（通常）」に設定されています。
画面設定	着せ替え設定	「cube」、「cube_black」、「cool」から選択して画面背景を切り替え
	待受画面テロップ表示設定	常に表示する／隠すから選択して設定
	待受画面ウィンドウ表示設定	常に表示する／隠すから選択して設定
	待受画面ウィンドウジャンル設定	ニュース／今日の天気／明日の天気／占い／今日のトピックスから選択して設定
	お気に入りニュースカテゴリ設定	待受画面のテロップやトップ画面のニュース一覧に、優先して表示させるニュースカテゴリを設定 **1 カテゴリを選択▶[■]**
通信確認画面・エリア確認設定	通信確認画面表示設定	パケット通信料が発生する場合に確認画面を表示する／表示しないを設定
	エリア確認	EZニュースフラッシュのサービスエリア内にいるかどうかを確認
サービス概要	サービス説明	EZニュースフラッシュのサービス内容を説明
	よくあるご質問	EZニュースフラッシュのよくあるご質問を確認
	利用規約	EZニュースフラッシュの利用規約を表示
サービス設定解除		EZニュースフラッシュのサービスを解除

お知らせ

- テロップ／ウィンドウに何も表示されない場合、本体を開閉したり、アプリを起動するなどの動作を繰返してください。または次回配信までお待ちください。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。

■お知らせ

- ご利用の際には、天気のエリア設定と占いの生年月日設定、待受画面ウィンドウジャンル設定を行ってください。

ニュースフラッシュ設定

ニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウは、待受画面での表示／非表示（隠す）を設定できます。また、ニュースフラッシュテロップのみ、スクロールスピード、文字サイズも設定できます。（→P.279）

自動受信と手動更新

EZニュースフラッシュのご利用設定が完了すると、最新ニュースを自動受信できるようになります。電話着信中、Eメール／Cメール受信中、受信状態（圏外、電源OFFなど）により、自動受信が完了されない場合があります。その際は次回配信をお待ちいただくか、ニュースフラッシュのメニューより手動更新を行ってください。

手動更新する

1 待受画面で[キー] ▶ テロップを選択 ▶ [■] ▶ [アプリ]（メニュー）▶「手動更新」▶ [■]

2 「YES」▶ [■] ▶「OK」▶ [■]

■お知らせ

- 手動更新すると、パケット通信料がかかります。「手動更新」選択時に、パケット通信料に関する確認画面が表示されます。
- 情報が更新されるたびに、一定期間を経過した受信済みの古い情報は自動的に削除されます。

訂　正　青線枠内は記載削除
W62SHにはサービスダウンロードガジェットはインストールされていません。

au one ガジェット／検索ウィンドウ

EZweb契約要

au one ガジェット

W62SHはau one ガジェットに対応しています。au one ガジェットとは、ガジェットと呼ばれるアプリケーションをダウンロードして待受画面で利用することができる機能です。待受画面で表現力豊かで便利なコンテンツが楽しめます。

■ お知らせ

- au one ガジェットのダウンロードおよびガジェットでの通信やガジェットの情報更新には別途通信料が発生します。
- お買い上げいただいてすぐにau one ガジェットをご利用いただけるよう、サービスダウンロードガジェットコンテンツがデータフォルダにあらかじめインストールされています。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うとデータフォルダのガジェットコンテンツは削除されます。
  ※削除されたサービスダウンロードガジェットコンテンツは各ガジェットの提供元EZwebサイトから再取得可能です。各ガジェットの提供元EZwebサイトにはSH@ez（シャープ携帯専用サイト）からアクセスすることができます。ダウンロードには別途通信料がかかります。
- ガジェットコンテンツの操作方法や内容については各ガジェットコンテンツの提供元にお問い合わせください。
- ガジェットコンテンツの詳細情報（データフォルダからガジェットコンテンツを選択▶[アプリ]（サブメニュー）▶「詳細情報」▶[■]）で「自動更新頻度」が「通信なし」となっていないガジェットコンテンツは、待受に設定すると自動で通信を行います。通信は詳細情報の「自動更新頻度」に表示されている頻度で行います。
- ガジェット表示中は、待受画面の背景のアニメーションなど（Flash®時計表示も含む）が停止した状態となります。

au one ガジェットの設定

ガジェットコンテンツを設定し、待受画面にガジェットを表示します。

1 待受画面で[上]▶「[設定]」を選択▶[■]

すでにガジェットが設定されている場合は、待受画面で[上]▶au one ガジェットを選択▶[アプリ]（サブメニュー）▶「ガジェット選択」▶[■]と操作します。

ガジェット



2 項目を選択▶[■]

オリジナル	Eメール	Eメールの未読メール情報を表示
	Cメール	Cメールの未読メール情報を表示
	フォトスライドショー	「フォトフォルダ」と「グラフィック」フォルダの画像を表示
	カレンダー	カレンダーを表示
	ミュージックフォルダ	データフォルダの「着うたフル」フォルダの楽曲情報を表示
	発着信履歴表示	発着信の履歴を表示
データフォルダ	データフォルダに保存されているガジェットコンテンツから選択	
EZwebで探す	EZwebに接続し、ガジェットコンテンツをダウンロード	
OFF	ガジェットコンテンツを待受画面に表示しない	

■ お知らせ

- 待受画面で[■][3][1][2]▶「ガジェット」▶[■]▶「ガジェット選択」▶[■]と操作しても待受画面に表示するガジェットコンテンツを設定できます。

ガジェットの操作方法について

1 待受画面で[上]▶au one ガジェットを選択▶[■]

■ お知らせ

- ガジェット操作中に[アプリ]（手動更新）が表示されているガジェットコンテンツは、[アプリ]を押すと通信を行い情報を取得します。
- au one ガジェットにカーソルを合わせた状態で[左右]を押すと本体に格納されているガジェットコンテンツを順番に見ることができます。
- [アプリ]（サブメニュー）を押すと、次の項目を設定できます。サブメニューの項目は操作するときの状況によって異なります。

ガジェット選択	ガジェットを選択
登録	選択したガジェットを使用
透明度選択	ガジェットが透ける度合いを設定
背景色選択	ガジェットの背景色を設定
フレーム選択	ガジェットのまわりにお好きな枠を表示
自動更新履歴	ガジェットの最新の自動更新日時を表示

検索ウィンドウ

待受画面からEZwebやパソコン向けサイトの検索や閲覧ができます。

1 待受画面で[上]▶検索ウィンドウを選択▶[■]

「カテゴリ検索」▶[■]と操作すると、au one トップのカテゴリ検索にアクセスします。また、「au one トップ」▶[■]と操作すると、au one トップにアクセスします。



検索ウィンドウ

2 文字を入力▶[■]▶「検索」▶[■]▶「EZwebで検索」／「PCサイトビューアーで検索」※▶[■]

※「今後も確認する」のチェックを外すと、以降、選択画面は表示されません。

■ お知らせ

- 「表示情報設定〈M312〉」の「検索ウィンドウ」で待受画面に検索ウィンドウを表示する／しないを設定できます。

検索ウィンドウの設定

1 待受画面で[上]▶検索ウィンドウを選択▶[アプリ]（サブメニュー）▶項目を選択▶[■]

透明度選択	検索ウィンドウの領域内の透明度を選択	
検索エンジン指定	文字を入力してサイトを検索するときの検索エンジンを設定	
	EZweb固定	EZwebに接続して検索
	PCサイトビューアー固定	PCサイトビューアーに接続して検索
	毎回選択	EZweb／PCサイトビューアーを毎回選択

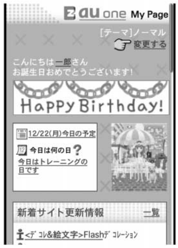
au one My Page

EZweb契約要

au one My Pageでは、お客様専用の「My Page」が作成されます。「My Page」をお客様のお好みどおりにアレンジし、知りたい情報を選んで表示できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行えます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。
また、au one-IDをお持ちのお客様はケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

au one My Pageの利用について

au one My Pageをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。au one My Pageへの接続は、次の各機能から行うことができます。



au one My Page
のトップページ

起動元		接続先
データフォルダ	フォルダ一覧画面のサブメニュー（→P.145）	au one データフォルダのトップページ
	データ一覧画面のサブメニュー（→P.145）	
EZweb	お気に入りリスト画面のサブメニュー（→P.166）	お気に入りURLのトップページ
	au one トップ▶マイページ（→P.161）	au one My Pageのトップページ
EZニュースフラッシュ	ニュースフラッシュテロップを選択して表示されたEZニュースフラッシュのトップ画面（→P.181）	au one My Pageのトップページ

■お知らせ

- 一定期間、お客様による本サービスの利用が全くない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
- au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
- サーバへのデータの保存およびデータを戻す、データを見る場合には通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがあるのでご注意ください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

au one My Pageの会員登録

au one My Page関連機能からau one My Pageへ初めて接続しようとすると、au one My Pageの会員登録画面またはゲスト用My Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 会員登録画面で「利用規約」▶ ■

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 「利用規約に同意」▶ ■

登録が完了します。

■ お知らせ

- 登録が完了すると、お客様の専用ページ「My Page」が作成されます。My Pageに接続して「各種設定」よりMy Pageのデザイン変更などが行えます。

au one データフォルダ

W62SHまたは、パソコンから保存したデータが、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	W62SHから保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振分けて保存 • フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータを保存 • 5個のサブフォルダを作成できます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータを保存

au one データフォルダの各フォルダでは次の機能が使えます。

ソート		データの一覧をファイル名順／更新日順に切り替え
表示切替		データの一覧をリスト表示／サムネイル表示に切り替え
ファイル検索		キーワードを入力して検索
（データ一覧画面／詳細画面の）プルダウンメニュー	削除する	選択（チェック）したデータを削除
	投稿する	選択（チェック）したデータを「au one アルバム」、「au one ブログ」へ投稿
	フォルダ間移動する	選択（チェック）したデータをフォルダ※を指定して移動
	フォルダ間コピーする	選択（チェック）したデータをフォルダ※を指定してコピー
（データの詳細表示画面から）	編集する	データを編集 • 著作権なしデータの場合、詳細表示画面から編集可能な項目（ファイル名、説明文など）が表示され、編集できます。

※ケータイフォルダ／個人サブフォルダを選択できます。

お気に入りURL

W62SHのお気に入りを保存して、お預かりメニューのお気に入りURLからお気に入りサイトに接続できます。

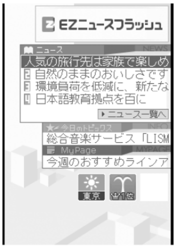
ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示

My Page更新通知

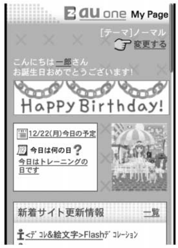
au one My Pageの情報が更新されると、お知らせ画面に「!」（My Page新着あり）が表示されます。「!」を選択または待受画面に戻してニュースフラッシュテロップを選択すると、EZニュースフラッシュのトップ画面（→P.181）が表示され、更新内容を確認できます。



お知らせ画面で「!」を選択▶■



「My Page」▶■▶「YES」▶■





▶ニュースフラッシュテロップを選択▶■

au one My Page

EZナビ

EZweb契約要

EZナビでできること

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。



→ E



EZサービス
メニュー

で「EZナビ」→



EZナビメニュー

外出先では「EZナビウォーク」

外出先で役立つ各種メニューを表示します。



EZナビウォーク画面

ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認
乗換検索する（無料※2）※1	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン連携サービスのご案内
インフォメーション	会員登録やお問い合わせ

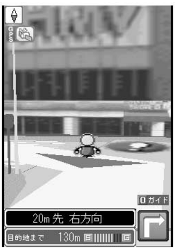
※1　音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただけます。（→P.192）
※2　一部メニューは有料となります。

現在地を調べる



初回測位結果が「★」で表示されます。地図表示後は連続測位により「人」でリアルタイムな現在地を表示します。（→P.197）

3Dナビ



ガイダンスポイントや目的地周辺で、3D表示に切り替わります。（→P.194）

Navigation engine by
NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／
ジオ技術研究所
Z06A−第2137号

EZナビ

助手席の方が、ドライブルートを確認するには「EZ助手席ナビ」

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声&地図でご案内するサービスです。詳しくは、「EZ助手席ナビ」(→P.195)をご参照ください。



EZ助手席ナビ画面

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ」

「安心ナビ」アプリは、3つの機能から成り立っています。
「いつでも位置確認」(月額有料)、「位置確認メール」(月額無料)、「エリア通知」(月額無料)
これらの機能では、W62SHからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認したり、また、あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき(またはそこにいる)、出たとき(またはそこにいない)に、特定のau電話へ自動的にメール通知をします。詳しくは、「いつでも位置確認の利用」(→P.201)、「位置確認メールの利用」(→P.208)、「エリア通知の利用」(→P.206)をご参照ください。



安心ナビメニュー画面

災害時に周辺の避難所や自宅を案内する「災害時ナビ」

W62SH本体にあらかじめ用意されている地図データを使って周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。(「避難所マップ」)※1
また「災害時ナビ」EZwebサイトでは、お客様が指定された2地点間(会社から自宅など)の帰宅支援ルートをご案内する「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。※2

※1 ご自宅の方向を示すには、あらかじめau電話のアドレス帳にご自宅のGPS情報を登録し、目的地設定する必要があります。
※2 一部コンテンツは有料となります。



避難所マップ



帰宅支援マップ

地図:昭文社/調製:アジア航測

■ お知らせ

- 画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
- 「災害時ナビ」をご利用の場合、GPS衛星の状況などにより現在地確認に時間がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、EZナビウォークの「ナビをする」の「目的地を検索する」を使います。また、目的地を検索した際、My地点へ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

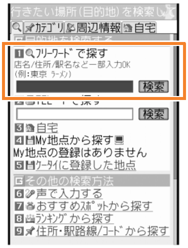
例：「東京タワー」または「03XXXXXXXX」で検索する場合

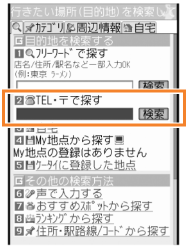
ランドマークや店舗などの名前、駅／空港名、住所で検索できます

電話番号や郵便番号で検索できます



「ナビをする」▶■▶「目的地を検索する」▶■



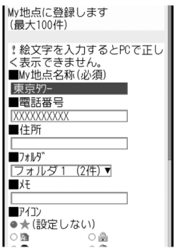


「フリーワードで探す」の入力欄を選択▶■▶「東京タワー」と入力▶■▶「検索」▶■▶検索結果から目的の店舗／施設を選択▶■

「TEL・〒で探す」の入力欄を選択▶■▶「03XXXXXXXX」と入力▶■▶「検索」▶■

検索した目的地の情報が表示されます

現在地からナビゲーション



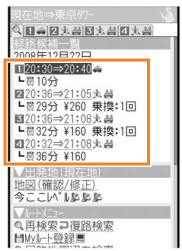
My地点登録画面

「スポット情報を保存」▶■▶「My地点へ保存」▶■



目的地情報画面

「ここへ行く」▶■▶「はい」▶■



検索結果画面

前回検索したルートは

直前の検索結果は、「履歴／登録で探す」から簡単に表示できます。



「ナビをする」▶■▶「履歴／登録で探す」▶■▶「ルート履歴」▶履歴を選択▶■

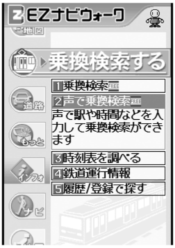
■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

声de入力を使う

「声で乗換検索」、「声で地図検索」、「目的地を検索する」では、声de入力機能を使って、音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選択したあと、「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。

例：「声で乗換検索」

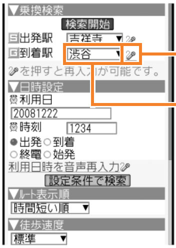


「乗換検索する」▶■▶「声で乗換検索」▶■





発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様の発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、プルダウンですべての候補が表示されます。すべての候補の中に、お客様が発声した言葉がない場合には、テキストで入力したり、もう一度誤った条件だけを音声で入力することができます。



選択すると、音声でその項目を再入力できます。

プルダウンで表示される複数候補。「テキスト入力」を選択すると、条件をテキストで入力できます。

うまく話すヒント！

- 話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
- あまり大きな声で話さないようにします。
  周りがうるさいときは特に、大きな声では話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

■ お知らせ

- 声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。

声で乗換検索する

「声で乗換検索」では、次の項目を音声で入力できます。

項目	説明
出発駅	出発（乗る）駅をお話しください。※
到着駅	到着（降りる）駅をお話しください。※
利用日	乗換検索を調べたい日にちをお話しください。省略すると、現在の日にちが設定されます。
時刻	出発、または到着したい時刻をお話しください。省略すると、現在時刻が設定されます。
到着／出発	「到着」／「出発」のどちらかをお話しください。省略すると、「出発」が設定されます。

※ 省略はできません。

声で目的地／地図検索する

「目的地を検索する」、「声で地図検索」では、次のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地を検索できます。

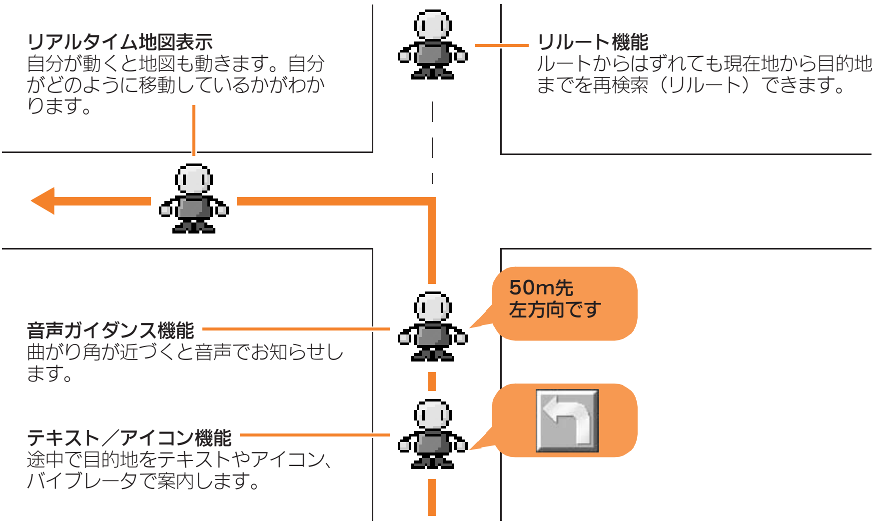
住所	探したい住所をお話しください。※1
電話番号	探したい場所の電話番号をお話しください。※2
店名／施設名	探したいお店や施設の名前をお話しください。
駅／空港	探したい駅名や空港名をお話しください。

※1　丁目や番地まで言わなくても検索できます。
※2　市外局番から、10桁の番号を続けてお話しください。

■ お知らせ

- 路線名は言わないでください。
- 空港名を言う場合は、末尾に「空港」をつけてください。

ナビゲーション中は…



災害時ナビ

あらかじめ用意されている地図データを使って周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また「災害時ナビ」EZwebサイトでは、「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。

1 EZナビメニューで「災害時ナビフォルダ」▶ ■ ▶「災害時ナビ」▶ ■

2「災害時ナビ」データを選択 ▶ ■

3 ◘で「スタート」▶ ■

「災害時ナビメニュー」が表示されます。
0 を押しても、「災害時ナビメニュー」を表示できます。



災害時ナビメニュー

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認
災害時ナビサイト	EZwebサイト「災害時ナビ」へ接続
災害時ナビとは	災害時ナビの説明
地図の見方	地図の見かたの説明
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介

■ お知らせ

- 地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

3Dナビ

「3Dナビ」では、ルート案内中に交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺で3D表示に切り替わります。標準マップ、3Dナビへは簡単なキー操作で切り替えることができます。

標準MAP



標準MAP表示

1



スカイビュー表示

3 ／■（MENU）▶「3Dナビ ONにする」▶ ■

3 ／ｱﾌﾟﾘ（標準MAP）／■（MENU）▶「3Dナビ OFFにする」▶ ■

3Dナビ



目線表示

1 ／📖（視点切替）



スカイビュー表示

■ お知らせ

- 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
- 「3Dナビ」では、地図表示のための通信量が大きくなります。
- 「3Dナビ」は、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。

EZ助手席ナビ

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声&地図でご案内するサービスです。





EZ助手席ナビ画面

目的地を検索する	店名やTEL、住所などから目的地を設定、音声案内
現在地を確認する	今いる場所の地図や周辺の施設などを検索
道路情報を見る	全国のリアルタイムな渋滞や道路情報を検索
もっと助手席ナビ	ドライブスポットやガソリンスタンド検索、燃費管理ツールなど便利な機能を利用
インフォメーション	会員登録／解約、お知らせ、お問い合わせ

■ お知らせ

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
- お客様が自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
- お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- FMトランスミッター（→P.327）をご利用になると、FMチューナーを搭載するカーステレオなどで音声案内を聞くことができます。

EZナビについて

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認したり、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビ」など、様々なサイトをご利用いただけます。

■ お知らせ

- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとして各アプリがインストールされています。W62SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。（地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。）
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
- 通話中は、EZナビをご利用になれません。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZナビメニューについて

EZナビウォーク	地図の表示や、目的地までのナビゲーション
EZ助手席ナビ	同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声&地図でご案内（→P.195）
安心ナビ	W62SHの操作で、au電話の位置を確認（→P.202）したり、登録した時間帯、エリアにてアラームでお知らせ（→P.206）
災害時ナビフォルダ	災害時ナビのデータを保存（→P.198） • あらかじめ「避難所マップ」が保存されています。
地図フォルダ	地図ビューアーで利用できる様々な地図コンテンツを保存
EZナビサイトへ接続	EZナビを利用できる公式サイトにアクセス
EZナビ設定	EZナビに関する設定（→P.211）

EZナビウォークの利用

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

EZナビウォークについて

お出かけ時に役立つ次の各種ナビゲーションメニューを利用できます。

ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認
乗換検索する（無料※2**）**※1	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン連携サービスのご案内
インフォメーション	会員登録やお問い合わせ

※1　音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただけます。
※2　一部メニューは有料となります。

■ お知らせ

- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録が必要なメニュー（有料）があります。
- GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
  - ・「GPS情報通知設定」（→P.211）を「ON（確認あり）」に設定している場合に表示されます。
  - ・「GPS情報通知設定」を「ON（確認なし）」に設定している場合は確認画面が表示されずに、次の画面が表示されます。
  - ・「GPS情報通知設定」を「OFF」に設定している場合は、EZナビウォークを利用できません。設定を「ON（確認あり）」／「ON（確認なし）」にしてください。
- GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

A	およそ50m未満の誤差
B	およそ50～300m未満の誤差
C	およそ300m以上の誤差（受信環境の良い場所で再度取得してください。）

- FMトランスミッター（→P.327）をご利用になると、FMチューナーを搭載するカーステレオなどで音声案内を聞くことができます。

現在地の表示

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動的にスクロールします。

1 **EZナビウォークを表示▶「地図を見る」▶[■]▶「現在地を調べる」▶[■]**
GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 **「はい」▶[■]**
GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。
地図画面表示中に次の操作ができます。



現在地の地図

操作キー	操作内容
[アプリ] （[ズーム]／[ズーム解]）	地図の縮小拡大の開始／停止 • 地図の拡大中に[↑]／[↓]を押すと縮小／拡大できます。
[十字キー]	地図のスクロール
[＊]／[＃]	地図の左回転／右回転

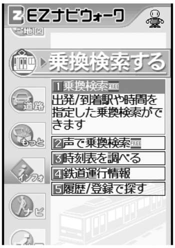
■ お知らせ

• 地図画面表示中に[■]（[MENU]）▶「この場所を…」▶[■]▶「スポット情報を保存」▶[■]▶「はい」▶[■]と操作すると、取得したGPS情報をMy地点やアドレス帳、データフォルダ、プロフィールなどに保存することができます。アドレス帳に保存する場合は、「新規一括登録」／「GPS情報追加登録」を選択します。

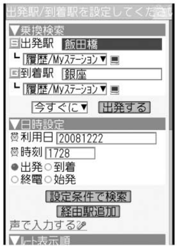
新規一括登録	検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に登録
GPS情報追加登録	検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

乗換検索

出発駅と到着駅を入力するだけで、路線名、乗換駅、時刻、所要時間を調べることができます。もちろん、始発や終電車の時刻がわかる他、出発／到着時刻の指定もできます。乗換車両もわかります。（対応路線のみ）



「乗換検索」▶[■]



出発時間を選択▶「出発する」▶[■]▶候補を選択▶[■]



1 **EZナビウォークを表示▶「乗換検索する」▶[■]▶「乗換検索」▶[■]**

2 **「出発駅」／「到着駅」を入力▶出発時間を選択▶「出発する」▶[■]**

出発駅	出発（乗る）駅を入力
到着駅	到着（降りる）駅を入力
出発時間	「今すぐに」、「5分後に」～「30分後に」から選択 • 出発／到着／終電／始発の条件を設定できます。

■ お知らせ

- 条件を設定して検索できます。EZナビウォークを表示▶「乗換検索する」▶[■]▶「乗換検索」▶[■]▶「出発駅」／「到着駅」を入力▶項目を設定▶「設定条件で探索」▶[■]

日時設定	利用日／時刻を設定 • 出発／到着／終電／始発の条件を設定できます。
経由駅追加	経由駅を設定
ルート表示順	時間短い順／運賃安い順／乗換少ない順の条件を設定
徒歩速度	標準／ゆっくり／せかせかの条件を設定
使用路線	飛行機／新幹線／特急線／路線バス※／その他有料路線の条件を設定

※ 対応路線のみです。

現在地メールの作成

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。
GPSメール受信時の操作については、「Eメールの受信」（→P.92）をご参照ください。

1 **EZナビウォークを表示▶「地図を見る」▶[■]▶「現在地を調べる」▶[■]▶「はい」▶[■]**
取得したGPS情報に基づいた地図を表示します。

2 **地図を表示中に[■]（[MENU]）▶「この場所を…」▶[■]▶「メールを送信」▶[■]**
GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

3 **Eメールを作成し、送信**

災害時ナビの利用

あらかじめ用意されている地図データを使って周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また「災害時ナビ」EZwebサイトでは「帰宅支援マップ」など、様々なコンテンツをダウンロードすることができます。

メニューを表示する

1 **EZサービスメニューで「災害時ナビフォルダ」▶[■]▶「災害時ナビ」▶[■]**

2 **「災害時ナビ」データを選択▶[■]**

3 **[◎]で「スタート」▶[■]**
「災害時ナビメニュー」が表示されます。
[0]を押しても、「災害時ナビメニュー」を表示できます。



災害時ナビメニュー

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認
災害時ナビサイト	EZwebサイト「災害時ナビ」へ接続
災害時ナビとは	災害時ナビの説明
地図の見方	地図の見かたの説明
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介

避難所案内マップを表示する

1 災害時ナビメニューで「避難所マップ」▶[■]

地図ビューアーが起動し、GPS情報取得が始まります。
GPS情報取得が完了すると現在地の周辺情報が表示され、広域避難所や駅、病院などの位置を確認することができます。
地図ビューアーでは次の操作を行うことができます。



操作キー	操作内容
[📖]／[アプリ]	地図の拡大／縮小
[＊]／[＃]	地図の回転
[■]	地図ビューアーサービスメニュー表示／スポット選択※
[クリア/メモ]	戻る

※カーソルがスポットアイコン上にある場合に選択できます。

地図：昭文社／調製：アジア航測

■ お知らせ

- 電波状況によりGPS情報取得に時間がかかる場合があります。

目的地設定をする

1 [✥]で行きたいスポット（広域避難所／駅）を選択▶[■]

スポット詳細情報が表示されます。

2 「目的地に設定する」▶[■]▶「はい」▶[■]▶「OK」▶[■]

表示中のスポットを目的地に設定することができます。
目的地に設定したスポットにはゴールマークが表示され、また現在地と赤いラインで表示されます。

■ お知らせ

- 表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
- 避難の際は周囲の安全に十分注意し、警察・消防や自治体などから指示がある場合は必ず従ってください。
- 上記の説明はW62SHにプリセットされた避難所マップのものですが、帰宅支援マップなどのダウンロードコンテンツも上記と同様の操作となります。

安心ナビについて

安心ナビをご利用になる前に

「安心ナビ」をご利用になる前には、あらかじめ「安心ナビ」対応機種同士で、事前に電話番号をアドレス帳に登録し、また、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意し、ナビパスワードの設定が必要になります。画面の指示に従い、操作してください。

利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、次のような利用規約同意画面が起動します。「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

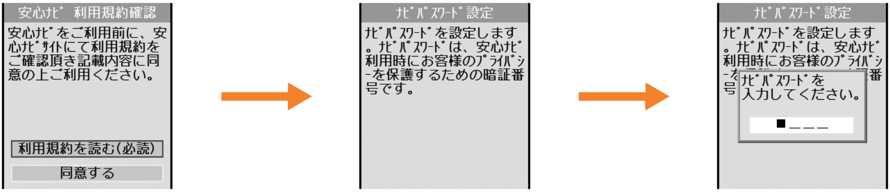
ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビサービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前にはナビパスワード（任意の4桁の数字）の設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

1 EZナビメニューで「安心ナビ」▶[■]

2 「利用規約を読む（必読）」▶[■]▶内容を確認▶[☎]▶「同意する」▶[■]

3 ナビパスワードを入力▶[■]



利用規約同意画面

■ お知らせ

- ナビパスワードは「0000」に設定できません。
- 設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。
- 「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
- 位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料のほかに情報料がかかる場合があります。
- 「安心ナビ」をご利用前には必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。（※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。）
- Cメールのご利用を停止している場合や、「EZアプリ制限〈M425〉」を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。
- EZアプリ送信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
- 「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。

安心ナビメニューを表示する

1 EZナビメニューで「安心ナビ」▶[■]▶ナビパスワードを入力▶[■]



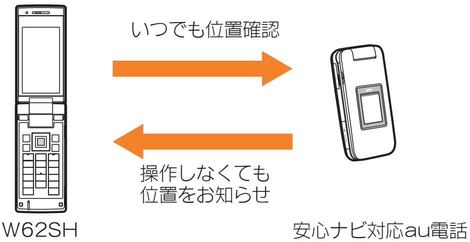
安心ナビメニュー画面

いつでも位置確認の利用

いつでも位置確認は、W62SHからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置が確認できるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作は必要ありません。

〈代表的なご利用例〉

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認することができます。



いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.200）をご参照ください。

■ お知らせ

- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録（有料）が必要です。
- 登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビアプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。

いつでも位置確認画面を表示する

1 安心ナビメニュー画面で「いつでも位置確認」▶ ■

いつでも位置確認画面が表示されます。
許可ユーザーリスト（→P.204）に未許可のau電話がある場合は、許可ユーザーリストの項目に「未」と表示されます。

パートナーリストの登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ相手に位置確認を許可してもらう必要があります。最大5件まで登録できます。

※登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は位置確認の許可ができませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

1 いつでも位置確認画面で「位置確認」▶ ■

パートナーリスト画面が表示されます。

2 1～5を選択 ▶ ■（新規）▶ ■

3 アドレス帳を選択 ▶ ■（詳細）▶ 電話番号を選択 ▶ ■ ▶「送信」▶ ■

登録するau電話に登録情報が送信されます。

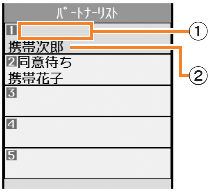
4 ■ ▶ ⊟

待受画面に戻ります。au電話は、パートナーリストに「同意待ち」として登録されます。同意待ちのau電話が位置確認を許可すると、「同意待ち」の表示が消えます。

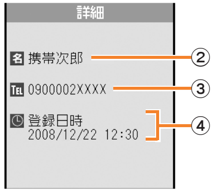
■ お知らせ

- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。

パートナーリスト画面の見かた



アプリ（メニュー）▶「詳細表示」▶■



① 登録したau電話の状態

表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能）※

※ 同意待ちのau電話で位置確認を許可するまでお待ちください。
　■（再登録）▶「送信」▶■と操作すると、登録情報をもう一度送信できます。

② 登録したau電話の名前
③ 登録されたau電話の電話番号
④ パートナーリスト画面に登録した日時

■ お知らせ

- パートナーリスト画面で登録が完了しているau電話を選択してアプリ（メニュー）を押すと、次の操作ができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角最大12文字で入力
削除	選択したau電話を削除

位置確認の利用

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面で「位置確認」▶■

2 位置確認が許可されているau電話を選択▶■（確認）▶「位置確認」▶■

W62SHからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。
「地図を表示」を選択すると、au電話の位置を地図で確認できます。
「住所を表示」を選択すると、au電話の位置を住所で確認できます。
「もう一度確認」を選択すると、位置確認メッセージを再送信できます。

自動確認設定

いつでも位置確認で位置を確認するau電話をパートナーリストから選択し、開始／終了時刻や動作間隔などを設定すると、定期的に自動で位置確認を行います。

1 いつでも位置確認画面で「自動確認設定」▶ ■ ▶「はい」▶ ■

「次回以降は表示しない」にチェックを入れると、次回から表示されなくなります。

2 項目を選択 ▶ ■

項目		内容
設定	OFF	自動確認設定を無効
	ON	自動確認設定を有効
	クリア	設定内容をお買い上げ時の状態に戻す
パートナー選択	位置を自動確認するau電話を設定 1 au電話を選択 ▶ ■	
開始時刻	自動確認を開始する時刻を設定 1 時刻を選択 ▶ ■ 時刻設定は、10分単位で設定できます。	
終了時刻	自動確認を終了する時刻を設定 1 時刻を選択 ▶ ■ 時刻設定は、10分単位で設定できます。	
間隔	自動確認する間隔を設定 「10」、「20」、「30」、「60」から選択	
繰返し※	繰返しを設定 1 ■ ▶ 項目を選択 ▶ ■ ▶ アプリ（確定）	

※ 繰返しの間隔は次のとおりです。

項目	内容
1回のみ	自動確認を1回のみ動作
毎日	自動確認を毎日動作
曜日指定	自動確認を動作させる曜日を選択 1 曜日を選択 ▶ ■

3 アプリ（完了）▶ ■

■ お知らせ

- お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合はその通信料についてご留意ください。
- 「エリア通知」が設定されているときは、自動確認設定はできません。
- 確認できるau電話は、パートナーリストに登録したau電話のうち1件のみです。

許可ユーザーリストの確認

安心ナビ対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。最大5件まで登録できます。

1 いつでも位置確認画面で「許可ユーザーリスト」▶■

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

許可ユーザーリスト画面の見かた



① 登録されたau電話の状態

表示なし（位置確認可能）	au電話からW62SHの位置を確認可能
未許可	au電話からの登録情報を保留中（位置確認不可能）※

※ 位置確認を許可するときは、■（許可）▶「はい」▶■▶「送信」▶■と操作します。

② 登録されたau電話の名前

③ 登録されたau電話の電話番号

④ 許可ユーザーリスト画面に登録した日時

■ お知らせ

- 許可ユーザーリスト画面で許可したau電話を選択してアプリ（メニュー）を押すと、次の操作ができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角最大12文字で入力
削除	選択したau電話を削除

許可されているau電話を設定する（個別応答設定）

位置確認されたときのW62SHの動作を個別に設定します。

1 許可ユーザーリスト画面で許可されたau電話を選択▶■（設定）▶項目を選択▶■

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
自動（確認なし）	位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW62SHの位置をお知らせ
手動（確認あり）	位置を確認されると確認画面を表示
拒否	W62SHの位置のお知らせを拒否

未許可のau電話を許可する

登録情報をau電話へ送信し、位置確認を許可します。

1 許可ユーザーリスト画面で「未許可」のau電話を選択▶■（許可）▶「はい」▶■▶「送信」▶■

アプリ（削除）を押すと、選択したau電話を削除します。

登録情報を受信したときは

ナビパスワードを設定していない場合は登録情報を受信できません。ナビパスワードを設定してください。(→P.200)

1 待受中▶au電話から登録情報を受信

安心ナビアプリが自動的に起動し、位置確認許可の確認画面が表示されます。

2 「はい」▶■

位置確認を拒否する場合は、「いいえ」を選択します。

3 ナビパスワードを入力▶■

4 「送信」▶■

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

■お知らせ

- 登録許可の確認画面で表示されるau電話の名前は、アドレス帳に登録している名前で表示されます。
- すでに許可ユーザーリストに5件登録されていた場合は、登録を許可できません。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、登録情報を受信できません。
- 「プライバシーフィルター」(→P.211)を設定している場合は、該当するau電話からの登録情報は受信されません。
- 「オートロック〈M411〉」設定中に安心ナビアプリが自動的に起動した場合は、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」(→P.210)または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」(→P.204)を「手動(確認あり)」に設定しているときは、確認画面が表示されます。

1 待受中▶位置確認を許可したau電話から、位置確認メッセージを受信

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動してアラーム音でお知らせし、位置確認画面が表示されます。

2 「はい」▶■

W62SHの位置を知らせたくない場合は、「いいえ」を選択します。

■お知らせ

- 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- 「オートロック〈M411〉」設定中に安心ナビアプリが自動的に起動した場合は、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- 位置確認情報を受信したとき、確認画面のまま約50秒間操作しなかった場合は、メッセージが表示されお知らせできません。
- アラーム音の音量は、マナーモードを設定すると、マナーモードの設定が優先されます。
- W62SHは、待受画面以外の状態であっても、相手のau電話からの位置確認を受信できる場合があります。

W62SHの状態	受信可否	W62SHの状態	受信可否
待受画面状態	○	EZweb中(非通信時)	○
音声/テレビ電話通話中	×	メニュー機能操作中	○
Cメール送受信中	×	アドレス帳操作/閲覧中	○
Cメール作成/閲覧中	○	電番入力中(音声/テレビ電話発信前)	○
Eメール送受信中	×	データフォルダ閲覧中	○
Eメール作成/閲覧中	○	EZアプリ動作中(通信時)	×
EZweb中(通信時)	×	EZアプリ動作中(非通信時)	○※

※一部のEZアプリでは、受信できない場合もあります。

エリア通知の利用

あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近づく（またはそこにいる）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た（またはそこにいない）場合にお知らせすることも可能です。
エリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。（→P.200）

〈代表的なご利用例〉
学校や塾帰りのお子様が、最寄り駅に着いたことを、登録したau電話を持つお母様が簡単に確認することができます。

■お知らせ

- GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。
- 安心ナビは対応機種間でのみご利用いただけます。
- 相手が圏外、拒否設定中、アプリなし状態、操作中、非対応機種の場合は、位置確認は行えません。
- 検索時、位置情報通知時はEZアプリ送信料がかかります。
- エリア通知設定側（お子さま側）
  エリア通知開始時刻に通話やメールなど携帯電話をご利用されている場合は、お客様の操作を優先しエリア通知は起動しません。
- エリア通知先側（お母さま側）
  エリア通知はアプリ起動後、設定された条件を満たすことで通知されますので、開始時刻ちょうどに通知されるわけではありません。

エリア通知（アラーム）の設定

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアにて、アラームでお知らせできます。
エリア通知のアラームは、最大10件まで登録できます。

1 安心ナビメニュー画面で「エリア通知」▶■
エリア通知リスト画面が表示されます。
「いつでも位置確認」の「自動確認設定」が「ON」に設定されている場合は、「エリア通知」を設定できません。「自動確認設定」を「OFF」にしてから設定してください。

2 1～10を選択▶■（登録）
通知先を設定している番号を選択して■を押すと、設定した内容を確認できます。

3 項目を選択▶■
新規登録する場合は、上から順に設定してください。

項目		内容
設定	OFF	エリア通知を無効
	ON	エリア通知を有効
	クリア	設定した内容をお買い上げ時の状態に戻す
開始時刻		GPS情報を取得し始める時刻を設定 1 **時刻を選択▶■** 時刻設定は、10分単位で設定できます。
繰返し※1		繰返しを設定 1 **項目を選択▶■▶アプリ（確定）**
通知エリア		通知タイミングの基準地点を設定
通知エリアを選択※2		1 **取得方法を選択▶■**
地図を表示		通知エリアの周辺地図を確認 1 **「はい」▶■**
エリア名を変更		1 **通知エリアの名前を入力▶■▶アプリ（確定）** エリア名称は、全角／半角最大12文字入力できます。

通知範囲	通知エリアに入った（そこにいる）／出た（そこにいない）ことを判定する範囲を設定 *1*「標準（推奨）」／「広域」▶ アプリ（確定） • 「標準（推奨）」は、徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適している設定です。 • 「広域」は、乗物など高速での移動中や屋内、地下街などでの利用に適している設定です。
通知タイミング	お知らせするタイミングを選択 *1*「通知エリアに入った時、いる時」／「通知エリアから出た時、いない時」▶ アプリ（確定）
通知先	アラームと同時に、エリア通知に対応したau電話に通知することが可能 *1*「通知する」▶ ■ ▶「はい」▶ ■ • 通知先を設定しない場合は「通知しない」を選択してください。 メッセージを自分で作成する場合は「いいえ」を選択します。 *2* 通知先を選択 ▶ ■ ▶ アドレス帳を選択 ▶ ■（詳細）▶ 電話番号を選択 ▶ ■ *3* メッセージ欄を選択 ▶ ■ ▶ 通知先へのメッセージを入力 ▶ ■ ▶ アプリ（確定） メッセージは、全角／半角最大38文字入力できます。

※1　繰返しの間隔は次のとおりです。

1回のみ	エリア通知を1回のみ動作
毎日	エリア通知を毎日動作
曜日指定	エリア通知を動作させる曜日を選択 *1* 曜日を選択 ▶ ■

※2　通知エリアの取得方法の設定は、次のとおりです。

現在地から	現在地のGPS情報を取得して、基準地点に設定 *1* 現在地測位完了 ▶ アプリ（確定）
アドレス帳から	アドレス帳に設定済みのGPS情報を基準地点に設定 *1* アドレス帳を選択 ▶ ■（詳細）▶ ■ ▶ アプリ（確定）

4 アプリ（完了）▶「はい」／「いいえ」▶ ■ ▶「アプリ終了」▶ ■

エリア通知が登録されます。他の設定を続ける場合は「設定を続ける」を選択します。

■お知らせ

- 「通知先」には、あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ設定できます。
- お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合もありますので、あらかじめ何度かお試しいただくことをお勧めします。
- エリア通知リスト画面で設定している番号を選択してアプリ（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

タイトル編集	タイトルを全角／半角最大18文字で入力
クリア	選択したエリア通知の設定をクリア

- 「自動確認設定」が設定されているときは、エリア通知は設定できません。

指定日時になると

1 待受中▶指定日時になると

安心ナビアプリが自動的に起動し、現在地のGPS情報を取得し始めます。
GPS情報の取得を中止するには、アプリ（詳細）▶📖（中止）▶「はい」▶■と操作します。

2 指定した「通知エリア」と「通知タイミング」に一致

アラームでお知らせします。

3 ■

「通知先」を設定しているときは、通知先にお知らせします。

■ お知らせ

- 安心ナビアプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。
- エリア通知の設定完了後は、アプリを終了してください。
- 安心ナビアプリが中断または終了された場合は、約5分経過後に安心ナビアプリが再度起動します。
- 指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビアプリは自動的に終了します。
- 「オートロック〈M411〉」設定中は、待受中に安心ナビアプリが自動的に起動しても、操作できません。ロックNo.を入力し、一時解除をしてください。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、指定日時になっても安心ナビアプリは起動しません。設定を解除してください。
- アラーム音の音量は、マナーモードを設定すると、マナーモードの設定が優先されます。

au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 エリア通知に対応したau電話から、エリア通知メッセージを受信▶■

詳細画面が表示されます。

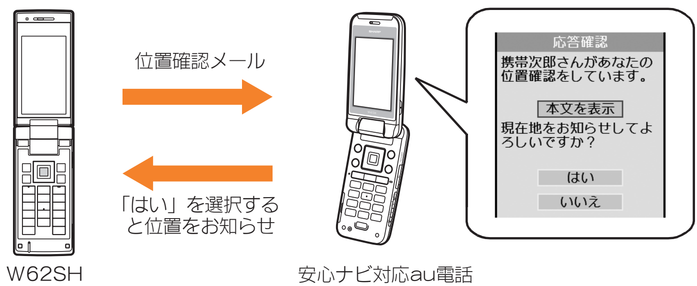
2 ■

■ お知らせ

- 「プライバシーフィルター」（→P.211）を設定している場合は、該当するau電話からのエリア通知メッセージは受信できません。
- 「オートロック〈M411〉」設定中に安心ナビアプリが自動的に起動した場合は、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、メッセージを受信できません。設定を解除してください。

位置確認メールの利用

位置確認メールは、W62SHからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置が確認できるサービスです。位置確認されたau電話からの操作が必要です。
位置確認メールのご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。（→P.200）



位置確認メールの送信

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認する際に、メッセージを添えることができます。

1 安心ナビメニュー画面で「位置確認メール」▶ ■

2 宛先の入力欄を選択 ▶ ■ ▶ アドレス帳を選択 ▶ ■（詳細）▶ 電話番号を選択 ▶ ■ ▶ 本文の入力欄を選択 ▶ ■ ▶ 本文を入力 ▶ ■

本文は、全角／半角最大38文字入力できます。

3 アプリ（送信）

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を返信した場合は、完了画面が表示されます。
「地図を表示」を選択すると、位置確認メールを送信したときのau電話の位置が地図で確認できます。
「住所を表示」を選択すると、位置確認メールを送信したときのau電話の位置が住所で確認できます。
「もう一度確認」を選択すると、位置確認メールを再送信できます。

■ お知らせ

- 位置確認メール送信中に安心ナビアプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メールを受信したときは

1 待受中 ▶ 位置確認メールを受信

安心ナビアプリが自動的に起動します。

2 ■

W62SHの位置を位置確認メールの送信者へお知らせするかを確認する画面が表示されます。

3 「はい」▶ ■

「はい」を選択すると、W62SHの位置をお知らせします。位置確認メールの本文を確認するには、「本文を表示」を選択します。W62SHの位置をお知らせしない場合は、「いいえ」を選択します。

■ お知らせ

- 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、位置確認メールを受信できません。
- 「オートロック〈M411〉」設定中に位置確認メールを受信するには、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- 「プライバシーフィルター」（→P.211）を設定している場合は、該当するau電話やアドレス帳に未登録のau電話からの位置確認メールは受信できません。

安心ナビの履歴の確認

1 安心ナビメニュー画面で「履歴」▶ ■ ▶ 項目を選択 ▶ ■

いつでも位置確認	確認した履歴	いつでも位置確認で確認したau電話の履歴を確認 • ◉を押すと、「位置確認」／「自動確認」を切り替えることができます。
	確認された履歴※	W62SHの位置を確認してきたau電話に対する位置などを確認
エリア通知	通知した履歴	エリア通知メッセージを送信した履歴を確認
	通知された履歴※	エリア通知メッセージを受信した履歴を確認
位置確認メール	送信履歴	送信した位置確認メールの履歴を確認
	受信履歴※	受信した位置確認メールの履歴を確認

※ 新着の履歴がある場合には「NEW」と表示されます。

いつでも位置確認の履歴について

位置確認が成功した履歴には「○」、成功しなかった履歴については「×」がつきます。
成功した履歴を選択し、■（詳細）を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。また、「地図を表示」／「住所を表示」▶■と操作すると、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。

エリア通知の履歴について

エリア通知メッセージが届いた履歴には「○」、届かなかった履歴には「×」がつきます。
「通知した履歴」で履歴を選択し、■（詳細）を押すと、動作開始日時、動作終了日時、通知先、結果を確認することができます。また、「通知された履歴」で履歴を選択▶■（詳細）と操作すると、メッセージを受信した日付や時刻、メッセージ本文の内容を確認することができます。

位置確認メールの履歴について

位置確認が成功した履歴には「○」、成功しなかった履歴については「×」がつきます。
履歴を選択し、■（詳細）を押すと、位置を確認した日時、GPS情報の確認レベルを確認することができます。また、「地図を表示」／「住所を表示」▶■と操作すると、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。「本文を表示」▶■と操作すると、メールの本文を確認することができます。

■お知らせ

- それぞれ最大30件（いつでも位置確認の「確認した履歴」（自動確認）のみ最大50件）まで記憶できます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。
- 各履歴の一覧画面でアプリ（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護／解除

安心ナビの設定

1 安心ナビメニュー画面で「設定・入会・ヘルプ」▶■▶項目を選択▶■

項目		内容
ナビパスワード変更		ナビパスワードを変更（→P.200） • 再度新しいナビパスワードを入力する必要はありません。
音・バイブ設定	いつでも位置確認	各機能での音とバイブレータを設定 「音+バイブ」、「音」、「バイブ」、「オフ」から選択 • マナーモード設定中は、マナーモード設定が優先されます。
	エリア通知	
	位置確認メール	
応答設定		いつでも位置確認で位置確認要求を受けた場合の応答方法を設定 「自動（確認なし）」、「手動（確認あり）」、「拒否」から選択※
登録情報受信		いつでも位置確認の許可ユーザーリストへの登録情報受信可否を設定 「受信する」／「受信しない」から選択
ヘルプ・お問い合わせ		安心ナビについて不明な点の問い合わせ
入会・退会		いつでも位置確認の登録（有料）／解除

※「拒否」を選択すると、W62SHの位置をお知らせしません。

EZナビの設定

1 EZナビメニューで「EZナビ設定」▶ ■ ▶ 項目を選択 ▶ ■

GPS情報通知設定	ON（確認あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示 確認画面で■を押すとGPS情報を通知
	ON（確認なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知
	OFF	GPS情報を通知しない
ナビパスワード変更	安心ナビで使用するナビパスワードを変更 *1* **「はい」▶ ■ ▶ ナビパスワードを入力 ▶ ■** ナビパスワードを忘れた場合はアプリ（リセット）を押してロックNo.を入力し■を押します。 *2* **新しいナビパスワードを入力 ▶ ■** • 新しいナビパスワードとして「0000」は設定できません。 • ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストが削除され今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらいW62SHで位置確認を許可する必要があります。	
プライバシーフィルター	アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からは、安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定	
GPSメールURL	GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定 *1* **アプリ（サブメニュー）▶「編集」▶ ■ ▶「はい」▶ ■** 「初期値に戻す」▶ ■ ▶「はい」▶ ■ と操作するとお買い上げ時のURLに戻せます。 *2* **URLを編集 ▶ ■** URLは半角最大256文字入力できます。 • この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。	

プライバシーフィルター

アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からの安心ナビに関するメッセージを受信しないように設定します。

1 「プライバシーフィルター」▶ ■ ▶ ロックNo.を入力 ▶ ■（決定）

2 項目を選択 ▶ ■

アドレス帳登録外	アドレス帳に登録していないau電話からのメッセージを受信拒否 *1* **「受信しない」▶ ■**
指定番号	指定した電話番号からのメッセージを受信拒否（最大10件登録可能） *1* **「指定番号リスト」▶ ■ ▶「新規登録」▶ ■ ▶「直接入力」▶ ■ ▶ 電話番号を入力 ▶ ■ ▶ 完了（完了）▶「はい」▶ ■** • 電話番号は14桁まで入力できます。 • 電話番号を修正するには、電話番号を選択 ▶ アプリ（サブメニュー）▶「編集」▶ ■と操作します。 • 電話番号を削除するには、電話番号を選択 ▶ アプリ（サブメニュー）▶「削除」▶ ■と操作します。 *2* **「設定」▶ ■ ▶「受信しない」▶ ■**

■ お知らせ

• 「受信する」を選択すると、各受信フィルターが無効になり、対象の電話番号からも受信するようになります。

LISMO

着うたフル®や音楽CDの楽曲データ、ビデオクリップをLISMO Playerで再生したり、「au one ミュージック」のサイトへ接続して着うたフル®やビデオクリップのダウンロード、音楽CDの購入など、楽曲データに関する様々な操作を行うことができます。

LISMOメニューの表示

1 待受画面でⒺ▶[•□•]で「LISMO」

LISMOメニューが表示されます。

LISMO Player	本体／microSDデータフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップ、LISMO Portから取込んだ音楽データなどを再生
au one ミュージックへ接続	公式サイトの「au one ミュージック」に接続
au one ビデオへ接続	公式サイトの「au one ビデオ」に接続
LISMO Searchへ接続	LISMO Music Searchに接続
LISMOフォルダ	データフォルダの「LISMO」フォルダを表示（→P.143）

LISMO Playerの起動

1 LISMOメニューで「LISMO Player」▶[■]

LISMO Player画面が表示されます。

ミュージックライブラリ	全曲一覧	全曲を再生
	アーティスト一覧	アーティストごとに再生
	アルバム一覧	アルバムごとに再生
ビデオライブラリ	ビデオなどを再生	
プレイリスト	再生回数の多い順や最近聴いた曲順、作成したプレイリスト（→P.216）などを再生	
うたともコミュニティ	うたとも®に接続して、各種サービスを利用（→P.217）	
LISMO Music Search	LISMO Music Searchに接続	
au one ミュージックへ接続	公式サイトの「au one ミュージック」に接続	
au one ビデオへ接続	公式サイトの「au one ビデオ」に接続	
設定	LISMO Playerの各種設定（→P.221）	

■ お知らせ

- 待受画面で[■]▶「LISMO Player」▶[■]と操作したり、「LISMO」フォルダ内の音楽データなどを選択して[■]（プレイヤー）を押してもLISMO Playerを起動できます。
- うたともコミュニティ／LISMO Music Search／au one ミュージック／au one ビデオや音楽データのダウンロードなどをご利用になるには、EZwebの契約が必要です。また、初めにEZwebの初期設定を行ってください。（→P.45）
- 「EZweb制限〈M422〉」が設定されている場合は、うたともコミュニティ／LISMO Music Search／au one ミュージック／au one ビデオをご利用できません。ロックNo.を入力し[■]を押して設定を一時的に解除してください。
- Ⓔ（うたとも）を押すとうたとも®に接続できます。
- [✉]（楽曲検索）を押すとLISMO Music Searchに接続できます。

曲の再生

本体／microSDデータフォルダに保存されている着うたフル®やLISMO Portから取込んだ音楽データなどを再生できます。

例：プレイリストから再生する

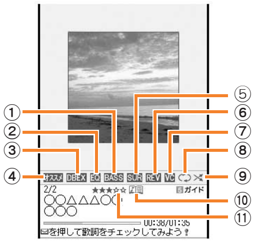
1 LISMO Player画面で「プレイリスト」▶ ■ ▶ 項目を選択 ▶ ■

再生中の操作は、「再生画面での操作／機能」（→P.214）をご参照ください。

トップ20	再生回数の多い順に20曲を再生
トップレート	5つ星ランクの曲を再生（→P.214）
最近聴いた曲	最近聴いた20曲までの曲を再生
最近追加した曲	最近追加した20曲までの曲を再生
（作成したプレイリストなど）	作成したプレイリストなどを再生（→P.216）

2 ■

プレイヤー再生画面で表示されるアイコンは、次のとおりです。



プレイヤー再生画面

①	BASS設定	BASS：ON1／ON2 BASS（グレー）：OFF
②	イコライザ設定	EQ：POP／ROCK／JAZZ／DANCE／CLASSICAL EQ（グレー）：OFF
③	DBEX設定	DBEX：ON DBEX（グレー）：OFF
④	おすすめ効果設定	オススメ：Synergetic DBEX／Dynamic BASS／Blue NOTE／Jumpin' BEAT／Crystal HALL／Auto オススメ（グレー）：OFF
⑤	サラウンド設定	SUR：MIDDLE／WIDE SUR（グレー）：OFF
⑥	空間エフェクト設定	REV：CLUB／HALL／STADIUM REV（グレー）：OFF
⑦	ボイスキャンセル設定	VC：ON VC（グレー）：OFF
⑧	リピート再生	：1曲リピート ：全曲リピート （グレー）：OFF
⑨	ランダム再生	：ON （グレー）：OFF
⑩	歌詞カード	：歌詞カードあり （グレー）：歌詞カードなし
⑪	レート	★★★★★：レート0～5（「★」の数でレートを確認できます。）

■ お知らせ

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- FMトランスミッター出力中は画面上部に「」が表示されます。
- 再生制限のある音楽データは、LISMO Playerでは再生できません。
- ✉（楽曲検索）を押すとLISMO Music Searchに接続できます。
- マナーモード設定中はスピーカーからは再生音が鳴りません。ただし、音声着信音量を「OFF」以外に設定したオリジナルマナーモード設定中は、LISMO Playerの音量で鳴ります。
  イヤホン使用時はマナーモードの設定にかかわらず、LISMO Playerの音量が優先になります。
- 著作権のある音楽データが再生できないときは、「ファイル変換」（→P.156）を行うと再生できる場合があります。
- 音楽データの形式やmicroSDカードの状態、保存方法などによっては再生できない場合もあります。音楽データが存在しない場合や再生できない場合は、スキップして再生されます。
- 音楽データを再生中に電話の着信や、各種アラームの通知音が鳴ったときなどには、LISMO Playerが一時停止します。

■お知らせ

- 一部楽曲でアーティスト名やアルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- プレイリスト再生画面でW62SHに保存されていない曲を選択▶[■]（試聴／DL）と操作すると、サイトに接続してその曲を試聴したりダウンロードしたりできます。ただし、一部楽曲ではできない場合があります。
- 全曲一覧／アーティスト一覧／アルバム一覧表示中に[アプリ]（メニュー）を押すと、次のメニュー項目が表示されます。
  メニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

プレイリストに登録	選択した曲／アーティスト／アルバムをプレイリストに登録 **1 登録先プレイリストを選択▶[■]** • 一部楽曲でプレイリストに登録できない場合があります。 • [アプリ]（新規作成）を押すとプレイリストを作成して登録できます。	
着うた／壁紙保存	**着うた保存**	選択した曲の一部分を着うた®に変換し、「サウンド」フォルダに保存（あらかじめ曲に登録されている情報（区間）を選択したり、曲の好きな箇所を選んで変換することができます。） **1 曲に登録されている区間／「ユーザー指定区間」▶[■]** 「ユーザー指定区間」を選択した場合は、手順2へ進みます。 **2 [■]（▶）▶[アプリ]（開始）▶[アプリ]（終了）▶[アプリ]（保存）** • [アプリ]（終了）を押したあと、[■]（プレビュー）を押すと着うた®として保存する前に確認できます。 • [📖]（やり直し）を押すとはじめからやり直せます。
	壁紙保存	選択した曲の壁紙登録用の静止画を保存 **1 [■]（保存）**
サイトリンク	選択した曲に含まれているURLへ接続	
レート変更	再生中の曲に対して「★」で0～5までの評価を付けます。（「★」が多いほど評価が高いことになります。）プレイリストの「トップレート」を選択して5つ星の曲だけを再生できます。 **1 [◀▶]でレートを変更▶[■]**	
削除	選択した曲／アーティスト／アルバムを削除	
詳細情報	選択した曲の曲名などを表示	
ソート	「保存日時」／「タイトル／曲名」／「アーティスト名」／「アルバム名」／「レート」の条件で並べ替え	

- LISMO Playerでは保存された楽曲のうち、データフォルダ：5000件、microSDカード：各フォルダごとに1000件まで（ミュージックフォルダのみ3000件）表示／再生が可能です。（保存された日時が新しい楽曲から順に表示されます。最大の楽曲数を超えたデータは表示／再生されません。）

再生画面での操作／機能

プレイヤー再生画面では、次の操作ができます。

操作キー	操作内容
[▲▼]、[◀◀]／[▶▶]	音量調節
[◀]／[▶]	頭出しまたは前の曲を再生／次の曲を再生
[◀]／[▶]を長押し	巻き戻し／早送り
[■]（❚❚）／[■]（▶）	一時停止／再生
[📖]※1、[クリア/メモ]	一覧画面へ
[E]※1	うたとも®に接続（→P.217）
[📞]	ビデオクリップ、ビデオを全画面表示
[1]／[3]※2	前／次の歌詞を表示（音楽データに歌詞情報が含まれる場合）
[4]※1	ランダム再生ON／OFF切り替え

操作キー	操作内容
[5]	機能のガイドを表示
[6]※1	リピート再生ON（1曲／全曲）／OFF切り替え
[✉]※1	LISMO Music Searchに接続
[7]※1	ボイスキャンセルモードへ切り替え
[8]	FMトランスミッターとスピーカー／イヤホンの出力切り替え
[9]	おすすめ効果設定へ切り替え
[0]	FMトランスミッターの周波数設定（→P.327）

※1　ビデオ再生時は無効になります。
※2　ビデオ再生時は詳細を表示します。

■ お知らせ

- プレイヤー再生画面でｱﾌﾟﾘ（メニュー）を押すと、次のメニュー項目が表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

項目		内容
ランダム設定		ランダム再生をする（ON）／しない（OFF）を設定
リピート設定		リピート再生方法を選択
サウンド設定※	**おすすめ効果設定**	サウンド設定を組み合わせたおすすめ効果設定 *1* **種類を選択**▶■ •「Auto」を選択すると再生するファイルのジャンルに合わせた効果設定が自動で設定されます。
	DBEX設定	音質を最適化する（ON）／しない（OFF）を設定
	イコライザ設定	様々なジャンルに適した音質設定 *1* **種類を選択**▶■
	BASS設定	重低音を増幅する（ON）／しない（OFF）を設定
	サラウンド設定	音の広がりを設定 *1* **種類を選択**▶■
	空間エフェクト設定	音場を設定 *1* **種類を選択**▶■
	ボイスキャンセル設定	再生中の楽曲の音声を抑え、音楽再生のみに近づける（ON）／通常の再生（OFF）を設定
FM送信周波数設定		FMトランスミッターの周波数設定（→P.327）
プレイリストに登録		再生中の曲をプレイリストに登録 *1* **登録先プレイリストを選択**▶■ • 一部楽曲でプレイリストに登録できない場合があります。 • ｱﾌﾟﾘ（新規作成）を押すとプレイリストを作成して登録できます。
着うた／壁紙保存	**着うた保存**	選択した曲の一部分を着うた®として保存（→P.214）
	壁紙保存	選択した曲の壁紙登録用の静止画を保存 *1* ■（**保存**）
サイトリンク		選択した曲に含まれているURLへ接続
レート変更		レートを変更（→P.214）
削除		選択した曲／アーティスト／アルバムを削除（一時停止中のみ）
詳細情報		音楽データの曲名などを表示
操作ガイド		機能のガイドを表示

※いずれかのサウンド設定を変更した場合、組み合わせによっては別の設定が無効になる場合があります。

EZ「着うたフル®」

EZweb契約要

着うたフル®のダウンロード

EZ「着うたフル®」はLISMOメニューの「au one ミュージックへ接続」からEZwebの情報サイトなどにある音楽データをダウンロードして手軽に楽しめるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルにお楽しみいただけます。

■ お知らせ

- LISMO Player画面から「au one ミュージックへ接続」を選択してもau one ミュージックへ接続できます。
- 着うたフル®はau one トップで「カテゴリ検索」▶■▶「着うたフル・ビデオクリップ」▶■と操作してもダウンロードできます。
- 着うたフル®をダウンロードするには、プレミアムEZパスワード（→P.43）の入力が必要です。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®のダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできます。

着うたフル®の利用

着うたフル®をアラームのアラーム音に設定できます。

1 **LISMOメニューで「LISMOフォルダ」▶■▶「LISMO」▶■▶「着うたフル」▶■**

着うたフル®一覧画面が表示されます。
■（プレイヤー）を押すとLISMO Playerを呼び出し、再生できます。

2 **アプリ（サブメニュー）▶「登録」▶■▶登録したいアラーム番号を選択▶■**

■ お知らせ

- 着うたフル®をアラーム音に設定した場合は、スヌーズモードは無効になります。
- 着うたフル®はデータフォルダから「LISMO」フォルダ▶■▶「着うたフル」フォルダを選択しても設定できます。
- データによって設定できない場合があります。

プレイリストの作成

プレイリストには、着うたフル®やビデオクリップを最大30件まで登録できます。

1 **LISMO Player画面で「プレイリスト」▶■**

プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 **アプリ（メニュー）▶「新規作成」▶■▶項目を入力**

タイトル	全角／半角最大20文字
作成者	全角／半角最大64文字
作成日	*1* 方向キーで数字入力、方向キーで年／月／日を切り替え
コメント	全角／半角最大128文字
画像※	*1* 画像を選択▶■ *2* 方向キーで切り出し位置を指定▶■（確定）

※ 画像は次のフォルダやカメラで設定します。

データフォルダ	本体データフォルダから画像を選択
外部メモリ	microSDデータフォルダから画像を選択
カメラ起動	カメラを起動し、画像を撮影

3 **楽曲選択欄を選択▶■（追加）▶項目を選択▶■**

4 **曲を選択▶■▶アプリ（決定）▶アプリ（確定）**

選択を解除する場合は、■（解除）を押します。アーティスト一覧画面／アルバム一覧画面からアプリ（一括追加）を押すと、選択したアーティスト／アルバムの全曲を登録できます。

■ お知らせ

- プレイリストは次の方法でも入手し、保存できます。
  - ・添付メール受信
  - ・有料のEZコンテンツとしてダウンロード
  - ・うたとも®で紹介されているプレイリストをダウンロード
- 一部楽曲でアーティスト名やアルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- 一部楽曲でプレイリストに登録できない場合があります。

■お知らせ

- プレイリスト一覧画面でプレイリストを選択し[アプリ]（メニュー）を押すと、次のメニュー項目が表示されます。

項目	内容
新規作成	プレイリストを新規作成
編集	プレイリストを編集
Eメールへ添付	プレイリストをEメールへ添付（→P.89） • 添付するのはプレイリストのみで、音楽データは添付されません。 • microSDデータフォルダに保存されているプレイリストを選択中に「Eメールへ添付」は選択できません。
削除	選択したプレイリストを削除
プレイリスト情報	プレイリストの作成者などを確認
作成者名設定	プレイリストの作成者の設定 *1* [■]▶**作成者名を入力**▶[■]▶[アプリ]（**確定**） • 全角／半角最大64文字入力できます。

プレイリストの編集

1 **プレイリスト一覧画面でプレイリストを選択▶[アプリ]（メニュー）▶「編集」▶[■]**

2 **登録されている曲を選択▶[■]**

3 **項目を選択▶[■]**

項目		内容
楽曲追加		選択した曲の前に、曲を追加
並び替え		曲の順番を変更 *1* **移動する曲を選択▶[■]▶移動先を選択▶[■]（移動先）▶[アプリ]（決定）**
登録解除	**1件解除**	*1* **「はい」▶[■]**
	複数件解除	*1* **曲を選択▶[■]▶（曲の選択を繰返す）▶[アプリ]（決定）▶「はい」▶[■]**
	全件解除	*1* **「はい」▶[■]**

4 **[アプリ]（確定）**

■お知らせ

- 「トップ20」／「トップレート」／「最近聴いた曲」／「最近追加した曲」／著作権のあるプレイリストは編集できません。
- 曲以外（タイトルなど）を編集する場合は「プレイリストの作成」（→P.216）をご参照ください。

うたとも®の利用

EZweb契約要

うたとも®はLISMO Playerで着うたフル®を聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■お知らせ

- うたとも®では、すべての機能を利用するためには有料会員登録が必要です。

うたとも®の表示

LISMO Player画面からの起動

1 **LISMO Player画面で「うたともコミュニティ」▶[■]▶「はい」▶[■]**

マイページへ移動します。

楽曲を聴きながら起動

1 **再生中に[E]▶「はい」▶[■]**

再生中の曲のページへ移動します。

■お知らせ

- サービス利用確認画面で「はい（次回以降も同様）」を選択すると、次回からサービス利用確認画面は表示されません。
- マイページではお勧めの曲などを表示し、いろいろなページへと移動できます。また、[0]を押すことでマイページに戻ることができます。

■ お知らせ

- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、選択している曲を最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトから曲のダウンロードもできます。
- 楽曲再生画面に戻るには、E（終了）を押します。

マイページについて

うたとも®のマイページは「ミュージック」、「フレンズ」の2つに分かれています。
LISMO Playerで着うたフル®を聴きながらEを押すと、「楽曲ページ」に移動しその曲についての詳しい情報を見ることもできます。

		
「ミュージック」のコーナーでは、お勧めの曲をジャケット画像で紹介するなど曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択するとその曲の楽曲ページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。	「フレンズ」のコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択するとその人のページへと移動できます。	楽曲ページでは、あなたが再生中の曲と一緒に聴かれている曲を紹介します。他にもその曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。

■ お知らせ

- LISMO Playerで再生できる曲の中には一部うたとも®で取り扱いしていないものもあります。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

LISMO Music Search　EZweb契約要

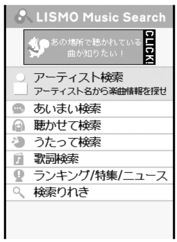
気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。検索結果からは、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD／DVDなどを購入できるほか、検索した楽曲の歌詞やアーティストプロフィールなどもご覧いただけます。

LISMO Music Searchメニューの表示

1 LISMO Player画面で「LISMO Music Search」▶■

LISMO Music Searchメニュー画面が表示されます。

アーティスト検索	アーティスト名から楽曲検索
あいまい検索	あいまいなキーワードから楽曲検索
聴かせて検索	携帯電話に音楽を聴かせて楽曲検索
うたって検索	曲のメロディを歌って楽曲検索
歌詞検索	気になる曲の歌詞を検索
ランキング／特集／ニュース	音楽ニュースや検索ランキングを紹介
検索りれき	検索した履歴を確認



LISMO Music Search
メニュー画面
提供：KDDI株式会社
Powered by
gracenote／
SOCKETS Inc.

LISMO

■お知らせ

- LISMO Music Searchを初めてご利用になる場合や、LISMO Playerの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると次回から表示されません。
- 本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

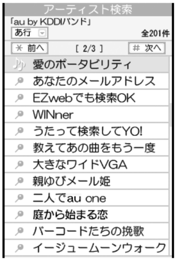
アーティスト検索／あいまい検索

1 LISMO Music Searchメニュー画面で「アーティスト検索」／「あいまい検索」▶[■]

アーティスト検索







2 **楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力**※1

検索を行いたい項目を選択し、[■]を押します。

3 **検索されたアーティスト名から選択**

楽曲リストが表示されます。

4 **目的の楽曲を選択**※2

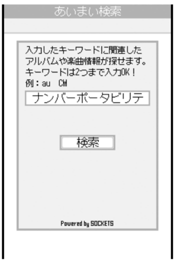
※1　名前を入力して「～で始まる」／「～を含む」／「～と一致する」の条件を指定すると絞込み検索ができます。

※2　目的の楽曲が見つかるまで、「あ行（五十音順）」や「前へ」／「次へ」で絞込んでください。

5 **検索結果ページが表示されます。**

「検索結果について」（→P.221）

あいまい検索







2 **キーワードを入力して検索**

キーワードに関連したアルバム／曲情報が表示されます。

3 **アルバムリストから目的のアルバム／楽曲を選択**

アルバムの紹介文とアルバムに関連した楽曲が表示されます。

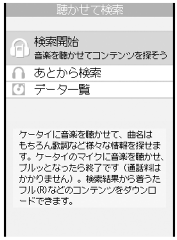
4 **目的の楽曲を選択**

聴かせて検索／うたって検索

1 **LISMO Music Searchメニュー画面で「聴かせて検索」／「うたって検索」▶■**

2 **「検索開始」▶■**

聴かせて検索の場合はW62SHのマイク（送話口）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聴かせてください。
検索が終了するとバイブレータの振動でお知らせします。
うたって検索の場合はマイク（送話口）に向かって「タタタ～」と鼻歌を5～10秒間歌ってください。
※ 歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。
検索終了後、画面に検索結果が表示されます。



聴かせて検索画面

■ お知らせ

- 楽曲が正しく聞こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聞き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。
- 検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CDの項目が選択できる場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD・DVDなどの購入もできます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を見ることができます。
- Eメールでも検索結果が通知されます。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 「あとから検索」を行うことで検索結果を保存しておき、あとで「データ一覧」から確認できます。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

歌詞検索

気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索できます。

1 **LISMO Music Searchメニュー画面で「歌詞検索」▶■▶項目を選択▶■**

アーティスト名から	*1* **アーティスト名を入力▶■** • 検索されたアーティスト名が表示されます。
曲名から	*1* **曲名を入力▶■** • 検索された曲名が表示されます。
フレーズから	*1* **歌詞を探したい曲のフレーズを入力▶■** • 検索された曲名が表示されます。 • 入力したフレーズを含む曲名の楽曲リストが表示されます。

- 目的の楽曲が見つかるまで、「前へ」／「次へ」で絞込み、楽曲を選択すると歌詞が表示されます。



歌詞検索画面

検索結果について

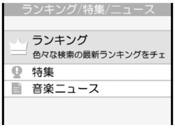
それぞれの検索結果から楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、様々な情報をご覧いただけます。



アーティスト検索結果画面

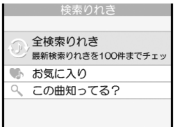
ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先、待ちうたやCD・DVDの購入先をご案内
歌詞	歌詞を確認
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントのほか、「この曲知ってる？」では音楽ジャンルや性別など様々な要素から連想し、お勧めする楽曲をご紹介
再生	保存されている楽曲を再生
うたともの楽曲ページへ	うたとも®の楽曲ページに接続 • うたとも®利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認できます。

ランキング／特集／ニュース



最新の音楽ニュースをチェックしたり、今お勧めの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでの様々な検索ランキングをご紹介します。

検索りれき



全検索りれき	最新検索履歴を100件までチェック
お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで保存
この曲知ってる？	検索履歴の傾向から音楽ジャンルやアーティスト、性別など様々な要素で似ている楽曲を紹介

LISMO Playerの終了

1 曲を再生中に[終話]▶「はい」▶[■]

LISMO Playerの設定

1 LISMO Player画面で「設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

オートOFF設定	設定した時間になると自動的にLISMO Playerを終了するように設定 *1* **終了時間を選択▶[■]** • 設定時間になっても、プレイリスト作成中や編集中のときは、その操作が終わってからLISMO Playerが終了します。 • LISMO Playerを終了すると、「OFF」に戻ります。
サービス利用確認設定	うたとも®やLISMO Music Searchを利用する際に、サービス利用確認画面を表示する／しないを設定
情報ウィンドウ利用確認設定	再生中の曲に関連する情報を取得する際に利用確認画面を「毎回表示する」／「情報ウィンドウを利用する」／「情報ウィンドウを利用しない」に設定
FMトランスミッター設定	FM電波で送信する（ON）／しない（OFF）を設定
プレイヤー情報	LISMO Playerのバージョン情報を表示

LISMO Port

- 「LISMO Port」に取込んだ音楽CDや「mora for LISMO」から購入した楽曲を、パソコンで楽しめるのはもちろん、ケータイやウォークマンに転送して持ち歩けます。また、ケータイでダウンロードした楽曲やビデオクリップをパソコンにバックアップして再生することもできます。
- ケータイで撮影した写真や動画をパソコンに保存して、いつでも見ることができます。
- ケータイのスケジュールやアドレス帳を、パソコンで編集できるからラククラク！
- ケータイで送受信したメールを、パソコンにバックアップして管理できます。

音楽を楽しむ

パソコンに読み込んだ音楽CDデータや、mora for LISMOで購入した楽曲をau電話やウォークマン®に転送

au電話やウォークマン®で音楽を再生

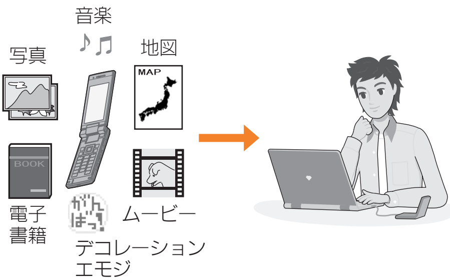
au電話の着うたフル®ファイルをパソコンにバックアップ



写真や動画を見る

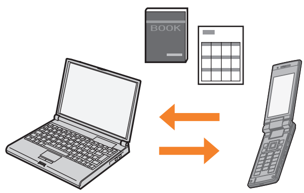
au電話のデータをパソコンにバックアップ

写真や動画はパソコンで楽しむこともできます



アドレス帳やスケジュール帳を使う

アドレス帳やスケジュールをパソコンと同期して管理できます



■お知らせ

- au Music PortからLISMO Portに取込んだ着うたフル®は、ウォークマン®に転送することができません。
- 接続可能なウォークマン®については、auホームページでご確認ください。
- 楽曲によってはウォークマン®に転送できない場合があります。
- パソコンと接続する前に、W62SHが待受画面になっていることを確認してください。

EZアプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリは、アプリケーションなどをダウンロードして利用できる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。

- EZアプリは最大255件、または最大280MBまで保存できます。
- EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると翌日の午前1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
- 本書では「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

■ お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 本書に記載の画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

EZアプリフォルダ

1 待受画面で[アプリ]

EZアプリフォルダが表示されます。[●]でEZアプリを選択します。
EZアプリの順番を並べ替えるには、[📖]（ソート）▶項目を選択▶[■]と操作します。

ダウンロード順	最近ダウンロードされた順に並べ替え
起動順	最近起動された順に並べ替え

ただし、「EZアプリを探そう！」／「EZアプリ設定」の順番は変わりません。

■ お知らせ

- 待受画面で[E]▶[●]で「EZアプリ」▶「EZアプリフォルダ」▶[■]と操作しても、EZアプリフォルダを表示できます。
- ご利用になるには、初めにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）をご参照ください。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。
  ※ご利用の前に利用許諾契約・利用規約（→P.375～P.386）をお読みください。
  - ・EZナビウォーク（声de入力対応）（→P.196）
  - ・EZ助手席ナビ（→P.195）
  - ・地図ビューアー（→P.199）
  - ・安心ナビ（→P.199、P.201、P.206、P.208）
  - ・au one カレンダー（→P.227）
  - ・カメラでケンサク！ ERサーチ（→P.232）
  - ・Run&Walk（→P.232）
  - ・ケータイdePCメール（→P.119）
  - ・Gガイド番組表リモコン（→P.270）
  - ・EZ・FM（→P.271）
  - ・バーコードリーダー＆メーカー（→P.229）
  - ・EZニュースフラッシュ（→P.180）
  - ・QUICPay設定アプリ（→P.245）
  - ・モバイルSuicaアプリ（→P.246）
  - ・電子ブックビューア（→P.230）
  - ・絵しゃべりメール（→P.231）
  - ・逆転裁判蘇る逆転メイン
- EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご参照いただくか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「EZアプリリセット〈M454〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。ただし、次のEZアプリは削除されません。
  - ・サービス登録されているFeliCa対応EZアプリ（各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除を行ってください。）、「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」、「オープンアプリプレイヤー」
  ※削除されたサービスダウンロードアプリは「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 待受画面で[E]▶[●]で「EZアプリ」▶「au one ゲームへ接続」▶[■]と操作すると、au one ゲームのサイトへ接続できます。

■お知らせ

- EZアプリフォルダでEZアプリを選択▶［アプリ］（メニュー）と操作すると、次の操作ができます。メニューの項目は操作するときの状況によって異なります。

待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除※	選択したEZアプリを待受EZアプリに設定／解除
一発起動に設定／一発起動解除	選択したEZアプリを一発起動に設定／解除
バージョンアップ確認	選択したEZアプリの最新のバージョンがあるかどうかを確認 • バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
詳細情報	EZアプリのアプリ名などを確認
削除	選択したEZアプリを削除
メニュー表示切替	EZアプリフォルダの表示方法を、「アイコン表示大」、「アイコン表示小」、「一覧表示」から選択

※待受EZアプリに対応したEZアプリを選択した場合に表示されます。

EZアプリの利用

EZアプリを探そう！について

「EZアプリを探そう！」は、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう！」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法とジャンルから検索してダウンロードする方法の2通りがあります。なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動

1 **EZアプリフォルダで「EZアプリを探そう！」▶［●］（起動）▶項目を選択**

キーワードで探す！	キーワード入力で検索したEZアプリをダウンロード *1* ［●］（入力）▶キーワードを入力▶［●］▶「検索」▶［●］
ジャンルで探す！	ジャンルから検索したEZアプリをダウンロード *1* ジャンルを選択▶［●］

2 **EZアプリを選択▶［●］**

以降の操作は画面の指示に従ってください。

■お知らせ

- EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、データフォルダ内の不要なデータや不要なEZアプリを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスを解除する必要がある場合があります。

EZアプリを起動

ダウンロードしたEZアプリは次の方法でも起動できます。

EZアプリフォルダから起動	***1*** **EZアプリフォルダでEZアプリを選択▶■（起動）**
指定した時刻に起動（アラーム起動）	EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。 • 起動時刻に電源OFFの場合やほかのEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合はEZアプリが起動しない場合があります。 •「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。
Cメール／メッセージを受信しての起動	EZアプリには、他の端末やサイトからCメール／メッセージ受信により自動的に起動するものがあります。 起動の条件などは、EZアプリにより異なります。 • Cメール／メッセージ受信時にほかのEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合はEZアプリは起動しない場合があります。 •「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。
EZweb／EZチャンネルプラスの番組／Flash®からの起動	EZwebのサイト、EZチャンネルプラスの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動するものがあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。 操作方法などはEZwebのサイト、EZチャンネルプラスの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。 •「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合はロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
アプリを長押しして起動（一発起動）	一発起動に設定されたEZアプリを起動 ***1*** **待受画面でアプリを長押し** •「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合はロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■ お知らせ

- 有効期限が過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため、携帯電話の電源を切り再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。待受画面で終話キーを長押しして、一度電源を入れ直してからEZアプリを起動してください。
- 音量調節のできないEZアプリの再生音量は、音声着信音量に従います。（「STEP↑」、「STEP↓」に設定している場合はLevel3の音量になります。）
- EZアプリ起動中は次のようになります。
  - ・電話がかかってきたときは、EZアプリが一時停止します。動作が終わるとEZアプリが再開します。
  - ・メール自動受信が「ON」の場合、Eメールを受信するとEZアプリや待受EZアプリの状態によってはEZアプリ終了後に本文を受信します。
  - ・Cメールを受信した場合は、EZアプリを継続します。
  - ・アラームの時刻になると、EZアプリが一時停止し、アラームが鳴ります。アラームが終わるとEZアプリが再開します。
- 接続アニメーションの表示中でも、W62SHに記憶した情報を呼び出しているときは、EZアプリサーバに接続していないため、接続料金はかかりません。
- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、「各種暗証番号について」（→P.42）をご参照ください。
- EZアプリによっては「まとめてau支払い」を利用して料金を支払うものもあります。
- EZアプリによって起動までに時間がかかる場合があります。
- 再生可能期限／期間が設定されているEZアプリは「Yıl」が表示される場所で自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。「Yıl」が表示される場所で起動操作を行ってください。

EZアプリの起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、EZwebに接続できます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録できます。

- 電話をかける（Phone to）（→P.49）
- メールを送る（Mail to）（→P.87）
- EZwebに接続する（URL to）（→P.161）
- EZアプリ通信
- GPS情報を取得する（→P.196）

■ お知らせ

- サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」、「EZweb制限〈M422〉」、「メール制限〈M424〉」が設定されている場合は、各操作は行えません。ロックNo.を入力し■を押して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

EZアプリの終了

1 EZアプリ起動中に[終話]▶「はい」▶■

■ お知らせ

- EZアプリによっては[クリア]で終了できる場合と、EZアプリ指定の終了キーでのみ終了させる場合があります。
- EZアプリ設定で待受EZアプリに設定したEZアプリは、待受画面からの起動中に[終話]を押すと待受画面に戻ります。
- EZアプリによっては、終了時に画面が黒く表示される場合があります。

EZアプリ設定

1 EZアプリフォルダで「EZアプリ設定」▶■▶項目を選択▶■

項目	内容
待受EZアプリ設定	待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定 **1 EZアプリを選択▶■** • 待受EZアプリを設定できるEZアプリが1つもない場合は、メッセージが表示され、設定できません。 • 「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。 • 「EZアプリ制限〈M425〉」が設定されている場合、待受EZアプリは起動しません。 • 待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定は同時に設定できません。 • 待受EZアプリを設定しているときに、PCサイトビューアーの待受指定を設定すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。 • EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途通信料がかかります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定 **1 [アプリ]（編集）▶2〜30秒までを入力▶■▶■**
一発起動設定	待受画面で[アプリ]を長押しして起動するEZアプリを設定 **1 EZアプリを選択▶■** • 「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。
アプリ並べ替え	EZアプリフォルダのEZアプリを並べ替え **1 移動したいアプリを選択▶■▶移動先を選択▶■▶[アプリ]（保存）** • 「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。 • EZアプリフォルダで[メニュー]（ソート）▶「ダウンロード順」／「起動順」▶■と操作して、並べ替えることもできます。
フォルダ使用状況	データフォルダのメモリ使用容量やBREW®のバージョン情報を表示

au one カレンダー

au one カレンダーは、予定、日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理するEZアプリです。スケジュールデータはネットワーク上のストレージサーバに保存したり、そこから読み出してきたりできます。またau one カレンダーは、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報も取得できます。au one カレンダーに登録できる件数は最大200件です。

1 EZアプリフォルダで「au one カレンダー」▶■（起動）

カレンダーが表示されます。選択された日付に登録された内容が一覧となり、その日の予定総数、登録されている内容のアイコン類、天気アイコン、情報サイトからのお知らせ情報、予定のタイトルとアイコンなどが表示されます。アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

操作キー	操作内容
アプリ（メニュー）	au one カレンダーのメニュー機能（→P.228）を表示
📖（更新）	最新のスケジュールデータをカレンダーとストレージサーバに反映
■（詳細）	選択された日付に登録されている内容を表示
＊／＃	前月／翌月を表示
クリア/メモ	選択されている日付の内容を非表示／表示

2 日付を選択▶■（詳細）

◀▶でタブの切り替えができます。

予定	情報サイトからのお知らせを選択した場合	情報サイトに接続 *1* ■（詳細）▶「OK」▶■
	誕生日を選択した場合	誕生日が登録されたアドレス帳の相手に電話をかけたり、Eメールを送信 *1* ■（詳細）▶「メールをする」／「電話をする」▶■
	予定を選択した場合	予定の内容を表示 *1* ■（詳細） • 「URL」を選択して■を押すと、選択したURLのページをEZwebで表示します。 • アプリ（メニュー）を押すと、au one カレンダーのメニュー機能（→P.228）を表示できます。メニュー機能から「編集」を選択すると、予定の内容を編集できます。編集方法は「au one カレンダーのメニュー機能」の「新規作成」の「予定」をご参照ください。
日記		登録した日記の内容や画像を表示 • 「URL」を選択して■を押すと、選択したURLのページをEZwebで表示します。 • アプリ（メニュー）を押すと、au one カレンダーのメニュー機能（→P.228）を表示できます。メニュー機能から「編集」を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は「au one カレンダーのメニュー機能」の「新規作成」の「日記」をご参照ください。
アルバム		「アルバム投稿」（→P.228）で登録した画像を表示
（天気アイコン）		「天気エリア設定」（→P.228）で設定した地域の天気を表示

■ お知らせ

- au one カレンダーのカレンダーで表示できるのは、2000年1月から2099年12月までです。
- W62SH本体内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「EZアプリリセット〈M454〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うと、本アプリは削除されます。
  ※アプリを削除した場合、ストレージサーバに保存していない登録内容は引き継がれませんので、ご注意ください。

au one カレンダーのメニュー機能

項目		説明
更新		最新のスケジュールデータをカレンダーとストレージサーバに反映
新規作成	予定	予定を新規登録（◀▶：「基本」／「詳細」タブを切り替え） **1 項目を選択▶■▶内容を入力▶アプリ（登録）▶「はい」▶■**
	日記	日記を新規登録（◀▶：「基本」／「詳細」タブを切り替え） **1 項目を選択▶■▶内容を入力▶アプリ（登録）▶「はい」▶■** • 「日記」に登録できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」、「グラフィック」フォルダ内の著作権なしの「.jpg」データになります。登録できる画像のサイズは「壁紙（標準）（240×320）」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーに日記アイコンが表示されます。
	メモ	メモを新規登録（◀▶：「基本」／「詳細」タブを切り替え） **1 項目を選択▶■▶内容を入力▶アプリ（登録）** • メモを新規登録すると、登録したメモのタイトルと選択したアイコンがメモ一覧に表示されます。
	アルバム投稿	アルバムに画像を投稿（◀▶：「基本」／「詳細」タブを切り替え） **1 項目を選択▶■▶内容を入力▶アプリ（投稿）▶「OK」▶■** • アルバムに投稿できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」、「グラフィック」フォルダ内の著作権なしの「.jpg」データになります。登録できる画像のサイズは「壁紙（標準）（240×320）」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーにカメラアイコンが表示されます。
編集		登録したデータを編集
削除		選択しているデータを削除
休日設定／休日解除		選択した日付を休日に設定／解除
その日のメール		au one メールにその日に届いたメールの一覧を表示
日記一覧		「新規作成」で登録した日記またはPCから登録した日記が並んだ日記一覧を表示 ■：選択した日記の内容を表示 アプリ（メニュー）：au one カレンダーのメニュー機能を表示 • 日記の内容を表示した画面で「URL」を選択して■を押すと、選択したURLのページをEZwebで表示します。 • メニュー機能から「編集」を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は「新規作成」の「日記」をご参照ください。
メモ一覧		「新規作成」で登録したメモまたはPCから登録したメモが並んだメモ一覧を表示 ■：選択したメモの内容を表示 アプリ（メニュー）：au one カレンダーのメニュー機能を表示 • メモの内容を表示した画面で「URL」を選択して■を押すと、選択したURLのページをEZwebで表示します。 • メニュー機能から「編集」を選択すると、メモの内容を編集できます。編集方法は「新規作成」の「メモ」をご参照ください。
My Page		ブラウザを起動しau one My Pageトップへジャンプ
各種設定	月／週表示設定	au one カレンダーの起動時に表示する画面を「月表示」／「週表示」に設定
	天気エリア設定	天気を表示するエリアの設定
	配色パターン設定	画面の配色パターンを7色から選択
	カレンダー開始曜日設定	カレンダーの週の始まりを「日曜日始まり」／「月曜日始まり」に設定
	履歴削除設定	**1 「タイトル入力履歴」／「場所入力履歴」／「URL入力履歴」／「My地点」／「情報更新の初期化」▶■**
	通信確認画面設定	**1 「通信する毎に確認する」／「毎回は確認しない」▶■**
	読み込み	本体データフォルダの「PIM情報」フォルダ内のvCalendarデータを選択して、au one カレンダーにコピーして保存
	書き出し	選択されている日付のau one カレンダーのデータをデータフォルダの「PIM情報」フォルダにコピーして保存
	アプリバージョン情報	バージョン情報を表示
アプリ終了		au one カレンダーを終了

バーコードリーダー＆メーカー

W62SHでバーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに、「バーコードリーダー＆メーカー」は、プロフィール／アドレス帳内容が入力されたバーコードを作成できます。
W62SHで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

バーコードを読み取る

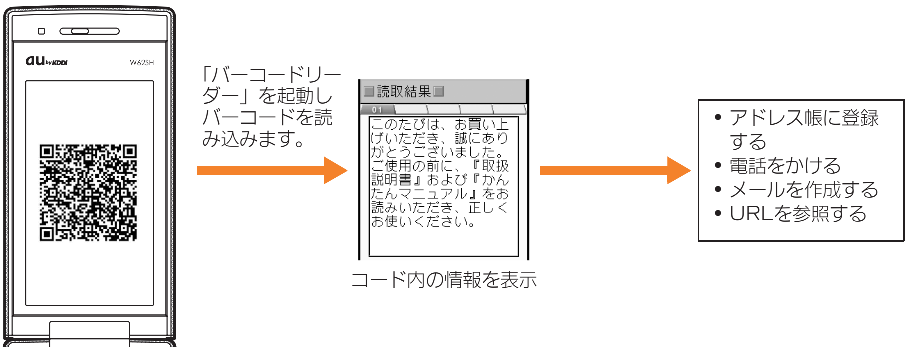
1 EZアプリフォルダで「バーコードリーダー＆メーカー」▶[■]（起動）▶「バーコード読込み」▶[■]

2 カメラをバーコードにかざしてバーコードを読み取る

JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。
読み取りにくい場合は、[↕]でカメラの明るさを調節すると読み取りやすくなります。

続けて読み取る場合	*1* バーコード読み取り後[読取]（読取）を押す • 次に読み取るバーコードにかざしてバーコードを読み取ります。 • 5件以上読み取ると最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。
読取結果を保存する	*1* [アプリ]（保存）▶[■]（はい）▶[■]
読み取りに失敗した場合	*1* タイムアウト画面が表示されたあと、[■]（再読取）を押す • 再度、バーコードにかざしてバーコードを読み取ります。
アドレス帳に登録する	*1*「アドレス帳一括登録」▶[■]▶[■]（はい）▶[■]
EZナビウォークを起動する	*1* 読取結果表示画面で、住所／GPS情報を選択▶[■] *2*「EZナビウォーク起動」▶[■]（はい）

バーコードリーダーの使いかた



■ お知らせ

• 読取結果表示画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送信したりすることができます。
• バーコードを読み取り中に[アプリ]（メニュー）を押し、読取結果や保存データなどを表示できます。
• バーコードリーダー＆メーカーをEZアプリフォルダから削除した場合は、「EZアプリを探そう！」より再度ダウンロードしてください。その場合は別途、通信料がかかります。
• メインメニューの「カメラ」やカメラ機能のサブメニューから「バーコードリーダー」を選択した場合は、「バーコードを読み取る」の機能をご利用になれます。
• 「ダイヤル発信制限〈M421〉」や「アドレス帳ロック〈M413〉」が設定されている場合は、アドレス帳に登録できません。
• 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

読み取りにあたってのご注意

● バーコードが汚れているか、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
● ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
● カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミが付いて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

バーコードを作成する

1 **EZアプリフォルダで「バーコードリーダー＆メーカー」▶■（起動）▶「プロフィール」▶■**

ご利用上の注意が表示されます。「アドレス帳」を選択することで、アドレス帳の内容にてバーコード作成することもできます。

2 **内容確認後、「次へ」▶■**

「次回からこの画面を表示しない」にチェックを入れると、次回から表示されなくなります。

3 **パターンを選択▶■**

パターンは3通りまで保存できます。また、パターンの名称は変更できます。

4 **背景デザインと項目を選択▶「バーコード表示」▶■**

作成したバーコードを他のバーコード対応機種で読み込むことにより、プロフィール／アドレス帳内容を交換できます。

バーコードの中身を確認する	*1* バーコード表示画面で■（確認）を押す • 現在作成しているバーコードの内容を確認できます。
コメントを追加する	*1* バーコード表示画面でアプリ（コメント）▶追加したいコメントを選択▶■ • アプリ（編集）を押すことで、コメントを編集できます。編集可能な5件のコメントから選択できます。

■お知らせ

- プロフィール、アドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分ご注意願います。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどを貼付されている場合、表示されたバーコードが読み取れないことがあります。
- 読み込みにくい場合は、ディスプレイの照明を調整してください。

電子ブックビューア

電子ブックビューアとは、ダウンロードした電子書籍を携帯電話で表示するアプリです。

電子書籍を表示する

1 **待受画面で■▶「データフォルダ」▶■▶「ブックフォルダ」▶■**

2 **表示したいデータを選択▶■**

以降の操作については、データ表示中にアプリ（メニュー）を押したあと「操作説明」をご参照ください。

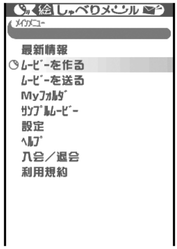
■お知らせ

- 電子ブックビューアを削除すると、サポートブック（→P.311）が利用できなくなります。再度利用する場合は、電子ブックビューアを「EZアプリを探そう！」からダウンロードしてください。
- 電子書籍データ表示中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

絵しゃべりメール　EZweb契約要

W62SHでは、写真やキャラクター、イラストなどの静止画の“唇”部分を音声に合わせて動きを付けることで、あたかもそれらが話をしているようなムービーを作成できます。作成したムービーは、W62SH以外のau電話やau以外の一部の携帯電話にも送付できます。

「絵しゃべりメール」を作成する



1 EZアプリフォルダで「絵しゃべりメール」▶ ■（起動）

2 「ムービーを作る」▶ ■ ▶ お好みの画像を選択 ▶ ■

画像には、無料のものと有料のものがあります。

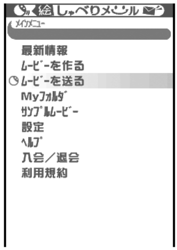
3 「新規音声録音」▶ ■ ▶ 録音を開始し、データを作成

音声データは、お客様が録音（最大15秒）して作成するほかに、あらかじめ用意された音声データが選択できます。

4 ムービーを作成し、ダウンロード

作成したムービーは、データフォルダにEZムービー（.3g2）として保存されます。

「絵しゃべりメール」を送る



1 EZアプリフォルダで「絵しゃべりメール」▶ ■（起動）

2 「ムービーを送る」▶ ■ ▶ 送りたいムービーを選択 ▶ ■

3 「メールで送る」▶ ■

本文部分にURLが記されたEメールが新規作成されます。送信したい宛先を選択し、Eメールを送信します。Eメールの操作につきましては、「Eメールの作成／送信」（→P.87）をご参照ください。

■ お知らせ

- 作成したムービーは、Eメールに添付できません。
- ムービーのデータサイズは音声の長さによって異なります。（最大約150KB）
- 画面はイメージで、実際の画面とは異なる場合があります。
- ムービーの作成時、送信時、ダウンロード時には、別途パケット通信料がかかります。
- 送信されたムービーは最大5人、最長7日（168時間）までダウンロードできます。
- 機種によってはダウンロードできない場合や正しく表示、再生できない場合があります。
- 絵しゃべりメールご利用にあたっては、別途お申し込み後、月額使用料がかかります。
- 作成したムービーは、サイトサーバ内Myフォルダに最大20件保存できます。
- ムービーの送信者がサイトを退会した場合は、作成したEZムービーを見ることはできません。

カメラでケンサク！ ERサーチ　EZweb契約要

W62SHでは、撮影した画像から情報を検索することができます。

検索の開始



1 **EZアプリフォルダで「カメラでケンサク！ ERサーチ」▶ ■（起動）**

メニューが表示されます。

2 **「検索START」▶ ■ ▶ ジャンルを選択 ▶ ■**

3 **「カメラ起動」▶ ■ ▶ 検索したいものを撮影**

検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- 対象物によっては、正確に読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミが付いて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

au Smart Sports Run&Walk　EZweb契約要

W62SHには、ジョギングやウォーキングをサポートするEZアプリ「Run&Walk」が用意されています。位置情報（GPS情報）を利用し、ジョギングの走行ペースをチェックしたり、地図の確認などが行えます。Run&Walkのご利用にはau Smart Sports Run&Walk会員登録が必要です。（一部機能は有料会員のみご利用いただけます。）



■ お知らせ

- ご利用になる前には、始めにEZwebの初期設定を行ってください。（→P.45）
- Run&Walkでは通信が発生します。通信には別途パケット通信料がかかります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。
- お客様が自転車または原動機付自転車、自動車などを運転中は大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。
- 走行、歩行時には、周囲の安全を確認してください。また、「Run&Walk」を他の用途に用いないでください。
- 携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
- お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

Run&Walkの起動

1 EZアプリフォルダで「Run&Walk」▶[■]（起動）

2 「RUN&WALK」（走る&歩く）／「BIKE」（自転車）（有料）▶[■]▶モードを選択▶[■]

パーソナルトレーナーモード※（有料）	トレーナーの指導に従い日々の練習メニューをクリアするモード
ペースメーカーモード※	指定したペースで「走る／歩く」モード
フリーランモード	自由に「走る／歩く」モード

※「BIKE」を選択した場合は選択できません。

■ お知らせ

- 走行中画面で[十字キー]を押すと、走行中の時間や距離などを表示する画面からペース画面／地図画面に切り替えることができます。

Run&Walkの終了

1 Run&Walk画面で[終話]▶「はい」▶[■]

Run&Walkの設定

1 Run&Walk画面で[アプリ]（MENU）▶[■]▶「設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

ユーザー情報設定	カロリー計算をするための情報を設定
ガイド音設定※	ガイド音を設定 • 設定すると、一定の時間／距離の経過を音声でお知らせします。
確認画面設定	GPS測位開始時の位置情報通知確認メッセージとアプリ起動時の通信確認メッセージの表示の有無を設定

※「BIKE」を選んだ場合、ガイド音は鳴動しません。

■ お知らせ

- Run&Walkをバージョンアップすると上記の設定は初期状態に戻ります。その場合は、再度設定してください。

オープンアプリプレイヤー

EZweb契約要

オープンアプリプレイヤーは一般サイト上に公開されている様々なオープンアプリ（主に携帯電話向けに作成されたJava™アプリケーションのこと。）をダウンロードし利用できる機能です。

● オープンアプリプレイヤーには最大30件のオープンアプリを保存できます。
● オープンアプリプレイヤーは1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると、翌日の1:00を過ぎるまで通信が行えません。なお、通信量のカウントにはオープンアプリのダウンロードも含まれます。（そのほかの要因により3MB以下の利用となる場合があります。）

■ お知らせ

- 接続されるオープンアプリのダウンロード先や、検索の方法、およびオープンアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作、および表示がされる場合があります。
- Java™およびその他のJava™を含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc.の商標であり、同社のJava™ブランドの技術を使用した製品を指します。
- オープンアプリのダウンロード、およびオープンアプリでの通信には別途通信料が発生します。
- お買い上げ時にはオープンアプリプレイヤーの説明用アプリがプリセットされています。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「EZアプリリセット〈M454〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うとすべてのオープンアプリ（説明用アプリを含む）が削除されます。オープンアプリプレイヤーはリセットしても削除されません。
- オープンアプリの操作方法や内容については、各オープンアプリのヘルプなどをご覧になるかオープンアプリの提供先にお問い合わせください。

オープンアプリプレイヤーの起動

1 EZアプリフォルダで「オープンアプリプレイヤー」▶ ■（起動）



オープンアプリプレイヤー画面

オープンアプリのダウンロード

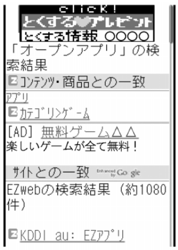
EZwebの一般サイトからオープンアプリを検索してダウンロードできます。

1 au one トップのキーワード検索機能でキーワード（オープンアプリ、ゲーム、パズルなど）を入力▶「検索」▶ ■

2 検索結果からオープンアプリのサイトを選択して画面に従いダウンロード



検索画面



検索結果画面

オープンアプリのサイトを選択してダウンロード

■ お知らせ

- EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはオープンアプリがすでに30件保存されている場合は、不要なオープンアプリを削除してください。

オープンアプリを再生する

例：オープンアプリプレイヤーから起動する場合

1 オープンアプリプレイヤー画面で、起動するアプリを選択▶ ■（起動）

オープンアプリが再生されます。

■ お知らせ

- オープンアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。

オープンアプリを終了する

1 オープンアプリ起動中に[終話]▶「はい」▶ ■

オープンアプリを削除する

1 オープンアプリプレイヤー画面で削除するオープンアプリを選択▶ [アプリ]（メニュー）

2 「削除」▶ ■ ▶「はい」／「すべて削除する」▶ ■

「すべて削除する」を選択すると、ダウンロードしたオープンアプリがすべて削除されますのでご注意ください。

オープンアプリプレイヤーの終了

1 オープンアプリプレイヤー起動中に[終了キー]（終了）

[キー]▶「はい」▶[■]と押しても終了できます。

オープンアプリプレイヤー設定

1 オープンアプリプレイヤー画面で[アプリ]（メニュー）▶「システム設定」▶[■]

項目	説明
BGM再生設定	ミュージックプレイヤーなどのBGM再生を優先する／しないを設定 •「ON」に設定するとBGM再生が優先されて、オープンアプリの音は鳴らなくなります。
バックグラウンド受信設定	オープンアプリ起動中にEメールをバックグラウンドで受信する／しないを設定 •「ON」に設定するとオープンアプリ起動中にEメールのバックグラウンド受信が行われます。 ※Eメールのバックグラウンド受信中はオープンアプリの動作が遅くなる場合があります。
自動一時停止設定	オープンアプリ起動中の自動一時停止時間の設定 • 10分、もしくは30分にすると指定の時間、無操作が続くとオープンアプリが一時停止状態になります。「OFF」にすると一時停止状態になりません。10分、もしくは30分に設定することをお勧めします。

microSDカードにオープンアプリをバックアップ

1 オープンアプリプレイヤー画面でバックアップするオープンアプリを選択▶[アプリ]（メニュー）

2 「バックアップ」▶[■]▶「はい」▶[■]

■ お知らせ

- microSDカードがW62SHに挿入されている必要があります。バックアップが終了するまでmicroSDカードを絶対に抜かないでください。

microSDカードにバックアップしたオープンアプリをW62SHにインストール

1 オープンアプリプレイヤー画面で[アプリ]（メニュー）▶「メモリカード」▶[■]

お客様が事前にバックアップしたオープンアプリの一覧が表示されます。

2 インストールしたいオープンアプリを選択▶[■]▶「はい」▶[■]

■ お知らせ

- microSDカードがW62SHに挿入されている必要があります。インストールが終了するまでmicroSDカードを絶対に抜かないでください。
- インストールできるオープンアプリは、同一電話番号のau電話でバックアップしたもののみとなります。他の電話番号のau電話でバックアップしたオープンアプリはインストールできませんのでご注意ください。

EZ FeliCa

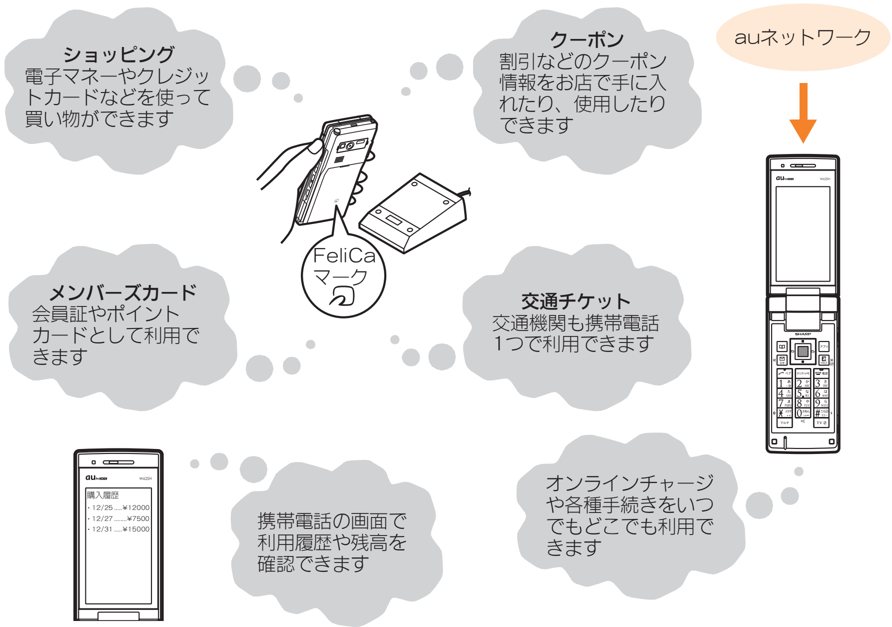
EZweb契約要

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。W62SHをリーダー／ライター（外部装置）※にかざすだけで、クレジットカードや電子マネーでのショッピング、メンバーズカード・ポイントカード・クーポン情報の取得などにご利用いただけます。EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービス提供会社のアプリをダウンロードする必要があります。お買い上げ時はあらかじめ、クレジットサービスの「QUICPay™（クイックペイ）」（→P.245）、「モバイルSuica」（→P.246）が用意されています。

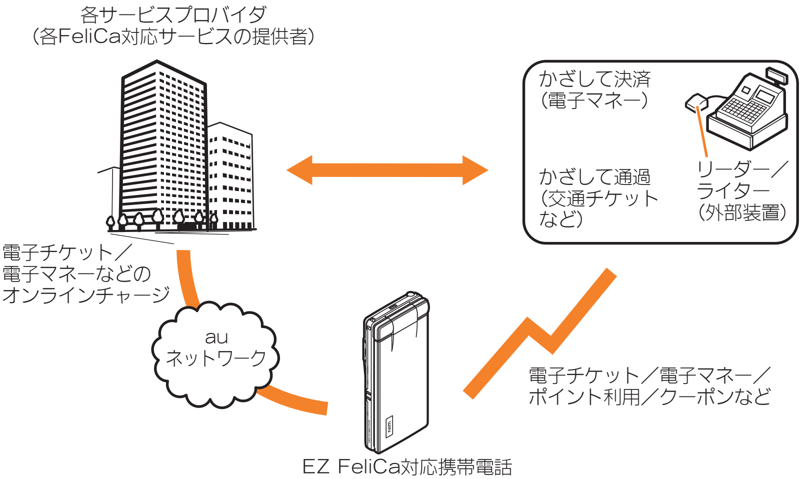
詳しくは、付属の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」をご参照ください。

※ 店舗のレジなどにあるFeliCaチップのデータをやりとりする装置。

EZ FeliCaでできること



EZ FeliCaのサービスご利用イメージ



EZ FeliCaご利用上のご注意

- W62SH本体の紛失にはご注意ください。万一紛失してしまった場合、ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 盗難・紛失などに備え、「FeliCaロック〈M412〉」、「遠隔ロック〈M414〉」などの設定をお勧めします。
- 盗難・紛失・故障などによるデータの損失につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。「FeliCaロック〈M412〉」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリは削除できません。各サービスの提供画面からサービス解除してから削除を行ってください。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「EZアプリリセット〈M454〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うとサービスを解除したFeliCa対応EZアプリが削除されます。ただし、サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリが残った場合、メッセージは表示されませんのでご注意ください。もう一度ご利用になる場合は、「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 電池フタの裏面にはFeliCa性能安定用シールが貼られています。はがした場合、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライター（外部装置）とのデータの読み書きができない場合がありますので、はがさないでください。
- FeliCa対応EZアプリを起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライター（外部装置）とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池パックを外した場合、EZ FeliCa対応機能はご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリに関するお問い合わせは、各サービス提供会社にご連絡ください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理はできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することを承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取替え時にFeliCaチップ中のデータを新機種へ移しかえることはできない場合があります。その場合の対応方法は各サービス提供会社にお問い合わせください。

- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービスの提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 各サービスの詳細やサービスの提供開始時期、各種お手続きについては、各EZ FeliCa対応サービス提供会社にお問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- その他EZ FeliCaをご利用になる場合の注意事項については、同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」をよくお読みのうえ、ご利用ください。
- テレビ（ワンセグ）や赤外線通信が起動中は、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。テレビ（ワンセグ）や赤外線通信の機能を終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。
  ※アプリケーションを起動して利用するサービス（電子マネーの残高照会や利用履歴照会など）がご利用いただけない場合があります。アプリケーションを起動せずに利用できるサービス（電子マネーの決済など）は、テレビ（ワンセグ）や赤外線通信の機能が起動中でもご利用いただけます。

EZ FeliCaメニュー

1 待受画面で■▶「EZ FeliCa」▶■

EZ FeliCaメニューが表示されます。

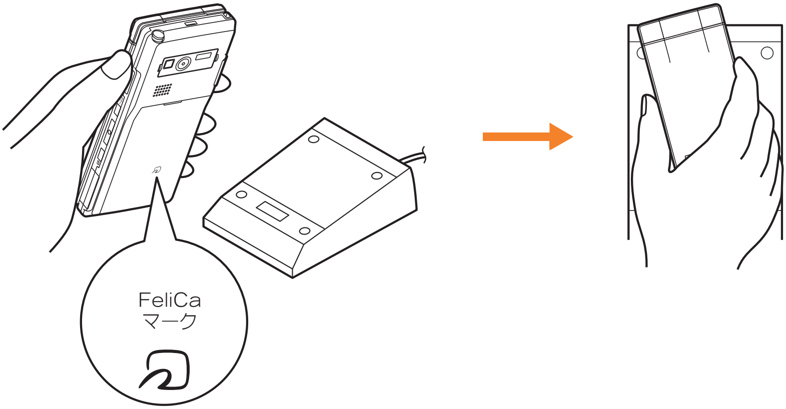
アプリ一覧	W62SH内にすでにダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを表示（→P.240）	
EZ FeliCaサイトへ接続	FeliCa対応EZアプリのダウンロードや新着情報、キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続（→P.240）	
auケータイクーポン	auケータイクーポンメニューを表示（→P.243）	
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況の確認 IDm（FeliCaチップの識別番号）とコンテナID（FeliCaチップの固有の番号）を表示	
各種設定	**コンビネーション**	リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可する（ON）／しない（OFF）を設定
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにW62SHを振動させる（ON）／させない（OFF）を設定
	データ移行設定	EZ FeliCaデータ移行を利用する際の設定 ※設定を行うとEZ FeliCaが使用できなくなります。

■お知らせ

- リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。

リーダー／ライターとのやりとり

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで利用できます。



- FeliCa対応EZアプリを起動せずにご利用いただけます。
- 一部のEZ FeliCa対応機能を除き、本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。また、電池残量がなくなった場合は、ご利用いただけないことがあります。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはできるだけリーダー／ライターの中心に平行になるようかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近づけてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざしても読み取れない場合は、W62SHを前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

FeliCaロックの設定／解除〈M412〉

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。また、待受画面で[□•]を長押ししてクイック解除コード／ロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、一定時間EZ FeliCaを利用できます。（クイック解除）

1 待受画面で[■][4][1][2]▶「ON」▶[■]▶ロックNo.を入力▶[■]

2 項目を選択▶[■]

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、FeliCaロックの一時解除を有効に設定 **1 [◀■]、[♪▶]、[□•]から1～4回入力▶[■]**
	OFF	FeliCaロックの一時解除を無効に設定
クイック解除時間		クイック解除により一時的にFeliCaロックを解除する時間を設定 **1 クイック解除時間を入力▶[■]** • 1～60分の間で設定できます。

3 [アプリ]（保存）

■ お知らせ

- FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後FeliCaロックを解除してご利用ください。
- FeliCaロックを設定すると、待受画面に「[LOCK]」が表示されます。
- W62SHを紛失してしまった場合は、遠隔ロックをかけることによりFeliCaロックもかけることができます。なお、「遠隔ロック」は事前に設定が必要です。
- 「遠隔ロック」を事前に設定していなくても、「安心ロックサービス」でオートロック、FeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。（→P.284）

■ お知らせ

- 「オートロック〈M411〉」をかけてもFeliCaロックは設定されません。
- FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューや、各種FeliCa対応アプリをご利用になる場合は、ロックNo.の入力が必要です。

FeliCaロックの一時解除（クイック解除）

FeliCaロックを一時的に解除して、EZ FeliCaを使えるようにします。

1 待受画面で□を長押し

2 クイック解除コード／ロックNo.を入力▶■

バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。また、待受画面のアイコンが「 」になります。「クイック解除時間」が経過するとFeliCaロック状態に戻ります。

■ お知らせ

- 手順1のあと アプリ（ロックNo.／コード）を押すと、ロックNo.入力画面とコード入力画面を切り替えることができます。
- 電源を切ってもFeliCaロック状態に戻ります。
- 待受画面以外では、FeliCaロックをクイック解除できません。
- クイック解除コード／ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができません。

FeliCa対応EZアプリの利用

あらかじめFeliCa対応EZアプリとして「QUICPay（クイックペイ）」、「モバイルSuica」が用意されています。

■ お知らせ

- EZ FeliCa対応サービスは、対応機種によって、一部ご利用いただけない場合もあります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 音声着信、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータは破棄されます。
- 「FeliCaロック〈M412〉」、「EZアプリ制限〈M425〉」を設定している場合、また、「遠隔ロック〈M414〉」によりFeliCaロックされている場合は、FeliCa対応EZアプリを起動できません。それぞれの設定を解除してください。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「EZアプリリセット〈M454〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うとサービス登録をしていないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の状態に戻ります。なお、サービスを登録されているFeliCa対応EZアプリはリセットを行ってもお買い上げ時の状態には戻りません。
- もう一度ご利用になる場合は、「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

FeliCa対応EZアプリのダウンロード

1 EZ FeliCaメニューで「EZ FeliCaサイトへ接続」▶■

FeliCa対応EZアプリのダウンロードや新着情報、キャンペーン情報が掲載されるサイトが表示されます。カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。

ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリの起動

1 EZ FeliCaメニューで「アプリ一覧」▶■

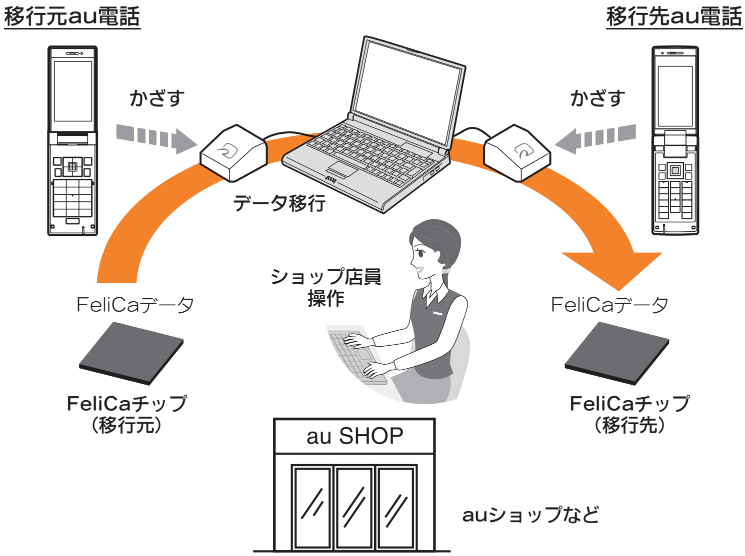
アプリ一覧画面が表示されます。

2 EZアプリを選択▶■（起動）

アプリによっては、各サービス提供会社サイトに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCaサービスがご利用になれます。

EZ FeliCaデータ移行サービスの利用

従来、機種変更や故障修理の際にEZ FeliCaサービスは、お客様ご自身により各サービスプロバイダとの手続きが必要でしたが、W62SHでは、auショップ、PiPit（一部店舗除く）で、FeliCaチップ内のデータをまとめて移すことができます。移行先の携帯電話では、ご契約中のFeliCa対応EZアプリを再度ダウンロードいただくだけで、継続してサービスをご利用いただくことができます。

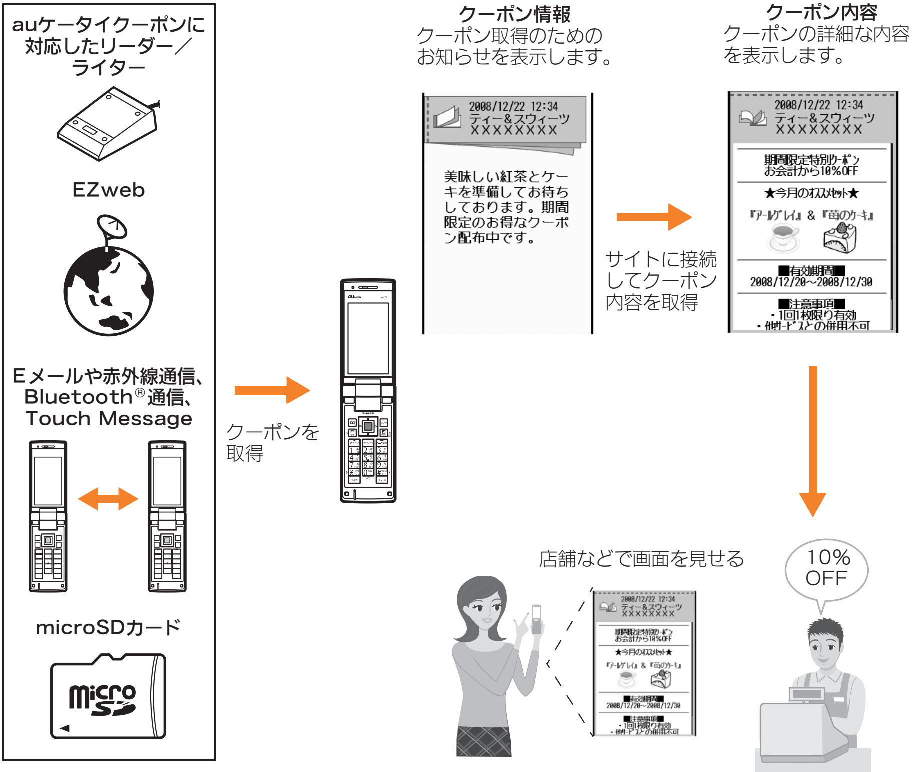


■ お知らせ

- 一部のFeliCa対応EZアプリ（モバイルSuicaなど）は「EZ FeliCaデータ移行」の対象外となります。従来どおり、お客様自身での手続きをお願いします。
- おサイフケータイ®機種でも「EZ FeliCaデータ移行」対象外の機種があります。
- 対象機種であっても、おサイフケータイ®の状態や利用状況により「EZ FeliCaデータ移行」をご利用できない場合がありますのでご了承ください。
- ご利用中のFeliCa対応EZアプリのダウンロードには通信料がかかります。
- 「EZ FeliCaデータ移行」が対応する機種、FeliCa対応EZアプリ、料金などについてはauホームページをご確認ください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施後、移行元携帯電話機内のFeliCaチップ内のデータは初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際に、移行先携帯電話機内のFeliCaチップ内にすでにデータが入っている場合は初期化されます。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を利用する場合は、移行元携帯電話機と移行先携帯電話機で同一のau ICカードをご使用ください。
- 移行先携帯電話機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa対応EZアプリが存在している場合、お客様自身で削除したうえで「EZ FeliCaデータ移行」の実施をお願いします。
- 「EZ FeliCaデータ移行」実施後の移行元携帯電話機で再度FeliCaサービスを利用する場合、携帯電話機内に残っているFeliCa対応EZアプリは一旦削除し、再ダウンロードをしたうえでご利用ください。
- 同梱の「おサイフケータイ®使いこなしガイド」に記載されているご利用上の注意や、auショップなどでご説明する各種注意事項をよく確認のうえ、お手続きください。
- 「EZ FeliCaデータ移行」を実施するためには対象機種同士である必要があります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンとは、お店などに設置のauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。EZwebから取得することもできます。また、取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、Touch Message、microSDカード、Bluetooth®通信を利用して交換できます。



auケータイクーポンメニューについて

1 EZ FeliCaメニューで「auケータイクーポン」▶ ■

auケータイクーポンメニューが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ■

項目	設定	内容
クーポンフォルダ		クーポンフォルダを表示
取得設定	音・バイブ設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得したときの音・バイブレータの動作を設定 「音＋バイブ」、「音」、「バイブ」、「OFF」から選択
	クーポン保存設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定 **自動保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存 **確認保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示
	接続設定	クーポンの詳細内容を取得する際の接続方法を設定 「通常」、「EZブラウザ」から選択 • お買い上げ時は「通常」に設定されています。クーポン内容によっては「通常」での接続時にうまく接続できない場合がありますので、その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 • EZブラウザを選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 • クーポン情報によっては、取得設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。
	重複判定設定	リーダー／ライターから受信するクーポン情報の重複判定を設定 「重複保存可」、「削除して保存」、「保存しない」から選択
	ナビ連携URL設定	ナビ連携時に接続するサイトのURLを設定 • この設定を変更すると有効に機能しない可能性がありますのでご注意ください。 • アプリ（サブメニュー）▶「編集」▶ ■と操作すると、URLを変更できます。アプリ（サブメニュー）▶「初期値に戻す」▶ ■と操作すると、URLをお買い上げ時の設定に戻すことができます。

auケータイクーポンの取得

1 店舗などのリーダー／ライターにW62SHをかざす

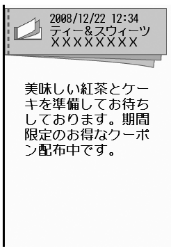
2 お知らせ画面で「（アイコン）」を選択 ▶ ■

3 クーポンを選択 ▶ ■

4 ■（内容取得）

内容取得時にURL確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

クーポン内容が表示されます。



クーポン情報画面



クーポン内容画面

■ お知らせ

- EZ FeliCaの各種設定（→P.238）の「コンビネーション」が「OFF」に設定されているときは、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
- 待受画面以外の状態やFeliCaロック中、テレビ（ワンセグ）起動中は、クーポン情報を受信できません。

auケータイクーポンの利用

1 auケータイクーポンメニューで「クーポンフォルダ」▶■▶「クーポン内容」▶■

2 使用したいクーポン内容を選択▶■

表示されたクーポン内容を店舗などで見せます。

クーポン情報／内容画面のサブメニュー機能を使う

1 クーポン情報／内容画面でアプリ（サブメニュー）▶項目を選択▶■

次の項目から選択します。表示される項目は画面によって異なります。

内容取得	クーポン内容を取得
内容更新	クーポン内容の情報を更新
場所を確認	クーポン情報・クーポン内容に表示されている店舗の場所を確認※

※クーポン情報・クーポン内容に位置情報が設定されている場合にご利用いただけます。

■お知らせ

- クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
- クーポン情報はデータフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」フォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されます。
- クーポン情報は機種変更や修理時に備えてau one My Pageに保存できます。
- クーポン情報は赤外線送信やTouchMessage送信、Bluetooth送信、データ転送、Eメール添付ファイルで他の携帯電話に送信できます。ただし、相手の携帯電話によってはクーポン情報が表示できない場合があります。
- 著作権ありのクーポン情報はEメールへの添付、赤外線送信、TouchMessage送信、Bluetooth送信、データ転送はできません。またau one My Pageに保存することもできません。
- クーポン内容を赤外線送信、TouchMessage送信、Bluetooth送信、Eメール添付、データ転送することはできません。
- クーポン内容には有効期限が設定されているものがあります。有効期限が過ぎたクーポン内容は制限つきで表示されます。また、データフォルダの「期限切れ削除」（→P.42）で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
- データフォルダに保存できるクーポン情報、クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
- 内容更新をする際は、データフォルダのクーポン内容保存件数に1件分の空きが必要となります。そのため、クーポン内容が最大の100件保存されているときに内容更新を行うと、クーポン内容を1件以上削除する操作が必要となり、削除しない場合は内容更新はキャンセルされます。
- 再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得する場合は、データフォルダのクーポン情報保存件数に1件分の空きが必要となります。再取得不可のクーポン情報は、一度内容を取得すると、そのクーポン情報から再び内容を取得したり、クーポン内容を更新したりすることはできません。
- クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状況などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
- 各クーポンの注意事項などについてはクーポン提供会社にお問い合わせください。
- リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際にマルチプレイウィンドウでauケータイクーポンを起動していると、auケータイクーポンは自動的に終了します。

QUICPay™（クイックペイ）

QUICPay（クイックペイ）は携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、「簡単・スピーディ」なポストペイ※（後払い）方式のサービスです。QUICPayは各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイ：クレジットカードと同様にご利用いただいた金額をあとからお支払いいただく方法です。事前にチャージ（入金）する必要がありません。

- ご利用の際には対応クレジットカードの契約が必要です。
- 利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
- 1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
- 1台の携帯電話には、QUICPayを複数登録できません。

1 待受画面で[アプリ]▶「QUICPay設定アプリ」▶[■]（起動）▶「開始」▶[■]▶初期設定実施

2 「新しいサービスを登録」を選択し各クレジットカード会社が提供する「QUICPayアプリ」をダウンロードし各種申請、登録を実施

サービスの主な内容

- ポストペイ（後払い）方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。
- ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
- 万が一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象※になります。
  ※補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

QUICPayについてのお問い合わせ

各クレジットカード会社へお問い合わせください。

※最新の対応クレジットカード会社はQUICPay（クイックペイ）ホームページ（http://www.quicpay.jp/）からご確認できます。（2008年5月末時点における対応クレジットカード会社は、株式会社オーエムシーカード、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社クレディセゾン、株式会社ジェーシービー、株式会社セントラルファイナンス、トヨタファイナンス株式会社、協同組合連合会　日本専門店会連盟（日専連）、三菱UFJニコス株式会社、株式会社UCS、ユーシーカード株式会社の10社です。（50音順））

モバイルSuica

モバイルSuicaとは携帯電話ひとつで電車への乗車、定期券やグリーン券の購入、「Suica」マークのあるお店での買い物などができるサービスです。2つの会員タイプから選ぶことができます。

- モバイルSuicaは東日本旅客鉄道株式会社が提供するサービスです。
- 利用許諾契約をご確認のうえ、初期設定やお申し込み手続きを行ってください。
- JR東日本のSuica導入エリア（首都圏エリア／仙台エリア／新潟エリア）の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道（りんかい線）、埼玉新都市交通（ニューシャトル）、仙台空港鉄道、JRバス関東（水戸～赤塚間）、PASMOエリア（鉄道およびバス）、JR東海のTOICAエリア、JR西日本のICOCAエリアでご利用できます。
- Suicaグリーン券は東海道線、横須賀線、総武線快速、湘南新宿ライン、宇都宮線、高崎線、常磐線などのグリーン車Suicaシステムが導入されている線区でご利用になれます。
- 「EASYモバイルSuica会員」の方はSuicaグリーン券、定期券、モバイルSuica特急券のご利用はできません。

モバイルSuicaの起動

1 待受画面で[アプリ]▶「モバイルSuica」▶[■]（起動）

2 画面の表示に従い、初期設定、会員登録などを実施

サービスの主な内容

- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけでそのまま入出場が可能です。
- 「モバイルSuica」に入金（チャージ）したSF（電子マネー）を使って、駅ナカや街ナカの「Suica」マークのあるお店でお買い物ができます。またPASMOマーク、ICOCAマークのあるお店でもご利用できます。
- 窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- 「モバイルSuica特急券」を利用することにより、JR東日本の新幹線（山形・秋田新幹線を含みます）がチケットレスでご利用になれます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF（電子マネー）、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。（再発行手数料が別途かかります。「EASYモバイルSuica会員」は再発行できません。）
- クレジットカードを登録していれば、SF（電子マネー）へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカードを登録していなくてもご利用できます。
- Suicaグリーン券の購入も券売機に並ぶことなくいつでもどこでも可能です。この場合、「モバイルグリーン料金」（現行の事前料金と同額）が適用となります。
- SF（電子マネー）のご利用履歴や残額などの情報が携帯電話の画面で簡単に確認できます。

「モバイルSuica」についてのお問い合わせ

東日本旅客鉄道株式会社

モバイルSuicaサイト	【パソコン・携帯電話からは】 http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
モバイルSuicaコールセンター	048−645−7007（受付時間：AM4:00～翌日AM2:00）

■ お知らせ

- Suica専用の領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域をほかの「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを実施するとFeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移し替えることはできません。

PCサイトビューアー

EZweb契約要

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトも、CDMA 1X WINならではの受信最大3.1Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

- ご利用になるには、初めにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）をご参照ください。
- サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- PCサイトビューアーでは、サイトのページに含まれる画像のみ表示できます。
- サイトによってはデータフォルダのデータ（著作権なし、80KB以下）をサイトへアップロードできます。サイトの構成、ファイルサイズが大きい場合などはアップロードできない場合があります。
- 着うた®、着うたフル®のダウンロードなど、EZwebのサービスをご利用になる場合は、EZブラウザを使用してください。（→P.161、P.215）
- PCサイトビューアーとEZブラウザは別の機能です。お気に入り、画面メモなどの登録内容や各種設定はそれぞれで登録／管理され、共有されません。
- PCサイトビューアーでは、URL入力で日本語ドメイン入力による検索も可能です。
- インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。

PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上のご注意

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をお勧めします。

PCサイトビューアー通信量の確認方法について

「PCサイトビューアー通信量〈M15〉」で、PCサイトビューアーの通信量の目安を確認できます。

ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。

【au電話からは】 E ▶「au one トップ」▶ ■ ▶「auお客さまサポート」▶ ■

【パソコンからは】http://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

※初回ご利用の際はお申し込みが必要です

※MyKDDIは「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。

SSL／TLSについて

W62SHから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。SSL／TLSについては、EZwebの「SSL／TLSについて」（→P.163）をご参照ください。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に「🔒」が表示されます。

基本的な操作

PCサイトビューアーの起動

1 待受画面で[■]▶「PCサイトビューアー」▶[■]▶[アプリ]（OK）

[5]を押してチェックマークを外すと、次回から警告文は表示されません。

表示モードについて

PCサイトビューアーには、「PCスクリーン」と「スモールスクリーン」の2種類の表示モードがあります。表示モードは閲覧中に[1]を押すか、「各種表示設定」（→P.253）により切り替えることができます。

スモールスクリーン

W62SHのディスプレイサイズに合わせてサイトが表示されます。[上下]で上下に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCスクリーン

パソコンで見る場合と同じようにサイトが表示されます。[上下左右]で上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。



スモールスクリーン画面



PCスクリーン画面

■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

サイト閲覧中のキー操作

操作キー	操作内容
[上下]	画面を上下にスクロール、リンクを選択
[◀]／[▶]	画面を上下にスクロール
[左右]※1	画面を左右にスクロール、リンクを選択
[■]※2	選択しているリンク先に移動
[アクション]（アクション）	アクションメニューを表示（→P.249）
[アプリ]（メニュー）	メニューを表示（→P.249）
[メール]／[EZ]	前ページ／次ページを表示
[クリア/メモ]	ページの表示を中止／前ページを表示
[クリア/メモ]を長押し	au one トップを表示
[終話]	PCサイトビューアーを終了
リンクを選択して[発信]を長押し	閲覧画面を新規作成
[発信]	閲覧画面を切り替え

操作キー	操作内容
[1]	表示モード切り替え
[2]	お気に入り一覧を表示
[3]	過去にアクセスしたサイトを一覧表示
[4]	画像表示ON／OFF切り替え
[5]	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
[6]	URLを入力してサイトに接続
[7]	表示中のページから指定した語句を検索（→P.249）
[8]	各種表示設定画面を表示（→P.253）
[9]	お気に入り一覧へ登録
[0]	通常表示／全画面表示切り替え
[＊]	ページの表示倍率と選択モードを切り替え
[＃]	文字サイズを切り替え

※1 ポインタ設定が「OFF」で表示モードが「スモールスクリーン」の場合は、画面を上下にスクロールします。またリンクの選択はできません。ポインタ設定については「PCサイトビューアーの設定」（→P.253）をご参照ください。

※2 EZwebのURLを含むリンクを選択して[■]を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。

■お知らせ

- PCサイトビューアーでは、データサイズが大きいページを表示しようとすると、ページサイズ警告表示が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。（ダウンロードしたページには通信料がかかりますので、ご注意ください。）
  次の操作を試してみることをお勧めします。
  ・[4]を押して、画像表示をOFFにする。
  ・「機能設定」の「JavaScript」を「OFF」にする。（→P.253）
  ・[1]を押して、表示モードを切り替える。
  ・[□]（アクション）▶「ページ更新」▶[■]
  ・PCサイトビューアーを再起動する。
- お買い上げ時は、ポインタ設定が「ON」に設定されています。リンクを選択するとポインタが「↖」から「☝」に変わります。ポインタ設定を「OFF」にした場合は、[↕]を押してリンクを順にたどる選択動作になります。
- 閲覧中に[アプリ]（メニュー）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

検索ツール	文字を入力してサイトを検索
お気に入り	お気に入り一覧を表示（→P.251）
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを10件まで一覧表示して再アクセス可能 **1 履歴を選択▶[■]（接続）**
画面メモ	画面メモを一覧表示（→P.251）
待受指定	待受指定一覧画面を表示（→P.252）
URL入力	URLを入力してサイトに接続（→P.253）
画像保存	表示中の画像（JPEG、PNG、GIF形式）をデータフォルダに保存 **1 画像を選択▶[アプリ]（保存）** ・画像を選択▶[■]（表示）▶[アプリ]（保存）と操作しても保存できます。 ・画像表示設定が「OFF」の場合は選択できません。 ・画像のデータサイズが大きい場合、ページの表示を中止した場合やサイトによっては、画像が保存できないことがあります。
設定	PCサイトビューアーの各種設定（→P.253）
ページ情報※	表示中のページのタイトルやURL、ページサイズなどを表示
ページ切替	閲覧画面を新規作成／切り替え（→P.250）

※[アプリ]（Eメール）を押すと表示中のURLをEメールの本文に貼り付けることができます。

- 閲覧中に[□]（アクション）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

前ページへ	前ページを表示
次ページへ	次ページを表示
中止	ページの表示を中止
ページ更新	表示中のページを最新状態に更新
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
au one トップ	ホームページ（au one トップ）を表示
ページ内検索	表示中のページから指定した語句を検索 **1 [■]（編集）▶検索する文字列を入力▶[■]▶[アプリ]（検索）** 全角／半角最大50文字まで入力できます。 ・入力した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 ・[アプリ]（次へ）を押すと、続けて検索します。 ・[□]（中止）を押すと、ページ内検索を終了します。
コピー	表示中のテキストをコピー（テキストは貼り付けデータに保存） • サイトの構成によっては、指定どおりにコピーできない場合があります。
リンク情報※	選択中のリンクのタイトルと、リンク先のページのURLを表示
リンク一覧※	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

※[アプリ]（Eメール）を押すと表示中のURLをEメールの本文に貼り付けることができます。

- 全画面表示中でも[□]を押すとアクションメニュー、[アプリ]を押すとメニューが表示されます。

Flashモード

Flash表示を「ON」に設定している場合はFlash®が再生できます。

1 閲覧中にFlash®を選択▶[■]（Flash）

Flashモードを解除するには[□]（解除）を押します。

■お知らせ

• Flashモード中に[アプリ]（再生指定）を押すと次のメニュー項目が選択できます。

再生	一時停止中に再生再開	リプレイ	最初から再生
一時停止	再生中に一時停止	画質	画質を設定

• サイトによってはFlash®を再生できないことがあります。
• 待受指定はFlash®に対応していないため、Flash®を含むページを待受指定した場合はFlash表示を「OFF」に設定中と同様の表示となります。

ページ切り替え

ページを閲覧する画面を最大3件まで作成して画面を切り替えて閲覧できます。

1 閲覧中に[アプリ]（メニュー）▶「ページ切替」▶[■]▶「新規ページを開く」▶[■]▶「無題」▶[■]

[EZ]（アクション）、[アプリ]（メニュー）の各機能を使ってサイトに接続してください。

■お知らせ

• ページのタイトルを選択して[アプリ]（閉じる）を押すと、ページの表示された画面が消去されます。
• ページのタイトルを選択して[■]を押すと、表示されるページの切り替えができます。
• お気に入り一覧／アクセス履歴／URL入力／リンク一覧で[←]を長押しすると、新規ページが表示されます。

情報を削除する

お気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 削除したい情報を一覧画面で表示する▶[アプリ]（オプション）▶「削除」▶[■]

アクセス履歴を削除する場合は、[アプリ]（削除）を押します。

2 削除方法を選択▶[■]▶[アプリ]（OK）▶[■]

一件削除	選択した情報を削除
選択削除	*1* **削除したい情報を選択▶[■]▶[アプリ]（削除）▶[アプリ]（OK）▶[アプリ]（OK）** • 選択を解除するには[■]（選択解除）を押します。
全て削除	一覧の情報をすべて削除 *1* [アプリ]（OK）▶[アプリ]（OK）

PCサイトビューアーメニュー

1 待受画面で[■]▶「PCサイトビューアー」▶[■]▶[アプリ]（OK）

au one トップ	ホームページ（au one トップ）を表示
お気に入り	お気に入り一覧を表示（→P.251）
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを10件まで一覧表示して再アクセス可能 *1* **履歴を選択▶[■]（接続）**
画面メモ	画面メモを一覧表示（→P.251）
待受指定	待受指定一覧画面を表示（→P.252）
URL入力	URLを入力してサイトに接続（→P.253）
設定	PCサイトビューアーの各種設定（→P.253）
前回表示画面	前回最後に表示させた画面を再度表示

■お知らせ

• [EZ]（EZメニュー）を押すと、EZwebメニューを表示できます。（→P.166）
• 受信したEメールの本文にURLが含まれている場合、URLを選択▶[■]▶「PCサイトビューアーで接続」▶[■]▶[アプリ]（OK）と操作してサイトに接続できます。
• サイトによっては「前回表示画面」で再表示できない場合や、画像やFlash®が表示されない場合があります。

お気に入り

よく閲覧するサイトのURLやタイトルをお気に入りに登録しておくと、お気に入りを選択するだけで、そのサイトへ接続できます。

表示中のページをお気に入りに登録する

1 登録したいページを表示中に［アプリ］（メニュー）▶「お気に入り」▶［■］

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 ［アプリ］（オプション）▶「追加」▶［■］

お気に入りに登録したページを表示する

1 PCサイトビューアーメニュー／閲覧中に［アプリ］（メニュー）▶「お気に入り」▶［■］

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 お気に入りを選択▶［■］（接続）

画面下部に選択したお気に入りのURLが表示されます。

■お知らせ

- お気に入り一覧画面で［アプリ］（オプション）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

追加	表示中のページをお気に入りに登録
新規作成	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成
編集	お気に入りのタイトルやURL、フォルダのタイトルを編集
移動	お気に入りを並べ替え／別のフォルダに移動 *1* 移動先を選択▶［アプリ］（ここへ）▶［■］
削除	お気に入りを削除

- お気に入りとフォルダは合計約100KBまで登録できます。登録件数には制限がありません。
- お気に入り／フォルダのタイトルは全角／半角最大50文字、URLは半角最大1024文字入力できます。

画面メモ

表示中のページを画像として保存できます。画面メモは最大10件（最大約820KB）保存できます。

表示中のページを画面メモに保存する

1 保存したいページ表示中に［アプリ］（メニュー）▶「画面メモ」▶［■］

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 ［アプリ］（オプション）▶「新規作成」▶［■］（編集）▶タイトルを入力▶［■］

タイトルは全角／半角最大50文字入力できます。

3 ［アプリ］（登録）▶［■］

保存した画面メモを表示する

1 PCサイトビューアーメニュー／閲覧中に［アプリ］（メニュー）▶「画面メモ」▶［■］

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 画面メモを選択▶［■］（表示）▶［■］

いずれかのキー（［終話］を除く）を押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

■お知らせ

- 画面メモでは、表示中の内容を静止画として保存します。保存された画面メモを表示してもリンクなどは選択できません。
- 画面メモ一覧画面で［アプリ］（オプション）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

新規作成	表示中のページを画面メモに保存
編集	画面メモのタイトルを編集
移動	画面メモを並べ替え *1* 移動先を選択▶［アプリ］（ここへ）▶［■］
削除	画面メモを削除

待受指定

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わないと自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したページが表示されます。また、指定時間（更新間隔）ごとに情報を自動更新できます。
※ EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」（→P.226）で設定できます。

表示中のページを待受指定一覧に登録する

待受指定は最大10件（最大約100KB）登録でき、その中から指定した1件を待受画面に表示できます。
※ 待受指定一覧に登録したページを待受画面に表示するには、「待受画面に表示する待受指定を設定する」をご参照ください。

1 登録したいページ表示中に[アプリ]（メニュー）▶「待受指定」▶[■]
待受指定一覧画面が表示されます。

2 [アプリ]（オプション）▶「新規作成」▶[■]
待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、[十字キー]と[アプリ]（拡大／縮小）を使用します。

3 [■]▶[■]▶[■]（編集）

4 タイトルを入力▶[■]▶[アプリ]（登録）
タイトルは全角／半角最大50文字入力できます。

5 [■]
[アプリ]（設定）を押すと、待受画面に表示するよう設定できます。

待受画面に表示する待受指定を設定する

1 PCサイトビューアーメニュー／閲覧中に[アプリ]（メニュー）▶「待受指定」▶[■]
待受指定一覧画面が表示されます。

2 待受指定を選択▶[■]
「設定しない」を選択すると、待受指定が解除されます。

3 更新間隔を選択▶[■]
待受指定警告表示が表示されます。
[5]を押してチェックマークを外すと、次回から警告文は表示されません。

4 [アプリ]（OK）▶[■]
待受画面に表示される待受指定には、「[アイコン]」が表示されます。

■ お知らせ

- 待受指定で自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
- 更新間隔を短く設定すると通信料が高額となる場合があります。
- サイトの内容によっては指定したとおりに登録できない場合があります。
- 待受画面で[アプリ]（接続）を押すとページの先頭から表示され、PCサイトビューアーを操作できます。
- 待受指定とEZアプリ（BREW®）の「待受EZアプリ設定」は同時に設定できません。
- 待受指定を設定した場合、電池パックの利用可能時間が通常より短くなります。
- 表示する領域としてページの一部を選択した場合、サイトの内容や、サイトが更新されたことにより、意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- 待受指定に設定したサイトが廃止されるなど、サイトの都合により正しく表示できない場合があります。
- SSL／TLS対応サイトのページ（「https://」で始まるURLのページ）や、個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。

■お知らせ

- 待受指定一覧画面で[アプリ]（オプション）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

新規作成	表示中のページを待受指定一覧に登録（→P.252）
プレビュー	登録されているページの現在の情報を表示（通信料がかかります）
詳細	待受指定のURL／全取得容量目安／更新容量目安／更新間隔を表示
編集	待受指定の表示領域とタイトルを編集（通信料がかかります）
移動	待受指定を並べ替え 1 移動先を選択▶[アプリ]（ここへ）▶[■]
削除	待受指定を削除

URL入力

1 PCサイトビューアーメニュー／閲覧中に[アプリ]（メニュー）▶「URL入力」▶[■]

2 [■]（編集）▶URLを入力▶[■]▶[アプリ]（接続）

URLは半角最大1024文字入力できます。

■お知らせ

- 手順1のあと[↑]を押すと、過去に入力したURLの履歴から入力できます。履歴は、最大10件表示されます。[↕]でURLを選択して[■]を押すと、選択したURLが入力されます。[アプリ]（削除）を押すと、履歴を削除できます。

PCサイトビューアーの設定

1 PCサイトビューアーメニュー／閲覧中に[アプリ]（メニュー）▶「設定」▶[■]

各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン／PCスクリーンを切り替え（→P.248）
	表示切替	縦／横を切り替えて表示
	全画面表示	全画面（ピクト行、1行目のタイトル行と画面下の項目を表示しない）で表示する／しないを設定
	画像表示	画像を表示する／しないを設定 • ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
	Flash表示	Flash®を表示する／しないを設定
	広告表示	バナー広告を表示する／しないを設定
	拡大縮小表示	ページの表示倍率を選択
	文字サイズ表示	文字サイズを切り替え
	テーマ	PCサイトビューアーのデザインを選択
機能設定	JavaScript	JavaScriptを有効／無効（ON／OFF）に設定
	Cookie	Cookieを有効／無効（ON／OFF）に設定
	リダイレクト	リダイレクトを有効／無効（ON／OFF）に設定
	リフレッシュ	リフレッシュ／メタタグを有効／無効（ON／OFF）に設定
	ログイン情報	ログイン情報を保持する／保持しない（ON／OFF）を設定 • 記憶したIDとパスワードは次回のログイン時に利用できます。
	ポインタ	画面にポインタを表示する／表示しない（ON／OFF）を設定
	ルート証明書	ルート証明書の一覧を表示
各種警告表示設定	起動時警告表示	PCサイトビューアー起動時のパケット通信料に関する警告文を表示する／しないを設定
	待受指定警告表示	待受指定設定時の待受指定警告表示を表示する／しないを設定
	全画面表示警告	全画面表示にすることを通知する／しないを設定
	ページサイズ警告表示	容量の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったときの警告を表示する／しないを設定
	検索ツール警告表示	検索ツールを使用する際の確認画面を表示する／しないを設定
	ログイン情報警告表示	ログイン情報を保存する際の確認画面を表示する／しないを設定
起動時表示ページ		起動したときに表示されるページをPCサイトビューアーメニュー／au one トップのいずれかに設定

リセット	Cookieリセット	保存されたCookieをリセット（削除）
	ログイン情報リセット	保存されたログイン情報をリセット（削除）
	前回表示画面リセット	保存された前回表示画面をリセット（削除）
	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセット
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／URLの入力履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面をリセット（削除）
	初期化	PCサイトビューアーに登録されている内容と設定をすべてリセット（削除）
PCサイトビューアーについて		PCサイトビューアーのバージョン情報を表示

■お知らせ

- リダイレクト、リフレッシュはサイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。「リダイレクト」や「リフレッシュ」を「OFF」に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。
- Cookieや保存されたログイン情報は、PCサイトビューアーを終了しても一定容量まで保存されます。
- 「拡大縮小表示」の「選択モード」はページ全体画像を使用してページ内の表示位置を変更できます。閲覧中のみ選択できます。
- 「機能リセット〈M452〉」、「オールリセット〈M455〉」を行っても、PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。また、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行っても、PCサイトビューアーに登録されている内容をすべてリセット（削除）します。

設定リセットでリセットされる内容

リセットの対象		リセット後の設定
各種表示設定	表示モード	PCスクリーン
	表示切替	縦表示
	全画面表示	OFF
	画像表示	ON
	Flash表示	OFF
	広告表示	ON
	拡大縮小表示	100%
	文字サイズ表示	標準
	テーマ	標準
機能設定	JavaScript	ON
	Cookie	ON
	リダイレクト	ON
	リフレッシュ	ON
	ログイン情報	ON
	ポインタ	ON
	ルート証明書	すべて「承認」
各種警告表示設定	起動時警告表示	する
	待受指定警告表示	する
	全画面表示警告	する
	ページサイズ警告表示	する
	検索ツール警告表示	する
	ログイン情報警告表示	する
起動時表示ページ		PCサイトビューアーメニュー
待受指定		解除（登録内容は削除されません）

PCドキュメントビューアー

Eメールに添付されたMicrosoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのデータをW62SHで閲覧することができます。
● PCドキュメントビューアーはPicsel Technologiesにより実現しています。

表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc
Microsoft® Excel	.xls
Microsoft® PowerPoint®	.ppt

PCドキュメントデータの種類	拡張子
PDFデータ	.pdf
HTMLデータ	.htm
mHTMLデータ	.mht

■ お知らせ

- データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合や、表示できない場合があります。
- データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
- データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
- データが表示されるまでの間、メニューの一部機能が利用できない場合があります。
- PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
- 閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。
  表示可能なアプリケーションのバージョンは次のとおりです。

Microsoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®	Office 97以降のバージョン※
PDFデータ	1.0以降のバージョン

※ 2007 Office systemには対応していません。

- Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なって表示される場合があります。また、和暦は西暦で表示されます。
- Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」（→P.103）の設定にかかわらず自動受信しません。添付データの受信を行ってください。（→P.94）
  ※ 受信できるデータ容量は、約685KB（保存時約500KB）までです。
  ※ PCドキュメントデータは受信のみで、送信メールへのデータ添付はできません。
- データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。
- 複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。
- PCドキュメントビューアーでドキュメントが正しく表示されない場合があっても、Microsoft Corporation、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

PCドキュメントの閲覧

1 待受画面で[■]▶「データフォルダ」▶[■]

2 「PCドキュメント」▶[■]▶データを選択▶[■]

■ お知らせ

- Eメールの添付データやmicroSDデータフォルダからPCドキュメントデータを選択しても、表示することができます。

データ表示中のキー操作

操作キー	操作内容
[マルチキー]	上下左右にスクロール※
[アプリ]（メニュー）	メニューを表示
[1]／[3]	前ページ／次ページを表示
[終話]、[クリア/メモ]	PCドキュメントビューアーを終了
[5]／[0]	押すたびに表示を拡大／縮小
[7]	ページ全体を表示
[9]	縦／横を切り替えて表示
[*]	ページをドキュメントの横幅に合わせて表示
[#]	指定したページを表示

※ スクロールする際、画面の一部が一瞬ぼやけて見える場合があります。

■ お知らせ

- データ表示中に[アプリ]（メニュー）を押すと、次のメニュー項目が選択できます。

前ページ	前ページを表示
次ページ	次ページを表示
拡大	選択するたびに表示を拡大
ページに合わせる	ページ全体を表示
表示切替え	縦／横を切り替えて表示
縮小	選択するたびに表示を縮小
画面幅に合わせる	ページをドキュメントの横幅に合わせて表示
ページジャンプ	指定したページを表示
終了	PCドキュメントビューアーを終了

テレビ

EZweb契約要

au Media Tunerでできること

au Media Tunerを利用して、「ワンセグ」、「EZチャンネルプラス」を視聴することができます。お使いの地域に合わせてチャンネル情報を自動的に取得し、電子番組表も地域に合わせてダウンロードできます。また、テレビ番組の録画／静止画保存、字幕表示、音声切り替えなどもご利用いただけます。

テレビ（ワンセグ）を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」を見ることができます。ワンセグの番組を見るだけでなく、データ放送を楽しむこともできます。

データ放送を見る

放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

番組表を見る

番組表をダウンロードして見ることができます。また、番組表から番組を検索／予約することもできます。

テレビ番組を録画／静止画保存、再生する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存したりできます。録画データは本体データフォルダ／microSDカードの「テレビ録画番組」フォルダから再生できます。保存した静止画データはデータフォルダの「グラフィック」フォルダから表示できます。

au Media Tunerをご利用になる前に

ご利用になる前に知っておいていただきたいこと

- ご利用になるには、初めにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）をご参照ください。
- テレビ（ワンセグ）を視聴する場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、番組情報／お知らせリンク通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合は、パケット通信料がかかります。
- テレビ（ワンセグ）は日本国内の地上デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送、衛星デジタル放送（モバHO!）は見ることができません。
- 動画データの最大録画時間について

microSDカード（2GB使用時）	約10時間40分	本体データフォルダ	約1時間20分

- au Media Tunerの画面はレイアウトや表示内容の1つの例を示しており、変更される場合があります。

au Media Tuner使用時のご注意

- 機種変更または解約後のW62SHでは、au Media Tunerを利用してテレビ（ワンセグ）などを視聴できません。
- au Media Tuner起動中は、W62SH本体が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- 歩行時や自転車やバイク、自動車などの運転中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- au Media Tuner起動中は新ベールビューは使用できません。

地上デジタルテレビ放送ワンセグサービスについて

ワンセグとは地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる、地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービスです。

「ワンセグ」サービスの詳細については次のホームページなどをご参照ください。
　社団法人 デジタル放送推進協会
　http://www.dpa.or.jp/（パソコン用）
　http://www.dpa.or.jp/1seg/k/（携帯電話用）

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状況を改善するためには、次のことをお試しください。

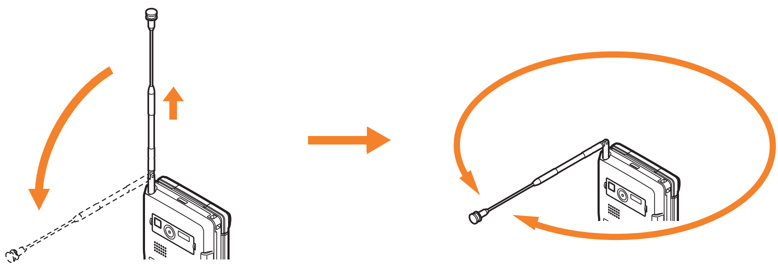
- W62SH本体のホイップアンテナは伸ばすと90度まで倒すことができます。ホイップアンテナの向きや角度を変えて一番よく映る方向を探してみてください。
- USBケーブルなどを接続している場合は、これらを外してください。
- 室内で見る場合は、窓の近くでご利用ください。

アンテナについて

テレビ（ワンセグ）を視聴する際は、電波を十分に受信できるようにホイップアンテナを伸ばしてご利用ください。

ホイップアンテナについて

ホイップアンテナは3段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。
また、ホイップアンテナは360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。



■ お知らせ

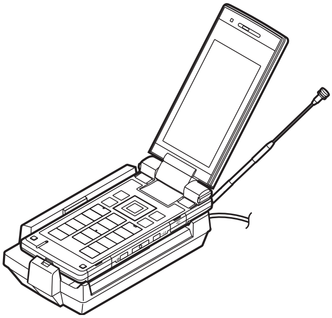
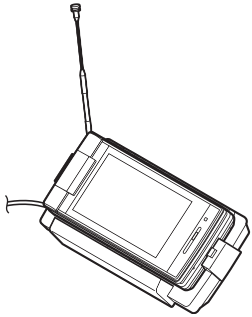
- ホイップアンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。
- ホイップアンテナを確実に伸ばして使用してください。最後までしっかりと伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。ただし、放送局が極端に近いときなどは、ホイップアンテナを縮めた方がテレビがきれいに映る場合があります。
- ホイップアンテナ先端部の取り扱いに十分ご注意ください。障がいなどの原因となる恐れがあります。特にホイップアンテナを伸ばした状態で小さなお子さまの手の届く場所に置かないようにお願いします。

電池残量による動作

au Media Tuner起動中に「 」になると、メッセージを表示して終了します。ただし、録画したデータの再生中は電池残量が「 」になっても終了しません。
録画中の場合、それまでの録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
電池残量表示が「 」のときは、充電しながらau Media Tunerを利用できます。

充電しながらau Media Tunerを利用する

卓上ホルダで充電しながらau Media Tunerを利用することができます。

■ お知らせ

- 卓上ホルダは安定した場所でお使いください。落下、転倒により破損の恐れがあります。

連続利用可能時間について

スピーカー出力時	約3時間30分（DBEX ON）／約3時間40分（DBEX OFF）
イヤホン出力時	約4時間（DBEX ON）／約4時間（DBEX OFF）

※ 連続利用可能時間は、画面設定の画質を「明るさ固定」、自動輝度設定を「省電力」に設定して計測した時間です。
※ データ放送の操作などにより、連続視聴可能時間は短くなります。
※「オフタイマー」（→P.268）の設定時刻または電池残量が「 」になると終了します。

TV／ラジオメニューについて

1 待受画面で■▶「TV／ラジオ」▶■

TV／ラジオメニューが表示されます。

テレビ	テレビ（ワンセグ）	テレビ（ワンセグ）を起動します。
	テレビリンク	テレビリンクを表示します。
	テレビ番組表	テレビ番組表を起動します。
	au one テレビへ接続	au one テレビサイトへ接続します。
	スケジュール（予約確認）	登録した録画予約や視聴予約を確認します。
EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラスビューアモードを起動します。
	EZチャンネルプラスメニュー	EZチャンネルプラスメニューを表示します。（→P.174）
FMラジオ	FMラジオ	FMラジオを起動します。（→P.272）
	EZ・FMサイトへ接続	EZ・FMのサイトへ接続します。

au Media Tunerの起動

初回起動時の初期設定について

テレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラスのいずれかを初めて起動したときは、通信設定およびチャンネル設定などの初期設定を行います。

au Media Tunerの初期設定

1 TV／ラジオメニューで、[◎]で「テレビ」▶「テレビ（ワンセグ）」▶[■]

注意事項が表示されます。
TV／ラジオメニューで、[◎]で「EZチャンネルプラス」▶「EZチャンネルプラス」▶[■]と操作しても、au Media Tunerの初期設定画面が表示されます。

2 注意事項を確認し、「OK」▶[■]

「OK（以後表示しない）」を選択して[■]を押すと、次回から注意事項は表示されません。
EZアプリ通信時の確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

3 「表示する」／「表示しない」▶[■]

データ放送からのデータ通信時の確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

4 「表示する」／「表示しない」▶[■]

続けてテレビ（ワンセグ）の初期設定を行います。

5 項目を選択▶[■]

オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを探して「エリア1」に登録
マニュアル設定	リストから選択し、受信可能なチャンネルを「エリア1」に登録 *1* **地域を選択▶[■]▶受信エリアを選択▶[■]**

設定が完了すると起動します。終了するときは[終話]▶「はい」▶[■]と操作します。

■ お知らせ

- 順次エリアが拡大されているため、手順5のチャンネル設定がうまく設定されない場合があります。
- あとで登録済エリアを変更したり、別のエリアを登録したりできます。（→P.269）
- テレビ（ワンセグ）を起動またはチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送の取得に時間がかかる場合があります。
- au Media Tunerの音声を聴きながら他の機能を起動することができます。（→P.325）
- 待受画面で[TV]を押してもau Media Tunerを起動することができます。
- 新ベールビュー設定中にテレビ（ワンセグ）を起動すると、新ベールビューは解除されます。

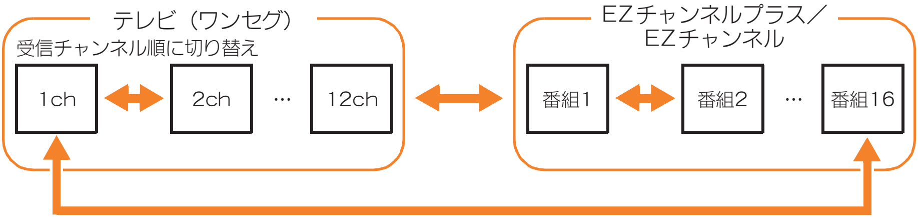
チャンネルの切り替えについて

ダイヤルキーを押して切り替える

[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]を押して、リモコン番号に登録しているチャンネルを切り替えることができます。

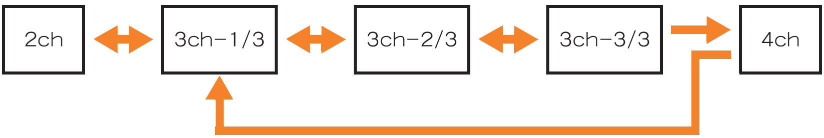
受信チャンネル順／ダイレクト選局番号順に切り替える

[◀▶]、[✉]、[E]を押してチャンネルを切り替えることができます。またこの操作でテレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を選ぶことができます。



テレビ（ワンセグ）では同じチャンネルに複数の番組が割当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます。（マルチ編成）
例えば野球中継が延びた場合などに、1つのサブチャンネルでは予定の番組を時間どおりに始め、もう1つのサブチャンネルでは引き続き野球中継を放送することなどができます。マルチ編成が行われている場合は、テレビ操作画面で[◀▶]を押すとサブチャンネルを選択できます。
枝番が表示されたときは、次の順に切り替わります。

例：3chに3つの番組が割当てられている場合



■ お知らせ

- 初めてテレビ（ワンセグ）を起動したときは、チャンネル設定を行う確認画面が表示されます。「テレビチャンネル設定へ」を選択してから「au Media Tunerの初期設定」（→P.260）をご参照ください。

受信可能なチャンネルを検索する

テレビ（ワンセグ）で受信可能なチャンネルを検索できます。
使用中のエリアに登録していないチャンネルが見つかった場合は、登録できます。

1 **テレビ操作画面で[◀▶]、[✉]／[E]、[●]を長押し**

受信可能なチャンネルを検索します。

2 **「はい」▶[■]▶リモコン番号を選択▶[■]（登録）**

■ お知らせ

- 横画面表示中は、登録できません。
- データ操作画面では、[◀▶]を長押しでチャンネルを検索できません。

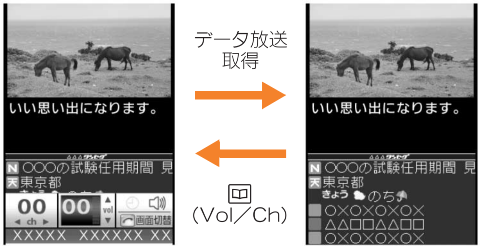
テレビ

テレビ（ワンセグ）の視聴

初期設定後の起動のしかたです。

1 待受画面で TV

テレビ操作画面が表示され、データ放送の取得を開始します。
データ放送を取得すると、画面下部にデータ放送が表示されます。テレビ操作画面に切り替えるときは、（Vol／Ch）を押してください。
注意事項が表示された場合は、「OK」▶■と操作します。



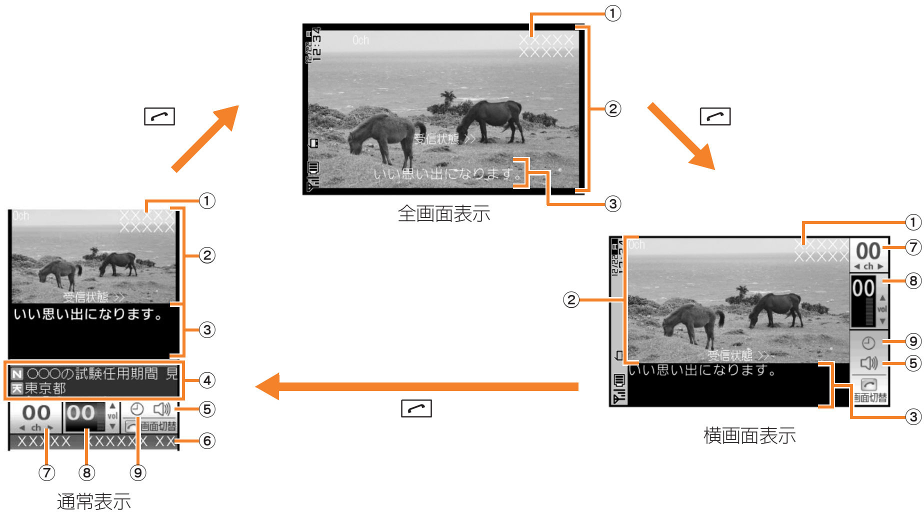
テレビ操作画面　　データ操作画面

■ お知らせ

- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。故障ではありません。
- テレビの視聴中に、メールの受信や番組表の取得などをすると、映像や音声が乱れることがあります。
- 映像表示中は、通常画面の照明点灯時間の設定や微灯時間の設定（→P.281）にかかわらず、ディスプレイの照明は常時点灯し、節電画面に移行しません。
- 前回起動時からエリアが変更された場合など、再度チャンネル設定を行うかどうかの確認画面が表示されたときは、「はい」を選択して■を押すと、受信チャンネルを再設定できます。

テレビ操作画面について

画面切替キーを押してテレビ操作画面の表示方法を切り替えることができます。



① 情報表示
　リモコン番号、放送局名、番組名、放送波受信状態などを表示
② 映像表示
③ 字幕
④ データ放送表示
⑤ イヤホン表示
⑥ 番組名／放送局名
⑦ リモコン番号
⑧ 音量
⑨ オフタイマー表示

■ お知らせ

- 1つのリモコン番号に複数の番組が割当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます。また使用中のエリアに登録していない番組を受信しているときは、受信チャンネル（2桁）が表示されます。
- 横と縦の比率が4:3の映像は、16:9の映像よりも横幅が短く表示されます。

基本的な操作

テレビ操作画面の操作は次のとおりです。

操作キー	操作内容
[■]（番組表）※1	視聴中の番組の情報を取得
[↕]※2、[◀◀]、[♪▶]	音量調節
[↔]※2、[✉]／[EZ]、ダイヤルキー、[●]※3	チャンネルを選択※4
[↔]※2、[✉]／[EZ]、[●]を長押し	受信可能なチャンネルを検索

操作キー	操作内容
[クリア/メモ]、[クリア]	情報表示のON／OFF
[発信]	通常表示、全画面表示、横画面表示を切り替え
[アプリ]（機能）※1	機能メニューを表示
[📖]（戻る）／[📖]（Vol／Ch）※1	データ操作画面／テレビ操作画面に切り替え
[終話]	au Media Tunerの終了

※1　通常表示中にのみ操作できます。
※2　画面の表示方法によって操作が異なります。
※3　UP方向へチャンネルが切り替わります。
※4　テレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を選択することができます。詳しくは「チャンネルの切り替えについて」（→P.261）をご参照ください。

タイムシフト再生について

テレビ操作画面で視聴中に音声着信、テレビ電話着信があった場合や、マルチプレイウィンドウを利用して音声発信、あるいはテレビ電話発信した場合は、通話中のテレビ映像を自動的に蓄積します。通話終了後に「はい」を選択して[■]を押すと、後追いで再生できます。

■ お知らせ

- タイムシフト再生中は、次の操作を行うことができます。

操作キー	操作内容
[→]	高速再生※
[↕]、[◀◀]、[♪▶]	音量調節

操作キー	操作内容
[📖]（中止）、[クリア/メモ]	タイムシフト再生を中止（通常放送に戻る）

※ [→]を押すと高速再生▶早送り▶再生と再生速度を切り替えることができます。

- 蓄積できる映像は、最大約3分間です。約3分間を超えると、古いデータから順番に破棄されます。
- 蓄積データが少ない場合や受信状態が悪化した場合はタイムシフト再生されず、通常放送に戻る場合があります。
- 蓄積したTV映像はデータフォルダなどに保存できません。
- 番組によっては、タイムシフト再生にならない場合があります。
- 着信時にテレビ操作画面以外の画面を表示していた場合は、タイムシフト再生できません。
- タイムシフト再生中にチャンネル変更や巻き戻しなどはできません。

データ放送の閲覧

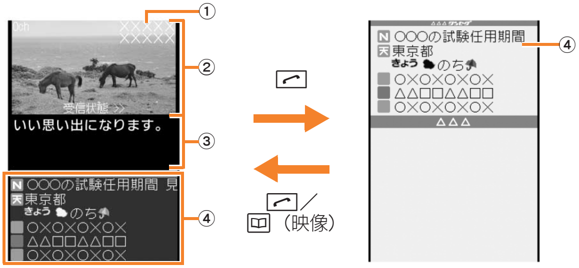
データ放送では、画面に表示される説明に従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。テレビ操作画面を表示中は[📖]（戻る）を押して、データ操作画面に切り替えてください。画面の説明などに従って、[↕]と[■]やダイヤルキーで項目を選択して情報を表示します。

■ お知らせ

- データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

データ操作画面について

[キー]を押してデータ操作画面の表示方法を切り替えることができます。



データ操作画面　　データ全画面表示

① 情報表示
リモコン番号、放送局名、番組名、放送波受信状態などを表示
② 映像表示
③ 字幕
④ データ放送表示

基本的な操作

データ操作画面の操作は次のとおりです。

操作キー	操作内容
ｱﾌﾟﾘ（機能）※1	機能メニューを表示
[音量キー]、[音量キー]	音量調節
[方向キー]	カーソル移動、スクロール
■	項目を選択して押すと次の画面を表示
[メール]／[EZ]※1、ダイヤルキー※1※2、[●]※1※3	チャンネルを選択

操作キー	操作内容
[左右キー]	情報表示のON／OFF
[発信キー]	通常表示、全画面表示を切り替え
ｸﾘｱ/ﾒﾓ	データ放送の取得を中止など
[映像]（映像）※4	通常表示に切り替え
ｱﾌﾟﾘ（メモ保存）※4	データ放送を静止画として保存
[終話キー]	au Media Tunerの終了

※1　通常表示中にのみ操作できます。
※2　データ放送によっては、項目の選択になります。
※3　UP方向へチャンネルが切り替わります。
※4　全画面表示中にのみ操作できます。

データ放送表示を静止画として保存

データ放送表示をメモ（静止画）としてデータフォルダに保存することができます。

1　データ全画面表示中にｱﾌﾟﾘ（メモ保存）

表示中の画面が静止画としてデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

■ お知らせ

- 表示中の画面を静止画として保存するため、データがない部分も保存されることがあります。
- メモのタイトルは、「YYMMDD_HHMM~nnnn」（年＋月＋日_時＋分~連番）で表示されます。
- メモはデータフォルダの「グラフィック」フォルダに著作権保護ありで保存されます。Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動することはできません。また、待受画面などの機能に登録することもできません。

テレビリンクの登録

データ放送より提供された番組の説明や関連サイトのURL、データ放送のリンク情報などを最大50件保存しておき、あとで見ることができます。

1　データ操作画面内で表示されるテレビリンクを選択▶■

■ お知らせ

- データ放送によっては、テレビリンク用の情報が提供されない場合があります。その場合は、テレビリンクを利用できません。

番組表の閲覧

使用中のエリア・チャンネルのテレビ番組表を放送波から取得できます。番組表から番組を選択すると番組メニューが表示されます。

1 テレビ操作画面で■（番組表）

番組表が表示されます。



テレビ番組表
（画面は一例です）

■ お知らせ

- EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組表は表示されません。

番組の視聴予約／録画予約

番組が始まる前にアラームでお知らせする視聴予約や、録画予約を設定できます。予約をすると起動スケジュールに登録されます。

1 番組表で番組を選択 ▶ ■（詳細）

2 「視聴予約」▶ ■

3 通知時刻の欄を選択 ▶ ■ ▶ アラーム時刻を設定 ▶ ■ ▶「予約する」▶ ■

■ お知らせ

- 録画予約はGガイド番組表リモコン（→P.270）から操作を行います。テレビ番組表でアプリ（Gガイド）を押すとGガイド番組表リモコンが起動します。
- 録画予約はテレビ番組のみ予約できます。

起動スケジュールを確認する

1 TV／ラジオメニューで、◎で「テレビ」▶「スケジュール（予約確認）」▶ ■

当日の視聴予約、録画予約が一覧表示されます。

起動スケジュールのアラーム時刻になると

指定したアラーム日時を経過するとアラーム音が鳴ります。

視聴予約の場合

指定したアラーム日時を経過するとアラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すかまたは1分経過でアラーム音が停止します。

1 お知らせ画面で「📺」を選択 ▶ ■

au Media Tunerが起動します。

録画予約の場合

設定した時刻の約2分前になると、アラームでお知らせします。
■（停止）または10秒経過でau Media Tunerを起動し、録画時刻になると録画が始まります。

■ お知らせ

- 起動スケジュールは、「スケジュール」（→P.316）で確認／編集／削除することができます。例えば、スケジュールの設定で「繰返し設定」を「毎週」にすると、毎週同じ時間に視聴予約や録画予約をすることができます。ただし、起動スケジュールの分類アイコンは編集できません。

■ お知らせ

- au Media Tuner起動中に視聴予約のアラーム日時が経過した場合は、予約した番組には切り替わりません。
- au Media Tuner起動中に録画予約のアラーム日時が経過した場合は、予約した番組に切り替わります。
- 電話やテレビ電話の発信中、通話中、着信中、外部メモリ転送モード通信中、アラームがスヌーズ中の場合は、設定した時刻になっても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- 録画完了時や録画失敗時には、お知らせ画面が表示されます。(→P.34)

予約録画スタート！	au Media Tunerを起動できなかった場合に表示 **1 録画予約日時になるまでにお知らせ表示を選択▶■** • au Media Tunerが起動して録画が始まります。
録画完了	すべて録画できた場合に表示
録画中止	一部分録画できた場合に表示
録画失敗	録画できなかった場合に表示

- スケジュールアラームの動作については「アラームを指定した時刻になると」(→P.317)をご参照ください。
- 録画予約開始時刻にau Media Tunerが起動した場合には、音量は0となります。
- 予約録画中は静止画の保存はできません。
- 予約録画の時間が重なった場合は、前の録画を中止し、あとから開始した番組を録画します。

テレビ番組を録画／キャプチャ

視聴中のテレビ番組を録画／キャプチャして、動画や静止画としてデータフォルダに保存できます。

静止画として保存

表示中の映像を静止画として保存できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面でアプリ（機能）▶「録画／キャプチャ」▶■

2 アプリ（キャプチャ）

静止画がデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。
画像サイズは次のとおりです。

放送コンテンツ映像サイズ	テレビ映像の横と縦の比率	画像サイズ（横×縦ドット）
QVGA	16:9	320×180
	4:3	320×240

動画として保存

表示中の映像／音声／字幕／データ放送のデータを保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面でアプリ（機能）▶「録画／キャプチャ」▶■

2 ■（●REC）▶■（■STOP）

録画したテレビ番組が本体データフォルダ／microSDカードの「テレビ録画番組」フォルダに保存されます。録画中にアプリ（キャプチャ）を押すと、静止画がデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。録画中に最大6枚まで静止画を保存できます。

■ お知らせ

- 電池残量が十分にあることを確認のうえ、録画してください。
- 動画の保存先を変更するには「録画先設定」(→P.268)をご参照ください。microSDカードに設定した場合は、microSDカードを挿入しないと動画を保存できません。
- 保存した静止画のタイトルは「DTV_YYMMDD_HHMM~nn」(DTV_年+月+日_時+分~連番)で表示されます。動画のタイトルは「録画開始時の番組名」で表示されます。番組名が取得できない場合は、「ワンセグ録画データYYMMDD」(ワンセグ録画データ+年+月+日)となります。
- 静止画保存／録画したテレビ番組は、著作権保護ありで保存されます。Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動したりはできません。また、待受画面などの機能への登録はできません。
- 本体データフォルダに保存した動画をmicroSDカードの「テレビ録画番組」フォルダへ移動できます。静止画はmicroSDデータフォルダに移動できません。

■お知らせ

- 動画の録画可能時間は、本体データフォルダ／microSDカードの空き容量によって変化します。また、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によっても変化します。録画中に表示される録画可能時間を目安として録画してください。
  ただし、次の場合は自動的に録画が終了し、それまでに録画した映像が保存されます。
  ・電池残量が少なくなった場合　・保存先の空き容量が少なくなった場合
- 録画中はチャンネル切り替えはできません。
- 録画中に本体を閉じても、録画動作は継続します。
- 録画したデータを再生するには、保存先の本体データフォルダ／microSDカードの「テレビ録画番組」フォルダから呼び出して再生してください。
- 録画の際に、■（●REC）を押した時刻より数秒前の映像から録画される場合があります。そのため、画面上に表示される録画経過時間の目安と実際に録画された内容の時間が異なる場合があります。
- ほかの携帯電話や外部機器で録画したデータは再生できない場合があります。
- W62SHでmicroSDカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合があります。
- W62SHで本体データフォルダに保存された動画をmicroSDカードに移動すると、異なる機種ではファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。
- 電池残量が「▯」になったとき、オフタイマーで指定した時間が経過したときは、録画した内容を保存してからau Media Tunerを終了します。
- 番組によっては録画／キャプチャができない場合があります。
- 録画中に着信やアラームがあった場合は、録画を継続しながら通話したりアラームを確認したりできます。この場合、録画中の音量は0になります。

テレビリンクの表示

1 TV／ラジオメニューで、◎で「テレビ」▶「テレビリンク」▶■

テレビリンク画面が表示されます。

2 情報を選択▶■▶「詳細」▶■

■お知らせ

- 手順2で「接続」を選択または情報表示中にアプリ（接続）を押すと、登録されたサイトへアクセスします。
- 有効期限切れの情報を選択すると、消去確認のメッセージが表示されます。「はい」を選択して■を押すと、消去できます。消去しない場合でも有効期限切れの関連サイトにはアクセスできません。
- データ操作画面／テレビ操作画面でアプリ（機能）▶「テレビリンク」▶情報を選択▶■▶「詳細」▶■と操作しても、テレビリンクを表示できます。
- テレビリンク画面でアプリ（サブメニュー）を押すと情報の消去／並べ替えができます。

1件消去	*1* 「はい」▶■ • あらかじめ消去したい情報を選択しておきます。
全件消去	*1* 「はい」▶■
並べ替え	*1* 並べ替える情報を選択▶■▶移動先を選択▶■（確定）▶アプリ（保存）

au Media Tunerの終了

1 au Media Tunerを起動中に終話▶「はい」▶■

au Media Tunerの設定

1 データ操作画面／テレビ操作画面で[アプリ]（機能）

2 項目を選択▶■

項目		説明
録画／キャプチャ		テレビ番組を録画／キャプチャ（→P.266）
録画先設定		録画したデータの保存先を「データフォルダ」、「microSDカード」から選択
字幕設定		「ON」（字幕あり）／「OFF」（字幕なし）を設定
音声設定	**出力先**	音声出力先を「オート」、「スピーカー」、「イヤホン」から設定
	主副切替	副音声放送時の音声を「主音声」／「副音声」に設定
	音声出力効果	音響効果を「DBEX（ON）」、「スポーツ」、「ニュース」、「映画・ドラマ」、「OFF」から選択
画面設定	**画質**	映像の表示画質を「明るさ自動」、「明るさ固定」、「ビビッド」、「ダイナミック」、「スポーツ」、「映画」、「節電モード」から選択
	自動輝度設定	映像（シーン）の明るさに応じてバックライトの輝度を制御し、消費電力を抑える機能 「省電力」、「ハイコントラスト」、「明るめ」、「OFF」から選択
	ピクト表示	全画面表示時にピクトを表示する（ON）／しない（OFF）を設定
着せ替え設定		画面デザインを4種類から選択 **1 デザインを選択▶■** • [アプリ]（プレビュー）を押すとデザインを確認できます。
チャンネル設定		チャンネルを設定（→P.269）
オフタイマー		**1 終了時間を選択▶■** • 指定した時間を過ぎると終了確認の画面が表示されます。■を押すか、そのまま約5秒経過すると、終了します。
タイムシフト再生		タイムシフト再生（→P.263）をする／しないを設定
通信確認設定		「ブラウザ通信時」の通信確認画面を表示する／しないを設定 **1 「ブラウザ通信時」▶■▶「表示する」／「表示しない」▶■**
データ放送設定	**放送メモリ確認**	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合の確認画面を表示する／しないを設定
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した個人情報などを消去
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合の確認画面を表示する／しないを設定
テレビリンク		テレビリンクを表示（→P.264）
免責事項		免責事項を表示
ヘルプ（EZ）		操作方法などを表示

■ お知らせ

- 音声設定について
  - ・「出力先」設定で「オート」を選択したときは、イヤホン接続時はイヤホンから、イヤホンを接続していないときはスピーカーから音声が出力されます。
  - ・「主副切替」を「副音声」に設定しても、副音声が放送されていない場合は主音声が聞こえます。
- 画質について
  - ・明るさ自動　：様々な番組や環境をバランスよくサポートした標準的な画質
  - ・明るさ固定　：標準的な画質で、明るさセンサーをOFFにした明るさ固定の画質
  - ・ビビッド　　：映像が鮮やかに見えるように色彩と明るさを強調
  - ・ダイナミック：映像がダイナミックに見えるように明るさを強調
  - ・スポーツ　　：スポーツの映像を見るのに適した画質
  - ・映画　　　　：暗い映像が見えやすいように表示する画質
  - ・節電モード　：電池の消耗を抑えるモード

■ お知らせ

- 「放送メモリ消去」について
  - ・放送用メモリに保存される情報は放送局により異なります。消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
  - ・「共通データ（個別消去不可）」は選んで消去することができません。「共通データ（個別消去不可）」を消去する場合は、系列局の一覧画面で系列局を選択▶[アプリ]（サブメニュー）▶「1件消去」／「全件消去」▶[■]と操作します。

1件消去	選択した系列局内の情報を全件消去
全件消去	すべての系列局内の情報を全件消去

- 放送用メモリについて
  - ・放送用メモリは本体内にあり、情報を保存する目的で放送局が使用します。
  - ・視聴者は放送用メモリを消去することはできますが、表示／編集することはできません。
  - ・放送用メモリに放送局が情報を保存するときや保存した情報を読み取るときは、確認画面が表示されます。
- オフタイマー設定時に
  - ・録画中に指定した時間をすぎると、テレビ（ワンセグ）が終了しますが、予約録画で録画中には、終了せずに録画を継続します。

チャンネルを設定する

1 データ操作画面／テレビ操作画面で[アプリ]（機能）▶「チャンネル設定」▶[■]

チャンネル設定画面が表示されます。

2 エリア1～5を選択▶[アプリ]（サブメニュー）

このエリアに変更	選択した登録済のエリアを使用するエリアに切り替え • [#]を押しても使用するエリアを切り替えることができます。
オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを探して、選択中のエリアに登録
マニュアル設定	選択中のエリアにリストから選択した放送エリアを登録 • 以降の操作は「au Media Tunerの初期設定」（→P.260）をご参照ください。
削除	選択中のエリアを削除 • 使用中のエリアは削除できません。

■ お知らせ

- チャンネル設定画面で[■]（詳細）を押すと、選択したエリアのチャンネルが表示されます。ただし、選択したエリアにより表示される項目は異なります。
- リモコン番号やワンタッチ番号は、受信エリアとチャンネルを設定すると自動的に設定されます。リモコン番号やワンタッチ番号は変更できます。

リモコン番号／ワンタッチ番号を変更する

各放送局に割当てられたリモコン番号／ワンタッチ番号を変更します。各放送局はリモコン番号／ワンタッチ番号に対応したダイヤルキー（[1]～[9]、[0]、[*]、[#]）で呼び出すことができます。

1 チャンネル設定画面でエリア1～5を選択▶[■]（詳細）▶変更したい放送局を選択▶[■]（変更）

2 新しいリモコン番号／ワンタッチ番号に対応するダイヤルキーを押す▶[■]

■ お知らせ

- 不要な放送局を消去したい場合は、手順1のあと[アプリ]（消去）を押してください。（視聴中のチャンネルは消去できません。）

Gガイド番組表リモコン

「Gガイド番組表リモコン」は、地上波、BS、スカパー！の番組情報閲覧や番組検索ができるだけでなく、赤外線通信機能を利用したリモコン機能やDVDレコーダー、VTRへの遠隔録画予約などが利用できるアプリケーションです。

1 TV／ラジオメニューで、[•□•]で「テレビ」▶「テレビ番組表」▶[■]



番組表

[📖]（リモコン）



リモコン画面

番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー！の番組表を閲覧
リモコン機能	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナー※1を操作するリモコンとして利用可能
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードから番組情報を検索可能
番組録画予約	赤外線機能を用いて録画したい番組情報を対応機器※2に転送することにより録画予約が可能
リモート録画予約	外出先からお使いの対応機器※2に遠隔で録画予約設定が可能
ワンセグ視聴	当アプリケーションからワンセグを起動したり、ワンセグの視聴予約、録画予約の設定が可能
チェック機能	気になった番組はチェックリストに入れておけば、予約や番組サイトへのアクセスなどがまとめて簡単にできる機能
お知らせメール※3	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせ

※1 スカパー！番組のリモコン対応に関してはスカパー！チャンネルへの加入が必要です。

※2 対応機器については、au one テレビポータルサイト上で確認できます。
〈アクセス方法〉
[EZ]▶「au one トップ」▶[■]▶「テレビ」▶[■]

※3 お知らせメール機能の利用には、別途有料会員登録が必要です。
〈アクセス方法〉
[EZ]▶「au one トップ」▶[■]▶「カテゴリ検索」▶[■]▶「EZサービスで探す」▶[■]▶「TV・ラジオ・ブック」▶[■]

■ お知らせ

- EZアプリフォルダからも操作できます。
- Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
- 画面は表示例です。実際の画面と異なる場合があります。

FMラジオ

EZweb契約要

FMラジオをご利用になる前に

- ご利用になるには、初めにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「Eメール／EZwebご利用の前に（初期設定）」（→P.45）をご参照ください。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてEZ・FMアプリがインストールされています。
- FMラジオは無料でお聴きいただけます。ただし、曲名表示などのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- FMラジオを聴くときは、電波を受信できるようにシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）とソニー製ステレオイヤホン（MDR−E0921）（試供品）を接続してお使いください。（→P.352）
- ソニー製ステレオイヤホン（試供品）が電波を受信するので、W62SH本体のホイップアンテナを伸ばしても効果はありません。コードを伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
- ソニー製ステレオイヤホン（試供品）は、FMラジオのアンテナとして最適に設計されています。ソニー製ステレオイヤホン（試供品）を市販のイヤホンに取替えてご利用になると、FMラジオの受信性能が若干劣る場合があります。
- 充電中もFMラジオを聴くことができますが、ノイズが入る場合があります。
- 仕様は予告なしに変更することがあります。
- ご利用可能時間について

受信時間	約15時間10分（スピーカー出力時） 約23時間30分（イヤホン出力時）
録音時間	~~最大約7時間10分（1回につき）※~~

※ 録音時間や回数は、データフォルダ空き容量によって変わります。

FMラジオ使用時のご注意

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、FMラジオを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- ステレオイヤホン使用時には、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- FMラジオを聴いているときにカメラを使用すると、FMラジオが一時停止します。カメラを終了するとFMラジオが再開します。
- FMラジオを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- 電子機器の近くでFMラジオを聴くと、ノイズが入る場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- FMラジオを聴きながらEZ FeliCa対応機能やTouch Messageを使用すると、ノイズが入る場合があります。

訂　正

最大2時間（1回につき）※

FMラジオを聴く

FMラジオを起動します。

1 待受画面で[■]▶「TV／ラジオ」▶[■]▶[◎]で「FMラジオ」▶「FMラジオ」▶[■]▶「承諾する」▶[■]

注意事項を確認後、「承諾（次回から非表示）」を選択すると、次回から注意事項は表示されません。
FMラジオを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。



FMラジオ画面

① ダウンロード可能な情報があるときに表示
② スピーカー／イヤホン切り替え表示
③ 周波数表示
④ 放送局名／曲名表示
⑤ バナー表示

■ お知らせ

- EZ・FMアプリを削除した場合でも、「EZアプリを探そう！」から再度ダウンロードできますが、別途通信料がかかります。
- FMラジオの各種情報が更新されたときは、FMラジオ起動後にメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新などを行ってください。
- お買い上げ時は、操作を行わないで約2時間経過すると、自動的にFMラジオが終了します。「ラジオ自動終了」（→P.273）で設定を変更できます。

FMラジオ画面での主な操作

操作キー	操作内容
[↕]、[◀◀]／[♪▶]、[アプリ]（MENU）▶[アプリ]（音量）▶[↕]	音量調節（1～20段階、消音）
[◎]、[1]～[9]、[●]	放送局を選択してチューニング
[アプリ]（MENU）▶「録音開始」	放送内容を録音（データフォルダの「サウンド」フォルダに保存） • 録音を終了するには[■]（録音停止）
[終話]▶「はい」▶[■]	FMラジオを終了
[■]（曲名表示）	放送中の曲名／アーティスト名／放送局名などを確認
[#]	聴いている放送局のサイトに接続
[クリア/メモ]▶[◎]／[1]～[9]、[0]	76～108MHzの範囲でチューニング（周波数を入力） • [●]（長押し）／[クリア/メモ]▶[◎]（長押し）で自動チューニングします。

■ お知らせ

- 録音データのタイトルは、「FM_YYMMDD_HHMM~nn」（FM_年+月+日_時+分~連番）で表示されます。
- 録音中は「ラジオ自動終了」（→P.273）を設定していてもFMラジオは終了しません。
- 録音データの再生はデータフォルダの「サウンド」フォルダから操作します。（→P.143）
- ダウンロード可能な情報があるときに[*]を押すと、聴いている曲の着うた®／着うたフル®／CD／DVDを検索できます。
- 曲名情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、[Click]（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続できます。
- Bluetooth®機能でワイヤレス出力対応機器に音声出力中、録音を開始すると、モノラル音声で録音されます。また、録音の途中でBluetooth®接続が切れると、以降の録音データは無音になります。
- Bluetooth®接続待機中には録音を開始できません。

FMラジオで使える機能

1 FMラジオ画面で[アプリ]（MENU）

録音開始			放送を録音 • FMラジオ画面で[7]を長押ししても録音を開始できます。
着せ替え	着せ替え変更		FMラジオ画面のデザインを変更 • FMラジオ画面で[3]を長押ししても着せ替え変更を表示できます。
	着せ替えダウンロード		サイトにアクセスして、FMラジオ画面のデザインをダウンロード
曲名表示履歴			曲名表示の履歴を表示
番組情報	番組表		選局している放送局の番組表をダウンロード 選択した番組の開始時刻をメールで通知したり、お気に入り番組に登録することが可能 • FMラジオ画面で[4]を長押ししても番組表を表示できます。
	FM番組検索		条件を入力して、番組を検索
	お気に入り番組		登録したお気に入り番組の一覧を表示 番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定可能（有料）
設定	受信エリア設定		FMラジオをご利用になる地域を設定 • FMラジオ画面で[1]を長押ししても受信エリア設定を表示できます。
	FM局番号キー設定		ダイヤルキーに放送局と周波数を割当て • FMラジオ画面で[5]を長押ししてもFM局番号キー設定を表示できます。
	FM局の追加		プリセット放送局の追加／変更
	ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くか選択※1 • FMラジオ画面で[2]を長押ししてもスピーカー／イヤホン切替を表示できます。
		オート／モノラル切替	「オート」と「モノラル」を切り替え
		ラジオ自動終了	最後の操作からFMラジオが終了するまでの時間を設定
	通信設定	曲名表示設定	曲名表示の取得方法を設定
		通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示する／しないを設定
		バナー取得設定	FMラジオ画面に表示されるバナーの情報を取得する／しないを設定
ガイド			FMラジオのガイドを表示 • FMラジオ画面で[6]を長押ししてもガイドを表示できます。
EZ・FMサイト※2	サイトTOPへ		EZ・FMサイトへアクセス
	オンエア曲クリックランキング		EZ・FMサイトの「オンエア曲クリックランキング」へアクセス
	EZトークコレクション		EZ・FMサイトの「EZトークコレクション」へアクセス
	会員登録・削除		有料会員の登録／退会
	ヘルプ		EZ・FMサイトの「EZ・FMアプリマニュアル」へアクセス
終了			FMラジオを終了

※1 Bluetoothメニューの「ワイヤレス機器選択」でワイヤレス出力対応機器を選択し、接続待ちを開始しているときは、ワイヤレス出力対応機器に出力されます。
※2 FMラジオ起動時の各種情報更新により、EZ・FMサイト内の内容が変更される場合があります。

■ お知らせ

- 曲名表示履歴からアーティスト情報を取得し、そのアーティストの関連情報などを閲覧できます。（有料）
- 待受画面で[■]▶「TV／ラジオ」▶[■]▶[◎]で「FMラジオ」▶「EZ・FMサイトへ接続」▶[■]と操作しても、EZ・FMサイトへアクセスできます。

スピーカー／イヤホンの切り替えについて

- 「イヤホン」に設定されています。
- スピーカーに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時の音量レベルと同じです。

機能設定

時間／料金／申込〈M1〉

料金照会〈M11〉

EZwebに接続して料金照会を行います。

1 待受画面で■ 1 1 ▶「はい」▶■

EZwebに接続します。以降の操作は、「確認する」（→P.164）をご参照ください。

時間／料金〈M12〉

最後にかけた電話の通話時間／通話料金の目安（前回通話）、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金の目安（累積）、リセットを行った日時を表示します。

1 待受画面で■ 1 2 ▶項目を選択▶■

「音声電話」／「テレビ電話」／「グループテレビ電話」から選択します。

アプリ（月毎）を押すと、月毎の累積通話時間／累積通話料金の目安を表示します。◀▶で表示月を切り替えます。

📖（リセット）を押すと、「累積時間／料金」／「月毎累積」／「全時間／料金」（前回通話とすべての累積）の目安をリセットします。

■ お知らせ

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- 通話料の目安を表示するには、ご加入の料金プランに合わせて「通話料金レート〈M14〉」の設定を行ってください。
- 次のような場合の通話料は表示されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・Cメールを送受信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合
  - ・国際電話をかけた場合
- 累積通話時間は999時間59分59秒を超えると、0秒から始まります。
- 累積通話料金は999,999,999円を超えると、0円から始まります。
- 電源を切っても、累積通話時間と累積通話料金の記録は消えません。
- 月毎の累積通話時間、累積通話料金は、毎月1日〜月末までを集計したものです。
- 月が変わると自動的に月毎の累積通話時間と累積通話料金の目安が集計され、3ヶ月よりも前の情報は消去されます。
- 「オールリセット〈M455〉」を行った場合もリセット日時が更新されます。

通話料金表示〈M13〉

こちらからかけた通話を終了後、通話料の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で■ 1 3 ▶「ON」／「OFF」▶■

■ お知らせ

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- 次のような場合の通話料は表示されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・Cメールを送受信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合
  - ・国際電話をかけた場合

■お知らせ

- 通話料の目安を表示するには、ご加入の料金プランに合わせて「通話料金レート〈M14〉」の設定を行ってください。

通話料金レート〈M14〉

W62SHで通話料金レートの設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。

1 待受画面で■ 1 4 ▶項目を選択▶■

「音声電話」／「テレビ電話」／「グループテレビ電話」から選択します。

2 ロックNo.を入力▶■▶通話料金レートを入力▶■

ご加入の料金プランに応じて通話料金レートを設定してください。
入力できる通話料金レートは、音声電話の場合は0.1～9.9倍、テレビ電話／グループテレビ電話の場合は0～99秒／0～99円までです。小数点を入力する必要はありません。

ご加入の料金プラン		音声電話（倍率）	テレビ電話／グループテレビ電話（時間／料金）
プランLL		1.5倍	60秒／27円
プランL		1.2倍	30秒／21円
プランM		1.4倍	30秒／25円
プランS		1.6倍	30秒／28円
プランSS		2.0倍	30秒／36円
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍	60秒／18円
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍	60秒／27円
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍	60秒／54円
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍	60秒／36円
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍	60秒／86円
シンプルプランL		1.0倍	60秒／18円
シンプルプランS		1.5倍	30秒／27円

PCサイトビューアー通信量〈M15〉

PCサイトビューアーで最後に行ったデータ通信量の目安（前回通信量）、今までに行った累積データ通信量の目安（累積通信量）、リセットを行った日時を表示します。

1 待受画面で■ 1 5

アプリ（月毎）を押すと、月毎の累積データ通信量の目安を表示します。◎で表示月を切り替えます。
📖（リセット）を押すと、「累積通信量」／「月毎累積」／「全通信量」（前回通信量とすべての累積）の目安をリセットします。

■お知らせ

- PCサイトビューアー通信量は、最大9,999,999KBまで表示されます。

各種申込〈M16〉

EZwebに接続して各種サービスの登録内容の変更や確認を行います。

1 待受画面で■ 1 6 ▶「はい」▶■

EZwebに接続します。以降の操作は、「申し込む／変更する」（→P.165）をご参照ください。

音／バイブ／ランプ〈M2〉

着信設定〈M21〉

電話がかかってきたときやメールを受信したときの音、音量、画像、バイブレータ、充電／着信ランプ、メール受信の鳴動時間を場面ごとに設定できます。（音声着信〈M211〉／Eメール受信〈M212〉／指定外Eメール受信〈M213〉／お知らせ受信〈M214〉／Cメール受信〈M215〉／ニュースフラッシュ受信〈M216〉）

1 待受画面で[■][2][1]

2 「音声着信」／「Eメール受信」／「指定外Eメール受信」／「お知らせ受信」／「Cメール受信」／「ニュースフラッシュ受信」▶[■]

3 項目を設定▶[アプリ]（確定）

選択できる項目は機能により異なります。

（音）	オリジナル	*1* データを選択▶[■]
	データフォルダ	*1* データを選択▶[■]
	EZwebで探す	EZwebへ接続し、データをダウンロード
	ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定と同じ音を設定（→P.314）
（音量）	*1* [↕]で音量を調節▶[■] 「OFF」（無音）、「Level1」～「Level5」、「STEP↑」、「STEP↓」で調節できます。 STEP↑：Level1の音量からだんだん大きくなります。 STEP↓：Level5の音量からだんだん小さくなります。	
（画像）	オリジナル	*1* データを選択▶[■]
	データフォルダ	*1* データを選択▶[■]
	EZwebで探す	EZwebへ接続し、データをダウンロード
	ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定と同じ画像を設定（→P.314）
	OFF	画像表示なし
（バイブレータ）※1	メロディ連動	音データに連動して振動または「パターン1」で振動 *1* バイブレータ強度を選択▶[■]
	パターン1～5	*1* バイブレータ強度を選択▶[■]
	OFF	バイブレータは振動しない
（ランプ）※2	メロディ連動	音データに連動して点滅または「パターン1」で点滅 *1* カラーを選択▶[■]
	パターン1～3	*1* カラーを選択▶[■]
	OFF	点滅しない
（鳴動時間）	一曲鳴動	音の長さに合わせて通知
	時間設定	*1* 鳴動時間（1～60秒）を入力▶[■]

※1 バイブレータ強度は強／中／弱から選択できます。

※2 7種類のカラーから選択できます。「ALL」は全種類のカラーが点滅します。（ただし、ランプを「メロディ連動」に設定しているときは単色で点滅します。）

■ お知らせ

- 指定外Eメール受信はメール受信方法が「指定全受信」（→P.103）に設定されている場合、アドレス帳や個別アドレス登録に登録されていない相手からのEメールを受信したときに鳴ります。
- お知らせ受信はEメールを受信できなかったときや伝言お知らせ、着信お知らせ、番組お知らせ機能（→P.177）、My Page新着受信による通知などがあったときに鳴ります。ただし、カメラ起動中やEZチャンネルプラスの番組再生中、EZアプリ操作中など一部の機能ではお知らせ受信音が鳴りません。
- 「（音）」に画像付きの音データを選択した場合は「（画像）」の設定ができません。
- 画像付きの音データは音声着信設定時のみ選択できます。
- [アプリ]（音量一括）を押すと「音声着信〈M211〉」～「ニュースフラッシュ受信〈M216〉」の音量を一括で設定できます。
- ソニー製ステレオイヤホン（試供品）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、音量を「OFF」に設定していても、各着信（受信）時にイヤホンからは最小の音量で聞こえます。（ニュースフラッシュ受信は除く）
- お知らせ受信、ニュースフラッシュ受信には画像を設定できません。

■ お知らせ

- 音声着信音量を「OFF」に設定すると、待受画面に「[icon]」が表示されます。
- 音声着信のバイブレータを設定すると「[icon]」が待受画面に表示されます。
- [再生]（再生）／[アプリ]（確認）を押すと、設定内容を確認できます。
- 着信（受信）音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。イヤホン接続中にスピーカーが消音になるように設定できます。（→P.278）
- アドレス帳で着信動作を設定している相手から着信があったときの優先順位は、次のとおりです。
  アドレス帳（個人）の個別設定＞アドレス帳（グループ）のグループ別設定＞着信設定

待ちうた設定〈M22〉

EZwebへアクセスし、待ちうたの設定を行います。詳しくは、「EZ待ちうた」（→P.341）をご参照ください。

操作音〈M23〉

キーを押したときの確認音などを設定できます。

1 待受画面で[■][2][3]▶項目を選択▶[■]

キー操作音〈M231〉	キーを押したときの操作音の音量を設定 *1* [↕]で音量を調節※1▶[■]
OK音〈M232〉 NG音〈M233〉	設定／登録完了（OK音）、エラー時の効果音（NG音）の音量を設定 *1* [↕]で音量を調節※1▶[■]
オープン音〈M234〉※2 クローズ音〈M235〉※2	本体を開閉したときの音量や音色を設定 *1* [↕]で音量を調整※1▶[再生]（音色）▶音色を設定▶[■] • 音色の設定方法については、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。
充電開始音〈M236〉 充電完了音〈M237〉	充電の開始、完了時の効果音の音量を設定 *1* [↕]で音量を調整※1▶[■]
ウェイクアップトーン〈M238〉 パワーオフトーン〈M239〉	電源を入れたとき（ウェイクアップトーン）や切ったとき（パワーオフトーン）の効果音や画像など各種効果を設定 *1* 各項目を設定▶[アプリ]（確定） •「[icon]（音）」、「[icon]（音量）」、「[icon]（画像）」、「[icon]（バイブレータ）」、「[icon]（ランプ）」の設定方法は、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。

※1 「OFF」（無音）／「Level1」～「Level5」から選択できます。
※2 最大3秒程度鳴ります。

■ お知らせ

- 待受画面で[■][2][3]▶[アプリ]（音量一括）と操作すると、「キー操作音〈M231〉」～「パワーオフトーン〈M239〉」の音量を一括で設定できます。
- 設定画面で[再生]（再生）／[アプリ]（確認）を押すと、設定内容を確認できます。
-「[icon]（音）」で画像付きの音データを選択した場合は「[icon]（画像）」の設定ができません。

イヤホン設定〈M24〉

イヤホン種類〈M241〉

W62SHでは、マイクなしイヤホンと通話用のイヤホン（マイク付きイヤホン）を使用できます。イヤホンを使用する場合は、イヤホンの種類を正しく設定してください。イヤホンの接続方法については、「ステレオイヤホンの接続方法」（→P.352）をご参照ください。

1 待受画面で[■][2][4][1]▶項目を選択▶[■]

マイクなし	ソニー製ステレオイヤホン（試供品）など、マイクなしのイヤホンを使用する場合
マイクつき	通話用のマイク付きイヤホン（別売）を使用する場合

■お知らせ

- 接続したイヤホンと設定が合っていないと、通話できないことがあります。
  - ・マイクなしイヤホンを接続した場合は、「マイクつき」に設定されていると、W62SHのマイク（送話口）を使用できません。
  - ・マイク付きイヤホンを接続した場合は、「マイクなし」に設定されていると、イヤホンマイクを使用できません。W62SHのマイク（送話口）は使用できます。

音出力先〈M242〉

イヤホン接続時の音の出力先を設定できます。

1 待受画面で■ 2 4 2 ▶項目を選択▶■

イヤホン	すべての動作音をイヤホンからのみ出力
イヤホン+スピーカー	すべての動作音をイヤホンから、各種着信音やアラーム音などを本体スピーカーから出力

■お知らせ

- フォトやムービーのシャッター音は、音出力先の設定にかかわらず、常にスピーカーから出力されます。
- au Media Tuner、FMラジオの場合は各機能の設定に従います。

オート着信〈M243〉

ソニー製ステレオイヤホン（試供品）や、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続している場合、イヤホンのスイッチやW62SHのキーを操作しなくても、設定した時間が経過すると自動的に電話を受けることができます。

1 待受画面で■ 2 4 3 ▶「ON」▶■▶応答時間を入力▶■

1～30秒まで入力できます。

■お知らせ

- イヤホンを接続していないと、この機能は働きません。
- オート着信以外に簡易留守メモ、お留守番サービスが同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信と簡易留守メモの応答時間が同じ場合は簡易留守メモが優先され、オート着信とお留守番サービスの応答時間が同じ場合はお留守番サービスが優先されます。

ランプ設定〈M25〉

通話中のランプや各通知ランプを設定します。

通話中ランプ〈M251〉

通話中に充電／着信ランプを点滅させることができます。

1 待受画面で■ 2 5 1 ▶「ON」▶■▶点滅パターンを選択▶■▶カラーを選択▶■

3つのパターン、7種類のカラーから選択できます。カラー選択で「ALL」を選択すると全種類のカラーが点滅します。

お知らせランプ〈M252〉

不在着信や簡易留守メモ、メールの受信、アラームなどのお知らせ通知がある場合（→P.34）は、充電／着信ランプが点滅します。

1 待受画面で■ 2 5 2 ▶「ON」／「OFF」▶■

■お知らせ

- 充電中は、お知らせ内容に応じたカラーと充電中の点灯色（赤色）が交互に点滅します。
- お知らせランプは、「着信設定〈M21〉」の各種別の「ランプ」に設定されている色で点滅します。着信設定に含まれていない項目は、「カラー5」で点滅します。
- お知らせランプ点滅の優先順位は次のとおりです。（各項目の個別点滅設定はできません。）
  着信あり>Eメール、センターにEメールあり>Cメール>更新番組、番組お知らせ>その他

防犯ブザー〈M26〉

防犯ブザー機能の「ON」／「OFF」を設定します。詳しくは、「防犯ブザーを設定する」（→P.319）をご参照ください。

ワイヤレス音出力設定〈M27〉

FMトランスミッター、Bluetooth®機能利用時の音声出力についての設定を行います。

FMトランスミッター〈M271〉	P.327	Bluetooth〈M272〉	P.297

画面表示〈M3〉

ディスプレイ〈M31〉

ディスプレイに表示される画像の設定などができます。待受画面には壁紙や時計を選んで表示できます。また、メールを送信中、EZweb接続時などの画像も設定できます。

待受画面〈M311〉

1 待受画面で[■][3][1][1]▶画像を設定▶[■]

画像の設定方法については、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。

■ お知らせ

• 時計設定にFlash®データ（アナログ時計）が設定されている場合は、壁紙を設定すると、時計がデジタル時計の「時計1」になります。

表示情報設定〈M312〉

待受画面上の表示情報の設定をします。

1 待受画面で[■][3][1][2]▶項目を選択▶[■]

ニュースフラッシュテロップ	表示ON／OFF設定	ニュースフラッシュテロップを表示する／しないを設定
	スクロールスピード	スクロールスピード（速め／ふつう／遅め）を設定
	文字サイズ	文字サイズ（大きめ／ふつう／小さめ）を設定
ニュースフラッシュウィンドウ	ニュースフラッシュウィンドウを表示する／しないを設定	
ガジェット	表示ON／OFF設定	au one ガジェットを表示する／しないを設定※1
	ガジェット選択	au one ガジェットに表示するコンテンツを選択（→P.184）
検索ウィンドウ	検索ウィンドウを表示する／しないを設定※1	
表示パターン	表示情報の配置を切り替え **1 表示パターンを選択▶[■]** • 4パターンの中から選択できます。 • [アプリ]（表示）▶[アプリ]（左右）と操作すると、検索ウィンドウとEZニュースフラッシュウィンドウの左右配置を入れ替えることができます。また、[✉]／[EZ]で4パターンの表示レイアウトを切り替えることができます。	
時計／カレンダー※2	デジタル時計※3	**1 データを選択▶[■]** • 時計1／時計2／時計3から選択できます。
	アナログ時計※3	**1 データを選択▶[■]** • アナログ時計1／アナログ時計2から選択できます。
	カレンダー※3	**1 カレンダーを選択▶[■]** • 5種類のカレンダーから選択できます。
	OFF	時計、カレンダーを表示しない

※1 設定を「ON」にすると、時計／カレンダーの設定は無効となります。
※2 選択したデータによっては[十字キー]で表示位置を調節することができます。
※3 時計／カレンダーを選択すると、ガジェットや検索ウィンドウの表示は「OFF」となります。

メール送信中画面〈M313〉／メール受信中画面〈M314〉

Eメール送受信中やCメールの送信中に表示する画像を設定します。

1 待受画面で■③①③／■③①④▶画像を設定▶■

画像の設定方法については、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。

■お知らせ

- 画像のサイズや種類によっては、正しく表示されない場合や、表示に時間がかかる場合があります。
- バックグラウンドで受信中は設定した画像が表示されません。
- ラッピングメールを受信したときは、設定した画像が表示されない場合があります。

EZ接続画面〈M315〉

EZサーバ接続中に画面に表示する画像を設定します。

1 待受画面で■③①⑤▶画像を設定▶■

画像の設定方法については、「着信設定〈M21〉」をご参照ください。

ベールビュー〈M316〉

新ベールビューを設定すると、隣の人から表示内容をのぞかれにくくすることができます。新ベールビューは、TVを長押しして、設定／解除します。一部アプリ起動中では、新ベールビューが解除されます。

1 待受画面で■③①⑥▶項目を選択▶■

視野ブロック画像	新ベールビューの画像を設定 *1* **画像を選択▶■**
フィルタレベル	新ベールビューの濃度を設定 *1* **「濃い」／「標準」／「薄い」▶■**
マナーモード連動	新ベールビューをマナーモードと連動させる（ON）／させない（OFF）を設定

鮮やかモード〈M317〉

メインディスプレイの鮮やかさを設定します。

1 待受画面で■③①⑦▶「標準」／「ビビッド」／「シャープネス」／「ダイナミック」▶■

拡張エリア設定〈M318〉

拡張エリアに表示する項目を設定します。

1 待受画面で■③①⑧▶項目を選択▶■

「情報」／「天気」／「占い」の3種を組み合わせた項目または「OFF」に設定できます。

※「情報」には、ニュースフラッシュテロップで表示される今日のトピックスとPRの内容が表示されます。「OFF」以外に設定されているときは、Eメール／Cメール受信お知らせ、「センターにEメールあり」のお知らせ、LISMO Playerで楽曲をBGM再生中に曲が変わったときに曲名／歌手名が表示されます。

■お知らせ

- 待受画面で拡張エリアに各種表示をするには、「表示情報設定〈M312〉」のニュースフラッシュテロップ表示を「OFF」にしてください。
- 使用中の機能によっては拡張エリアに表示されない場合があります。
- 拡張エリアにテロップが表示されている時にTVを押すと、拡張エリアにカーソルが移動し、■を押すとEZニュースフラッシュが表示されます。（ただし、待受画面を除く）また、Eメール／Cメール／EZホットインフォ受信のお知らせ、「センターにEメールあり」のお知らせ表示中に拡張エリアにカーソルを合わせて■を押すと、メールの画面に切り替わります。LISMO楽曲情報表示中に■を押すと、LISMO Playerの画面に切り替わります。
- 拡張エリアの文字サイズとスクロールスピードは「表示情報設定〈M312〉」の「ニュースフラッシュテロップ」の設定に従います。
- Eメール／Cメール／EZホットインフォ受信のお知らせ、「センターにEメールあり」のお知らせ、LISMO楽曲情報表示は、拡張エリアの表示の状態によって表示されない場合があります。

照明〈M32〉

ディスプレイ照明〈M321〉

メインディスプレイの照明に関する設定をします。

1 待受画面で■ 3 2 1 ▶項目を選択▶■

照明点灯時間	*1* 点灯時間（5～60秒）を入力▶■
微灯時間	照明点灯時間経過後から全消灯するまでの時間を設定 *1* 点灯時間（0～180秒）を入力▶■
明るさ設定	*1* 明るさを選択▶■ • 明るさは「Level1」～「Level5」と「自動調節モード」から選択できます。 •「自動調節モード」に設定すると、暗い場所では暗めに点灯し、明るい場所では明るく点灯します。※

※ 周囲の明暗に明るさセンサーが反応しにくい場合は、正しく動作しないことがあります。

■ お知らせ

• メインディスプレイの照明が消灯している場合は、いずれかのキーを押すと、照明が点灯します。

キー照明〈M322〉

キー照明に関する設定をします。

1 待受画面で■ 3 2 2 ▶「ON」／「OFF」▶■

ON	暗い場所でのみ点灯※ *1* キー照明色を選択▶■ •「マリン」／「サンセット」／「フォレスト」／「ランダム」から選択できます。 •「ランダム」を選択した場合は、キー照明が点灯するたびにランダムに色が変わります。
OFF	キー照明を点灯しない

※ 周囲の明暗に明るさセンサーが反応しにくい場合は、正しく動作しないことがあります。

■ お知らせ

• お買い上げ時は、W62SH本体の色によって異なったキー照明色が設定されています。

W62SH本体の色	キー照明色
ロイヤルパープル	マリン
パールホワイト	フォレスト

W62SH本体の色	キー照明色
アンティークゴールド	サンセット

充電中表示〈M323〉

充電中表示の「ON」（常にディスプレイを表示する）／「OFF」（時間経過でディスプレイ表示を消す）を設定します。

1 待受画面で■ 3 2 3 ▶「ON」／「OFF」▶■

文字サイズ〈M33〉

画面に表示される文字のサイズを変えることができます。

1 待受画面で■ 3 3 ▶項目を選択▶■

入力文字〈M331〉	文字入力中の文字サイズを設定
メール表示〈M332〉	メール表示中の文字サイズを設定
EZweb表示〈M333〉	EZweb画面の文字サイズを設定
アドレス帳〈M334〉	アドレス帳一覧画面、アドレス帳詳細画面、プロフィールの文字サイズを設定
履歴〈M335〉	発着信履歴一覧画面、発着信履歴詳細画面、送受信メール一覧画面、送受信メール表示画面の文字サイズを設定
電話番号〈M336〉	電話番号入力画面などの文字サイズを設定

2 文字サイズを選択▶■

■お知らせ

- 電話番号は、「でか文字」／「やや大」から選択します。
- メール表示では、「やや極小」／「極小」／「超極小」も選択できます。
- アドレス帳詳細画面、履歴の詳細画面、プロフィール画面では、「やや大」より小さい文字サイズに設定した場合でも、すべて「やや大」で表示されます。
- [アプリ]（一括設定）を押すと、文字のサイズを一括で設定できます。ただし「中」／「やや小」／「小」を選択した場合でも、電話番号の文字サイズは「やや大」で表示されます。

プライバシー／制限〈M4〉

セキュリティロック〈M41〉

オートロック〈M411〉

設定した時間が経過した場合、ロックNo.を入力しないと、W62SHを使用できないように設定します。

1 待受画面で[■][4][1][1]▶「ON」▶[■]▶ロックNo.を入力▶[■]▶再ロック時間を選択▶[■]

■お知らせ

- オートロック設定中にロックNo.を入力すると、設定は一時的に解除されます。一時解除中に、設定した時間内に操作が行われなかった場合や電源を入れ直した場合は、再度オートロック（再ロック）が設定されます。
- オートロック設定されている場合でも、次の操作は可能です。
  - ・緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へ電話をかける※
  - ・電話を受ける／電話を切る
  - ・通話中の受話音量調節
  - ・防犯ブザーを鳴らす
  - ・電源を切る
  - ・各種アラーム音の停止
  - ・通話音声メモ／簡易留守メモ
  - ・応答保留／着信転送
  - ・ストップウォッチの一部操作

  ※ロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま[発信]を押すと発信できます。

FeliCaロック〈M412〉

FeliCa機能を他人に使用されないよう、ロックをかけます。詳しくは、「FeliCaロックの設定／解除〈M412〉」（→P.239）をご参照ください。

アドレス帳ロック〈M413〉

ロックNo.を入力しないとアドレス帳へアクセスできないように設定します。

1 待受画面で[■][4][1][3]▶「ON」▶[■]▶ロックNo.を入力▶[■]

アドレス帳ロックを「ON」に設定すると、次の動作が制限されます。

- スピードダイヤルやアドレス帳からの発信
- 速メール
- アドレス帳の呼び出し、登録、変更、削除
- 着信時の名前表示や個別着信音鳴動（着信時相手表示を「表示しない」に設定した場合）
- スケジュール、発信履歴、着信履歴などからのアドレス帳登録
- 外部機器とのアドレス帳の受信／送信
- データフォルダ内のvCardデータのアドレス帳への登録
- 発信履歴／着信履歴の呼び出し

2 「表示する」／「表示しない」▶[■]

アドレス帳に登録されている相手からの着信／受信があった場合、着信時相手表示を「表示しない」に設定すると、名前などが表示されません。

■お知らせ

- アドレス帳ロックを設定中でも、EZwebへの接続や電話番号を入力しての発信は可能です。

遠隔ロック〈M414〉

W62SHを紛失した場合などに、特定の電話からW62SHへ電話をかけて着信を繰返すことによりW62SHを他人が使えないように遠隔操作でオートロック、FeliCaロック、アドレス帳ロックがかけられます。
また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターから、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作でオートロック、FeliCaロック、アドレス帳ロックを設定できます。

遠隔ロックの動作条件を設定する

1 待受画面で■ 4 1 4 ▶ロックNo.を入力▶■▶各項目を設定

項目		内容
有効番号リスト		W62SHに遠隔ロックをかけることができる電話番号を3件まで登録 *1*「新規登録」▶■▶「直接入力」▶■▶電話番号を入力▶■▶アプリ（完了） •「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を登録できます。 •「公衆電話」を選択すると、発信元に公衆電話を設定できます。 • 電話番号を削除するには、有効番号リスト画面で削除したい電話番号を選択して📖（削除）を押します。
指定時間		最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の範囲で設定 *1* 指定時間を入力▶■
着信回数		遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を3～10回の範囲で設定 *1* 着信回数を入力▶■
データ消去		遠隔ロックをかけたあと、W62SH本体内のすべてのデータを消去するかどうかを設定 *1*「消去する」／「消去しない」▶■ •「消去する」を選択した場合はメッセージが表示されます。「はい」を選択してください。
本体ロック解除		本体でロックを解除できるかどうかを設定
	有効	W62SH本体でロックNo.を入力してロック解除可能。また、遠隔操作からのロック解除も可能
	無効	遠隔操作からのロック解除のみ可能

2 アプリ（保存）

設定確認のメッセージが表示された場合は、「はい」を選択してください。

■ お知らせ

- 本体ロック解除を「無効」に設定した場合は、「遠隔操作でW62SHにオートロック、FeliCaロックおよびアドレス帳ロックをかける」と同じ操作を行うか、安心ロックサービス（→P.284）を利用しないと、ロックを解除できません。
- 「公衆電話」を有効番号リストに登録し、データ消去を「消去する」に設定することはできません。
- 📖（ガイド）を押すと、遠隔ロックについての説明を見ることができます。

データ消去について

データ消去を「消去する」に設定すると遠隔ロックが動作したときに、アドレス帳などのすべてのデータが消去されます。「消去する」に設定される場合には、ご注意ください。初期値は「消去しない」に設定されています。
消去されるデータについては「リセット一覧」（→P.366）のメモリリセット時をご参照ください。（「遠隔ロック〈M414〉」で設定した内容／変更したロックNo.は、消去されません。）

遠隔操作でW62SHにオートロック、FeliCaロックおよびアドレス帳ロックをかける

遠隔ロックで設定した指定時間内に、登録した電話からW62SHに電話（着信）を繰返すと、遠隔ロックを設定した旨のガイダンスが流れ、オートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックを設定できます。

■ お知らせ

- 遠隔ロックをかけると、アドレス帳ロック（「着信時相手表示」は「表示しない」に設定）とFeliCaロックも設定されます。

■ お知らせ

- 安心ロックサービスを利用してもロックをかけたり、解除したりできます。その場合は「遠隔ロック〈M414〉」の設定に関係なく実行されます。「データ消去」の設定は安心ロックサービス利用時も有効ですので、「消去する」に設定している場合はご注意ください。
- 遠隔ロックを作動させるときは、発信者番号通知を行って電話をかけてください。
- W62SHの電源が入っていない場合や、W62SHがサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード〈M52〉」が「ON」になっていた場合は、遠隔ロックが起動できません。また、電波の弱い場所にW62SHがある場合は遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や遠隔ロックの解除ができません。
- 指定時間を過ぎても設定した着信回数に満たないときは、遠隔ロックは起動しません。
- 着信回数は、登録してある電話番号別にカウントされます。同じ電話番号で着信回数に達した場合に遠隔ロックは起動します。
- 着信回数のカウント中に次の動作を行うと、それまでカウントした着信回数はリセットされます。
  - ・遠隔ロックの動作条件を変更したとき
  - ・「機能リセット〈M452〉」、「オールリセット〈M455〉」を行ったとき
- 遠隔ロック操作中にW62SHで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモが起動した場合や、お留守番サービス／着信転送サービス（話中転送、フル転送を除く）に転送した場合も、その着信はカウントされます。また、「着信拒否〈M43〉」を設定して拒否した電話も着信回数としてカウントされます。
- 次の場合は着信の回数はカウントされません。
  - ・非通知／通知不可能により発信者番号が通知されない場合
  - ・話中転送／フル転送により着信を転送した場合
  - ・通話中の割込着信の場合
- 遠隔ロック中は各種アラームは通知されません。

安心ロックサービスで遠隔ロックをかける

事前に遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作でオートロック、FeliCaロック、アドレス帳ロックがかけられます。安心ロックサービスは無料で利用できます。

auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話からは】 局番なし　113（無料）
【au以外の携帯電話、一般電話からは】 0077−7−113（無料）（受付時間：24時間）
音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）で遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。（紛失後のお申し込みでもご利用になれます。）
※MyKDDIは「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。

安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- W62SHの電源が入っていない場合や、W62SHがサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード〈M52〉」が「ON」になっていた場合は、遠隔ロックが起動できません。また、電波の弱い場所にW62SHがある場合は遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックや遠隔ロックの解除ができません。
- 安心ロックサービスを利用してW62SHをロックした場合、「データ消去」および「本体ロック解除」の動作は「遠隔ロック〈M414〉」で設定した動作に従います。初期値は「データ消去：消去しない」および「本体ロック解除：無効」に設定されています。
- 安心ロックサービスはご契約者からのお申し出の場合にロックをかけます。
- 「本体ロック解除」を「無効」に設定した場合、ロック解除画面は表示されません。もう一度安心ロックサービスをご利用いただくか、遠隔ロック設定した条件でW62SHに電話をかけると解除できます。
- W62SHを紛失の際は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをお勧めします。詳しくはauアフターサービス（→P.355）をご参照ください。

機能利用制限〈M42〉

各種制限を設定する〈M421～M426〉

電話の発信やアドレス帳、Eメール、Cメール、EZweb、EZアプリ、au Media Tunerなどの機能を利用できないようにします。

1 待受画面で■ 4 2 ▶項目を選択▶■

ダイヤル発信制限〈M421〉	ダイヤルキーの番号入力など、アドレス帳以外の機能からの発信やアドレス帳の登録／編集を制限
EZweb制限〈M422〉	EZwebの利用を制限
PCサイトビューアー制限〈M423〉	PCサイトビューアーの利用を制限
メール制限〈M424〉	EメールおよびCメールの利用を制限
EZアプリ制限〈M425〉	EZアプリの利用を制限
Media Tuner制限〈M426〉	au Media Tunerの利用を制限

2 「ON」▶■▶ロックNo.を入力▶■

■お知らせ

- ダイヤル発信制限を設定中でも次の操作は可能です。
  - ・スピードダイヤルやアドレス帳、ペア機能を呼び出して電話、テレビ電話、グループテレビ電話をかける。
  - ・緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へ電話をかける。
  - ・EZwebへ接続する。
- メール制限設定中でもメールは受信されます。
- 各種制限を設定中に制限対象の操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力して■を押すことで、一時的に続きの操作ができます。
- メール制限を「ON」に設定すると、au one ガジェットのEメール新着／Cメール新着が非表示になります。

シークレット〈M427〉

他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリストを登録するときに設定します。

1 待受画面で■ 4 2 7 ▶「表示する」／「表示しない」▶■▶ロックNo.を入力▶■

■お知らせ

- シークレットを「表示しない」に設定されている場合は、シークレット設定に登録されているアドレス帳、スケジュール、タスクリストの呼び出しはできません。
- シークレットを「表示する」に設定すると待受画面に「🔑」が表示されます。
- シークレットは電源OFF、「機能リセット〈M452〉」、「オールリセット〈M455〉」でも「表示しない」に設定されます。

着信拒否〈M43〉

拒否番号リストに登録した電話番号や番号非通知、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を着信拒否できます。また、音声着信の場合は公衆電話からの電話なども着信拒否できます。

1 待受画面で■ 4 3 ▶「音声着信」／「テレビ電話着信」▶■▶ロックNo.を入力▶■

「テレビ電話着信」には、グループテレビ電話の着信を含みます。

2 拒否する項目を選択▶■

指定番号の拒否設定については、「〈音声着信の拒否設定内容一覧〉」（→P.286）をご参照ください。

3 拒否の動作を選択▶■

テレビ電話着信の場合は「ON」を選択します。
着信拒否の設定を解除する場合は、「OFF」を選択します。

■お知らせ

- 着信拒否設定した電話からの着信は、着信音、バイブレータ、充電／着信ランプが作動しません。
- アドレス帳登録外の「留守メモ録音」を設定した場合は、アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信があると、簡易留守メモの設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。
- 「指定番号」、「アドレス帳登録外」の「無応答切断」に設定した場合は、音声着信が自動的に終了します。相手側では呼び出し音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。ただし、お留守番サービス／着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、お留守番サービス／着信転送サービスが優先されます。
- 着信拒否設定にかかわらず、Cメールは受信できます。

〈音声着信の拒否設定内容一覧〉

メッセージは、アプリ（再生）を押しても確認できます。

項目	応答メッセージ	メッセージ内容
指定番号	拒否メッセージ	この電話番号からの電話はお受けできません。
	無応答切断	—
非通知	拒否メッセージ	この電話番号からの電話はお受けできません。
	非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください。
公衆電話	拒否メッセージ	この電話番号からの電話はお受けできません。
	公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません。
通知不可能	拒否メッセージ	この電話番号からの電話はお受けできません。
アドレス帳登録外	拒否メッセージ	この電話番号からの電話はお受けできません。
	無応答切断	—
	留守メモ録音	（簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容）

指定番号拒否を設定する

着信拒否する電話番号を20件まで登録できます。

1 「着信拒否〈M43〉」の手順2で「指定番号」▶■▶📖（番号リスト）

拒否番号リスト画面が表示されます。

2 「新規登録」▶■▶「直接入力」▶■▶電話番号を入力▶■▶アプリ（完了）

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を登録できます。

3 拒否の動作を選択▶■

テレビ電話着信の場合は「ON」を選択します。

■お知らせ

- 電話番号を削除するには、拒否番号リスト画面で削除したい電話番号を選択して📖（削除）を押します。
- 登録内容は音声着信／テレビ電話着信／グループテレビ電話着信で共通となります。

着信履歴から着信拒否に登録する

1 着信履歴を表示▶着信拒否に登録する履歴を選択▶アプリ（サブメニュー）

2 「着信拒否登録」▶■▶ロックNo.を入力▶■

3 「新規登録」▶■

拒否番号リストに登録されます。

ロックNo.変更〈M44〉

機能設定やロック解除する際に使用するロックNo.を変更できます。ロックNo.は4～8桁で設定できます。

ロックNo.については「各種暗証番号について」（→P.42）をご参照ください。

1 待受画面で■4 4▶ロックNo.を入力▶■▶新ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■

クリア/メモを押すと1桁ずつ消去します。また、クリア/メモを長押しすると入力した番号を全桁消去します。

リセット〈M45〉

アドレス帳、発信履歴、着信履歴などのメモリ内容を一度に消去したり、ブラウザ設定や各機能の設定を初期値に戻したりできます。大切な情報は、消去する前に控えをとってください。

1 待受画面で■ 4 5 ▶ 項目を選択 ▶ ■

学習情報リセット〈M451〉	文字入力時の予測候補や文節区切りなどの情報を消去
機能リセット〈M452〉	設定に関するすべての機能をリセット
メモリリセット〈M453〉	すべてのメモリ内容をリセット
EZアプリリセット〈M454〉	EZアプリに関するすべての内容をリセット
オールリセット〈M455〉	機能リセット／メモリリセットを一度に行います。

2 「はい」▶ ■ ▶ ロックNo.を入力 ▶ ■ ▶「はい」▶ ■

機能リセット、メモリリセット、オールリセットによってリセットされる項目については、「リセット一覧」(→P.366）をご参照ください。

■ お知らせ

- ロックNo.と日付／時刻はリセットされません。また、au ICカード内の設定はリセットされません。
- お買い上げ時には、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。「メモリリセット」、「EZアプリリセット」、「オールリセット」を行うと「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」、サービス登録されているFeliCa対応EZアプリ、「オープンアプリプレイヤー」以外は消去されます。再度、ご利用になる場合は「EZアプリを探そう！」(→P.224）からダウンロードしてください。
- 「オールリセット」を行うと、PCサイトビューアーに登録されている内容と設定もすべてリセットされます。
- 「機能リセット」、「オールリセット」を行うと、ケータイアレンジ設定は「スタンダード」に設定されます。

発信者番号通知〈M46〉

電話をかけたときに自局電話番号を相手に通知する／しないを設定します。

1 待受画面で■ 4 6 ▶「ON」／「OFF」▶ ■

ON：電話番号を通知する
OFF：電話番号を通知しない（「184」自動付加）

■ お知らせ

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の「ON」／「OFF」の変更にあたっては、十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されています。ご注意ください。
- 「発信番号表示サービス」(→P.340）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を「ON」に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 相手の電話番号の前に「184」／「186」をつけて電話をかけると、発信者番号通知の設定にかかわらず、通知する／しないを選択できます。
- アドレス帳に「184」／「186」をつけて電話番号を登録したときは、発信者番号通知の設定にかかわらず、アドレス帳の登録が優先されます。
- 自動付加された番号（184）は、発信時や発信履歴で表示されません。
- 発信者番号通知を「OFF」に設定しても、Cメール送信時の発信者番号は通知されます。
- 発信者番号通知の設定にかかわらず、電話番号と現在地を緊急通報受理機関に通知します。

PINコード設定〈M47〉

au ICカードの不正利用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能が付いています。PINコード設定では、PINコード（→P.43）の変更、入力の必要／不要を設定します。

PINコード変更〈M471〉

au ICカードに必要な各種PINコード（4～8桁の数字）を変更します。

※PIN1コード／セキュリティ PINコードを変更する場合は、「入力要否設定」を「入力必要」に設定しておいてください。(→P.288)

1 待受画面で■4 7 1▶PINコードの種類を選択▶■

PIN1	au ICカードの不正利用を防止するための暗証番号
セキュリティ PIN	証明書の利用時に必要な暗証番号
署名PIN	デジタル署名の利用時に必要な暗証番号 *1* **証明書を選択▶■**

2 ■▶現在のPINコードを入力▶■▶[クリア]

3 ■▶新PINコードを入力▶■▶[クリア]

4 ■▶新PINコードを再入力▶■▶[アプリ]（登録）

■ お知らせ

- 入力途中で修正する場合は[クリア]を短く押すと1桁ずつ数字が消去され、長押しするとすべての数字が消去されます。
- PINコードの入力を3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。

入力要否設定〈M472〉

電源を入れたときにPIN1コードを入力するか、またはau証明書利用時にセキュリティ PINコードを入力するかどうかを設定します。

1 待受画面で■4 7 2▶「PIN1」／「セキュリティ PIN」▶■

2 「入力必要」／「入力不要」▶■▶PINコードを入力▶■

PINコードがロックされた場合

PINコードの入力を3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。
それぞれのPINロック解除コード（8桁の数字）を利用して解除できます。

1 ■▶PINロック解除コードを入力▶■▶[クリア]

2 ■▶新PINコードを入力▶■▶[クリア]

3 ■▶新PINコードを再入力▶■▶[アプリ]（登録）

■ お知らせ

- PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティ PINコード）、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」（→P.43）をご参照ください。

証明書設定〈M48〉

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更などを行います。

1 待受画面で■4 8▶項目を選択▶■

証明書表示〈M481〉	au ICカードに保存されている証明書を表示 *1* **証明書を選択※▶■**
送出確認設定〈M482〉	証明書を外部に送出する際に確認画面を表示する／しないを設定 *1* **「ON（確認あり）」／「OFF（確認なし）」▶■**
ルート認証局〈M483〉	ルート証明書の有効／無効について設定 *1* **認証局を選択▶[アプリ]（有効／無効）** • ■（詳細）を押すと、証明書の詳細を表示できます。

※ 証明書がある場合、表示されます。

au証明書取得について

au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて次のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

Security Passとは

Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。

（参考）

利用者証明書：　利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納できます。

ルート証明書：　証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。

証明書内容：　CN ＝（Common Name）識別名
O ＝（Organization）会社名
C ＝（Country）国名
有効期限 ＝au証明書の有効期間：2年、更新可能期間：期限満了の30日前から
シリアル番号

緊急用位置確認〈M49〉

緊急通報位置通知によって、警察や消防機関、海上保安本部に通知された位置情報の履歴を閲覧できます。

1 待受画面で■ 4 9 ▶ロックNo.を入力▶■▶■

■お知らせ

- 電源を切っても、現在地情報確認履歴は削除されません。
- 現在地情報確認履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から削除されます。
- 通話中の画面上で「現在地確認完了」が表示されると、その際の情報を現在地情報確認履歴に記録します。
- 記録する情報は「日時（現在地確認が完了した日時）」となります。どの緊急機関に通知したかは記録しません。
- 現在地情報確認履歴は、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」でリセットできます。

ユーザー補助〈M5〉

文字入力〈M51〉

文字入力に関する設定を行います。

項目	ページ
ユーザー辞書〈M511〉	P.69
定型文編集〈M512〉	P.70
顔文字編集〈M513〉	P.70
入力設定〈M514〉	P.68
ダウンロード辞書〈M515〉	P.70

電波OFFモード〈M52〉

着信などにさえぎられることなくメールを作成したりフォト／ムービーを撮ったりできます。

1 待受画面で■ 5 2 ▶「ON」▶■

待受画面に「」が表示されます。また、電波状態を表すアイコンが非表示になります。

■お知らせ

- 「ON」に設定されている場合は、電話／テレビ電話をかける、受ける、EZwebに接続する、メールを送信する、受信する、Bluetooth®機能による通信などの動作ができません。ただし、緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へは電話をかけることができます。
- 航空機内や医療機器、電子機器のそばなど携帯電話の使用が禁止されている場所では、電波OFFモードではなく、電源をOFFにしてください。
- 電波OFFモードの設定にかかわらず、FMラジオ、テレビ（ワンセグ）の視聴ができます。

ネットワーク〈M53〉

ネットワークを経由して受けることができる特別な電話番号（ネットワーク特番）を呼び出すための機能です。サービスの詳しい説明については、「auのネットワークサービス」（→P.329）をご参照ください。

項目	ページ
留守伝言再生〈M531〉	P.332
留守番開始1〈M532〉	P.330
留守番開始2〈M533〉	P.330
留守番停止〈M534〉	P.331
応答内容変更〈M535〉	P.332
英語ガイダンス〈M536〉	P.334
日本語ガイダンス〈M537〉	P.334
割込通話開始〈M538〉	P.338
割込通話停止〈M539〉	P.338

マルチプレイウィンドウ〈M54〉

マルチプレイウィンドウに関する設定を行います。

項目	内容
二画面終了確認〈M541〉	2画面から全画面に変更する場合の確認画面を表示する／しないを設定
新着通知優先〈M542〉	待受以外の画面で、メールなどの新着通知を表示する／しないを設定※

※ 新着通知が表示されない場合もあります。

自動時刻補正〈M55〉

日付と時刻を設定します。お買い上げ時は「自動補正」に設定されています。

1 待受画面で■ 5 5 ▶項目を選択▶■

項目	内容
自動補正	サービスエリア内で時刻情報の電波を受信すると、自動的に日付と時刻を設定
手動設定	*1* 年月日、時刻を入力▶■ 時刻は24時間表示で入力します。

■ お知らせ

- 本体から電池パックを取り外した場合、日付／時刻情報が失われることがあります。このような場合は、日付／時刻を再設定するか、サービスエリア内に入って自動補正に設定してください。
- 日付／時刻を設定していないと、発着信履歴／簡易留守メモなどの記録日時が正しく記録されません。また、アラームなど時刻を利用する機能は正しい時刻で動作しない場合があります。

番号付加設定〈M56〉

プレフィックス設定〈M561〉

よく使う国際電話番号などをあらかじめ登録しておくと、簡単な操作で電話番号の先頭につけて電話をかけることができます。番号は10件まで登録できます。

番号を登録する

1 待受画面で■ 5 6 1

2 アプリ（新規）▶登録名を入力▶■▶番号を入力▶■▶アプリ（登録）

登録名は全角最大8文字（半角最大16文字）、番号は31桁入力できます。

■ お知らせ

- あらかじめ「au国際電話サービス」（005345）が登録されています。
- サービス特番（184、186、1612、131、1401、1452）は登録できません。
- 登録を削除するには、手順1のあと削除したい登録名を選択して📖（削除）を押します。

登録した番号を使って電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力▶■（発信）▶「特番付加」▶■▶「プレフィックス付加」▶■

2 登録名を選択▶■（付加）▶発信キー

■お知らせ

- 登録した番号と合わせて32桁まで発信できます。
- 「プレフィックス付加」と「1612」、「131」、「1401」、「1452」は同時に付加できません。

市外局番メモリ〈M562〉

よく電話をかける地域の市外局番は、市外局番メモリに登録しておくと便利です。
au電話から一般電話にかけるには、市外局番からダイヤルする必要がありますが、市外局番メモリ設定時は市内局番からダイヤルして[発信キー]を押せば、登録されている市外局番が自動的に付加されて電話がかかります。（テレビ電話／グループテレビ電話では機能しません。）

1 待受画面で[■][5][6][2]▶「ON」▶[■]▶市外局番を入力▶[■]

■お知らせ

- 0から始まる2〜5桁までの市外局番を1件だけ登録できます。
- 登録した市外局番と合わせて32桁まで発信できます。

データ通信／USB〈M57〉

通信環境確認〈M571〉

現在地でのご利用可能な通信速度などをチェックします。詳しくは、「通信環境の確認〈M571〉」（→P.346）をご参照ください。

外部メモリ転送モード〈M572〉

W62SHとパソコンを接続して通信します。詳しくは、「W62SHとパソコンを接続して通信」（→P.158）をご参照ください。

USB設定〈M573〉

待受画面でUSBケーブルを接続したときに、自動的に切り替えるモードを設定します。

1 待受画面で[■][5][7][3]▶項目を選択▶[■]

データ転送モード	USB1.1対応のパソコンなどに接続
高速データ転送モード	Hi-Speed USB（USB2.0）対応のパソコンなどに接続
外部メモリ転送モード	リムーバブルディスクとしてパソコンと接続
ケーブル接続時に選択	USBケーブル接続時にモードを選択する確認画面を表示

■お知らせ

- USB接続が確立されているときに、「USB設定」のモードを変更しても、反映されません。
- 「外部メモリ転送モード」／「ケーブル接続時に選択」に設定しても、次の場合は「データ転送モード」になります。
  - ・待受画面以外でUSBケーブルをPCと接続した場合
  - ・電源OFF時にUSBケーブルを接続、その状態で電源をONにした場合

USB充電〈M574〉

W62SHをUSB充電ケーブル01（別売）でパソコンに接続した際に充電を行うかどうかを設定します。充電方法については、「データ通信をしながら充電する」（→P.27）をご参照ください。

1 待受画面で[■][5][7][4]▶「ON」／「OFF」▶[■]

■お知らせ

- 「ON」に設定しても、電源OFFの場合は充電しません。
- USBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）では、USBによる充電はできません。

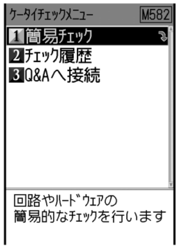
メンテナンス〈M58〉

ケータイアップデート〈M581〉

au電話のソフトウェアを更新する機能です。詳しくは、「ケータイアップデートの利用〈M581〉」（→P.320）をご参照ください。

ケータイチェックメニュー〈M582〉

W62SHはケータイチェック機能を搭載しております。ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作でW62SH本体の状態を簡易的に診断することができます。また、W62SHに関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト（通信料無料）で確認することができます。



ケータイチェック
メニュー画面

簡易チェックをする

1 待受画面で[■][5][8][2]▶「簡易チェック」▶[■]▶項目を選択▶[■]

回路チェックやハードウェアの簡易的なチェックを行います。

回路チェック※1	内部の状態を自動チェックして結果を表示 **1 [■]（開始）▶自動的にチェックを開始** 診断結果が正常な場合は「OK」、異常の疑いのある場合は「NG」と表示されます。 • チェック途中でタイムアウトとなり回路チェックが未実施の場合は、「未実施」と表示されます。
キー※2	押したキーを表示することでキーの状態をチェック **1 [■]▶確認したいキーを押す** 画面に押したキーの名称が表示されます。押したキーと画面の表示を確認してください。 • [☎]を2回押すとチェックを終了します。
ディスプレイ※1※2	テストパターンを表示させることでディスプレイの状態をチェック **1 [■]▶自動的にテストパターンを表示** 画像に乱れがなく、正常に表示されることを確認してください。 • チェック中はテストパターンが左下→左上→右上→右下の順で移動していきます。 • [■]を押すと、テストパターンの表示パターンを変更することができます。 • [↕]を押すと、輝度を変更することができます。 • [■]、[↕]、[☎]以外のキー押すと操作ガイドが表示されます。
スピーカー※1※2	特定の音をスピーカーから鳴らして状態をチェック **1 [■]▶[■]（開始）** スピーカーからテスト音を3秒間再生します。正しく鳴動することを確認してください。鳴動しないまたは音が割れている場合は故障の可能性があります。 • [↕]を押すと、スピーカー音量を変更することができます。
電話機能※1※2	受話から話した声を送話から鳴らすことで送受話の状態をチェック **1 [■]▶音声を入力** 電話をするときのように話をすると、自分の声が聞こえてきます。自分の声が聞こえることを確認してください。 • [↕]を押すと、音量を変更することができます。
バイブレータ※1※2	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェック **1 [■]▶[■]（開始）** バイブレータが3秒間振動します。振動することを確認してください。 • マナーモードなどの設定にかかわらず振動します。 • [↕]を押すと、バイブレータ強度を変更することができます。

ランプ・ライト※1※2	順番に点滅させることでモバイルライト、充電／着信ランプの状態をチェック *1* ■▶**自動的にモバイルライト、充電／着信ランプが点滅** モバイルライト、充電／着信ランプが順に点滅します。正常に点滅していることを確認してください。

※1 アプリ（終了）／電源を押すとチェックを終了します。
※2 テスト動作を行います。

■ お知らせ

- 簡易チェック機能は、W62SH本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、auお客様センターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。
- スピーカーや電話機能は、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをお勧めいたします。
- 簡易チェックを行う際には、すべてのアプリを終了させる必要があります。（マルチプレイウィンドウ機能を含む）

チェック履歴を確認する

「回路チェック」の実行履歴を表示したり、またその履歴を消去したりすることができます。

1 待受画面で■ 5 8 2 ▶「チェック履歴」▶■

2 ■

簡易チェックの履歴を表示します。

■ お知らせ

- 手順1のあとアプリ（リセット）を押すと、履歴を消去することができます。
- チェック履歴のクリア機能でクリアしたデータは復旧されません。
- チェック履歴で表示される情報は、「オールリセット〈M455〉」ですべて消去されます。

Q&Aへ接続する

W62SHに関する情報を、EZweb内auオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」（通信料無料）で確認することができます。その際はあらかじめ、EZwebの契約が必要になります。

1 待受画面で■ 5 8 2 ▶「Q&Aへ接続」▶■▶■（接続）

故障診断Q&A（auオンラインマニュアル）に接続します。

統計データ送信機能〈M583〉

ケータイチェック情報のデータ送信について設定します。

1 待受画面で■ 5 8 3 ▶「データ送信する」／「データ送信しない」▶■

■ お知らせ

- 「統計データ送信機能〈M583〉」にて、au電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめ、ご了承ください。なお、「統計データ送信機能〈M583〉」を「データ送信しない」に設定することもできます。

テレビ電話〈M6〉

テレビ電話に関する設定を行います。

プロフィール〈M0〉

お客様のプロフィールを登録できます。

1 待受画面で[■][0]

[◀▶]で自局／連絡先／情報のそれぞれの画面を切り替えることができます。

2 [📖]（編集）▶必要な項目を入力▶[アプリ]（登録）

自局	☎	自局電話番号※1	お客様のW62SHの電話番号
	✉	マイアドレス※1	お客様のW62SHのEメールアドレス
	名	名前	全角最大12文字（半角最大24文字）
	ヨミ	ヨミ※2	半角最大24文字
		画像	静止画や動画を設定（→P.72）
	ICC	ICCID※1	au ICカード番号
連絡先	☎	電話番号1	32桁以内で6種類の番号種別から選択
	✉	Eメールアドレス1	半角英数記号最大64文字で6種類のEメール種別から選択
	☎	電話番号2	32桁以内で6種類の番号種別から選択
	✉	Eメールアドレス2	半角英数記号最大64文字で6種類のEメール種別から選択
		住所	全角最大40文字（半角最大80文字）
情報		GPS情報	EZナビウォークを利用して位置を登録（→P.72）
	ABO	血液型	4種類と「設定なし」から選択
		誕生日	年月日を登録（1800年1月1日～2099年12月31日）
		星座※3	13星座と「設定なし」から選択
		メモ	全角最大40文字（半角最大80文字）

※1　編集はできません。
※2「名前」を入力すると自動的に入力されます。
※3「誕生日」を入力すると自動的に入力されます。

■ お知らせ

- マイアドレスを変更する場合は「Eメールアドレスの変更」（→P.108）をご参照ください。
- EZwebの初期設定を行うと、マイアドレスにお客様ご自身のW62SHのEメールアドレスが表示されます。

ガイド機能〈M#〉

ガイド機能を利用することができます。

操作ガイド〈M#1〉	P.323
ピクトガイド〈M#2〉	P.323
auオンラインマニュアル〈M#3〉	P.323

設定確認

機能設定の主な機能の設定状況を一覧で確認します。

1 待受画面で[■]▶「設定」▶[■]▶[アプリ]（設定確認）

[◀▶]で〈M1〉～〈M6〉を切り替えます。

便利な機能

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能とは、パソコンやプリンタ、ハンズフリー対応機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

Bluetoothは、その商標権者が所有しており、シャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth®機能でできること

ワイヤレス出力	ワイヤレスで音楽やテレビ、ラジオを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー対応機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話できます。
データ送受信	アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®機器と送受信できます。
ダイヤルアップ接続	パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

■ **お知らせ**

- W62SHはすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。従って、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USBケーブルなどが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「ワイヤレス出力の初期登録中」、「ハンズフリー通話の初期登録中」、「データ送受信中」、「接続相手リストからの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、を押すと通話できます。
- 電池残量がなくなった場合は、Bluetooth®通信が中断され、電源が切れます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。
- Bluetooth®通信中にEメール／Cメールの受信があった場合は、Bluetooth®通信を中断することなく、メールが受信されます。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- W62SHのBluetooth®機能は、日本国内のみでお使いください。
- ワイヤレスLANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、様々な機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはほかの機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、電波状況、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver. 2.0+EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内

対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP（Serial Port Profile） HFP（Hands-Free Profile） DUN（Dial-Up Networking Profile） BIP（Basic Imaging Profile） OPP（Object Push Profile） AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
使用周波数帯	2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）

※1　通信機器間の障害物や電波状況などにより変化します。
※2　Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

周波数について

W62SHのBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を利用しますが、ほかの無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

W62SHご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップまでお問い合わせください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth®機能の関連用語について

機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス（12桁の英数字） • パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
SPP （Serial Port Profile）	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイル
HFP （Hands-Free Profile）	カーナビ、ハンズフリー対応機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイル
DUN （Dial-Up Networking Profile）	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイル
BIP （Basic Imaging Profile）	本体／microSDデータフォルダのJPEG形式の画像（著作権保護なし）を送受信するためのプロファイル
OPP （Object Push Profile）	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイル
AVRCP （Audio／Video Remote Control Profile）	W62SHなどのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイル
A2DP （Advanced Audio Distribution Profile）	ワイヤレス出力対応アプリの音を転送するためのプロファイル
OBEX（OBject EXchange）	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための手順
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワード • W62SHでは、1～8桁の数字を入力できます。
パスキー	Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために入力する暗証番号 • W62SHでは、1～8桁の数字を入力できます。

ワイヤレス出力対応アプリ	ワイヤレス出力対応機器に音を出力できるアプリ • W62SHでは、LISMO Player、au Media Tuner、FMラジオのことを指します。
ワイヤレス出力対応機器	A2DPに対応したBluetooth®機器 • W62SHでは、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetoothメニューについて

1 待受画面で■▶「Bluetooth」▶■▶項目を選択▶■

ワイヤレス機器選択	初期登録済みのワイヤレス出力対応機器の中から、ワイヤレス出力対応アプリで音を出力する機器を選択
接続待ち開始／停止	接続待ち開始／停止（→P.299）
初期登録	ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器の初期登録（→P.298）
データ受信	W62SHを受信待機状態にして、相手側（送信側）からのデータ送信を待機（→P.300）
Bluetooth設定	Bluetooth®機能に関する設定（→P.302）

■お知らせ

• 待受画面で■ 2 7 2 と押してもBluetoothメニューを表示できます。

Bluetooth®機能をご利用になる前に

Bluetooth®機器を登録する

W62SHからBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作で接続相手を登録する必要があります。登録済みの機器に接続する際は、この操作は必要ありません。
なお、ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する操作については、「ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する」（→P.298）をご参照ください。

1 Bluetoothメニューで「Bluetooth設定」▶■▶「接続相手リスト」▶■▶📖（探索）

探索に応答した機器が表示されます。

2 接続するBluetooth®機器を選択▶■（接続）

3 パスキー（1～8桁の数字）を入力▶■

W62SHとBluetooth®機器で同じパスキーを入力します。
接続されると、Bluetooth®機器が登録されます。

■お知らせ

• データ送信の機器選択画面でも、Bluetooth®機器を登録できます。

パスキーについて

● パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
● W62SHでは、9桁以上のパスキー、および英字を使用できません。
● パスキー入力は、W62SHおよびBluetooth®機器で必要です。Bluetooth®機器の操作方法についてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご覧ください。
● パスキーは一度入力すると、W62SHおよびBluetooth®機器に登録され、それ以降同じ機器と接続する際はパスキーの入力は必要ありません。ただし、接続する機器によっては毎回パスキーの入力が必要な場合があります。
● W62SHおよびBluetooth®機器のセキュリティの設定内容によっては、パスキーを入力する必要がない場合があります。W62SHでは「Bluetooth設定」▶■▶「セキュリティ」▶■で設定できます。
● 接続相手リストで接続相手を削除すると、登録されたパスキーも削除されます。それ以降同じ機器と接続する際はパスキーを入力する必要があります。

機器選択画面について



① 機器種別
- ：ハンズフリー対応機器
- ：携帯電話
- ：コンピュータ
- ：プリンタ
- ：ヘッドホン
- ：オーディオ機器
- etc ：その他

② 機器名称／機器アドレス

③ 探索結果
- ：新しく見つかった機器
- ：機器登録済みで今回も見つかった機器
- ：機器登録済みで今回は見つからなかった機器

④ 保護状態
- ：削除されないよう保護された機器

⑤ 対応プロファイル
- A2DP ：ワイヤレス出力を利用できる機器
- HFP ：ハンズフリー通話を利用できる機器
- DUN ：ダイヤルアップ接続を利用できる機器
- BIP ：JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器
- OPP ：データ送受信を利用できる機器

■ お知らせ

- 探索に応答した機器は、最大8件まで表示されます。
- 接続相手リストに登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
- Bluetooth®機器名が取得できなかった場合は、機器アドレスが表示されます。
- Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご覧ください。W62SHでは、「Bluetooth設定」▶ ■ ▶「探索受付」▶ ■ で設定できます。
- 機器選択画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

アドレス表示／機器名称表示	機器選択画面のアドレス表示と機器名表示を切り替え

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器を登録する

ワイヤレス出力対応機器やハンズフリー対応機器の初期登録を行います。この操作は対応機器の近く（10m）以内で行ってください。

1 Bluetoothメニューで「初期登録」▶ ■

2 「ワイヤレス機器を登録」／「ハンズフリー機器を登録」▶ ■ ▶「はい」▶ ■

3 機器を選択 ▶ ■（接続）▶ パスキー（1～8桁の数字）を入力 ▶ ■

ハンズフリー対応機器の初期登録を行った場合、自動的に接続待ちが開始され、ハンズフリー対応機器と接続されます。
ワイヤレス出力対応機器の初期登録を行った場合は、確認画面が表示されます。「はい」▶ ■ と操作すると、「ワイヤレス機器選択」の設定が変更されます。

■ お知らせ

- 登録したワイヤレス出力対応機器は、「ワイヤレス機器選択」の設定を変更しないと使用できません。
- SCMS-T方式で著作権保護されているワイヤレス出力対応機器でのみ、ワイヤレス出力対応アプリの音を聴くことができます。

Bluetooth®機器からの接続要求に応答する

1 Bluetoothメニューで「接続待ち開始／停止」▶ ■ ▶「接続待ち開始」▶ ■

2 Bluetooth®機器からの接続要求

3 パスキー（1～8桁の数字）を入力 ▶ ■

W62SHとBluetooth®機器で同じパスキーを入力します。

■ お知らせ

- Bluetooth®機能によっては、同じパスキーを入力しても接続できない場合があります。

Bluetooth®機能の利用

接続待ちを開始／停止する

接続待ちを開始すると、ワイヤレス出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を利用できます。

1 Bluetoothメニューで「接続待ち開始／停止」▶ ■

2「接続待ち開始」／「接続待ち停止」▶ ■
接続待ちを開始すると、待受画面に「 (グレー)」が表示されます。
待受画面で[＊]を長押ししても、接続待ちを開始／停止することができます。

■ お知らせ

- 接続待ちを開始すると、電池の消耗が早くなります。
- ワイヤレス出力対応機器との接続待ちは、「ワイヤレス機器選択」をワイヤレス出力対応機器に設定しているときのみ開始できます。
- 同一機器に限り、ワイヤレス出力とハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことはできません。
- 接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、ワイヤレス出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことはできません。
- 接続待ちの設定は、電源のON／OFFにかかわらず記憶されます。

ワイヤレス出力（ヘッドホン／オーディオ機器）

ワイヤレス出力対応機器でワイヤレス出力対応アプリの音を聞くことができます。
初期登録済みのワイヤレス出力対応機器の中から、音を出力する機器を選択します。ワイヤレス出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
※ワイヤレス出力対応機器を初めてご利用になる場合は初期登録を行ってください。（→P.298）

1 Bluetoothメニューで「ワイヤレス機器選択」▶ ■

2 ワイヤレス出力対応機器を選択 ▶ ■

■ お知らせ

- 「ワイヤレス機器選択」は、ワイヤレス出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。キー操作音や機能登録時の確認再生では、音はスピーカー／イヤホンに出力され、ワイヤレス出力対応機器には出力されません。
- ワイヤレス出力対応アプリの音がイヤホンに出力される設定の場合は、「ワイヤレス機器選択」でワイヤレス対応機器を選択すると、ワイヤレス出力対応アプリの音はワイヤレス対応機器に出力されます。選択した機器を接続できない場合は、音はワイヤレス出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。
- ワイヤレス出力対応機器へ出力中に「ワイヤレス機器選択」で「OFF（スピーカー／イヤホン）」を選択すると、音はワイヤレス出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。
- 接続待ちを開始しても、ワイヤレス出力対応機器と接続できます。続けて、ワイヤレス出力対応機器からの操作で再生を行うと、LISMO Playerの再生が始まります。
- ワイヤレス出力対応機器との接続が失敗する場合は、再度初期登録を行うなど、登録状況を確認してください。

■ お知らせ

ワイヤレス出力対応機器接続中の動作について

- BGM再生中／BGM視聴中に機能登録時の確認再生を行ったときは、スピーカーから出力されます。
- ワイヤレス出力対応機器接続中は、次の機能を利用できません。また、利用する機器によっては、次の機能以外も利用できない場合があります。

LISMO Player	音量調節※
テレビ（ワンセグ）	音量調節※
FMラジオ	音量調節※

※ 本体の操作で音量を調節しても、ワイヤレス出力対応機器には反映されません。音量は、ワイヤレス出力対応機器の操作で調節してください。

- ワイヤレス出力対応機器で聴いている際、着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、W62SHが着信／アラーム動作を行います。（「Bluetooth設定」のハンズフリー着信鳴動を「接続相手も鳴動」に設定している場合は、ワイヤレス出力対応機器からも専用通知音が聞こえます。）ワイヤレス出力対応機器で電話を受けたりお話しすることはできません。[通話キー]を押して、スピーカーとマイク（送話口）でお話しください。
- ワイヤレス出力対応アプリ起動中にワイヤレス出力対応機器との接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、ワイヤレス出力対応機器を操作すると接続を再開します。
- ワイヤレス出力対応機器接続中に、ほかのBluetooth機能を利用するとワイヤレス出力対応機器との接続が切断される場合があります。また、ほかのBluetooth機能を利用していた場合は、ワイヤレス出力対応機器の接続を開始すると、利用していたBluetooth接続は切断される場合があります。
- テレビ（ワンセグ）の番組によっては、ワイヤレス出力対応機器で音を聴くことができない場合があります。

ハンズフリー通話

ハンズフリーを初めてご利用になる場合は、初期登録を行ってください。（→P.298）ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。

1 Bluetoothメニューで「接続待ち開始／停止」▶[■]▶「接続待ち開始」▶[■]

■ お知らせ

- ハンズフリー通話中に[E]を押すと、本体とハンズフリー対応機器の音声を切り替えることができます。
- ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了することがあります。

ダイヤルアップ接続

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは「DUN」です。
パソコンなどのBluetooth®機器のモデム設定や操作のしかたについては、ご使用になるパソコンなどの取扱説明書をご覧ください。

1 Bluetoothメニューで「接続待ち開始／停止」▶[■]▶「接続待ち開始」▶[■]

■ お知らせ

- 発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

データを受信する

本体を受信待機状態にして、相手側（送信側）からのデータ送信を待ちます。
JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。

1 Bluetoothメニューで「データ受信」▶[■]

2 3分以内にBluetooth®機器でデータを送信する

1件受信の場合	受信データを追加登録／保存	
全件受信の場合	追加	本体データを残して、受信データを登録
	上書き	本体データをすべて削除して、受信データを登録 *1* ロックNo.を入力▶[■]

3 「はい」▶[■]

■ お知らせ

- 接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
- アドレス帳を全件受信して「上書き」を選択した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます。（自局電話番号とマイアドレスは除く）
- アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
- 登録先／保存先の件数が一杯の場合は、登録／保存できません。途中で一杯になった場合は、それ以前のデータは登録／保存されます。
- 受信したデータの登録先／保存先は次のとおりです。

受信データ	ファイル種別	登録先／保存先
アドレス帳（プロフィール）	vCard	アドレス帳、プロフィール
スケジュール	vCalendar（vEvent）	スケジュール
タスクリスト	vCalendar（vToDo）	タスクリスト
上記以外のデータ	上記以外	データフォルダ

データを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ内のデータを送信できます。
データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。

例：アドレス帳を送信する場合

1 アドレス帳一覧画面を表示 ▶ アプリ（サブメニュー）▶「Bluetooth送信」▶ ■

アドレス帳を1件送信する場合は、送信したいアドレス帳を選択しておきます。

2 送信方法を選択 ▶ ■

1件送信	アドレス帳を1件送信
選択送信	*1* **アドレス帳を選択 ▶ ■ ▶ アプリ（実行）** • 複数選択が可能です。選択を解除するには■（解除）を押します。
全件送信	プロフィールとアドレス帳全件を送信 *1* **ロックNo.を入力 ▶ ■**

3 「はい」▶ ■

4 送信先の機器を選択 ▶ ■（接続）

■ お知らせ

- 接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
- アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、「はい」を選択すると画像も送信されます。
- 著作権保護ありのデータは送信できません。
- JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。
- データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。
- au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®機能の設定

1 Bluetoothメニューで「Bluetooth設定」▶[■]▶項目を選択▶[■]

ハンズフリー着信鳴動	ハンズフリー対応機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定	
	携帯のみ鳴動	W62SHのみを鳴動
	接続相手も鳴動	ハンズフリー対応機器とW62SHで鳴動
セキュリティ	Bluetooth®機器がW62SHへ接続するときに、認証画面を表示する／しないを設定 *1* ロックNo.を入力▶[■]▶「あり」／「なし」▶[■] •「なし」に設定しても、接続相手の機器によっては認証が必要な場合があります。 •「なし」に設定していると、意図しない相手（Bluetooth®機器）から接続される恐れがありますのでご注意ください。	
探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定 *1* ロックNo.を入力▶[■]▶「受付」／「拒否」▶[■]	
接続相手リスト	登録済みBluetooth®機器の情報を表示 • [■]（詳細）を押すと、接続相手の詳細が表示されます。 • [📖]（探索）を押すと、接続可能なBluetooth®機器を探索します。	
自機情報	自機情報を表示 • [アプリ]（編集）を押すと、自機名称を編集できます。	

登録機器情報の設定をする

1 接続相手リスト画面で[アプリ]（サブメニュー）▶項目を選択▶[■]

保護※	登録機器情報の保護を10件まで設定	
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除	
削除	**1件削除**	登録機器を1件削除
	全件削除	登録機器を全件削除
アドレス表示／機器名称表示	接続相手リスト画面のアドレス表示と機器名表示を切り替え	

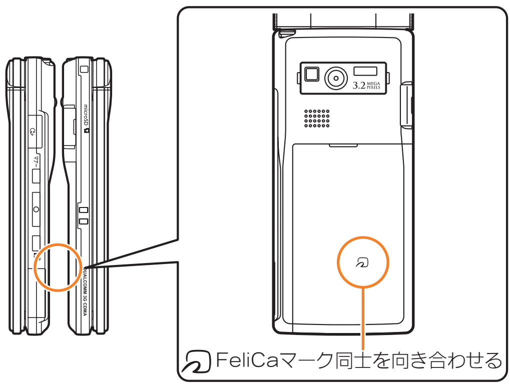
※ 設定済みの場合は「保護解除」と表示されます。「保護解除」▶[■]▶「はい」▶[■]で保護設定が1件解除されます。

Touch Message

W62SHでは、FeliCa対応機能を利用して、対応機種同士でメッセージ、アドレス帳、スケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信することができます。

Touch Messageの利用のしかた

Touch Messageを行う際には、送信側で送りたいデータを選んで、受信側のFeliCaマークと向かい合わせるだけで、やりとりすることができます。



※ 2台の携帯電話を平行にしてFeliCaマーク同士を密着（3mm以内）させ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。

送受信できるデータ

送受信データ	ファイル種別
メッセージ	vNote（拡張型）
アドレス帳、プロフィール	vCard
スケジュール	vCalendar（vEvent）
タスクリスト	vCalendar（vToDo）

送受信データ	ファイル種別
メール	vMessage
クーポン情報	各データに対応したデータ形式
上記以外のデータ（JPEG画像など）	

※受信したデータはすべて本体データフォルダに保存されます。

■お知らせ

- 送受信できるデータ容量は、最大2MBです。データ容量によっては、通信に時間がかかる場合があります。
- 受信側は操作せずデータを受信することができるため、Touch Messageの受信制限またはFeliCaロックで受信制限することができます。
- FeliCaロック中、遠隔ロック中、電源OFF中、通話中は送受信ともにできません。
- Touch Message通信中に着信があった場合は、Touch Message通信は終了します。
- 相手の機器によってはデータを送受信しにくい場合があります。その場合は、少しだけ離すか、上下左右にずらして通信を行ってください。
- EZアプリ起動中は、Touch Messageの送受信は行えません。

Touch Messageメニュー

1 待受画面で■▶「Touch Message」▶■

メッセージ作成	メッセージを作成
アドレス帳送信	アドレス帳をTouch Message送信
プロフィール送信	プロフィールをTouch Message送信
データフォルダ	データフォルダ内のデータをTouch Message送信
作成中メッセージ	作成中のメッセージの一覧を表示 • 作成中のメッセージを選択し、アプリ（削除）▶「1件削除する」／「全件削除する」▶■と操作すると、メッセージを削除できます。 • 作成中のメッセージを送信したり再編集したりする場合は、メッセージを選択し、■▶■（編集）でメッセージ作成画面へ移行します。
受信履歴	Touch Message受信の受信履歴を表示（→P.305）
設定	署名、送信音量、受信制限を設定（→P.305）

■お知らせ

- 初回起動時のみ、お知らせ画面が表示されます。■を押すとTouch Messageメニューに移行します。

Touch Message送信

メインメニューから「Touch Message」を起動し、送りたいデータ（メッセージ、アドレス帳、プロフィール、データフォルダ）を選択して送信します。

メッセージを送信する場合

メッセージを作成してTouch Messageで送信したり、作成中メッセージとして保存できます。

1 Touch Messageメニューで「メッセージ作成」▶■

メッセージ作成画面が表示されます。

2 ■（編集）▶本文を入力▶■▶📖（送信）

全角／半角ともに100文字まで入力できます。

3 FeliCaマークを向かい合わせる

■お知らせ

- メッセージ作成画面でアプリ（サブメニュー）を押すと次の操作ができます。

保存	メッセージを「作成中メッセージ」に保存 • 10件まで保存できます。
Eメールで送信	メッセージを本文とした状態で送信メール作成画面

- 作成中のメッセージデータがある場合は、「メッセージ作成」▶■▶「再編集する」▶■で再編集することもできます。

アドレス帳のデータを送信する場合

1 Touch Messageメニューで「アドレス帳送信」▶■

2 項目を選択▶■

1件送信	*1* 送信したいアドレス帳を選択▶■（詳細）▶■
全件送信	*1* ロックNo.を入力▶■

3 FeliCaマークを向かい合わせる

プロフィールを送信する場合

1 Touch Messageメニューで「プロフィール送信」▶■

2 FeliCaマークを向かい合わせる

データフォルダ内のデータを送信する場合

1 Touch Messageメニューで「データフォルダ」▶■

2 フォルダを選択▶■▶送信したいデータを選択▶■（送信）

3 FeliCaマークを向かい合わせる

■ お知らせ

- 手順1のあと㊐（microSD）を押すと、microSDデータフォルダのデータを参照できます。
- microSDデータフォルダのデータを参照中はmicroSDカードを抜かないでください。
- 「アドレス帳ロック〈M413〉」を「ON」に設定すると、「アドレス帳送信」は使用できません。
- 著作権保護ありのデータやBMPデータは送信できません。
- アドレス帳全件送信時の認証パスワードは「1234」に設定されています。送信できない場合は、受信側と同じ認証パスワードを入力してください。
- データ容量が大きすぎたり、受信側の状態によっては送信できないことがあります。
- プロフィール、本体／microSDデータフォルダからの送信は、「1件送信」のみです。
- 全件送信は、アドレス帳のみ行えます。アドレス帳を全件送信すると、プロフィールも送信されます。受信側で登録する際は、プロフィールの内容もアドレス帳に保存されます。
- アドレス帳、プロフィール、本体／microSDデータフォルダのサブメニューから「TouchMessage送信」を選んでも送信することができます。
- アドレス帳1件送信時／プロフィール送信時に、アドレスデータ、プロフィールに画像が含まれている場合は、画像も送信されます。

Touch Message受信

Touch Messageの受信は、送信相手の携帯電話とFeliCaマーク同士を合わせるだけで、自動的に受信が始まります。受信したデータは、ファイルの種類に応じたデータフォルダに保存され、Touch Messageアプリの受信履歴から確認することができます。

1 待受画面でデータを受信▶お知らせ画面で「　」を選択▶■

2 メッセージを選択▶■（表示）

■ お知らせ

- FeliCaロック中や待受画面以外では、Touch Message受信を行えません。
- アドレス帳全件受信時の認証パスワードは「1234」に設定されており変更できません。au電話以外からアドレス帳の全件受信をするときは送信側でパスワードを「1234」に設定してください。
- 受信したデータはすべてデータフォルダに保存されます。なお、データによっては、「不明フォルダ」に保存される場合もあります。

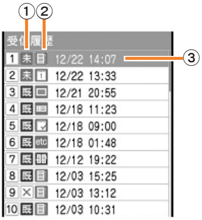
受信履歴

1 Touch Messageメニューで「受信履歴」▶■

受信履歴画面が表示されます。

2 データを選択▶■（表示）

受信履歴のデータが表示／再生されます。



受信履歴画面

①状態アイコン
- 未：未読　既：既読　×：受信失敗

②ファイル種別アイコン
- ：メッセージ
- ：スケジュール／タスクリスト
- ：アドレス帳データ／プロフィールデータ
- ：クーポン情報
- ：画像データ
- etc：上記以外のデータ

③保存日時

■ お知らせ

- 手順2で受信履歴を選択してアプリ（転送）を押すと、受信履歴のデータをTouch Message送信できます。
- 手順2で受信履歴を選択して□（削除）を押すと、受信履歴を1件削除／全件削除できます。
- 手順2で受信履歴を選択して■（表示）を押すと、データフォルダ内に保存されているデータを表示／再生します。
- 本体データフォルダからデータを削除したり、microSDデータフォルダに移動した場合は、受信履歴から表示／再生できません。
- 手順2でメッセージの受信履歴を選択▶■（表示）▶■（編集）と操作すると、メッセージ作成画面が表示されます。

設定する

1 Touch Messageメニューで「設定」▶■▶項目を選択▶■

署名設定	メッセージの文末に付加する署名（最大80文字まで）を設定 *1*「付加する」▶アプリ（編集）▶署名を入力▶■ *2*「付加する」▶■
送信音量設定	⇕で送信時に鳴らす音の音量を設定 • アプリ（再生）を押すと音量を確認できます。
受信制限※	Touch Messageの自動受信を制限する／しないを設定

※お買い上げ時は「制限しない」に設定されています。

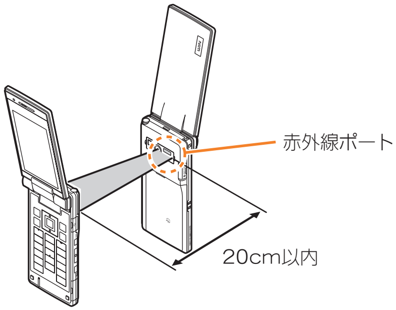
赤外線通信

W62SHと赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、お気に入り、本体／microSDデータフォルダのデータなどを送受信できます。また、JPEG、GIF、PNG画像をプリンタなどの赤外線通信対応機器に送信することもできます。

- W62SHの赤外線通信機能は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては送受信できない場合があります。
- W62SHは高速赤外線通信方式であるIrSimpleバージョン1.0に対応しています。IrSimple™に対応した携帯電話同士、またはプリンタなどに大容量の画像データを瞬時に転送することが可能です。

赤外線通信の利用のしかた

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備をする必要があります。（受ける側の準備を先に行うことをお勧めします。）赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。



送受信できるデータ

〈受信時〉

受信データ	登録／格納先
vCard	アドレス帳、プロフィール
vCalendar (vEvent／vToDo)	スケジュール、タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
上記以外のデータ	データフォルダ

〈送信時〉

送信元	送信データ
アドレス帳、プロフィール	vCard
スケジュール、タスクリスト	vCalendar
メモ帳	.txt
お気に入りリスト	vBookmark
データフォルダ (microSDカード含む)	各データに対応した データ形式

■ お知らせ

- 送受信できるデータ容量は、最大4MBです。データ容量によって通信に時間がかかる場合があります。
- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が終了します。
- BGM再生中に赤外線通信を行った場合は、BGM再生を一時停止して通信を行います。
- W62SHに対応していないデータは、本体データフォルダに保存されますが、「不明データ」として扱われます。また、相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。
- 赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。

データの受信

W62SHを赤外線受信待機状態にして、通信相手からのデータ送信を待ちます。

1 待受画面で■▶「赤外線」▶■▶「赤外線受信」▶■

2 データを受信

1件受信	受信したデータを追加登録／保存	
複数件受信	追加登録	登録済みのデータを残して受信したデータを追加登録／保存
	書換え登録※	登録済みのデータをすべて削除して、受信したデータを上書き
	登録中止	受信したデータを追加登録／保存しないで破棄

※アドレス帳の全件受信の書換え登録時は、受信データの1件目がプロフィールに上書きされます。（自局電話番号とマイアドレス、ICCIDは除く）

■お知らせ

- 送受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めたお好みの4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力してください。認証パスワードの入力画面で約30秒間、何もしないと赤外線通信を中断します。
- データフォルダ内データは1件受信のみ可能です。
- 画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。

データの送信

赤外線受信待機中の機器にデータを送信します。

1 待受画面で■▶「赤外線」▶■▶「赤外線送信」▶■

2 送信するデータを選択▶■▶項目を選択▶■

1件送信	*1* 送信したいデータを選択▶アプリ（送信）▶「通常送信」／「シンプルショット送信」▶■
選択送信	*1* 送信したいデータを複数選択▶アプリ（実行）▶「はい」▶■▶認証パスワードを入力 • 相手を確認すると、データが送信されます。
全件送信	*1* ロックNo.を入力▶■▶「はい」▶■▶認証パスワードを入力 • 相手を確認すると、データが送信されます。

■お知らせ

- microSDデータフォルダのデータを参照中はmicroSDカードを抜かないでください。
- 各機能のサブメニューで「赤外線送信」を選択しても送信できます。
- 本体／microSDデータフォルダ、メモ帳、プロフィールからの送信は「1件送信」のみ可能です。送信したいデータを選択してアプリ（送信）／■（送信）を押してください。
- 著作権保護データは送信できません。
- シークレット設定に登録されているデータは、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定して送信してください。
- アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。ただし、アドレス帳の登録が0件の場合は送信できません。
- アドレス帳、プロフィール、スケジュールで画像を含んでいる場合は「画像ありで実行」／「画像なしで実行」／「中止」を選択できます。
- シンプルショット送信は高速でデータを転送できるIrSS™機能を採用しています。IrSS™機能とはIrSimple1.0規格準拠の片方向通信機能（Home Appliance Profile）を表します。
- シンプルショット送信はIrSimple™対応機種にのみ利用できます。シンプルショット送信で送信できるデータ件数は1件のみです。
- データの種類によっては、データフォルダからファイルを選択して、回（登録/昼:IrSS）長押しの簡単な操作で送信できることもあります。

アラーム

指定した時刻にアラーム音を鳴らす機能です。スヌーズ機能（アラーム音を止めても、一定時間おきに再度アラーム音が鳴る機能）も利用できます。アラームは10件まで登録できます。

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「アラーム」▶■

アラームの一覧画面が表示されます。

2 設定したいアラームを選択▶■（編集）

3 項目を選択▶■▶アプリ（保存）

	アラーム時刻	アラーム時刻を設定
	繰返し	アラーム通知の繰返しを曜日などで指定
	アラーム名	全角最大6文字（半角最大12文字）
	アラーム音	アラーム音を設定（→P.276）
	スヌーズモード	1～10分の範囲でスヌーズ時間を設定
	アラーム音量	アラーム音量を調節（→P.276）
	アラーム画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択（→P.276）
	バイブレータ	バイブレータを設定（→P.276）
	優先設定	マナーモード設定中にアラーム設定時刻になったときに、アラーム音量やバイブレータなどをアラームの設定で通知する（アラーム優先）／マナーモードの設定で通知する（マナー優先）を選択

■ お知らせ

- アラームを「ON」に設定すると、待受画面に「 」が表示されます。また、「OFF」に設定すると「 」が消え、編集した内容を保存したままアラームの設定を無効にできます。
- 手順1のあとアラームを選択して（詳細）を押すと、アラームの設定が確認できます。
- 手順1のあとアラームを選択してアプリ（ON／OFF）を押すと、アラームの「ON」／「OFF」を切り替えることができます。
- 手順1のあとアラームを選択▶（詳細）▶（リセット）▶「はい」▶■と操作すると、編集したアラームをお買い上げ時の設定に戻せます。
- マナーモードを「ドライブ」に設定中は、アラーム優先に設定していても、マナーモードの設定で通知します。
- アラーム音に着うたフル®、ビデオクリップデータを設定した場合は、スヌーズモードは無効になります。
- アラーム音に画像付きの音データを選択した場合は「（アラーム画像）」の設定ができません。

繰返し

1 「（繰返し）」を選択▶■▶繰返し周期を選択▶■

「曜日指定」を選択した場合は、曜日を選択▶■（ON）▶アプリ（完了）と操作します。
曜日は複数選択可能です。選択を解除する場合は■（OFF）を押します。また■を長押しで全選択／全解除ができます。

■ お知らせ

- 「平日」を選択した場合は、カレンダーの色が「赤色」以外の日にアラームを鳴らします。「休日」を選択した場合は、カレンダーの色が「赤色」の日にアラームを鳴らします。

設定した時刻になると

1 アラームが鳴る

■（停止）を押すとアラーム音が止まります。
そのままにしておくと、アラーム音は約1分後に止まります。アラーム音に着うたフル®、ビデオクリップを設定している場合は最後まで再生したあとに通知が止まります。

■ お知らせ

- スヌーズモードを「ON」に設定している場合は、設定時刻からスヌーズ時間ごとにアラーム音が鳴ります。5回目の通知が終了後にスヌーズモードは自動的に解除されます。途中で解除するには、クリア/メモを長押しします。ビューアポジション時はクリアを長押しします。また、お知らせ画面で「 」を選択したときもスヌーズモードが解除できます。
- ■（停止）のほか、いずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。

■お知らせ

- 電話やテレビ電話の発信中、通話中、着信中、外部メモリ転送モード通信中は、設定した時刻になっても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- スヌーズモード中にスケジュールアラーム、タスクアラームなどのアラーム通知時刻となった場合は、スヌーズモードが解除された後に、それぞれの通知が作動します。
- 複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、次のとおりです。
  アラーム>スケジュールアラーム>タスクアラーム>カウントダウンタイマー
- イヤホン接続中はアラーム音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。スピーカーが消音になるように設定できます。（→P.278）アラーム音量が「OFF」またはマナーモード（アラーム音量が「OFF」の場合）設定中は、イヤホンからのみ最小音量でアラーム音が聞こえます。

カウントダウンタイマー

あらかじめ設定した時間をカウントダウンし、設定された時間が経過したときにタイマー音でお知らせします。

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「カウントダウンタイマー」▶■

2 時間を入力（1秒～60分）▶■（開始）

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に■（停止）を押すと、カウントダウンを一時停止します。■（再開）を押すと、カウントダウンを再開します。□（リセット）を押し、■（開始）を押すとカウントダウンを始めからやり直します。

■お知らせ

- カウントダウンタイマー画面でアプリ（アラーム音）を押すと、カウントダウンタイマーのアラーム通知動作を設定できます。
- カウントダウン中に電話がかかってきた場合、安心ナビアプリが自動的に起動した場合、他のアラーム通知があった場合は、カウントダウンは中断されずに電話を受けたり、安心ナビの操作をしたり、アラーム音を止めたりできます。

0秒に達すると

1 アラーム音が鳴る

■（停止）を押すとアラーム音が止まります。そのままにしておくと、約1分後に止まります。

■お知らせ

- ■（停止）のほか、いずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。
- 複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、次のとおりです。
  アラーム>スケジュールアラーム>タスクアラーム>カウントダウンタイマー
  ただし、カウントダウンタイマーのアラーム通知中に他の通知があった場合は、カウントダウンタイマーが優先されます。
- イヤホン接続中はアラーム音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。スピーカーが消音になるように設定できます。（→P.278）アラーム音量が「OFF」またはマナーモード（アラーム音量が「OFF」の場合）設定中は、イヤホンからのみ最小音量でアラーム音が聞こえます。

ストップウォッチ

1/100秒単位で60分まで計測できます。ラップタイム（区間ごとの経過時間）とスプリットタイム（開始からある区間までの合計経過時間）を記録できます。

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「ストップウォッチ」▶■

お買い上げ時はラップタイム計測画面が表示されます。
□（SPLIT）を押すとスプリットタイム計測に切り替えができます。

2 ■（開始）

計測を開始します。1つの区間の計測結果を記録し、続けて次の区間のラップタイム／スプリットタイムを計測するときは□（LAP）／□（SPLIT）を押します。■（停止）で計測を停止します。

■ お知らせ

- [アプリ]（リセット）を押すと、計測した記録を破棄します。
- 計測経過タイム（ラップタイム／スプリットタイム）は、最大5件まで記録できます。計測経過タイムが5件を超えると、古い記録から削除されます。
- 最大計測時間（60分）を超えると、自動的に計測を停止します。
- 計測の途中で計測方法（ラップタイム／スプリットタイム）を変更することはできません。切り替える場合は、計測を停止させて、リセットを行ってください。

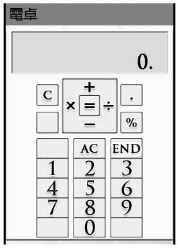
電卓

10桁までの足し算、引き算、かけ算、わり算ができます。

1 待受画面で[■]▶「ツール」▶[■]▶「電卓」▶[■]▶計算式を入力▶[■]

操作キー	操作内容
[1]～[9]、[0]	数字
[↑]	＋（足し算）
[↓]	－（引き算）
[←]	×（かけ算）
[→]	÷（わり算）
[■]	＝（計算結果）

操作キー	操作内容
[アプリ]（.）	.（小数点）
[✉]（%）	%計算
[📖]（C）	入力した数字を消去
[クリア/メモ]（AC）	計算結果をすべて消去



電卓画面

■ お知らせ

- 計算結果が10桁を超える場合や0によるわり算の場合は「E」が表示されます。

メモ帳

メモ帳に簡単なメモを登録できます。1件あたり全角最大512文字（半角最大1024文字）、最大50件まで登録できます。

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「メモ帳」▶[■]

2 メモを入力したい欄を選択▶[📖]（編集）▶メモを入力▶[■]

入力済みのメモ帳を選択して[■]（詳細）を押すとメモ帳詳細画面を表示します。
[クリア/メモ]を押すとメモ帳一覧画面に戻ります。



メモ帳一覧画面

■ お知らせ

- メモ帳の一覧画面や詳細画面のサブメニューで「カレンダー登録」を選択すると、カレンダー側からメモ帳を参照することができます。
- メモ帳一覧画面のサブメニューで「メモ帳制限」を選択すると、選択したメモ帳データにメモ帳制限の「ON」／「OFF」を設定できます。設定を「ON」にすると一覧画面に「[鍵]」が表示されて、メモ帳参照時にロックNo.の入力が必要になります。

Myボイスメモ

自分の声を録音できます。

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「Myボイスメモ」▶[■]▶「●録音」▶[■]▶[■]（録音）

録音中は充電／着信ランプが点滅します。

2 [■]（終了）

録音を停止し、本体データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

■お知らせ

- 録音したMyボイスメモのタイトルは、「YYMMDD_HHMM~nn」（年+月+日_時+分~連番）で表示されます。
- 録音中に電話がかかってきたり、アラームの通知があったりすると、録音を停止してそれまでの録音データを保存します。
- 録音可能時間は約40時間です。データフォルダに他のデータがある場合は録音可能時間が短くなります。
- クローズポジション／ビューアポジションでも録音を継続できますが、マイク（送話口）をふさいでしまうため正しく録音されない場合があります。

Myボイスメモを再生／削除する

1 待受画面で[クリア/メモ]▶「Myボイスメモ」▶[■]▶「▶再生」▶[■]

2 再生するMyボイスメモを選択▶[■]

再生中の操作は「データの表示／再生」（→P.143）を、削除するには「情報を削除する」（→P.42）をご参照ください。

サポートブック

1 待受画面で[■]▶「ツール」▶[■]▶「サポートブック」▶[■]

サポートブックが表示されます。

2 項目を選択▶[■]

選択した内容の解説が表示されます。

■お知らせ

- サポートブックのデータをデータフォルダから削除した場合は、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）（→P.166）からダウンロードできますが、別途通信料がかかります。
- サポートブックを利用するには、電子ブックビューアが必要です。詳細は「電子ブックビューア」（→P.230）をご参照ください。

スマートリンク辞書

W62SHでは、スマートリンク辞書を利用して単語の意味などを検索することができます。スマートリンク辞書は、「内蔵辞書」と「ネット辞書」の2種類があります。「内蔵辞書」はW62SHに内蔵されている辞書から検索し、「ネット辞書」は辞書サーバから検索し、結果を表示します。また、スマートリンク辞書は文字入力中やメール表示画面からも起動することができます。

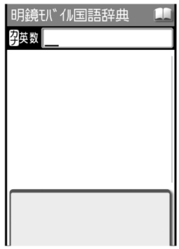
内蔵辞書の利用

辞書の切り替え

1 待受画面で[■]▶「ツール」▶[■]▶「スマートリンク辞書」▶[■]▶「内蔵辞書」▶[■]

内蔵辞書画面が表示されます。

2 [辞書]（切替）▶「明鏡モバイル国語辞典」／「ジーニアスモバイル英和辞典」／「ジーニアスモバイル和英辞典」▶[■]



内蔵辞書画面

「明鏡モバイル国語辞典」©2005−2008 Taishukan
「ジーニアスモバイル英和辞典」©2005−2008 Taishukan
「ジーニアスモバイル和英辞典」©2005−2008 Taishukan

インクリメンタル検索モードで検索

1 内蔵辞書画面で[アプリ]（メニュー）▶「検索方法設定」▶[■]▶「インクリメンタル検索」▶[■]

2 検索したい単語を入力

1文字入力するごとに、それに一致する検索結果一覧画面が表示されます。

3 検索候補を選択▶[■]

詳細情報が表示されます。

■ お知らせ

- インクリメンタル検索モード時に入力文字種を切り替える場合は、[メール]を押します。また、サブメニューから「入力文字種切替」を選択しても切り替えることができます。

キーワード検索モードで検索

1 内蔵辞書画面で[アプリ]（メニュー）▶「検索方法設定」▶[■]▶「キーワード検索」▶[■]

2 検索ウィンドウを選択▶[■]▶検索したい単語を入力▶[■]▶「検索」▶[■]

検索結果一覧画面が表示されます。

3 検索候補を選択▶[■]

詳細情報が表示されます。

■ お知らせ

- 内蔵辞書で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

見出し語コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピー
範囲指定コピー	検索結果の内容を最大128文字までコピー※
しおりをはさむ	選択されている検索結果をしおりに登録
履歴一覧	選択中の辞書の検索履歴を新しいものから最大20件まで確認
しおり一覧	選択中の辞書で登録されたしおりを最大20件まで確認
ネット辞書で検索	ネット辞書に切り替えて検索（ただし、すでにネット辞書が起動している場合、起動することはできません。）
入力文字種切替	インクリメンタル検索モード時の入力文字種を切り替え
検索方法設定	インクリメンタル検索とキーワード検索の切り替え
文字サイズ設定	文字サイズの変更
辞書の使い方	選択中の辞書の使いかたの説明を表示

※ 範囲指定内の改行は、スペースに変換されます。

ネット辞書の利用

辞書の切り替え

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「スマートリンク辞書」▶■▶「ネット辞書」▶■▶「はい」▶■

ネット辞書画面が表示されます。
初回起動時には、利用規約が表示されます。

2 辞書ウィンドウを選択▶■▶検索する辞書を選択▶■

お買い上げ時に使用できる辞典は、「明鏡国語辞典MX.net」「ジーニアス英和辞典MX.net」「ジーニアス和英辞典MX.net」「ウィキペディア」「Hot Pepper Pockets」の5種類です。



ネット辞書画面

「明鏡国語辞典MX.net」
©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2008
編集・発行：大修館書店

「ジーニアス英和辞典MX.net」
©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2008
編集・発行：大修館書店

「ジーニアス和英辞典MX.net」
©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2008
編集・発行：大修館書店

■ お知らせ

- ｱﾌﾟﾘ（メニュー）▶「辞書リスト更新」▶■と操作すると、サーバに接続して最新の辞書リストに更新できます。

ネット辞書で検索

1 ネット辞書画面で検索ウィンドウを選択▶■▶検索したい単語を入力▶■▶「検索」▶■

検索結果一覧画面が表示されます。

2 検索候補を選択▶■

詳細情報が表示されます。

■ お知らせ

- 「ネット辞書」を利用する場合は、通信料がかかります。また、設定により、通信確認画面が表示されることがあります。
- 詳細情報画面で「さらに詳しく」が表示されている場合は、ブラウザを起動してサイト上の詳細情報を閲覧できます。
- 通話中、テレビ電話／グループテレビ電話中はネット辞書で検索できません。

■ お知らせ

- ネット辞書で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によって表示される項目が異なります。

見出し語コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピー
範囲指定コピー	検索結果の内容を最大128文字までコピー※
内蔵辞書で検索	内蔵辞書に切り替えて検索（ただし、すでに内蔵辞書が起動している場合、起動することはできません。）
辞書リスト更新	サーバに接続し、使用できる辞書のリストを更新
文字サイズ設定	文字サイズの変更
通信確認画面設定	ネットワークに接続する際の確認画面を表示するかしないかを設定
利用規約	ネット辞書の利用規約を表示
出典について	ネットワークに接続し、出典の詳細情報を表示
辞書の使い方	ブラウザを起動し、辞書の使いかたの説明を表示

※範囲指定内の改行は、スペースに変換されます。

- 「ウィキペディア」はGNU Free Documentation Licenseに従って利用することができます。

EZケータイアレンジ

メインディスプレイのウィンドウのデザインやカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更することができます。

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「ケータイアレンジ設定」▶■

オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択
EZwebで探す	EZwebへ接続し、データをダウンロード
メーカーサイトで探す	SH@ez（シャープ携帯専用サイト）へ接続

2 「設定する」▶■

■ お知らせ

- 待受画面で■▶ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「ケータイアレンジ設定」▶■と操作したり、データフォルダからデータを選択して設定することもできます。
- 「有効期限」や「有効期間」制限付きのケータイアレンジファイルがあります。
- ケータイアレンジファイルを設定した機能は設定値が「ケータイアレンジに従う」と表示されます。
- メインメニューの項目数は、設定したケータイアレンジファイルによって異なる場合があります。
- 設定したケータイアレンジファイルによっては、音が途切れる場合があります。
- ケータイアレンジファイルによっては、個別の設定変更ができない場合があります。ただし、アラームの音／画像とそのケータイアレンジファイルに登録されていない設定については個別に変更できます。
- 設定したケータイアレンジファイルの有効期限／期間が満了した場合は、お知らせ画面に「■」が表示されます。EZケータイアレンジの設定は、このケータイアレンジファイルを利用する前の設定値になります。ただし、複数の機能を起動しているときは、設定が解除されないことがあります。
- 複数の機能を起動しているときは、ケータイアレンジファイルの設定ができません。他の機能を終了してから設定が可能になります。

カレンダー

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「カレンダー／スケジュール」▶■

◀／▶、✉／Ⓔを押すと前月／次月の画面が表示されます。

2 日付を選択▶■

当日表示画面が表示されます。
登録があれば、誕生日（プロフィール、アドレス帳）、タスクリスト、スケジュール、メモ帳、カメラ撮影画像の順で表示されます。
◉で他の日付を確認できます。

3 表示したいデータを選択▶■（詳細）

タスクリスト、スケジュールを表示中に回（編集）を押すと編集画面になります。



月間表示画面

■ お知らせ

- お買い上げ時は、日本の祝日（2008年5月現在）があらかじめ登録されています。記念日や祝日を追加／編集できます。
- シークレット設定に登録されているスケジュールやタスクリスト、誕生日を表示するには、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定してください。また、カレンダーのサブメニューで「シークレット一時表示」を選択すると、シークレットデータを一時的に表示できます。（→P.42）
- データを登録してカレンダーに表示したり、休日を設定／解除したりできるのは、2000年1月1日～2027年12月31日までです。
- カレンダーに表示される登録データのアイコンの意味は次のとおりです。

アイコン	意味
	プロフィール／アドレス帳に登録されている誕生日
未（赤色）	期限切れで未完了のタスクリスト
未（青色）	未完了のタスクリスト
など	スケジュールで設定したカテゴリー

アイコン	意味
	メモ帳（メモ帳制限が「ON」のデータには が付加）
など	カメラで撮影した画像
期限なし	期限日時のないタスクリスト
	アラーム設定があるスケジュールやタスクリスト

- 終了日時を過ぎたスケジュールや期限の切れたタスクリストは、文字色を変えてカレンダーに表示されます。

カレンダーで使える機能

1 月間表示画面／当日表示画面で［アプリ］（サブメニュー）▶項目を選択▶［■］

サブメニューの項目は操作するときの状況によって異なります。

新規登録	**スケジュール**	スケジュールを新規に作成（→P.316）
	タスクリスト	タスクリストを新規に作成（→P.318）
	メモ帳	**1 登録したいメモを選択▶［■］（登録）** • ［詳細］（詳細）を押すとメモ帳詳細画面を表示します。
スケジュール一覧	スケジュールの一覧を表示（→P.317）	
タスクリスト一覧	タスクリストの一覧を表示（→P.318）	
削除／登録解除	スケジュール／タスクリストを1件削除またはメモ帳の登録1件解除 • 当日表示画面から、あらかじめ削除／解除するデータを選択しておきます。	
日付移動	指定した日付の月間表示画面／当日表示画面を表示	
Eメール添付	スケジュール／タスクリストをEメールへ添付（→P.89）	
デコレーションメール添付	スケジュール／タスクリストをデコレーションメールへ添付（→P.90）	
休日設定／解除	選択した条件に該当する日を休日（赤色）に設定／解除	
	カレンダーで設定	**1 日付を選択▶［■］（切替）▶［アプリ］（実行）**
	曜日指定	選択した曜日を休日（赤色）に設定／解除 **1「休日設定」／「休日解除」▶［■］▶曜日を選択▶［■］▶［アプリ］（設定）**
	期間設定	選択した期間を休日（赤色）に設定／解除 **1「休日設定」／「休日解除」▶［■］▶開始日を入力▶［■］▶終了日を入力▶［■］**
	リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻す **1 ロックNo.を入力▶［■］▶「はい」▶［■］**
祝日設定／解除	祝日を設定／解除	
カレンダー表示切替え	月間カレンダーの表示を4パターンから選択 **1 表示方法を選択▶［■］**	
シークレット一時表示	シークレットを一時的に表示（→P.42）	

スケジュール

あらかじめ指定した日時になるとスケジュールを表示し、アラーム音やバイブレータなどでお知らせします。スケジュールは最大200件まで登録できます。

1 カレンダーを表示して▶（新規）▶「スケジュール」▶■

2 項目を選択▶■▶アプリ（登録）

	項目	内容
	用件	全角最大20文字（半角最大40文字）
	分類	固定の7種類と任意の絵文字の中から選択
	開始日時	2000年1月1日0時0分～2027年12月31日23時59分の範囲で設定
	終了日時	2000年1月1日0時0分～2027年12月31日23時59分の範囲で設定 開始日時が未設定の場合や開始日時より過去の日時は設定不可
	繰返し設定	周期、期限（回数）、例外日を設定
	アラーム設定	開始日時が未設定の場合は設定不可（→P.317）
	場所	全角最大20文字（半角最大40文字）
	詳細	全角最大40文字（半角最大80文字）
	画像	データフォルダ、フォト撮影、ムービー撮影から表示する画像を設定
	シークレット設定	スケジュールの内容を表示しないように設定。「ON」に設定すると、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定したときに表示

■ お知らせ

- カレンダーのサブメニューで「新規登録」▶■▶「スケジュール」▶■と操作しても表示できます。
- 用件／詳細を入力していないと登録できません。
- 開始日時を未設定のまま登録した場合や開始日時の時刻を「0：00」と入力して終了日時を未設定で登録した場合は、終日データ（開始時刻「0：00」、終了日時は開始日の翌日の「0：00」に設定）と同様に、カレンダー（当日表示画面）に「終日」が表示されます。

繰返し設定

1 「（繰返し設定）」を選択▶■▶設定したい項目を選択▶■

項目	操作
繰返し周期	**1 繰返し周期を選択▶■** 「毎週」を選択した場合は、繰返す曜日を選択したあと、アプリ（設定）を押してください。
繰返し期限	**1 「あり」▶■▶繰返し回数を入力（1～99回）▶■**
繰返し例外日	**1 「あり」▶■▶繰返し例外日を選択▶■▶アプリ（完了）** 最大20件までの日付を選択できます。 選択を解除するには、選択されている日付を選択し■（解除）／（全解除）を押します。

2 アプリ（確定）

（日付確認）を押すと繰返し日を確認できます。

■ お知らせ

- 繰返し設定をするには、あらかじめ開始日時と終了日時の日付を同じにするか、終日データに設定しておいてください。
- 繰返し例外日を指定するとスケジュール編集画面に「（赤色）」が表示されます。

アラーム設定

1 「（アラーム設定）」を選択▶■▶「ON」▶■

2 設定したい項目を選択▶■▶アプリ（確定）

項目	内容
（アラーム時刻）	開始日時の何分前にお知らせするかを設定 *1* 時間を入力▶■
（アラーム音）	アラーム音を設定（→P.276） • 画像付きの音データを選択した場合は「（アラーム画像）」の設定ができません。
（アラーム音量） （アラーム画像） （バイブレータ）	アラーム音量、アラーム画像、バイブレータを設定（→P.276）
（優先設定）	マナーモード設定中にアラーム設定時刻になったときに、アラーム音量やバイブレータなどをアラームの設定で通知する（アラーム優先）／マナーモードの設定で通知する（マナー優先）を選択

■ お知らせ

- スケジュールをアラーム音が鳴る設定で登録すると待受画面に「」が表示されます。また、スケジュール、タスクリストの両方をアラーム音が鳴る設定で登録すると、待受画面に「」が表示されます。ただし、アラーム指定時刻が現在時刻より未来の場合に限ります。
- 登録済みのスケジュールのアラーム設定を「OFF」に変更すると、アラーム設定の各項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

内容を確認する

1 カレンダーを表示してアプリ（サブメニュー）▶「スケジュール一覧」▶■

2 確認したいスケジュールを選択▶■（詳細）

スケジュール詳細画面で（編集）を押すと、内容を編集することができます。

■ お知らせ

- スケジュール一覧画面でアプリ（サブメニュー）▶「削除」▶■と操作すると、「終了データ一括削除」が表示され、現在の時刻までに終了したスケジュールをまとめて削除できます。
- 画像を設定しているスケジュールの詳細画面で画像を選択して■を押すと、画像の再生画面が表示されます。

アラームを指定した時刻になると

1 アラーム音が鳴る

用件が表示されます。通知されたのがシークレット設定を「ON」に設定しているスケジュールの場合、「シークレット〈M427〉」を「表示しない」に設定していると用件は表示されません。

2 通知後約1分経過またはいずれかのキーを押す

アラーム音が止まります。

■ お知らせ

- 電話やテレビ電話の発信中、通話中、着信中、外部メモリ転送モード通信中、アラームがスヌーズ中の場合は、設定した時刻になっても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- 複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、次のとおりです。
  アラーム>スケジュールアラーム>タスクアラーム>カウントダウンタイマー
- アラーム音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。イヤホンを接続した場合は、「音出力先〈M242〉」の設定に従います。（→P.278）
- アラーム音量が「OFF」またはマナーモード（スケジュール／タスクアラーム音量が「OFF」の場合）設定中は、イヤホンからのみ最小音量でアラーム音が聞こえます。

タスクリスト

大切な用事や予定などを最大50件まで登録できます。また、あらかじめ指定した日時になるとタスクリストを表示し、アラームやバイブレータなどでお知らせします。

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「タスクリスト」▶■▶📖（新規）

タスクリスト一覧画面でｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）▶「新規登録」▶■と操作することもできます。

2 項目を選択▶■▶ｱﾌﾟﾘ（登録）

	項目	内容
	用件	全角最大20文字（半角最大40文字）
	分類	固定の7種類と任意の絵文字の中から選択
	期限	日時タスクの期限を設定。ｱﾌﾟﾘ（期限なし）を押すと、期限なしに設定
	アラーム設定	期限日時が未設定の場合は設定不可（→P.317）
未	状態	「未完了」／「完了」／「期限切れ未完了」を表示
	シークレット設定	タスクリストの内容を表示しないように設定。「ON」に設定すると、「シークレット〈M427〉」を「表示する」に設定したときに表示

■お知らせ

- カレンダーを表示して📖（新規）▶「タスクリスト」▶■と操作することもできます。
- 用件を入力していないと登録できません。
- タスクリストをアラーム音が鳴る設定で登録すると、待受画面に「 」が表示されます。また、スケジュール、タスクリストの両方をアラーム音が鳴る設定で登録すると、待受画面に「 」が表示されます。ただし、アラーム指定時刻が現在時刻より未来の場合に限ります。
- 入力した期限日時が現在の日時より過去の場合は、状態が「未（赤色）」（期限切れ未完了）と表示されます。
- 登録済みのタスクリストのアラーム設定を「OFF」に変更すると、アラーム設定の各項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

内容を確認する

1 待受画面で■▶「ツール」▶■▶「時計／カレンダー」▶■▶「タスクリスト」▶■

◀▶で「全データ」／「期限切れ」／「未完」／「完了」と表示を切り替えることができます。

未（赤色）：期限が過ぎたタスク（期限切れ未完了）　完：完了したタスク（完了）
未（青色）：終了していないタスク（未完了）　　：アラーム設定があるタスク

2 確認したいタスクリストを選択▶■（詳細）

タスクリスト詳細画面で📖（編集）を押すと、内容を編集することができます。

■お知らせ

- タスクリスト詳細画面で■（完了）を押すと、完了日時として現在時刻が自動的に入力されます。もう一度■（未完了）を押すと「未完了」／「期限切れ未完了」に戻ります。
- タスクリスト詳細画面で📖（編集）を押し、「未完了」、「期限切れ未完了」タスクの完了日時を変更した場合も、完了タスクとなります。
- アラーム設定が「ON」の場合、完了日時設定後はアラームが鳴らなくなります。
- アラーム指定時間になった場合の操作は、スケジュールの「アラームを指定した時刻になると」（→P.317）をご参照ください。

サイドキー操作無効

クローズポジションまたはビューアポジションのときに誤操作を起こさないよう、サイドキーをロックします。

1 待受画面で■を長押し

「 」表示中は、サイドキーを使った操作ができません。設定を解除するときは、もう一度■を長押しします。

■お知らせ

- オート着信時は通話できます。通話中は設定が一時解除され、通話終了後再び設定が有効になります。
- 本体を開くと設定は一時解除されます。閉じると再び設定が有効になります。

簡易ライト

モバイルライトを簡易ライトとして利用できます。

1 待受画面で[ライトキー]を長押し

ライトが点灯します。いずれかのキーを押すと消灯します。約30秒を経過すると自動的に消灯します。

■ お知らせ

- クローズポジションでも、ライトを点灯することができます。
- 簡易ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、簡易ライト点灯中は、発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。
- 簡易ライト点灯中に電話がかかってきたり、メールを受信したり、アラーム／タスクリスト／スケジュールのアラーム通知、データ転送などがあったりした場合は、ライトが消えます。
- 簡易ライトを繰返し、長時間ご使用になると、W62SHのご利用可能時間が短くなります。
- EZアプリ／待受EZアプリでフラッシュを使用中は、簡易ライトを利用できません。

防犯ブザー〈M26〉

大音量でブザーを鳴らして、周囲の注意を向けることができます。

防犯ブザーを設定する

防犯ブザー機能を「ON」に設定していないと、防犯ブザーを鳴らすことができません。お買い上げ時、防犯ブザーは「OFF」に設定されています。

1 待受画面で[■][2][6]▶「ON」▶[■]

防犯ブザーを鳴らす

1 待受画面で[0]を長押し

防犯ブザーが鳴ります。ロックNo.を入力すると防犯ブザーが止まります。

■ お知らせ

- ブザー音と、音量は変更できません。
- 防犯ブザー設定が「OFF」の場合は、待受画面で[0]を長押しすると防犯ブザー設定画面が表示されます。
- 防犯ブザー設定が「ON」の場合は、「オートロック〈M411〉」設定中／「電波OFFモード〈M52〉」設定中でも[0]を長押しすると防犯ブザーが鳴ります。
- マナーモードを設定している場合やイヤホンを接続している場合でも、本体スピーカーから防犯ブザーが鳴ります。
- 緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へ電話をかけても防犯ブザーを止めることができます。
- 防犯ブザーが鳴っている間は着信できません。また緊急通報以外の発信はできません。
- W62SH本体のスピーカーからの距離が10cm程度の場合、音量は約95dBとなります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
- 防犯ブザーは、犯罪防止や安全を保障するものではありません。万一の際の損害について当社として何ら責任を負うものではありません。
- 耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障がいを起こす原因となります。
- お子様などの誤操作によって防犯ブザーが鳴動する可能性がありますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 待受画面表示中でも、待受EZアプリ実行中など他の機能が動作している間は防犯ブザーは動作しません。

ケータイアップデートの利用〈M581〉

ケータイアップデートについて

ケータイアップデートとは、W62SHのソフトウェアを更新する機能です。ネットワークに接続して、ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認します。

　更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。

　更新が不要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。

なお、ソフトウェアを更新する方法は次の2通りがあります。

自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動的に更新 • 自動設定（→P.322）を「OFF」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止が選択できます。
	ユーザ承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示 • 更新の実行／中止が選択できます。
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新	

ご利用に際してのご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
- ソフトウェア更新中は移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W62SHは使用できなくなる場合があります。W62SHが使用できなくなった場合は、auショップやPiPit（ただし、一部店舗は除きます）にお持ちくださいますよう、お願いいたします。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、E／Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もありますので、あらかじめ、ご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをお勧めします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、更新に失敗します。また、更新途中で電池残量が不足すると更新に失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」（→P.321）によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 中断中の機能があるときはケータイアップデートをご利用できません。中断中の機能を終了して「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります。（連続更新）

手動で更新（アップデート開始）

W62SHのソフトウェア更新が必要か確認し、更新が必要な場合はW62SHのソフトウェアを更新できます。

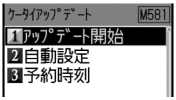
1 待受画面で[■][5][8][1]▶「アップデート開始」▶[■]▶[■]（実行）

アップデートが必要ない場合は、「ケータイアップデートの必要はありません」と表示されます。

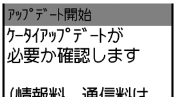
2 [■]（実行）

ソフトウェア更新用ダウンロードを開始し、W62SHのソフトウェアが更新されます。
ソフトウェアをあとで更新するときは、[アプリ]（予約）を押し、更新開始時刻を入力し、[■]（予約）を押します。（予約更新）

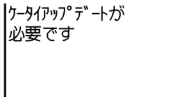
ソフトウェア更新の流れ



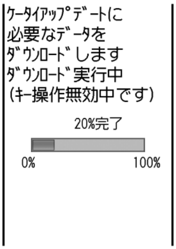
ケータイアップデート実行



更新情報取得
（更新用ソフトウェア検索）



更新方法選択



更新ファイルダウンロード※



更新結果通知・サーバへ更新結果通知



更新完了

※ダウンロードが完了すると、次の流れでソフトウェアが更新されます。

電源が切れる → 電源が入る → W62SHのソフトウェアが更新される → 電源が切れる → 電源が入る

予約更新を変更する

1 待受画面で[■][5][8][1]▶「予約時刻」▶[■]▶[■]（変更）▶日付／時刻を入力▶[■]（予約）



■ お知らせ

- アップデート予約で設定できる日時は、現在日時の10分後から更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。
- 機能を中断中の状態で更新開始日時になると、auからのお知らせが表示されます。待受画面に戻ったあとにケータイアップデートの画面が表示されます。手動で更新するときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。
- 予約更新を設定したあとで、「自動時刻補正〈M55〉」の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

自動で更新

W62SHが更新のお知らせを受信したときに、自動的にW62SHのソフトウェアを更新できます。

■ お知らせ

- 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻ったあとにケータイアップデートの画面が表示されます。

更新のお知らせ（自動更新型）受信時の動作を設定する（自動設定）

1 待受画面で[■][5][8][1]▶「自動設定」▶[■]

2 「ON」／「OFF」▶[■]

「ON」／「OFF」の設定によって、auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときの動作が異なります。

ON	自動的に更新を開始
OFF	更新の実行／中止の選択が可能

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは

「自動設定」が「ON」のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にW62SHのソフトウェア更新を開始します。

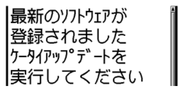
1 更新のお知らせを受信

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W62SHのソフトウェアが更新されます。（自動更新）更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

2 [■]

「自動設定」が「OFF」のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選べます。



1 更新のお知らせを受信

auからのお知らせが表示されます。

2 [■]▶[■]（実行）

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W62SHのソフトウェアが更新されます。

■ お知らせ

- ソフトウェアをあとで更新する場合は、[m]（中止）を押してください。更新するときは「アップデート開始」（→P.321）よりケータイアップデートを実行してください。

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auから更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作は、「更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは」と同様です。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートを行い、失敗したときには、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

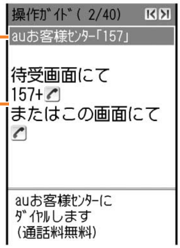
ガイド機能の利用〈M#〉

操作ガイド〈M#1〉

主な機能の操作方法を確認できます。

1 待受画面で[■][#][1]▶項目を選択▶[■]（表示）

項目によっては、[■]を押すとその機能を実行できます。



機能名を表示

操作方法を表示

■ お知らせ

- auお客様センターへの電話は、ガイドの画面から[✆]／[■]（発信／設定）を押して直接発信できます。「無応答転送」、「話中転送」、「フル転送」、「選択転送」、「転送停止」の各ガイド画面からも同様に直接発信できます。

ピクトガイド〈M#2〉

待受画面に表示されているアイコンの説明を確認できます。

1 待受画面で[■][#][2]▶[◉]でアイコンを選択



現在待受画面に表示されているアイコンを表示

選択したアイコンの説明を表示

auオンラインマニュアル〈M#3〉

EZweb「auオンラインマニュアル」へ接続し、操作方法を確認できます。

1 待受画面で[■][#][3]▶「はい」▶[■]

メインメニュー設定

メインメニューの表示（デザイン）を変更できます。

1 待受画面で[■]▶[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）▶「メインメニュー設定」▶[■]

オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択
EZwebで探す	EZwebへ接続し、データをダウンロード
初期値に戻す	メインメニューの表示を「スタンダード」メニューに設定
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定と同じメインメニューを設定（→P.314）
メーカーサイトで探す	SH@ez（シャープ携帯専用サイト）へ接続

■ お知らせ

- デザインによってメインメニューの項目数が異なる場合があります。

ショートカットアイコン

ショートカットアイコンに機能を登録すると、通常は何回かキーを押して操作しなければ起動できない機能を、待受画面からすばやく呼び出すことができます。
お買い上げ時に登録されている機能は変更することができます。

1 待受画面で□▶ショートカットアイコンを選択▶■



ショートカットアイコン

■ お知らせ

- ショートカットアイコンに対応した[1]～[9]を長押ししても、ショートカット登録された機能が起動します。

ショートカットアイコンについて

アイコン	機能	
	アドレス帳	（1件データ）
		（電話番号）
		（Eメールアドレス）
	カメラ	フォト（壁紙モード）
		フォト（デジカメモード）
		ムービー
		バーコードリーダー
	お気に入りリスト（EZweb）	
	M機能	時間／料金／申込
		音／バイブ／ランプ
		画面表示
		プライバシー／制限
		ユーザー補助
		テレビ電話
		プロフィール
	データフォルダ	（ファイル）
		（フォルダ）
	カレンダー／スケジュール	
	電卓	
	外部メモリ	
	EZ FeliCa	
	FMラジオ	
	テレビ（ワンセグ）	
	LISMO Player	

アイコン	機能		
	TV／ラジオ		
	PCサイトビューアー		
	Bluetooth		
	赤外線通信		
	au one アドレス帳		
	au one カレンダー		
	Touch Message		
	ツール		タスクリスト
			メモ帳
			アラーム
			カウントダウンタイマー
			ストップウォッチ
	メール	Eメール	Eメール新規作成
			デコレーションメール作成
			受信ボックス
			送信ボックス
			新着メール問い合わせ
			なかよしボックス
			インフォボックス
			au one メールを確認
		Cメール	Cメール新規作成
			受信ボックス
			送信ボックス
	緊急地震速報		

項目を編集する

例：タスクリストをショートカットアイコンに登録する

1 待受画面で□▶アプリ（サブメニュー）▶「編集」▶■

2 ショートカット項目を選択▶■▶「機能登録」▶■

3 「ツール」▶アプリ（詳細）▶「タスクリスト」▶■（登録）

便利な機能

■ お知らせ

- ショートカットアイコンは9件まで登録できます。
- 手順1のサブメニューで「ショートカットメニューリセット」を選択すると、ショートカットアイコンがお買い上げ時の状態に戻ります。
- 手順2で「削除」を選択すると、選択したショートカットアイコン登録を削除することができます。

マルチプレイウィンドウ

W62SHでは、複数の機能を同時に起動し、切り替えながら操作できます。（プレイ切替）
また、機能によっては画面を上下に分割して、2つの機能を同時に表示することができます。（2画面表示）

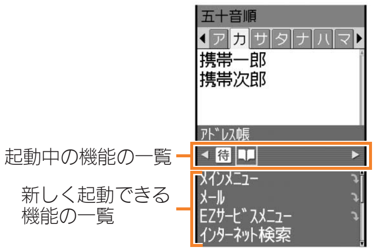
プレイ切替

新しい機能を起動する

例：アドレス帳閲覧中にEメールを作成する

1 アドレス帳閲覧中に[マルチ]

2 「メール」▶[■]▶「Eメール」▶[■]▶「新規作成」▶[■]



マルチプレイウィンドウメニュー

操作する機能を切り替える

例：Eメール操作中の画面からアドレス帳の画面へ切り替える

1 Eメール操作中に[マルチ]

2 [◀▶]で起動中の機能の一覧から「[アドレス帳アイコン]」（アドレス帳）を選択▶[■]

■ お知らせ

- 機能によっては同時に起動できないものや制限のあるものがあります。
- 次のような場合は、[マルチ]を押しても動作しません。ただし、これら以外の場合でも、操作状況によっては動作しないことがあります。
  - ・各種制限機能を設定後のロックNo.入力画面を表示中
  - ・ケータイアップデート中
  - ・リセット中
  - ・ムービー録画中
  - ・テレビ電話中
  - ・横向き画面を表示中
  - ・データ通信中
  - ・待受指定を設定中
  - ・Myボイスメモなどを録音中
- 複数の機能を起動している場合、新たな機能を起動できない場合があります。起動中の機能を終了してから、再度起動してください。
- マルチプレイウィンドウメニューで「[待]」（待受画面）を選択すると、起動中の機能を継続したまま、待受画面に切り替えることができます。待受画面には起動中の機能があることを示す「[マルチ]」が表示されます。
- 起動中の機能によっては、[マルチ]を押すと起動中の機能の表示（マルチプレイウィンドウメニュー以外の表示部分）が黒く表示されることがあります。

起動中の機能を終了する

1 マルチプレイウィンドウメニューで終了する機能を選択▶[アドレス帳キー]（終了）

■ お知らせ

- 各機能を操作中に[終話]を押しても、操作中の機能を終了できます。
- マルチプレイウィンドウメニュー、各機能操作中に[終話]を長押しすると、すべての機能を一括して終了できます。ただし、機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

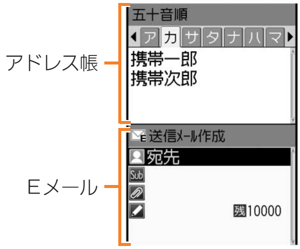
2画面表示

新しい機能を2画面表示で起動する

例：アドレス帳閲覧中にEメールを2画面で表示する

1 アドレス帳閲覧中に[マルチ]

2 「メール」▶[■]▶「Eメール」▶[アプリ]（2画面）▶「新規作成」▶[■]



2画面表示に切り替える

例：Eメール操作中に、起動中のアドレス帳を2画面で表示する

1 Eメール操作中に[マルチ]

2 [•□•]で起動中の機能の一覧から「[アドレス帳アイコン]」（アドレス帳）を選択▶[アプリ]（2画面）

2画面の上下を入れ替える

1 2画面表示中に[マルチ]を長押し

■ お知らせ

- 2画面表示可能な場合は、[アプリ]（2画面）が表示されます。また、全画面へ切り替える場合は、[アプリ]（全画面）を押します。
- 2画面表示に対応した主な機能は次のとおりです。
  - ・au Media Tuner※　・EZweb　・カレンダー／スケジュール　・文字入力
  - ・EZナビウォーク　・アドレス帳／ペア機能　・タスクリスト　・Cメール
  - ・EZ助手席ナビ　・発着信履歴　・メモ帳　・Eメール
  - ・プロフィール
  - ※ 操作中、EZチャンネルプラス利用中は2画面表示ができません。
- 下半分に表示された機能に対して操作が有効です。
- 2画面表示中は、一部の機能が利用できない場合があります。
- 2画面表示中は、組み合わせにより上画面の表示が停止する場合があります。
- 2画面表示に対応した機能であっても、2画面表示に切り替えられない場合があります。
- 2画面表示中に他の機能に切り替える際、2画面表示できない機能を選択した場合や、2画面表示ができなくなる場合は、2画面表示を終了するかどうかの確認画面が表示されます。「今後も確認する」のチェックを外すと、以降、確認画面は表示されません。

二画面終了確認〈M541〉

2画面表示から全画面表示に切り替える際に、確認画面を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で[■][5][4][1]▶「ON」／「OFF」▶[■]

新着通知優先〈M542〉

各機能起動中にメール受信、不在着信などがあった場合に、新着通知を表示するかどうかを設定します。

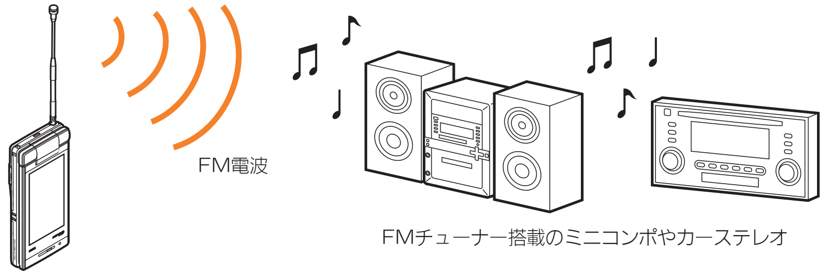
1 待受画面で[■][5][4][2]▶「ON」／「OFF」▶[■]

■ お知らせ

- 新着通知優先を「ON」にしていても、次のような場合は新着通知が表示されません。
  - ・ムービー録画中　・テレビ電話中　・横向き画面を表示中
  - ・ケータイアップデート中　・リセット中

FMトランスミッター

LISMO PlayerなどをFM電波で送信し、FMチューナーを搭載するミニコンポやカーステレオなどで再生できます。



FMトランスミッターをご利用になる前に

- FMトランスミッターは、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。このため、受信側の機器（ミニコンポやカーステレオなど）や周囲の状況（カーステレオの場合は、車種、アンテナの設置位置、走行状況などを含む）により、ノイズや音の途切れ、歪みなどが発生する場合があります。
- FMトランスミッターは、ホイップアンテナ（→P.258）を伸ばしてからご使用ください。
- W62SHと受信側の機器との間に障害物がある場合や、W62SHに金属類を近づけた場合なども、ノイズや音の途切れ、歪みなどの原因となりますのでご注意ください。
- ノイズや音の途切れ、歪みなどが発生する場合は、W62SHを受信側の機器のアンテナに向けるようにして、もっとも良好に聞こえる方向を探してください。

FMトランスミッター〈M271〉

1 待受画面で[■][2][7][1]

音楽再生中	音楽再生中のFMトランスミッター出力をする（ON）／しない（OFF）を設定
ナビアプリ中	ナビアプリ中のFMトランスミッター出力をする（ON）／しない（OFF）を設定
周波数設定	FMトランスミッターの出力周波数を設定 **1 周波数を選択▶[■]**

■お知らせ

- FM放送局の電波干渉を避けるため、FM放送局の周波数とは異なり、極力離れた周波数に設定してください。
- LISMO Playerで楽曲を再生中に[8]を押しても、音出力先をイヤホン／スピーカー、またはFMトランスミッターに切り替えることができます。
- LISMO Playerで楽曲再生中に[0]を押しても、周波数設定を変更することができます。
- 音楽再生中のFMトランスミッターの設定はLISMO Player設定画面からも変更することができます。

FMトランスミッターで音声を出力する

あらかじめ「FMトランスミッター〈M271〉」で「音楽再生中」／「ナビアプリ中」を「ON」に設定してください。

1 LISMO Player／EZナビウォーク／EZ助手席ナビを起動

音声をFM電波で送信します。

2 受信側の機器で、周波数を合わせる

周波数については、「FMトランスミッター〈M271〉」をご参照ください。

■お知らせ

- 音量は、各プレイヤーで設定した値にかかわらず固定で出力されます。受信機側で音量設定してください。

■ お知らせ

- FMトランスミッター出力中は、本体のスピーカーから各プレイヤーの音声は出力されません。ただし、その他の音声（音声着信など）はFMトランスミッター出力を一時中断／終了し、本体のスピーカーから出力されます。
- 各プレイヤーにて設定されたサウンド設定（おすすめ効果設定、DBEX効果設定、イコライザ設定、BASS設定、サラウンド設定、空間エフェクト設定、ボイスキャンセル設定）は、FMトランスミッター出力中は無効になります。受信機側で設定してください。
- マナーモードの「ON」／「OFF」が変更されても、音量は変更されません。
- 通信を行わない充電ケーブル以外のケーブル、ステレオイヤホンを接続したときは、FMトランスミッターは一時停止されて、音声はスピーカー／イヤホンから聞こえるようになります。
- Bluetooth®のワイヤレス機器選択が「OFF」以外に設定されたときは、FMトランスミッターは一時停止されて、音声はBluetooth®機器から聞こえるようになります。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは次のような便利なサービスを提供いたしております。

標準サービス	
Cメール	P.111
お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
着信転送サービス	P.335
割込通話サービス	P.338
発信番号表示サービス	P.340
番号通知リクエストサービス	P.341
データ通信サービス	P.345

有料オプションサービス	
三者通話サービス	P.339
EZ待ちうた	P.341
迷惑電話撃退サービス	P.343
通話明細分計サービス	P.344

■ お知らせ

• オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス　標準サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、「電波OFFモード〈M52〉」を「ON」にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは「ON」（サービス開始）になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話のオート着信（→P.278）、簡易留守メモ（→P.56）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信とお留守番サービスの応答時間が同じ場合は、お留守番サービスが優先されます。お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P.335）は同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P.341）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」が設定されているときは、ロックNo.の入力が必要です。設定を解除してから操作してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する → 伝言を再生する（→P.332） → お留守番サービスを停止する（→P.331）

■お知らせ

- お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
お預かりできる件数	20件まで 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中には「ボイスメール」（→P.333）の伝言も含まれます。
1件あたりの録音時間	3分まで

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 待受画面で[1][4][1]▶[発信]▶ガイダンスに従って操作

総合案内（141）では、次の機能を利用できます。

- 伝言再生（＝1417）
- 応答メッセージ録音／確認／変更（＝1414）
- 英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定（＝14191／14190）
- 不在通知（蓄積停止）の設定／解除（＝1610／1611）
- 伝言お知らせの選択／変更
- 着信お知らせの開始／停止

お留守番サービスを開始

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 待受画面で[■][5][3][2]または[1][4][1][1]▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 待受画面で[■][5][3][3]または[1][4][1][3]▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

電話がかかってきたときに、au電話の状態が次の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

転送の種類	au電話の状態
無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）
選択転送	着信中に[アプリ]（転送）を押した場合

■お知らせ

- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択しての設定はできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がON状態であれば、着信音がおよそ20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

お留守番サービスを停止

1 待受画面で[■][5][3][4]または[1][4][1][0]▶[⌒]▶ガイダンスを確認▶[終話]

■お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」は操作できます。また、伝言お知らせ、および着信お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は[#]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合は[#]を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 [#]を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキーを押して操作できます。

操作キー	操作内容
[1]	録音した伝言を再生して、内容を確認
[2]	録音した伝言を「至急扱い」に設定 •「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
[9]	録音した伝言を消去して、取り消し
[*]	録音した伝言を消去して、録音し直し

4 電話を切る

■お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。
- テレビ電話の着信はお留守番サービスに接続されません。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（→P.54）で確認できます。

〈通知されるタイミング〉

● 伝言お預かり後
ただし、通話中やEZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
発番情報なし：1件　発番情報あり：20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、「お留守番サービス総合案内（141）」（→P.330）で「発番情報なし」へ設定変更できます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 待受画面で[■][5][3][1]または[1][4][1][7] ▶ [発信]

2 ガイダンスに従って操作

操作キー	操作内容
[1]	同じ伝言をもう一度聞く
[2]	伝言を保存する
[4]	5秒間巻き戻して聞き直す
[5]	伝言を一時停止（20秒間）する※1
[6]	5秒間早送りして聞く

操作キー	操作内容
[9]	伝言を消去する
[0]	伝言再生中の操作方法を聞く
[#]	次の伝言を聞く※2
[*]	前の伝言を聞く※2

※1　[終話]以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2　再生中の伝言は保存されません。

3 [終話]

■ お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存／消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、「ボイスメール」（→P.333）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（→P.54）で確認できます。

〈通知されるタイミング〉

● 相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと
ただし、通話中やEZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■ お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の方の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に着信履歴が残ります。
- 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、「お留守番サービス総合案内（141）」（→P.330）で「着信お知らせ無し」へ設定変更できます。

応答メッセージの録音／確認／変更

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更したり、スキップを防止する設定を行います。

1 待受画面で[■][5][3][5]または[1][4][1][4] ▶ [発信]

2 ガイダンスに従って操作

すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する	[1] ▶ 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ [#] ▶ [#] ▶ [終話]
名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する	[2] ▶ 10秒以内で名前を録音 ▶ [#] ▶ [#] ▶ [終話]
設定されている応答メッセージを確認する	[3] ▶ 応答メッセージを確認 ▶ [終話]

■ お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

■お知らせ

- ご契約時は標準メッセージに設定されています。
- 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[4]を押すと標準メッセージに戻すことができます。
- 通常は、電話をかけてきた方が[#]を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の操作でスキップができないように設定できます。

不在通知（蓄積停止）の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知（蓄積停止）を設定できます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答だけするものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 待受画面で[■][5][3][5]または[1][4][1][4]▶[発信]

2 [7]▶3分以内で応答メッセージを録音▶[#]▶[#]▶[終話]

3 [1][6][1][0]▶[発信]▶お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスを確認▶[終話]

不在通知（蓄積停止）を解除する

1 待受画面で[1][6][1][1]▶[発信]▶お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスを確認▶[終話]

■お知らせ

- 不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW62SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 「090−4444−XXXX」に電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413

お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 自局電話番号を入力▶暗証番号を入力▶ガイダンスに従って操作

■お知らせ

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話で遠隔操作はできません。

ボイスメール

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残せます。

W62SHからボイスメールを送る

1 待受画面で[1][6][1][2]▶送信先のau電話番号を入力▶[発信]

2 ガイダンスに従って伝言を録音

■お知らせ

- ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
お預かりできる件数	20件まで 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。
1件あたりの録音時間	3分まで

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの「伝言お知らせ」と同様に、通知音と文字でお知らせします。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」(→P.332)と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のW62SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生できます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）」(→P.333)と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスの利用

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 待受画面で[■][5][3][6]または[1][4][1][9][1]▶[発信]

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [終話]

日本語ガイダンスに切り替える

1 待受画面で[■][5][3][7]または[1][4][1][9][0]▶[発信]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [終話]

ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され、応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。）

着信転送サービス　標準サービス

着信転送サービスとは、電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときに転送する、通話中にかかってきた電話を転送するなど、転送の条件を選択できます。

転送の種類と特番

転送の種類	概要	サービス特番	
		通常	再設定時
無応答転送	電話に出られないとき、電源が切ってあるとき、電波が届かない場所にいるときに、かかってきた電話を転送	1 4 2 2＋転送先電話番号▶［発信］▶［終話］	1 4 2 1 2▶［発信］▶［終話］
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送	1 4 2 3＋転送先電話番号▶［発信］▶［終話］	1 4 2 1 3▶［発信］▶［終話］
フル転送	かかってきた電話をすべて転送	1 4 2 4＋転送先電話番号▶［発信］▶［終話］	1 4 2 1 4▶［発信］▶［終話］
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送	1 4 2 5＋転送先電話番号▶［発信］▶［終話］	1 4 2 1 5▶［発信］▶［終話］
転送停止	着信転送サービスを停止	1 4 2 0▶［発信］▶［終話］	—

※ 前回と同じ転送先へ転送を設定するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始できます。この場合は、転送先電話番号を入力する必要はありません。

ご利用料金

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（「1422」～「1425」）	無料
	サービス停止（「1420」）	無料
	相手からW62SHまでの通話料（電話をかけてきた相手の方のご負担となります。）	有料
	W62SHから転送先までの通話料（お客様のご負担となります。※）	有料

※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

■ お知らせ

- 海外へも転送できます。（→P.337）
- 緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）や「117」（時報）、「177」（天気予報）など、一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には、転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、約20秒間は着信音が鳴り電話に出ることができます。このときオート着信（→P.278）、簡易留守メモ（→P.56）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（→P.329）は同時に開始できません。着信転送サービスを開始しているときに、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（→P.341）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」が設定されているときは、ロックNo.の入力が必要です。設定を解除してから操作してください。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定できます。同時に設定している場合の優先順位は、次のとおりです。
  フル転送＞話中転送＞選択転送＞無応答転送
- 着信転送サービスをご利用になるには、特番＋転送先電話番号を入力し、ガイダンスに従って各操作を行いますが、W62SHでは操作ガイド（→P.323）からこの特番を呼び出すことができます。
- テレビ電話の着信は転送できません。

無応答転送

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][2]▶転送先電話番号を入力▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

■ お知らせ

- 待受画面で[■][#][1]▶「無応答転送」▶[■]（表示）▶[■]／[発信]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][2]▶[発信]で再設定できます。

話中転送

他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][3]▶転送先電話番号を入力▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

■ お知らせ

- 待受画面で[■][#][1]▶「話中転送」▶[■]（表示）▶[■]／[発信]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][3]▶[発信]で再設定できます。
- 話中転送と割込通話サービス（→P.338）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

フル転送

かかってきたすべての電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][4]▶転送先電話番号を入力▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

■ お知らせ

- 待受画面で[■][#][1]▶「フル転送」▶[■]（表示）▶[■]／[発信]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][4]▶[発信]で再設定できます。
- フル転送を設定している場合は、お客様のW62SHは呼び出されません。

選択転送

かかってきた電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 待受画面で[1][4][2][5]▶転送先電話番号を入力▶[発信]▶ガイダンスを確認▶[終話]

■ お知らせ

- 待受画面で[■][#][1]▶「選択転送」▶[■]（表示）▶[■]／[発信]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][5]▶[発信]で再設定できます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作を行うと転送されます。

1 着信中に[アプリ]（転送）

[■]（メニュー）▶「着信転送」▶[■]と操作しても転送されます。

海外の電話に転送

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送できます。

例：アメリカの「212−123−△△△△」に転送する場合

1 待受画面でXXXX ▶

転送の種類によって次の番号をダイヤルしてください。

無応答転送	1 4 2 2
話中転送	1 4 2 3

フル転送	1 4 2 4
選択転送	1 4 2 5

2 転送先電話番号を入力

KDDI国際アクセスコードから入力します。

001	− 010 −	1	−	212	−	123−△△△△
KDDI国際アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番		転送先電話番号

3 ガイダンスを確認 ▶

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ
【一般電話・auの電話からは】 0077−7160（通話料無料） 受付時間 9:00〜20:00（土日祝も受付）

※KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

転送停止

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で 1 4 2 0 ▶ ▶ ガイダンスを確認 ▶

■お知らせ

- 待受画面で■ # 1 ▶「転送停止」▶ ■（表示）▶ ■／ と操作しても停止できます。

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW62SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 「090−4444−XXXX」に電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424

選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 自局電話番号を入力 ▶ 暗証番号を入力 ▶ ガイダンスに従って操作

■お知らせ

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話で遠隔操作はできません。

割込通話サービス

標準サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてこられた方と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。
新規ご加入の場合は、「割込通話開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。
ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時、またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

通話中に割込みが入ったとき

例：Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんとの通話中に割込音が聞こえる ▶ [発信]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話せます。
[発信]を押すたびにAさん、Bさんとの通話を切り替えることができます。

■ お知らせ

- [終話]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割込禁止

大事な用件などで割込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止できます。

1 待受画面で[1][4][5][2] ▶ 相手先電話番号を入力 ▶ [発信]

■ お知らせ

- 発信の際に、発信者番号通知する／しないを設定できます。その場合は「186／184」を先に入力してください。
  [1][8][6]＋[1][4][5][2]＋相手先電話番号 ▶ [発信]「発信者番号を通知する」
  [1][8][4]＋[1][4][5][2]＋相手先電話番号 ▶ [発信]「発信者番号を通知しない」
  ※[1][4][5][2]＋[1][8][6]＋相手先電話番号では発信できません。「184」についても同じです。
- 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。
- 電話番号は発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳からも呼び出せます。
- 割込禁止は、通話前の番号入力画面で[■]（発信）▶「特番付加」▶[■] ▶「割込禁止」▶[■]と操作しても設定できます。

割込通話サービスを開始／停止

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 待受画面で[■][5][3][8]または[1][4][5][1] ▶ [発信] ▶ ガイダンスを確認 ▶ [終話]

割込通話サービスを停止する

1 待受画面で[■][5][3][9]または[1][4][5][0] ▶ [発信] ▶ ガイダンスを確認 ▶ [終話]

■ お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P.341）を同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P.343）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中などに、割込通話（テレビ電話、グループテレビ電話の着信を含む）を受けたくない場合は、「割込通話サービス」停止の設定後、ご利用ください。

■ お知らせ

- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大3.1Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に、割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります。）

三者通話サービス　オプションサービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中にほかのもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話ができます。

例：Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で同時に話す場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力▶[発信]

Aさんとの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。Bさんが電話に出ると、Bさんと話せます。
Bさんが電話に出ないときは、[発信]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

2 [発信]

3人で話せます。
もう一度[発信]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

■ お知らせ

- 三者通話中に[終話]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話ではCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割込みはできません。
- 三者通話中に相手が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。
- 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
- 通話中に電話をかけるときに、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳からかけることができます。
- 三者通話開始後の操作

自分で[発信]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[終話]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

- 3名以上でテレビ電話をする場合は、グループテレビ電話をご利用ください。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります。）

発信番号表示サービス　標準サービス

電話をかけたときに自局電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示します。

発信時の操作について（自局電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」／「186」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとに自局電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知する場合	相手先電話番号▶[発信]（「発信者番号通知〈M46〉」が「ON」に設定されている場合）
	[1][8][6]＋相手先電話番号▶[発信]
電話番号を通知しない場合	[1][8][4]＋相手先電話番号▶[発信]

■ お知らせ

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によっては自局電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話サービスを行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「184」／「186」を入力したあとに、サブメニューから発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 「発信者番号通知〈M46〉」でも、自局電話番号を通知する／しないを指定できます。「発信者番号通知〈M46〉」の設定については、P.287をご参照ください。発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 「発信者番号通知〈M46〉」の設定を「OFF」にしてもCメール送信時は発信者番号が通知されます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

■ お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス

標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

■ お知らせ

- ご契約時は「サービス停止」に設定されています。
- お留守番サービス（→P.329）、着信転送サービス（→P.335）、割込通話サービス（→P.338）、三者通話サービス（→P.339）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P.343）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスの開始

1 待受画面で［1］［4］［8］［1］▶［発信］▶ガイダンスを確認▶［終話］

番号通知リクエストサービスの停止

1 待受画面で［1］［4］［8］［0］▶［発信］▶ガイダンスを確認▶［終話］

■ お知らせ

- サービスの開始／停止には通話料はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- 次の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

EZ待ちうた

EZweb契約要　オプションサービス

※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音のかわりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時、時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（待ちうたMyリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご留意ください。

楽曲を設定登録する

1 au one トップを表示（→P.161）▶「カテゴリ検索」▶ ■ ▶「待ちうた」▶ ■

2 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定

■お知らせ

- 待受画面で ■ 2 2 ▶「はい」▶ ■ と操作しても設定できます。
- 設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定できます。
- 相手の方（発信者）には音楽やボイスが呼び出し音であることをアナウンスでお知らせします。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合（楽曲を設定済みの場合の操作）

1 au one トップを表示 ▶「カテゴリ検索」▶ ■ ▶「待ちうた」▶ ■ ▶「EZ待ちうた設定メニュー」▶ ■ ▶「My設定」▶ ■ ▶「1．みんなに聴かせる」▶ ■

2 画面の指示に従って操作する

■お知らせ

- 発信者番号が番号非通知での着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
- 楽曲を設定の際に、「特定の人達に聴かせる」、「決まった日時・曜日に聴かせる」の設定もできます。
- 着信転送サービスが起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手に「EZ待ちうた」の楽曲は流れません。
- グローバルパスポートGSMで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手に「EZ待ちうた」の楽曲は流れません。

待ちうた情報お知らせサービス

090−4444−1460 ▶ 📞（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。（ここでの説明は、電話をかけてきた方が利用できる操作です。）

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける

2 最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで送信される

■お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。
（090−4444−1460への通話料は発生します。）
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス

オプションサービス

※ 別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録

1 迷惑電話などの通話終了後、待受画面で 1 4 4 2 ▶ [発信] ▶ ガイダンスを確認 ▶ [終話]

■ お知らせ

- お留守番サービス（→P.329）、着信転送サービス（→P.335）、番号通知リクエストサービス（→P.341）、割込通話サービス（→P.338）、三者通話サービス（→P.339）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  ・警察、消防機関、海上保安本部　・公衆電話、国際電話　・Cメール
- 通話をしていない、不在着信となった電話番号は登録できません。
- 受信拒否リストに登録した相手の方に、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」というお断りガイダンスが流れます。お断りガイダンスが流れると相手の方に通話料がかかります。
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- 受信拒否リストに登録した相手の方でもCメールや国際ローミング中のau電話からの着信の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 待受画面で 1 4 4 8 ▶ [発信] ▶ 最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスを確認 ▶ [終話]

■ お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除

1 待受画面で 1 4 4 9 ▶ [発信] ▶ 登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスを確認 ▶ [終話]

ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	サービス使用料受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス　オプションサービス

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます）

請求書発行イメージ



1 待受画面で［1］［3］［1］▶相手の方の電話番号を入力▶［発信］

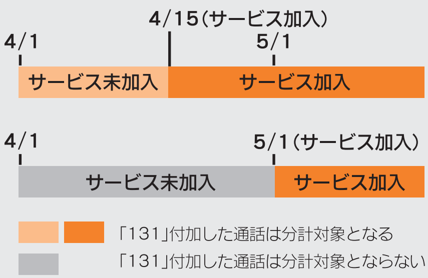
■お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
  ※簡単な発信方法については、「サービス特番の利用」（→P.51）をご参照ください。
- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとに自局電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知して分計する場合	［1］［3］［1］＋相手先電話番号▶［発信］（「発信者番号通知〈M46〉」が「ON」に設定されている場合）
	［1］［8］［6］＋［1］［3］［1］＋相手先電話番号▶［発信］
電話番号を通知しないで分計する場合	［1］［8］［4］＋［1］［3］［1］＋相手先電話番号▶［発信］

- フリーダイヤル、緊急通報番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

例：



データ通信サービス 標準サービス

Packet WIN

Packet WINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続ができます。
W62SHは「au.NET（エーユードットネット）」やPacket WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信ができます。
au.NETについては、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては各社にご確認ください。

パケット通信ご利用上の注意

パソコンなどとUSBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（別売）、USB充電ケーブル01（別売）を使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。画像を含むホームページの閲覧、動画データのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防／対処策を講じていただくとともに、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
【パソコンからは】 http://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です
※MyKDDIは「auお客さまサポート」にリニューアルされました。ご利用方法はMyKDDIと変わりありません。
【au電話からは】 E ▶「au one トップ」▶ ■ ▶「auお客さまサポート」
W62SHではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8MbpsでのPacket通信がご利用いただけます。
※ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。

ご利用料金について

● Packet WINご利用の場合

月額使用料	無料
通信料	有料

● au.NETご利用の場合

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■お知らせ

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（別売）、USB充電ケーブル01（別売）などの接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダ※による接続もできます。
  ※対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- Packet通信中は、音声通話の割込みができない場合があります。
- Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金〈M12〉」の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信履歴や着信履歴に残りません。
- W62SHは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況やネットワークの混雑状況）により、「通信環境確認〈M571〉」で表示された通信速度にならない場合があります。

■お知らせ

- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使用するか、USB充電ケーブル01（別売）をご使用ください。（→P.27）
- 「オートロック〈M411〉」、「ダイヤル発信制限〈M421〉」を「ON」に設定していると、Packet通信できません。
- 音声通話（テレビ電話／グループテレビ電話を含む）を行っているときは、電話を切らないとPacket通信を開始できません。
- Packet通信はW62SHを待受画面にして行ってください。
- W62SHは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

通信環境の確認〈M571〉

現在地でのご利用可能な通信速度などをチェックします。電波状態の良い場所で行ってください。

1 待受画面で[■][5][7][1]▶「実行」▶[■]

次のメッセージが表示されます。

通信環境	メッセージ
CDMA 1X WINサービスエリア内	最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です
CDMA 1X WINサービスエリア外	最大144kbpsのPacket通信が可能です
電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）	電波状態の良いところでリトライしてください

■お知らせ

- 「電波OFFモード〈M52〉」を「ON」に設定していると、通信環境確認はできません。

Packet WINの利用〈利用するための準備〉

Packet WINをご利用になる前には、USBケーブルのドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）の設定が必要です。
あらかじめ付属のCD-ROMからUSBケーブルのドライバをインストールしてください。詳しくは、付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルについては、下記のホームページをご参照ください。

- auホームページ
  http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
- シャープ株式会社ホームページ
  http://www.sharp.co.jp/k-tai/

1 接続機器（USBケーブル（試供品）など）をパソコンなどに接続する

動作モード選択画面が表示された場合、「データ転送モード」▶[■]と操作します。

2 接続機器のモデム設定をする

3 ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）を設定する

Packet WIN対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください。
Packet通信サービスをご利用になる場合、ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

au.NETご利用の場合の設定

項目	設定
ユーザー名※	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード※	「au」：全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24#

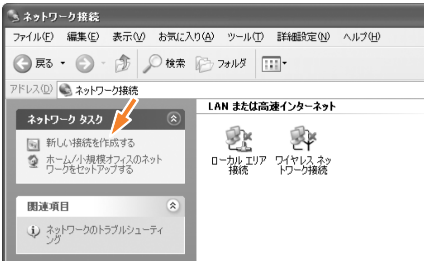
項目	設定
DNSアドレス	• プライマリDNS：210.196.3.183 • セカンダリDNS：210.141.112.163

※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。

例：Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 Windowsの「スタート」▶「コントロールパネル」▶「ネットワークとインターネット接続」▶「ネットワーク接続」▶ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリック

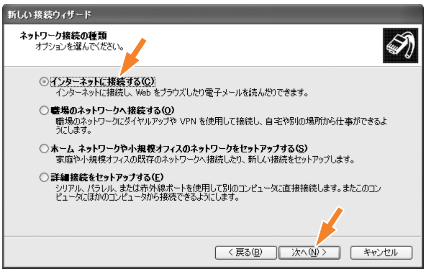
パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。



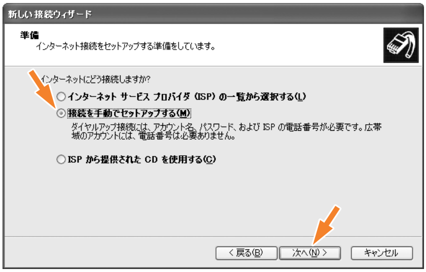
2 「次へ」をクリック



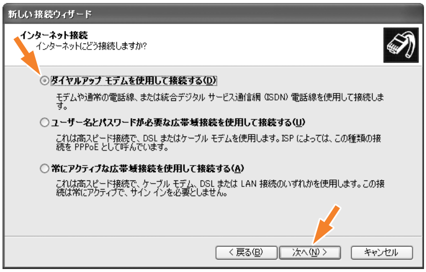
3 「インターネットに接続する」をチェック▶「次へ」をクリック



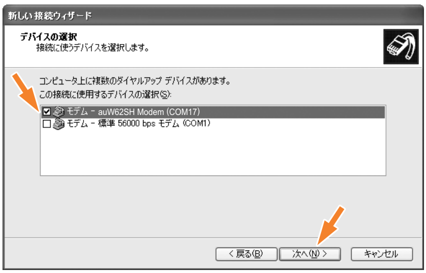
4 「接続を手動でセットアップする」をチェック▶「次へ」をクリック



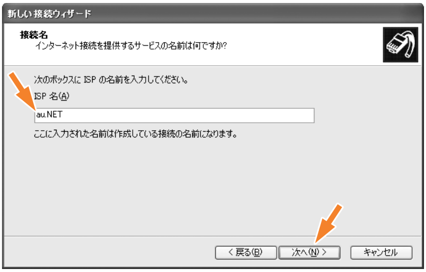
5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェック▶「次へ」をクリック



6 使用するモデムを選択▶「次へ」をクリック



7「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力▶「次へ」をクリック

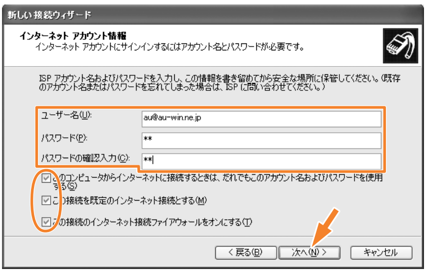


8「電話番号」に「＊99＊＊24#」を入力▶「次へ」をクリック

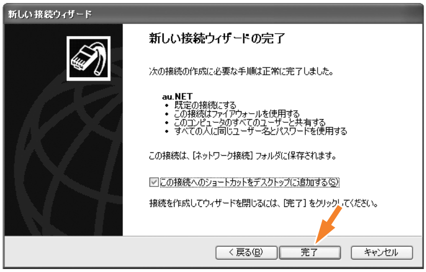


9「ユーザー名」に「au@au−win.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力▶「次へ」をクリック

「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスは、お客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。



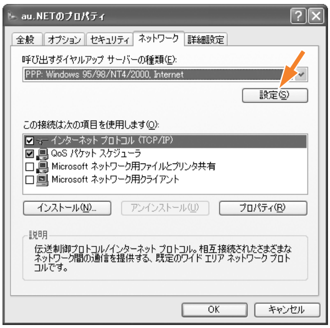
10「完了」をクリック



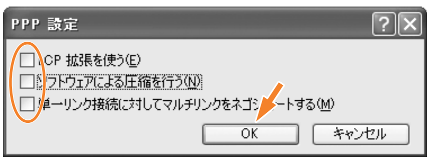
11 Windowsの「スタート」▶「コントロールパネル」▶「ネットワークとインターネット接続」▶「ネットワーク接続」を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択▶右クリックしてプロパティを開く



12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択▶「設定」をクリック

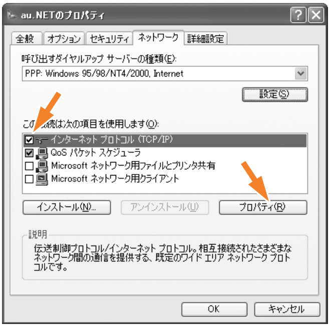


13「PPP設定」ですべてのチェックを外す▶「OK」をクリック



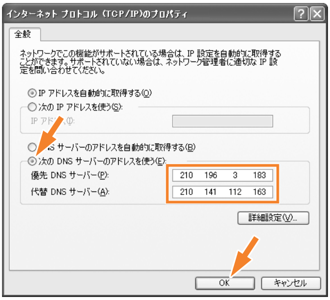
auのネットワークサービス

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP／IP）」にチェック▶「プロパティ」をクリック

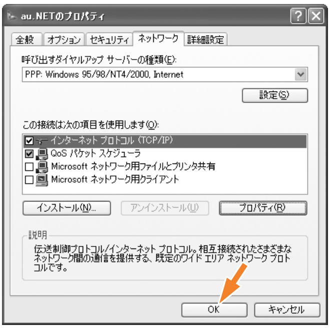


15「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェック▶「優先DNSサーバー」／「代替DNSサーバー」に次の値を入力▶「OK」をクリック

優先DNSサーバ：210.196.3.183
代替DNSサーバ：210.141.112.163



16 プロパティ画面で「OK」をクリック



17 Windowsの「スタート」▶「コントロールパネル」▶「ネットワークとインターネット接続」▶「ネットワーク接続」を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック

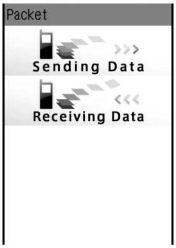


18「ダイヤル」をクリック



Packet通信中の表示

Packet通信中の表示は次のとおりです。



送受信中



受信中

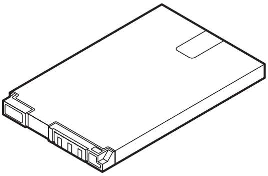


送信中

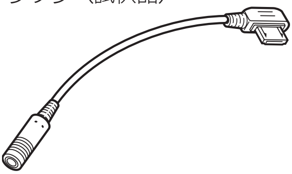
付録

周辺機器のご紹介

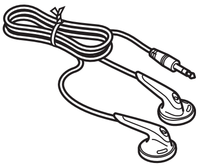
● 電池パック（62SHUAA）（付属）



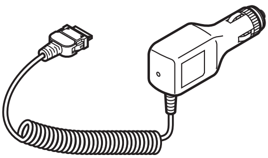
● シャープ丸型イヤホンジャック
変換アダプタ（試供品）



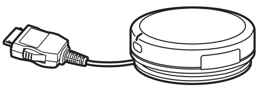
● ソニー製ステレオイヤホン
（MDR−E0921）（試供品）



● 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

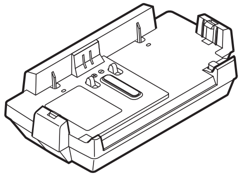


● ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

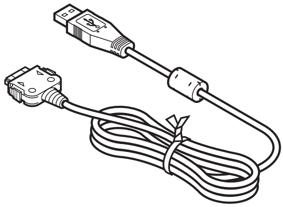


● 平型ステレオイヤホンマイク（別売）
● 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）
● シャープ丸型イヤホンジャック
変換アダプタ03（03SHQNA）（別売）

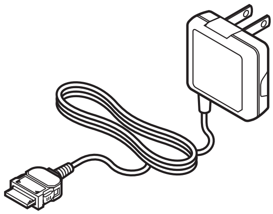
● 卓上ホルダ（62SHPUA）（付属）



● USBケーブル（試供品）

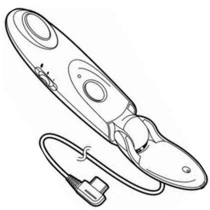


● [日本国内専用]
共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
[日本国内・海外兼用]
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）



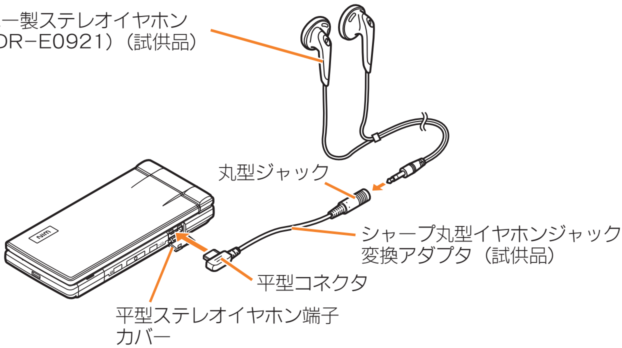
※ お使いのACアダプタによりイラストと形状が
異なることがあります。ご了承ください。

● 骨伝導レシーバマイク01（0201QUA）（別売）



● USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）
● USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）

ステレオイヤホンの接続方法



1 W62SHの平型ステレオイヤホン端子カバーを開ける

2 ソニー製ステレオイヤホン（試供品）をシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）に差し込んでW62SHに接続する

逆の向きに無理に接続すると破損の原因になります。
図のように平型コネクタを平行にして差し込んでください。

■お知らせ

- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）をW62SH本体から抜くときは、コードを引っ張らずに平型コネクタを持って抜いてください。
- 市販品のステレオヘッドホンは、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）を持って取り付けたり、取り外してください。また、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）に無理な力を加えないでください。
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）または、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ03（03SHQNA）（別売）以外は使用しないでください。指定品以外のものを使用すると、正常に動作しなかったり、W62SHの平型ステレオイヤホン端子やヘッドホンが破損する恐れがあります。

ステレオイヤホン取り扱い上のお願い

ソニー製ステレオイヤホン（試供品）などをご利用にならないときは、W62SH本体からシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）と一緒に取り外すことをお勧めします。
ソニー製ステレオイヤホン（試供品）などをW62SH本体に巻きつけた状態で、外圧を与えたり落下させたりすると、状況によってW62SH本体に無理な力が加わり、本体表面に傷がついたり、故障や破損の原因となります。

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）の使いかた

ご利用になるときは、「イヤホン種類〈M241〉」を「マイクつき」に設定してください。

電話をかけるとき

あらかじめかけたい電話番号をメモリNo.999に登録しておけば、待受画面が表示されている場合は、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 平型スイッチ付イヤホンマイク／平型ステレオイヤホンマイクをW62SH本体に接続する

接続部分の形状や向きを確認して、平行になるように接続します。

2 平型スイッチ付イヤホンマイク／平型ステレオイヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す

音がしたらすぐにスイッチを離してください。

3 通話を終了するときは、平型スイッチ付イヤホンマイク／平型ステレオイヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す

通話が終了します。

■お知らせ

- 相手の電話番号を入力してからスイッチを押したときは、その電話番号に電話がかかります。

電話を受けるとき

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）接続時に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のスイッチで電話を受けることができます。

1 着信中に平型スイッチ付イヤホンマイク／平型ステレオイヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す

音がしたらすぐにスイッチを離してください。

■お知らせ

- オート着信を設定しておくと、電話がかかってきたときに自動で電話を受けることができます。（→P.278）

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	ページ
電源が入らない	電池パックを正しく取り付けていますか？	P.24
	[電源キー]を長押ししていますか？	P.44
	電池切れになっていませんか？	P.25
	電池パックの接続端子と本体の端子が汚れていませんか？	—
電話がかけられない	サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？	P.44
	オートロックがかかっていませんか？	P.282
	電源が入っていますか？	P.44
	電話番号を間違っていませんか？（市外局番忘れ）	P.49
	電話番号を入力後[発信キー]を押していますか？	P.49
	電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？	P.289
	au ICカードが挿入されていますか？	P.46
電話をかけたとき、「プーッ、プーッ」という音がしてつながらない	相手の方がお話し中です。	—
	回線が混雑しています。	—
	サービスエリア外です。	—

こんなときは	ここをご確認ください	ページ
電話がかかってこない	サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか?	P.44
	着信拒否を設定していませんか?	P.285
	電波OFFモードを「ON」に設定していませんか?	P.289
	着信転送(フル転送)を設定していませんか?	P.336
	au ICカードが挿入されていますか?	P.46
テレビ電話が接続できない	CDMA 1X WINサービスエリア内でテレビ電話をかけていますか?	P.346
	通話相手がテレビ電話に対応していますか?	—
	「184」、「186」以外の特番を付加していませんか?	P.79
	通話相手がテレビ電話のサービスエリア外にいませんか?	P.77
	電波OFFモードを「ON」に設定していませんか?	P.289
充電ができない	本体や充電用機器の充電端子が汚れていませんか?	—
	電池パックを正しく取り付けていますか?	P.24
	共通ACアダプタ01/02(別売)または共通DCアダプタ01(別売)を正しく接続していますか?	P.26
	卓上ホルダに正しくセットされていますか?	P.26
キー操作ができない	オートロックがかかっていませんか?	P.282
	サイドキー操作を無効に設定していませんか?	P.318
電源が勝手に切れる	電池切れになっていませんか?	P.25
着信音が鳴らない	マナーモードを設定していませんか?	P.57
	着信設定の音量を「OFF」に設定していませんか?	P.276
電池パックを利用できる時間が短い	EZアプリによっては電池の消費が大きいものがあります。 また、LISMO Player、au Media Tuner、FMトランスミッター、テレビ電話、Myボイスメモ(録音)なども電池の消費が大きいので、あらかじめご了承ください。	—
	電池パックの寿命ではありませんか?	P.12
	「圏外」表示が出る場所で待受することが多くありませんか?(ご利用時間は短くなります。)	P.44
充電が完了しない	EZアプリ、LISMO Player、au Media Tunerなど機能によっては、充電完了するまでの時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。	—
画面の表示が消える	電池の消耗を防ぐため、節電画面になっています。キー操作をすると表示が復帰します。	—
電源を入れて、耳に当てても音がしない	故障ではありません。電話をかけるには、電話番号を入力してから[発信キー]を押してください。	P.49
相手の声が聞こえない	受話音量を「Level1」に設定していませんか?	P.55
電話が勝手に応答する	オート着信を「ON」に設定していませんか?	P.278
	簡易留守メモを設定していませんか?	P.56
イヤホンマイクのマイクが使えない	イヤホン種類を「マイクつき」に設定してください。	P.277
スピーカー/イヤホンで、音楽/テレビの音声/ラジオを聴くことができない	Bluetoothメニューの「ワイヤレス機器選択」でワイヤレス出力対応機器を選び、接続待ちを開始していませんか?	P.299
	FMトランスミッターを「ON」に設定していませんか?	P.327
「au IC カード(UIM)エラー」と表示される	au ICカードが挿入されていますか?	P.46
	お客様のau ICカード以外のカードを挿入していませんか?	P.45
時刻が正しく表示されない	サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか?	P.44
	日付/時刻を再設定してください。	P.290

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、次のauホームページ、お客さまサポート「困ったときは/故障診断」でご案内しております。

【au電話からは】 待受画面で[EZ]▶「au one トップ」▶[■]▶「auお客さまサポート」▶[■]▶「調べる」▶[■]▶「オンラインマニュアル」▶[■]▶「故障診断Q&A」▶[■]

【パソコンからは】 http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

付録/索引

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

■ お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが、変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

補修用性能部品について

当社はこのW62SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています。(月額315円、税込)

故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

※ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。

※ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。

※ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。

※ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。

※ 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。

※ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

【一般電話からは】 フリーコール 0077−7−113（通話料無料）

【au電話からは】 局番なしの113番（通話料無料）

【EZwebからは】 E ▶ au one トップ ▶ auお客さまサポート ▶ お問い合わせ

※ メニュー構成については予告なく変更することがあります。

auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス ※ 保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス ※ 水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引（無料）	お客様負担額5250円（税込）

<table>
<tr><th>サービス内容抜粋</th><th>安心ケータイサポート会員</th><th>無料会員</th></tr>
<tr><td>③水濡れ・全損時リニューアルサービス
※水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引</td><td>お客様負担額5250円（税込）</td><td>お客様負担額10500円（税込）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">④紛失時あんしんサービス
※盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引</td><td colspan="2">フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合</td></tr>
<tr><td>フルサポート解除料の全額免除</td><td>フルサポート解除料
お客様負担額最大10500円（税込）まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合</td></tr>
<tr><td>新しいau電話購入代金
最大10500円（税込）OFF</td><td>新しいau電話購入代金
最大5250円（税込）OFF</td></tr>
<tr><td>⑤電池パック無料サービス</td><td>同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>⑥無事故ポイントバック</td><td>同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント</td><td>なし</td></tr>
</table>

■お知らせ

「修理代金割引サービス」

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装等）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れ等によるケース交換は全額割引の対象となりません。

「水濡れ・全損時リニューアルサービス」

- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装等）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

「紛失時あんしんサービス」

- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察又は消防署等公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署又は消防署等より届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

「無事故ポイントバック」

- 「修理代金割引サービス」、「水濡れ・全損時リニューアルサービス」、「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1,000ポイント進呈します。
  ※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

「電池パック無料サービス」

- ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）
- 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

主な仕様

au電話本体のスペック、比吸収率（SAR）について

メインディスプレイ	約3インチ、約26万色、480×854ドット（FWVGA）
質量	約128g
連続通話時間※1	約250分
テレビ電話連続通話時間※1	約65分
連続待受時間※1	約260時間
サイズ（幅×高さ×奥行き）※2	約50×約110×約15.8mm（最厚部約19.1mm）

※1 連続通話時間および連続待受時間は、充電状態／気温などの使用環境、使用場所の電波状態／機能の設定および利用状況などによって、半分以下になることもあります。
※2 高さ、奥行きは閉じているときの寸法です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【W62SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【W62SH】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.276W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/

シャープのホームページ
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

EZweb

項目		制限値
お気に入りリスト	タイトル	全角最大50文字、半角最大100文字
	最大登録件数	100件
	URLの最大入力数	半角最大1024文字（http://やhttps://を含む）
URLダイレクト入力	最大入力数	半角最大1000文字（http://やhttps://を含む）
画面メモリスト	タイトル	全角／半角最大50文字
	最大登録件数	20件または合計150KB

Cメール

項目		制限値
新規作成／受信	本文	全角最大50文字、半角最大100文字
受信ボックス	保存件数／保存期間	200件／無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数／保存期間	50件／無期限
	保護数	25件
Cメールセンター	保存件数／保存期間	無制限／Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

Eメール

項目		制限値
新規作成※1	宛先	30件（To／Cc／Bcc含む）、合計半角640文字以内※2
	件名	全角最大50文字、半角最大100文字
	本文	全角最大5000文字、半角最大10000文字（ただし、転送の引用文はEメールセンターが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5件まで添付可能。サイズ合計で最大約500KB（送信メール作成画面でご確認ください。）※3
受信	差出人	差出人名称を含み半角最大88文字以内
	件名	全角最大50文字、半角最大100文字
	本文	全角最大5000文字、半角最大10000文字
	添付データ	25件まで受信可。サイズ最大約685KB（1データ）※4
受信ボックス	保存容量	約3.0MBまたは最大1000件です。（容量を超えると、受信日時の古いメッセージまたは既読メールに上書きして受信します。）※5
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの最大容量の50％または最大500件
送信ボックス	保存容量	約1.5MBまたは最大500件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）※5
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの最大容量の50％または最大250件
Eメールセンター	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1　Eメール送信数は1日最大1000通（宛先数を含む）までです。
※2　Eメール設定の宛先件数制限が「ON」の場合、「To／Cc／Bcc含め5件、合計半角640文字以内」となります。
※3　添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：500KBのデータはEメールに添付すると約685KBになります。）
※4　受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※5　添付データを含みません。

カメラ

項目		仕様			
画素数	有効画素数	約320万画素			
フォト	フォトサイズ 横×縦 ドット	壁紙（標準）			240×320
		壁紙（ワイド）			480×800
		0.3M			640×480
		1M			1280×960※1
		フルハイビジョン			1920×1080※1
		2M			1600×1200※1
		2.5M（ワイド）			2048×1232※1
		3M			2048×1536※1
	ズーム	壁紙（標準）		最大6倍	19段階
		壁紙（ワイド）		最大3倍	12段階
		0.3M		最大3倍	12段階
		1M		ズーム不可	
		フルハイビジョン		ズーム不可	
		2M		ズーム不可	
		2.5M（ワイド）		ズーム不可	
		3M		ズーム不可	
	撮影可能枚数	最大5000件※2（壁紙（標準）サイズの場合）			
ムービー	録画モード 横×縦 ドット	高品質L			176×144
		QVGA			320×240
		VGA			640×480
	録画時間	高品質L			15秒
		QVGA			1件あたり最大約120分※2
		VGA			1件あたり最大約90分※2
	ズーム	高品質L	オープンポジション	最大8.72倍	20段階
			ビューアポジション	最大10.66倍	20段階
		QVGA	オープンポジション	最大2.4倍	16段階
			ビューアポジション	最大6.4倍	19段階
		VGA	オープンポジション	最大1.115倍	2段階
			ビューアポジション	最大1.52倍	5段階
	録画可能件数	最大1990件※2（高品質Lサイズで15秒のデータ／平均約144KBの場合）			

※1　ディスプレイには、480×800ドットまたはそれ以下のサイズで表示されます。
※2　フォトサイズ／録画モードやデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

データフォルダ／microSDカード

- データフォルダの保存可能件数／容量：最大5000件、約249MB
- フォトの保存可能枚数およびファイルサイズ（目安）

フォトサイズ	フォト画質	microSDカード						データフォルダ※1	ファイルサイズ／枚
		2GB	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB		
壁紙（標準）		約65536枚	約32768枚	約16384枚	約8192枚	約4096枚	約2048枚	約5000枚	約30KB
壁紙（ワイド）		約16384枚	約8192枚	約4096枚	約2048枚	約1024枚	約512枚	約1992枚	約120KB
0.3M		約16384枚	約9362枚	約4681枚	約2340枚	約1170枚	約585枚	約2276枚	約100KB
1M	ノーマル	約6553枚	約3449枚	約1724枚	約862枚	約431枚	約215枚	約838枚	約300KB
	ファイン	約4369枚	約2184枚	約1092枚	約546枚	約273枚	約136枚	約531枚	約470KB
フルハイビジョン	ノーマル	約4369枚	約2259枚	約1129枚	約564枚	約282枚	約141枚	約549枚	約460KB
	ファイン	約2340枚	約1191枚	約595枚	約297枚	約148枚	約74枚	約289枚	約870KB
2M	ノーマル	約4681枚	約2427枚	約1213枚	約606枚	約303枚	約151枚	約590枚	約420KB
	ファイン	約2520枚	約1285枚	約642枚	約321枚	約160枚	約80枚	約312枚	約800KB
2.5M（ワイド）	ノーマル	約3120枚	約1598枚	約799枚	約399枚	約199枚	約99枚	約388枚	約640KB
	ファイン	約2048枚	約1040枚	約520枚	約260枚	約130枚	約65枚	約252枚	約1000KB
3M	ノーマル	約2621枚	約1337枚	約668枚	約334枚	約167枚	約83枚	約325枚	約770KB
	ファイン	約1638枚	約829枚	約414枚	約207枚	約103枚	約51枚	約201枚	約1250KB

- ムービーの保存可能件数およびファイルサイズ（目安）

		microSDカード						データフォルダ※1	ファイルサイズ／件
		2GB	1GB	512MB	256MB	128MB	64MB		
録画モード	高品質L※2	約10922件	約6553件	約3276件	約1638件	約819件	約409件	約1593件	約144KB
	QVGA※3	約704件	約354件	約177件	約88件	約44件	約22件	約86件	約2950KB
	VGA※3	約204件	約102件	約51件	約25件	約12件	約6件	約24件	約10200KB

※1　本体データフォルダに保存した場合の保存可能枚数または、保存可能件数です。データフォルダに他のデータが保存されていると、保存可能枚数（件数）は、少なくなります。
※2　録画時間を15秒で算出しています。
※3　録画時間1分の場合で算出しています。

LISMO Player

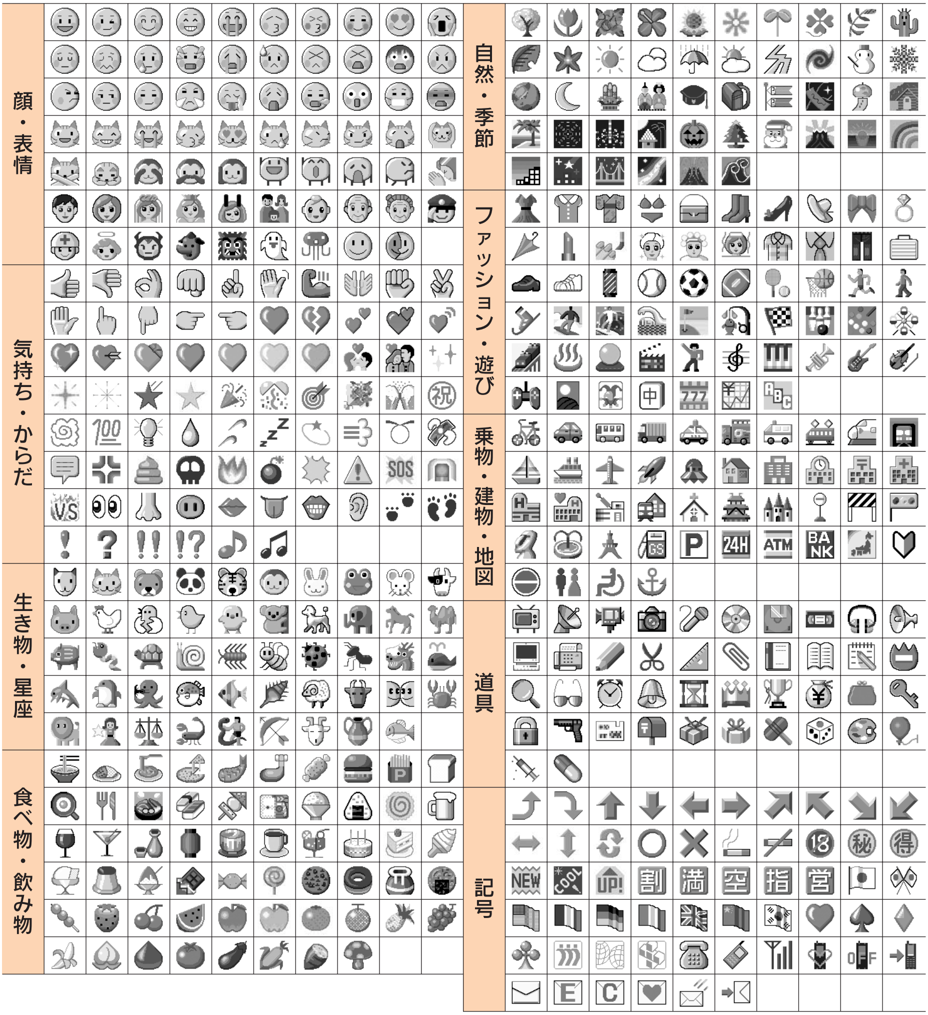
項目	仕様
スピーカーでの連続再生時間（目安）※1※2※3	約14時間20分（DBEX ON）、約14時間50分（DBEX OFF）
イヤホンでの連続再生時間（目安）※1※3	約24時間40分（DBEX ON）、約26時間20分（DBEX OFF）

※1　連続再生時間は、通常再生、クローズポジションで計測した時間です。
※2　連続再生時間は、お買い上げ時に設定されている音量で計測した時間です。
※3　お買い上げ時はDBEX ONに設定されています。

お買い上げ時に登録されているデータ

お買い上げ時にW62SHへ登録されている各種データは次のとおりです。ただし、実際の表示と多少異なる場合があります。

絵文字



※他社携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、下記のホームページでご案内しております。

【au電話からは】

【パソコンからは】http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

顔文字

笑い	・(^0^) ・(^w^) ・(^_^)v ・o(^-^)o ・(*^0^*)	・(￣∀￣) ・(≧▽≦) ・(o^∀^o) ・o(｀▽´)o ・(⌒～⌒)
焦り	・(^_^;) ・(-.-;) ・(^｡^;) ・(-0-;) ・f^_^;	・(＞Σ＜) ・(°□°;) ・(°∀°;ノ)ノ ・＼(☆o☆)／ ・＼(+×+)／
泣き	・(T_T) ・(ToT) ・(>_<) ・(;_;) ・(∋_∈)	・(ρ＿;) ・(ノ△T) ・p(´⌒｀q) ・(┬◇┬) ・(ρ°∩°)
驚き	・(*_*) ・(?_?) ・(@_@) ・(◎o◎) ・(・_・)エッ..?	・(・◇・)? ・(￣○￣;) ・(・_・;) ・(°▽°) ・(」°□°)」
怒り	・(｀ε´) ・(｀ヘ´) ・(-_-#) ・(-"-;) ・(｀o´)	・(;｀Ⅲ´) ・(￣・・￣) ・(≧ヘ≦) ・｜(￣3￣)｜ ・(¬з¬)
その他	・V(^-^)V ・(;▽;)/~~ ・(-.-)zzZ ・m(_ _)m ・(｀▽´)ゞ	・(^з^)-☆Chu!! ・(≧ε≦) ・”(ノ><)ノ ・ε=ε=┏(・_・)┛ ・♪～θ(^0^)
挨拶	・(^o^)／ ・(^∀^)ノ ・(^◇^)┛ ・(‘o‘)ノ ・(・o・)ノ	・(-^〇^-) ・(~っ~)/ ・＼(^ー^)／ ・!(b^ー°) ・(=°-°)(=｡_｡)

記号

全角記号	空白(スペース) 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／ ＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヴ ヵ ヶ Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼ ∮ ∟ ⊿
半角記号	空白(スペース) ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { ｜ } ~ ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ

定型文

分類	番号	定型文
インターネット	1	TEL（自局電話番号）
	2	（マイアドレス）
	3	@ezweb.ne.jp
	4	http://www.
	5	.ne.jp
	6	.co.jp
	7	.com
	8	.or.jp
	9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	0	.dion.ne.jp
挨拶	1	ありがとうございました
	2	おはようございます
	3	お疲れ様です
	4	お久しぶりです
	5	こんにちは
	6	こんばんは
	7	おやすみなさい
	8	Happy birthday!
	9	A HAPPY NEW YEAR!
	0	Merry Christmas!
伝言	1	連絡ください
	2	携帯に電話して
	3	メールして
	4	あとで電話するね
	5	またメールするね
	6	遅れます
	7	すぐ行きます
	8	待ってます
	9	迎えに来て！
	0	がんばって！！
返事	1	Thank you!
	2	ありがとう
	3	ごめんなさい
	4	OK！
	5	NG！
	6	了解！
	7	ゴメン！
	8	大丈夫！
	9	もう少し待っててね！
	0	今電話できない
ビジネス	1	いつもお世話になっております。
	2	至急電話ください。
	3	電車遅延のため、遅れます。
	4	申し訳ありません。
	5	よろしくお願いいたします。
	6	後ほどご連絡いたします。
	7	変更します。
	8	中止します。
	9	延期します。
	0	至急
自由定型文※	1	―
	2	―
	3	―
	4	―
	5	―
	6	―
	7	―
	8	―
	9	―
	0	―

※お買い上げ時は、自由定型文は登録されていません。

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索します。
時間とアクションは省略可能です。（時間のみ省略はできません）
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

［　］: 省略可能

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名［駅］から到着駅名［駅］［まで］	［今］ ［今から］ ［すぐ］ ［すぐに］ ［今すぐ］ ［今すぐに］ ［これから］ ［今日これから］	［出発］ ［発］ ［到着］ ［着］

例：　飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索します。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

［　］: 省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th colspan="2">日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］
から
到着駅名［駅］
［まで］</td><td rowspan="2">［今日］
［明日］
［明後日］
［～月［の］～日］
［今月［の］～日］
［来月［の］～日］
［再来月［の］～日］</td><td rowspan="2">［の］</td><td>［午前］
［午後］
［朝［の］］
［昼［の］］
［夕方［の］］
［夜［の］］</td><td>～時※</td><td>［～分］
［ちょうど］
［半］</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td><td rowspan="3">［出発］
［発］
［到着］
［着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>［に］
［の］</td></tr>
</table>

※時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」は入力できません。

例：　飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。
日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

［　］：省略可能

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名［駅］から到着駅名［駅］［まで］	［今日］ ［明日］ ［明後日］ ［～月［の］～日］ ［今月［の］～日］ ［来月［の］～日］ ［再来月［の］～日］	［の］	［始発］ ［終電］ ［最終］

例：　舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

EZナビウォーク「声で地図検索」話しかたパターン

住所で探す

住所を発声してください。（全国の住所に対応しています）
※都道府県名から番地まで通して発声できます。
（例：東京都千代田区飯田橋3−10−10）
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます。
（例：千代田区飯田橋）

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。
※正式名称でなくても認識可能な場合があります。
例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド）
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。
次のいずれかの方法で発声してください。
例：飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋　コンビニ

駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください。（全国の駅に対応しています）
※路線名はつけないで発声してください。（JR新宿駅は認識されません）
※末尾に「駅」をつけるか、つけないかは自由です。（新宿、新宿駅、いずれも可）
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」をつけてください。

お知らせ

- 本内容は、予告なく変更される場合があります。

リセット一覧

「機能リセット〈M452〉」、「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」の操作を行った時に変更される設定項目は次のとおりです。
○：初期値に戻る　△：設定によっては初期値に戻る　ー：初期値に戻らない

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M0　プロフィール			自局電話番号、マイアドレス、ICCIDのみ	ー	○	○
M12　時間／料金			すべて0秒／0円	ー	ー	○
M13　通話料金表示			OFF	○	ー	○
M14 通話料金レート	M141　音声電話		1.0倍	○	ー	○
	M142　テレビ電話		0秒／0円	○	ー	○
	M143　グループテレビ電話		0秒／0円	○	ー	○
M15　PCサイトビューアー通信量			すべて0KB	ー	ー	○
M21 着信設定	M211 音声着信	音	パターン1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	ー	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	ー	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	ー	○
	M212 Eメール受信	音	パターン6	○	△※1	○
		音量	Level3	○	ー	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	ー	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	ー	○
		鳴動時間	時間設定（5秒）	○	ー	○
	M213 指定外 Eメール受信	音	パターン7	○	△※1	○
		音量	Level3	○	ー	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	ー	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	ー	○
		鳴動時間	時間設定（5秒）	○	ー	○
	M214 お知らせ受信	音	パターン9	○	△※1	○
		音量	Level3	○	ー	○
		バイブレータ	OFF	○	ー	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	ー	○
		鳴動時間	時間設定（5秒）	○	ー	○
	M215 Cメール受信	音	パターン10	○	△※1	○
		音量	Level3	○	ー	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	ー	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	ー	○
		鳴動時間	時間設定（5秒）	○	ー	○

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M21 着信設定	M216 ニュースフラッシュ受信	音	パターン8	○	△※1	○
		音量	OFF	○	―	○
		バイブレータ	OFF	○	―	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	―	○
		鳴動時間	時間設定（5秒）	○	―	○
M23 操作音	M231　キー操作音		OFF	○	―	○
	M232　OK音		Level3	○	―	○
	M233　NG音		Level3	○	―	○
	M234 オープン音	音色	オープン音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
	M235 クローズ音	音色	クローズ音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
	M236　充電開始音		Level3	○	―	○
	M237　充電完了音		Level3	○	―	○
	M238 ウェイクアップトーン	音	ウェイクアップ音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	―	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	―	○
	M239 パワーオフトーン	音	パワーオフ音1	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	―	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	―	○
M24 イヤホン設定	M241　イヤホン種類		マイクなし	○	―	○
	M242　音出力先		イヤホン＋スピーカー	○	―	○
	M243　オート着信		OFF（5秒）	○	―	○
M25 ランプ設定	M251 通話中ランプ	ON／OFF設定	OFF	○	―	○
		ランプ	パターン1（カラー 1）	○	―	○
	M252　お知らせランプ		ON	○	―	○
M26　防犯ブザー			OFF	○	―	○
M27 ワイヤレス音声出力設定	M271 FMトランスミッター	音楽再生中	OFF	○	―	○
		ナビアプリ中	OFF	○	―	○
		周波数設定	78.3MHz	○	―	○
	M272 Bluetooth	ワイヤレス機器選択	OFF（スピーカー／イヤホン）	○	○	○
		接続待ち開始／停止	接続待ち停止	○	―	○
		ハンズフリー着信鳴動	携帯のみ鳴動	○	―	○
		セキュリティ	あり	○	―	○
		探索受付	受付	○	―	○
		接続相手リスト	登録なし	―	○	○
		自機情報	W62SH	―	○	○

機能名称				初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M31 ディスプレイ	M311　待受画面			スタンダード	○	△※1	○
	M312 表示情報設定	ニュースフラッシュテロップ	表示ON／OFF設定	ON	○	―	○
			スクロールスピード	ふつう	○	―	○
			文字サイズ	ふつう	○	―	○
		ニュースフラッシュウィンドウ		ON	○	―	○
		ガジェット	表示ON／OFF設定	ON	○	―	○
			ガジェット選択	OFF	○	△※1	○
		検索ウィンドウ		ON	○	―	○
		表示パターン		パターン1（検索ウィンドウ：左）	○	―	○
		時計／カレンダー		OFF	○	―	○
	M313　メール送信中画面			スタンダード	○	△※1	○
	M314　メール受信中画面			スタンダード	○	△※1	○
	M315　EZ接続画面			スタンダード	○	△※1	○
	M316 ベールビュー	視野ブロック画像		Twist	○	―	○
		フィルタレベル		標準	○	―	○
		マナーモード連動		OFF	○	―	○
	M317　鮮やかモード			標準	○	―	○
	M318　拡張エリア設定			情報／天気／占い	○	―	○
M32 照明	M321 ディスプレイ照明	照明点灯時間		10秒	○	―	○
		微灯時間		30秒	○	―	○
		明るさ設定		Level3	○	―	○
	M322 キー照明	ON／OFF設定		ON	○	―	○
		キー照明色		W62SH本体の色 ロイヤルパープル：マリン パールホワイト：フォレスト アンティークゴールド：サンセット	○	―	○
	M323　充電中表示			OFF	○	―	○
M33 文字サイズ	M331　入力文字			やや大	○	―	○
	M332　メール表示			中	○	―	○
	M333　EZweb表示			中	○	―	○
	M334　アドレス帳			やや大	○	―	○
	M335　履歴			やや大	○	―	○
	M336　電話番号			やや大	○	―	○

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M41 セキュリティロック	M411　オートロック		OFF（再ロック時間設定：OFF）	○	―	○
	M412 FeliCaロック	ON／OFF設定	OFF	○	―	○
		クイック解除	OFF	○	―	○
		クイック解除コード設定	設定なし	○	―	○
		クイック解除時間	5分	○	―	○
	M413　アドレス帳ロック		OFF（着信時相手表示：表示する）	○	―	○
	M414 遠隔ロック	有効番号リスト	設定なし	―	○	○
		指定時間	3分	○	―	○
		着信回数	5回	○	―	○
		データ消去	消去しない	○	―	○
		本体ロック解除	無効	○	―	○
M42 機能利用制限	M421　ダイヤル発信制限		OFF	○	―	○
	M422　EZweb制限		OFF	○	―	○
	M423　PCサイトビューアー制限		OFF	○	―	○
	M424　メール制限		OFF	○	―	○
	M425　EZアプリ制限		OFF	○	―	○
	M426　Media Tuner制限		OFF	○	―	○
	M427　シークレット		表示しない	○	―	○
M43 着信拒否	M431 音声着信	指定番号リスト	設定なし	―	○	○
		指定番号	OFF	○	○	○
		非通知	OFF	○	―	○
		公衆電話	OFF	○	―	○
		通知不可能	OFF	○	―	○
		アドレス帳登録外	OFF	○	―	○
	M432 テレビ電話着信	指定番号リスト	設定なし	―	○	○
		指定番号	OFF	○	○	○
		非通知	OFF	○	―	○
		アドレス帳登録外	OFF	○	―	○
M46　発信者番号通知			ON	○	―	○
M48 証明書設定	M482　送出確認設定		ON（確認あり）	○	―	○
	M483　ルート認証局		すべて有効	○	―	○
M49　緊急用位置確認			0件	―	○	○
M51 文字入力	M511　ユーザー辞書		登録なし	―	○	○
	M512　定型文編集		「定型文」（→P.363）参照	―	○	○
	M513　顔文字編集		「顔文字」（→P.362）参照	―	○	○
	M514 入力設定	入力方式	かな方式	○	―	○
		予測変換	ON	○	―	○
		連携変換	ON	○	―	○
	M515 ダウンロード辞書	設定／解除	設定なし	○	○	○
M52　電波OFFモード			OFF	○	―	○
M54 マルチプレイウィンドウ	M541　二画面終了確認		ON	○	―	○
	M542　新着通知優先		OFF	○	―	○
M55　自動時刻補正			自動補正	○	―	○

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M56 番号付加設定	M561 プレフィックス設定	プレフィックス1	登録名：au国際電話サービス 番号：005345	―	○	○
		プレフィックス2～10	登録なし	―	○	○
	M562 市外局番メモリ	ON／OFF設定	OFF	○	○	○
		市外局番	登録なし	―	○	○
M57 データ通信／USB	M573　USB設定		ケーブル接続時に選択	○	―	○
	M574　USB充電		ON	○	―	○
M58 メンテナンス	M581 ケータイアップデート	自動設定	ON	○	―	○
		予約時刻	予約なし	○	―	○
	M582 ケータイチェックメニュー	チェック履歴	履歴情報なし	―	―	○
	M583　統計データ送信機能		データ送信する	○	―	○
M61　テレビ電話発信		音	テレビ電話発信音（メロディ 1）	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
M62　テレビ電話着信		音	テレビ電話着信音（メロディ 1）	○	△※1	○
		音量	Level3	○	―	○
		画像	スタンダード	○	△※1	○
		バイブレータ	OFF	○	―	○
		ランプ	メロディ連動（カラー 5）	○	―	○
M63　通話中代替画像			女性	○	△※1	○
M64　モニタリング着信		ON／OFF設定	OFF	○	○	○
		有効番号リスト	設定なし	―	○	○
		応答時間	16秒	○	―	○
アラーム	アラーム		OFF	○	―	○
	アラーム時刻		0:00	○	―	○
	繰返し		1回のみ	○	―	○
	アラーム名		アラーム1～10	○	―	○
	アラーム音		アラーム音1	○	―※1	○
	スヌーズモード		OFF	○	―	○
	アラーム音量		Level3	○	―	○
	アラーム画像		スタンダード	○	―※1	○
	バイブレータ		OFF	○	―	○
	優先設定		マナー優先	○	―	○
カウントダウンタイマー	時間設定		03'00	○	―	○
	カウントダウンタイマー音		カウントダウンタイマー 1	○	―※1	○
	カウントダウンタイマー音量		Level3	○	―	○
	バイブレータ		OFF	○	―	○
	優先設定		マナー優先	○	―	○
ストップウォッチ	タイマー表示		00'00"00	○	―	○
	計測方法		LAP	○	―	○
タスクリスト			登録なし	―	○	○

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
メモ帳	メモ帳データ		登録なし	—	○	○
	メモ帳制限		OFF	—	○	○
	カレンダー登録		登録なし	○	○	○
簡易留守／音声メモ録音データ			データなし	—	○	○
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定		OFF	○	—	○
	応答メッセージ設定		通常	○	—	○
	応答時間設定		16秒	○	—	○
メインメニュー設定			スタンダード	○	—※1	○
ケータイアレンジ設定			スタンダード	○※2	—※1	○※2
ショートカットアイコン			カレンダー／スケジュール、電卓、アラーム、TV／ラジオ、Bluetooth、赤外線通信	○	—※3	○
発信履歴／着信履歴			0件	—	○	○
送信メール履歴／受信メール履歴			0件	—	○	○
受話音量調節			Level3	○	—	○
文字入力の学習情報			学習なし	—	○	○
貼り付けデータ			データなし	—	○	○
アドレス帳	アドレス帳データ		登録なし	—	○	○
	並び順設定		五十音順	○	—	○
	フォト表示		OFF	○	—	○
	グループ編集	グループアイコン	0～19	—	○	○
		グループ名	グループ0～19	—	○	○
		グループ音声着信	OFF	○	—※1	○
		グループEメール受信	OFF	○	—※1	○
		グループCメール受信	OFF	○	—※1	○
	au one アドレス帳	自動保存設定	OFF	○	—	○
ペアメニュー			登録なし	—	○	○
カレンダー／スケジュール	休日設定／解除		日曜日および2000年～2008年の祝日	○	—	○
	祝日設定／解除		設定なし	○	○	○
	カレンダー表示切替え		1ヶ月リスト表示	○	—	○
	スケジュール		登録なし	—	○	○
	タスクリスト		登録なし	—	○	○
	メモ帳登録		登録なし	—	○	○
マナーモード	マナーモード		OFF	○	—	○
	オリジナルマナー	各発着信音量	OFF	○	—	○
		各バイブレータ	パターン1～5 OFF	○	—	○
		各アラーム音量、各操作音量	OFF、OFF	○	—	○
		簡易留守メモ	OFF	○	—	○

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
カメラ	フォトサイズ		壁紙（ワイド）、1M	○	－	○
	録画モード		高品質L	○	－	○
	日付スタンプ、文字色設定		OFF、ブラック	○	－	○
	シャッター音		シャッター音1	○	－	○
	録画開始／終了音		シャッター音1	○	－	○
	全画面表示		OFF	○	－	○
	拡大表示		ON	○	－	○
	自動保存設定		OFF	○	－	○
	連写速度		おそい	○	－	○
	連写枚数		4枚	○	－	○
	手ブレ補正		オート	○	－	○
	フォト画質		ノーマルモード	○	－	○
データフォルダ	フォルダ名（ユーザーフォルダ）		全データ、フォルダ1～9、プライベート	－	○	○
ケータイdePCメール	アカウント設定		－	－	－※4	－※4
	詳細設定	通信確認画面	表示する	－	－※4	－※4
		BccのFromアカウント設定	使用しない	－	－※4	－※4
		返信時の本文引用	使用する	－	－※4	－※4
		受信ボックス最大保存件数	400	－	－※4	－※4
		送信ボックス最大保存件数	100	－	－※4	－※4
		起動時新着メール問合せ	使用しない	－	－※4	－※4
		新着問合せ最大受信件数	50	－	－※4	－※4
		スモールフォント	使用しない	－	－※4	－※4
Cメール	受信ボックス（フォルダ数）		3	－	○	○
	署名		OFF	△※5	△※6	○
	蓄積機能		選択蓄積	○	－	○
	受信フィルター	指定番号	OFF	△※5	△※6	○
		アドレス帳登録外、非通知、Eメールお知らせ	OFF	○	－	○
	受信フォルダ表示		ON	○	－	○
	振分け登録		0	－	○	○
	フォルダ名		メインフォルダ	－	○	○
	フォルダロック		OFF	－	○	○
	表示件数切替え		未読件数	○	－	○
	表示切替		差出人一覧＋5行	○	－	○

機能名称				初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
Eメール	メール自動受信			ON	○	—	○
	メール受信方法			全受信	○	—	○
	添付自動受信			ON（→P.103）	○	—	○
	フォルダ表示			ON	○	—	○
	返信先アドレス			OFF	○	—	○
	差出人名称			OFF	○	—	○
	冒頭文	テキスト		OFF	○	—	○
		デコレーション		OFF	○	—	○
	署名	テキスト		OFF	○	—	○
		デコレーション		OFF	○	—	○
	返信メール引用			ON	○	—	○
	アドレス自動変更			（→P.104）	○	—	○
	宛先件数制限			OFF	○	—	○
	ラッピングメール表示			ON	○	—	○
	振分け登録／なかよし登録			登録なし	—	○	○
	フォルダ名（受信ボックス／送信ボックス）			メインフォルダ、フォルダ1、フォルダ2	—	○	○
	フォルダ名（なかよしボックス）			フォルダ1～10	—	○	○
	フォルダロック			OFF	—	○	○
	表示切替			差出人一覧+5行	○	—	○
EZweb	キャッシュ（ブラウザ履歴）			データなし	○	○	○
	お気に入りリスト			登録なし	—	○	○
	画面メモリスト			データなし	—	○	○
	文字サイズ設定			中	○	—	○
	添付データ再生設定			再生する	○	—	○
	ページスクロール設定			1行	○	—	○
	タイトル表示設定			表示しない	○	—	○
	ブラウザ履歴クリア設定			自動設定しない	○	—	○
	タイムアウト設定			30秒	○	—	○
	一発ジャンプ設定			メーカーサイト	○※7	○	○
EZナビ	GPS情報通知設定			ON（確認あり）	○	—	○
	ナビパスワード変更			安心ナビ初回起動時に決定	○	○	○
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外		受信しない	○	○	○
		指定番号	設定	受信する	○	○	○
			指定番号リスト	未登録			
	GPSメールURL			http://walk.eznavi.jp/map/	○	—	○
EZアプリ	待受EZアプリ設定			設定OFF	○	○	○
	待受EZアプリ起動時間			2秒	○	○	○
	一発起動設定			設定OFF	○	○	○
	メニュー表示切替			アイコン表示大	○	—	○
	ダウンロードしたEZアプリ			なし	—	○	○
	サービスダウンロードアプリ			17件（→P.223）	—	データなし	データなし

機能名称			初期値	機能リセット	メモリリセット	オールリセット
LISMO Player	プレイリスト		データなし	―	○	○
	音量		12	○	―	○
	おすすめ効果設定		着うたフル／ビデオクリップ：ON (Synergetic DBEX) ビデオ：OFF	○	―	○
	DBEX設定		OFF	○	―	○
	イコライザ設定		OFF	○	―	○
	BASS設定		OFF	○	―	○
	サラウンド設定		OFF	○	―	○
	空間エフェクト設定		OFF	○	―	○
	ボイスキャンセル設定		着うたフル／ビデオクリップ：OFF	○	―	○
	オートOFF設定		OFF	○	―	○
	サービス利用確認設定		表示する	○	―	○
	情報ウィンドウ利用確認設定		毎回表示する	○	―	○
	FMトランスミッター設定		OFF	○	―	○
	作成者名		データなし	○	―	○
au one ガジェット	透明度選択		0%	○	―	○
	背景色選択		ガジェットに従う	○	―	○
	フレーム選択		フレームなし	○	―	○
	スライド間隔		1分	○	―	○
	フォルダ指定		ランダム	○	―	○
検索ウィンドウ	透明度選択		0%	○	―	○
	検索エンジン指定		毎回選択	○	―	○
EZ FeliCa	コンビネーション		ON	○	―	○
	コンビネーションバイブ		ON	○	―	○
Touch Message	署名設定		データなし、付加しない	△※5	○	○
	送信音量設定		3	○	○	○
	受信制限		制限しない	○	○	○
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定	音＋バイブ	○	―	○
		クーポン保存設定	自動保存	○	―	○
		接続設定	通常	○	―	○
		重複判定設定	重複保存可	○	―	○

※1　データフォルダ内のデータを設定している場合は初期値に戻ります。
※2　W62SH本体の色にかかわらず、「スタンダード」メインメニューに設定されます。
※3　データフォルダとアドレス帳のショートカットアイコンは削除されます。
※4　EZアプリ「ケータイdePCメール」が消去されます。
※5　登録内容は削除されません。
※6　登録内容のみ削除されます。
※7　「お気に入り」、「手動設定」の登録内容は削除されません。

利用許諾契約

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZ助手席ナビ 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

安心ナビ 利用規約

【サービス内容】
KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。
(1) 安心ナビいつでも位置確認：次の２つの機能を利用することができます。
 ① 位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能（検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能）は、対応機種でのみご利用いただけます。
 ② パソコンで位置確認：検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト「au one」を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月１ヶ月につき100回を限度にパソコンから「au one」を経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。
(2) 位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
(3) 安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能
3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として１ヶ月分の利用料を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】
1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合
2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード（以下「パソコン用パスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】
1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。

（1） 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
（2） 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと
2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】
1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
（1） 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
（2） 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
（3） 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
（4） 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
（5） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）
（6） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
（7） 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
（8） 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
（9） 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
（10）その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
（11）安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
（12）法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
（13）安心ナビを営利目的で利用しないこと。
（14）利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
（1） 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
（2） 被検索端末の電源が入っていない場合。（バッテリー切れを含みます。）
（3） 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
（4） 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。
（5） パソコンで位置確認機能に関して弊社が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

【サービスの中止及び中断】
1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】
1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】
1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】
1. 弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以上ー

〈「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意〉
- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    ・ 電源が入っていない
    ・ 圏外または電波の届かない場所にある
    ・ 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

〈「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意〉
- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません。（パートナーリストへの登録情報を受けとれません。）
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認画面なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます。（お買い上げ時には「自動（確認画面なし）」に設定されています。）

● 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合
●「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合
（削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります
● お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意〉
● 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合
● 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合
● お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意〉
● 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
●「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
●「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合
（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
● お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

■ お知らせ

• 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

災害時ナビ 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■利用契約
お客様がKDDI株式会社〈連絡先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『地図ビューアー』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
（3） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（4） お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10） お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

バーコードリーダー＆メーカー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー ＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
（14）第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以上－

電子ブックビューア 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社、シャープ株式会社〈連絡先：sstbooks−e@sst.ne.jp〉（以下「当社」といいます）が提供する『電子ブックビューア』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、当社による電子書籍コンテンツサービスのために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、データフォルダのファイルを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、シャープ株式会社に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社ら及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーションまたはEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

QUICPay™ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまが株式会社ジェーシービー〈お問い合わせ先：0422−76−1700〉（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供する『QUICPay™』アプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、当社が提供する『QUICPay™』をEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用頂く際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以上—

絵しゃべりメール 利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社（以下、当社といいます）が提供する『絵しゃべりメール』（以下、本サービスといいます）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

（1） 本サービスは、当社のau通信サービスの提供を受けるための端末（但し、当社が別に定める機種に限ります。以下、本au端末といいます）を使用し、本サービス用サーバ（以下、本サーバといいます）に保存した画像と音声を合成して、本サーバ上でムービー（以下、本ムービーといいます）を生成・保存することができるサービスです。お客さまは、本ムービーを本au端末にダウンロードすることができ、また、その保存場所を示すURL（以下、ダウンロード用URLといいます）をEメールで相手先に送信することにより、その相手先においてもダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードすることができます。
（2） 本サービスのご利用には、EZwebの接続料・通信料と、本サービスの利用料（以下、本サービス利用料といいます）が必要になります。また、本サービスにおいて提供される有料の画像や音声（以下、有料素材といいます）を利用された場合は追加で有料素材毎に定められた利用料（以下、本サービス利用料と併せて、本サービス利用料等といいます）が必要になります。
（3） 本サービスを利用しようとするお客さまは、所定のページにアクセスしてお客様の有するプレミアムEZパスワードを入力してください。当社がこれを認証した時点で、本利用規約に基づきお客さまと当社との間で本サービスの利用に係る契約（以下、本利用契約といいます）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約を解除されたことがある場合またはその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。
（4） 本サービス利用料等は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。
（5） 相手先の機種や環境によっては、ダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードできない、またはダウンロードした本ムービーを正確に表示できない場合があります。
（6） 本サーバへは、当社が別に定める数までの本ムービーや画像・音声等のデータファイルを保存することができます。
（7） ダウンロード用URLからの本ムービーのダウンロードは、当社が別に定める人数まで可能となります。また、ダウンロード用URLは、発行されてから当社が別に定める日数を経過した時には、自動的に無効化されます。
（8） 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。ただし、本利用契約を締結された日の属する月に本利用契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。

(9) お客さまが沖縄セルラー電話株式会社（以下、沖縄セルラーといいます）と携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
① 本サービス利用料等に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、同譲渡について、お客さまへの個別の通知または譲渡承認の請求は行いません。
② 本サービス利用料等は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。尚、お客さまが沖縄セルラーの通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

(10) お客さまが本利用契約を解約される場合は、携帯電話端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

(11) お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。

(12) お客さまと当社または沖縄セルラーとの間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。

(13) 本利用契約が終了した場合、本ムービーや画像・音声（有料素材を含む）等の本サーバに保存されている一切のデータファイルが消去されます。

(14) 当社は、本サービスをご利用いただくために必要な情報（EZ番号、電話番号等）を当社または沖縄セルラーのシステムから入手し、本サービスの提供のために必要な範囲で使用します。

(15) 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報について、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。

(16) お客さまは、本サービスの利用にあたり、以下の禁止行為を行わないものとします。
① 当社もしくは第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、財産、プライバシー、肖像権その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
② 第三者を差別もしくは誹謗中傷し、もしくは第三者の名誉もしくは信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。
③ 法令または公序良俗に違反するデータファイルを本サーバに保存する行為。
④ 不特定多数に本ムービーをダウンロードさせることを目的としてダウンロード用URLを発行し、当該ダウンロード用URLを不特定多数にEメール等で送信・公開する行為。
⑤ 選挙の事前運動、選挙活動またはこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為。
⑥ 当社が許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為。
⑦ 上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反し、またはそのおそれのある行為。
⑧ 本サービス提供上の妨害となる行為。
⑨ 当社の信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。

(17) 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料等を支払わない場合、その他本利用規約に違反した場合は、何ら通知または催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、データファイルを削除し、または本利用契約を解除することができます。

(18) 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
① 本サービスで使用する設備の保守点検または修理を行う場合。
② 火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③ その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。

(19) 当社は、本サービスおよび本利用規約を予告なく改定、追加、変更または廃止することができるものとします。

(20) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利または義務も第三者に移転もしくは譲渡し、または自己もしくは第三者のために担保に供することはできません。

(21) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害はこの限りではありません。

(22) 本サービスまたは本利用契約に関してお客さまとの間で疑義または争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」または「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以上—

逆転裁判蘇る逆転メイン 利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまが株式会社カプコン〈連絡先：06−6946−3722/E−mail：saibanDX_brew.support@capcom.co.jp〉（以下「弊社」といいます）が提供する『逆転裁判蘇る逆転メイン』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 端末に内蔵されている本アプリケーションは、一部を無料でプレイできるアプリケーションです。
（2） 完全版アプリを希望されるお客さまは、別途利用料（有料）が必要です。
（3） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（4） 本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
（6） 本アプリケーション利用料の支払い義務はいかなる場合でも免れません。また、弊社は理由の如何にかかわらず、すでに支払われた本アプリケーション利用料を一切返還しません。
（7） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（8） お客さまは本アプリケーションに関する弊社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（9） お客さまには本アプリケーション利用料について、KDDI株式会社（以下「KDDI」といいます）、もしくは沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー電話」といいます）が定める「契約約款」に基づきKDDIもしくは沖縄セルラー電話が弊社に代わって回収することを承諾していただきます。尚、お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。
（10）お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の定める支払期限を過ぎても本アプリケーション利用料を支払わない場合、弊社がKDDIもしくは沖縄セルラー電話からお客さまの氏名・住所・未払い情報等の開示を受けることを承諾するものとします。
（11）弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（12）弊社がKDDI又は沖縄セルラー電話に本アプリケーション利用料の回収の代行を委託した場合でも、本アプリケーション利用料に係る疑義又は争いについてはお客さまと弊社の間で解決し、お客さまはKDDI及び沖縄セルラー電話に対して何らの請求又は苦情の申し立てを行わないものとします。
（13）弊社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとし、当該改訂、追加、変更又は廃止を本アプリケーションもしくは本利用規約上に掲載した時点で、全てのお客さまが承諾したものとみなします。
（14）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（15）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、弊社は一切賠償の責任を負いません。
（16）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、弊社は一切の責任を負いません。
（17）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、弊社は一切の責任を負いません。
（18）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（19）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で争いが生じた場合には、東京又は大阪の地方裁判所若しくは簡易裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

—以上—

Gガイド番組表リモコン利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■使用許諾契約
お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『Gガイド番組表リモコン』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11） 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12） 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（13） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11） 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12） 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
（13） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZニュースフラッシュ利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースフラッシュ』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1）本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
（2）本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
（3）本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
（4）お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5）お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6）弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10）本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

au one カレンダー利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリケーション」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「当社」といいます）が提供する『au one カレンダー』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本端末」といいます）に、お客さまが登録するスケジュール情報、広告情報、天気情報等（以下、「本コンテンツ」といいます）を配信、表示します。お客さまが本アプリケーションを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1）本アプリケーションのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリケーションを利用して本コンテンツを更新する場合には、通信料がかかります。本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリケーションの利用に係る契約（以下「本アプリケーション利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本アプリケーション利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社の責に帰すべき事由により、お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社は、お客様が利用されている、EZ WINコース又はEZwebmultiコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

カメラでケンサク！ ERサーチ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『カメラでケンサク！ ERサーチ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、サービス品質の改善のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、本アプリケーションを再生したか否かに関する情報を個人が識別できないように統計処理したうえで取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（3） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（4） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

au Smart Sports Run&Walk 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157、info@au-run.jp〉（以下「当社」といいます）が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客さまがダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

モバイルSuica 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまが東日本旅客鉄道株式会社〈お問い合わせ先：048−645−7007〉（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。
（4）お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（7）当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

−以上−

ケータイdePCメール 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『ケータイdePCメール』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、本アプリケーション利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

−以上−

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。

An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.

米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria.

Openwave, Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc. の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright©2001-2008 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

microSDは、SDアソシエーションの商標です。

The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

本製品は、ワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright© 1996-2008 ACCESS CO., LTD.

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003-2008 ACCESS CO., LTD.

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003-2008 ACCESS CO., LTD.

本製品は、データ同期機能として株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright© 2004-2008 ACCESS CO., LTD.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

BREW® 及びBREW® に関連する商標は、QUALCOMM 社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307 5,056,109 5,101,501 5,109,390 5,228,054 5,267,261 5,267,262
5,337,338 5,414,796 5,416,797 5,490,165 5,504,773 5,506,865 5,511,073
5,535,239 5,544,196 5,568,483 5,600,754 5,657,420 5,659,569 5,710,784
5,778,338

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は米国Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
Microsoft®, Microsoft® PowerPoint® は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

「着うた®」、「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「ウォークマン」はソニー株式会社の登録商標です。

「ATRAC」はソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。
Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、Flash LiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

手ブレ補正機能には株式会社モルフォのPhotoSolid®を採用しております。

PhotoSolid®は株式会社モルフォの登録商標です。

Picsel、Picsel Powered、Picsel Viewer、Picsel File Viewer、Picsel Document Viewer、Picsel PDF ViewerまたPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標、または登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、及び／又は（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び／又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。

「ベールビュー」「VeilView」は、シャープ株式会社の商標です。

「スマートリンク」はシャープ株式会社の登録商標です。

IrSimple™およびIrSS™は、Infrared Data Association®の商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

Powered by JBlend™. Copyright 1997-2007 Aplix Corporation. All rights reserved.

JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

LCフォント／LCFONT及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Bluetoothは、その商標権者が所有しており、シャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

ケータイチェック機能にはCommon Public License（CPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。

・お使いのパソコンから→auホームページ→auオンラインマニュアル（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）→「W62SH」を選択→「その他」→「ケータイチェックメニュー機能CPLに関して」

Yahoo!は、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

Yahoo!BBは、ヤフー株式会社およびソフトバンクBB株式会社が提供するサービスです。

Gmailは、Google, Inc.の登録商標です。

OCNは、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

@niftyは、ニフティ株式会社の登録商標です。

BIGLOBEは、NECビッグローブ株式会社の登録商標です。

So-netは、ソネットエンタテインメント株式会社の登録商標です。

「Hot Pepper Pockets」は株式会社リクルートの登録商標です。

CP8 PATENT

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

【Original SSLeay License】

索引

数字

A

B

C

D

E

F

G

I

J

L

M

N

O

P

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

au by KDDI

W62SH

by SHARP

クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で[📖]▶[✥]で相手を選択
2 [発信]

■アドレス帳に登録するには

1 待受画面で[📖]を長押し
2 必要な項目を入力▶[アプリ]（登録）

1

Eメールを送信する

1 待受画面で[✉]▶「新規作成」▶[■]
送信メール作成画面が表示されます。
2 「[宛先アイコン]（宛先）」を選択▶[■]▶「直接入力」▶[■]▶宛先を入力▶[■]
3 「[Sub]（件名）」／「[本文アイコン]（本文）」を選択▶[■]▶件名／本文を入力▶[■]
4 [📖]（送信）

■データを添付するには

1 送信メール作成画面で「[添付アイコン]（添付）／ラッピング」を選択▶[■]
2 添付する項目を選択▶[■]▶データを選択／作成▶[■]

2

■受信メールを見るには

1 待受画面で[✉]▶「受信ボックス」▶[■]
2 フォルダを選択▶[■]
3 メールを選択▶[■]

3

Cメールを送信する

1 待受画面で[✉]を長押し▶「新規作成」▶[■]
2 「[宛先アイコン]（宛先）」を選択▶[■]▶「電話番号入力」▶[■]▶電話番号を入力▶[■]
3 「[本文アイコン]（本文）」を選択▶[■]▶本文を入力▶[■]
4 [📖]（送信）

■受信メールを見るには

1 待受画面で[✉]を長押し▶「受信ボックス」▶[■]
2 フォルダを選択▶[■]
3 メールを選択▶[■]

4

フォトを撮影する

1 待受画面で[●]を長押し
2 [アプリ]（サブメニュー）▶「フォトサイズ」▶[■]▶フォトサイズを選択▶[■]
3 [■]（撮影）▶[■]（保存）

ムービーを撮影する

1 待受画面で[●]を長押し▶[📖]
（📷➡🎥）
2 [アプリ]（サブメニュー）▶「録画モード」▶[■]▶録画モードを選択▶[■]
3 [■]（録画）
4 [■]（停止）または録画時間経過▶
[■]（保存）

5

カレンダーを表示する

1 待受画面で[■]▶「ツール」▶[■]▶「時計／カレンダー」▶[■]▶「カレンダー／スケジュール」▶[■]

スケジュールを登録する

1 待受画面で[■]▶「ツール」▶[■]▶「時計／カレンダー」▶[■]▶「カレンダー／スケジュール」▶[■]
2 [📖]（新規）▶「スケジュール」▶[■]
3 必要な項目を入力▶[アプリ]（登録）

6

マナーモードを設定する

1 待受画面で[クリア]を長押し

■マナーモードを解除するには

1 待受画面で[クリア]を長押し

7

キリトリ線

■テレビ（ワンセグ）を見る

1 待受画面で[TV]▶「OK」▶[■]
初めて起動したときは、テレビ（ワンセグ）を利用する際の初期設定を行う画面が表示されます。画面の指示に従って各設定を行うと、チャンネル設定の画面が表示されます。

■チャンネルを切り替えるには

1 [◀●▶]または[✉]／[EZ]、[●]、ダイヤルキー

■音量調節するには

1 [▲▼]または[◀◀]／[♪▶]

■音楽を聴く

1 待受画面で[■]▶「LISMO Player」▶[■]
2 「ミュージックライブラリ」▶[■]▶「全曲一覧」▶[■]▶楽曲を選択▶[■]

■基本的なキー操作

[■]：一時停止／再生
[▲▼]、[◀◀]、[♪▶]：音量調節
[◀●]：曲戻し（長押しで巻き戻し）
[●▶]：曲送り（長押しで早送り）
[📖]：プレイヤーと起動元の一覧画面を切り替え

■EZ FeliCaを使う

■EZ FeliCaメニューを表示する

1 待受画面で[■]▶「EZ FeliCa」▶[■]▶「アプリ一覧」▶[■]▶アプリを選択▶[■]

■FeliCaロックをかける

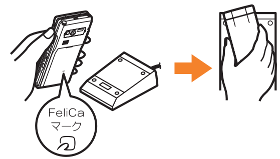
1 待受画面で[■][4][1][2]▶「ON」▶[■]▶ロックNo.を入力▶[■]▶「クイック解除」▶[■]▶「ON」▶[■]
2 クイック解除コードを入力▶[■]▶[アプリ]（保存）

■FeliCaロックを一時解除するには

1 待受画面で[●▶]を長押し
2 クイック解除コード／ロックNo.を入力▶[■]

■リーダー／ライターとやりとりする

1 W62SHのFeliCaマークをリーダー／ライターにかざす



■遠隔ロックを使う

■遠隔ロックの動作を設定する

1 待受画面で[■][4][1][4]▶ロックNo.を入力▶[■]
2 「有効番号リスト」▶[■]▶「新規登録」▶[■]▶「直接入力」▶[■]▶電話番号を入力▶[■]▶[アプリ]（完了）
3 「指定時間」▶[■]▶指定時間を入力▶[■]
4 「着信回数」▶[■]▶着信回数を入力▶[■]
5 「データ消去」▶[■]▶「消去する」／「消去しない」▶[■]
6 「本体ロック解除」▶[■]▶「有効」／「無効」▶[■]
7 [アプリ]（保存）

■登録した電話から遠隔ロックをかける

1 遠隔ロックで設定した動作条件でW62SHに電話をかける
指定した番号から指定時間内に指定回数着信があると遠隔ロックが起動し、遠隔ロックをかけた旨のガイダンスが流れます。

■安心ロックサービスで遠隔ロックをかける

■auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話からは】局番なし 113（無料）
【au以外の携帯電話、一般電話からは】
[フリーコール] 0077−7−113（無料）
（受付時間：24時間）
音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■auお客さまサポートで遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（http://cs.kddi.com/）にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。（紛失後のお申し込みでもご利用になれます。）

詳細機能およびその他機能について知りたい方はEZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
[EZ]▶「au one トップ」▶[■]▶「auお客さまサポート」▶[■]▶「調べる」▶[■]▶「オンラインマニュアル」▶[■]

キリトリ線

区点コード一覧

● 区点コード一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。

区点 1〜3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰

区点 1〜3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点 1〜3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					し					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					す					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					せ					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
332	全	禅	繕	膳	糎					
					そ					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					た					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					ち					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					つ					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					て					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					と					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					な					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					に					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					ぬ～の					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					は					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					ひ					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					ふ					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					へ					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					ほ					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					ま					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
					み					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
― む ―										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
― め ―										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
― も ―										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
― や ―										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
― ゆ ―										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
― よ ―										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
― ら ―										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
― り ―										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
― る〜れ ―										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
― ろ ―										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
― わ ―										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

■お詫びと訂正■

このたびは、W62SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書の記載内容に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに
以下訂正させていただきます。

取扱説明書

● 184ページのお知らせ

W62SHには、サービスダウンロードガジェットがインストールされておりませんので、下記の文言を削除いたします。

（削除）

- お買い上げいただいてすぐにau one ガジェットをご利用いただけるよう、サービスダウンロードガジェットコンテンツがデータフォルダにあらかじめインストールされています。
- 「メモリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M455〉」を行うとデータフォルダのガジェットコンテンツは削除されます。
  ※削除されたサービスダウンロードガジェットコンテンツは各ガジェットの提供元EZwebサイトから再取得可能です。各ガジェットの提供元EZwebサイトにはSH@ez（シャープ携帯専用サイト）からアクセスすることができます。ダウンロードには別途通信料がかかります。

● 271ページの表

ご利用可能時間について

（誤）

録音時間	最大約7時間10分（1回につき）※

▼

（正）

録音時間	最大2時間（1回につき）※

お問い合わせ先番号
auお客様センター

EZwebからは

アクセス方法

EZ ▶ au one トップ ▶
auお客さまサポート ▶
お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく
　変更することがあります。

総合・料金について

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111（通話料無料）
au電話からは
局番なしの157番（通話料無料）

紛失・盗難・故障・操作方法について

一般電話からは
フリーコール 0077-7-113（通話料無料）
au電話からは
局番なしの113番（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator,
after calling "157" on your au cellphone.

取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。本冊子は、その一環として製作されております。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

PRINTED WITH SOY INK™
この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
　　　　沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

2008年8月　第2版

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

TINSJA407AFZA
08H 58.6 DS TK 404③